

平成 16 年度

# 江戸川区民世論調査

< 第 26 回 >

江戸川区

平成16年度  
江戸川区民世論調査<sup>^</sup>第26回<sup>v</sup>

江戸川区

# ～ 目 次 ～

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 調査の概要-----                       | 3  |
| 結果のあらまし-----                     | 11 |
| 結果と分析-----                       | 21 |
| 1．定住性について-----                   | 21 |
| (1) 居住年数-----                    | 21 |
| (2) まちづくりの状況-----                | 23 |
| (3) 永住意向-----                    | 32 |
| 2．健康管理について-----                  | 36 |
| (1) 運動頻度やスポーツの頻度-----            | 36 |
| (1-1) スポーツをしていない理由-----          | 39 |
| (2) かかりつけ歯科医院に行く目的-----          | 42 |
| (3) かかりつけ歯科医院に期待すること-----        | 44 |
| 3．介護保険について-----                  | 46 |
| (1) 介護保険制度の認知-----               | 46 |
| (2) 介護保険による安心感の変化-----           | 49 |
| 4．環境づくりについて-----                 | 53 |
| (1) 水辺やその周辺の利用方法-----            | 53 |
| (2) 水辺やその周辺を利用してもらうために必要なこと----- | 56 |
| (3) 資源とごみの分別状況-----              | 59 |
| (4) ごみ減量の数値目標の認知-----            | 62 |
| (5) ごみの減量やリサイクルのために行っていること-----  | 65 |
| 5．安心して暮らせるまちづくりについて-----         | 68 |
| (1) 自分や家族を犯罪から守るために行っていること-----  | 68 |
| (2) 犯罪を防止する地域の取り組み-----          | 72 |
| (3) バリアフリーの整備状況-----             | 75 |
| 6．区内の産業について-----                 | 78 |
| (1) 商店街の活性化対策-----               | 78 |

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 7．子育てについて-----                 | 81  |
| (1) 子ども家庭支援センターの認知-----        | 81  |
| (2) 子ども家庭支援センターに期待する事業-----    | 83  |
| (3) 子育てひろばやすくすくスクールの認知-----    | 87  |
| (4) 協力できる子育て支援事業-----          | 89  |
| 8．学校教育について-----                | 93  |
| (1) 学校教育についての評価-----           | 93  |
| (2) 学校教育で重要なこと-----            | 97  |
| (3) 学校教育で身に付けるべき学力-----        | 100 |
| 9．地域活動・ボランティアについて-----         | 102 |
| (1) 参加したいと思う地域活動・ボランティア活動----- | 102 |
| 10．区の行政サービスについて-----           | 106 |
| (1) 職員の対応の印象-----              | 106 |
| (2) 改善してほしい区役所の窓口サービス-----     | 107 |
| (3) 区の情報の入手手段-----             | 111 |
| (4) 今後充実して欲しい情報-----           | 115 |
| (5) 広報えどがわの精読度-----            | 119 |
| (5-1) 広報紙の記事のわかりやすさ-----       | 122 |
| (6) 区のホームページに望む情報-----         | 126 |
| 11．情報化について-----                | 130 |
| (1) インターネットの利用状況-----          | 130 |
| (1-1) 利用している場所と機器-----         | 133 |
| (1-2) インターネットの利用目的-----        | 137 |
| (1-3) 利用していない理由-----           | 140 |
| (2) 電子申請の利用意向-----             | 142 |
| (2-1) 電子申請で望む手続き-----          | 145 |
| (2-2) 利用したいとは思わない理由-----       | 148 |
| 12．区政への要望について-----             | 151 |
| (1) 施設への要望-----                | 151 |
| (2) 今後推進してほしい施策-----           | 157 |
| (3) 区政に望むこと(自由意見)-----         | 162 |
| 集計表-----                       | 195 |
| 調査票-----                       | 267 |

# 調査の概要

# 調査の概要

## 1. 目的

区政に関する区民の意識や意向及び区民の生活意識などを把握し、その結果を予算編成及び今後の区の施策を企画立案するための基礎資料として活用する。

## 2. 対象

満 18 歳以上の区民 2,000 人

対象者は、住民基本台帳より無作為に抽出

## 3. 期間

平成 16 年 6 月 11 日（金）～ 6 月 20 日（日）＜10 日間＞

## 4. 内容

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| (1) 定住性について           | (7) 子育てについて         |
| (2) 健康管理について          | (8) 学校教育について        |
| (3) 介護保険について          | (9) 地域活動・ボランティアについて |
| (4) 環境づくりについて         | (10) 区の行政サービスについて   |
| (5) 安心して暮らせるまちづくりについて | (11) 情報化について        |
| (6) 区内の産業について         | (12) 区政への要望について     |

## 5. 調査方法

調査票を対象者に郵送し、本人記入方式。

回収は、郵送回収と訪問回収（国民健康保険料徴収嘱託員へ委託）の併用。

### 【回収結果】

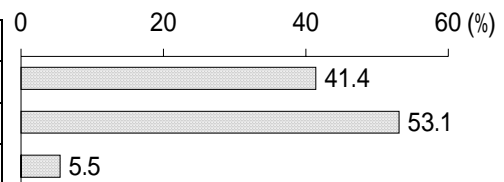
- ・ 標本数 2,000 件
- ・ 有効回収数 1,490 件                      有効回収率 74.5%
- ・ 地区別回収数                              (人口は、平成 16 年 4 月 1 日現在)

| 地 区 | 対象人口(人) | 配布数(人) | 回収数(人) | 回収率(%) |
|-----|---------|--------|--------|--------|
| 小松川 | 54,147  | 166    | 116    | 69.9   |
| 中 央 | 131,314 | 405    | 271    | 66.9   |
| ・ 西 | 234,952 | 715    | 463    | 64.8   |
| 小 岩 | 95,875  | 298    | 203    | 68.1   |
| 東 部 | 86,657  | 266    | 221    | 83.1   |
| 鹿 骨 | 50,798  | 150    | 111    | 74.0   |
| N A | -       | -      | 105    | -      |
| 計   | 653,743 | 2,000  | 1,490  | 74.5   |

## 6. 回答者の属性

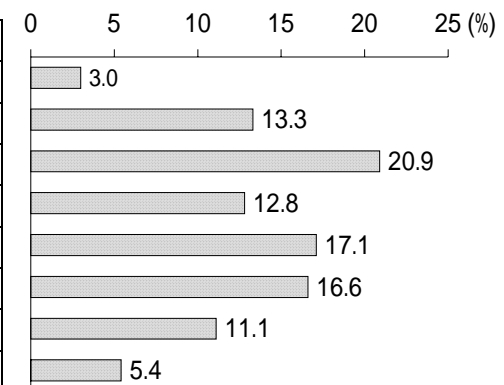
### (1) F1 性別

|       | 基数   | 構成比   |
|-------|------|-------|
| 1 男性  | 617  | 41.4% |
| 2 女性  | 791  | 53.1  |
| (無回答) | 82   | 5.5   |
| 全体    | 1490 | 100.0 |



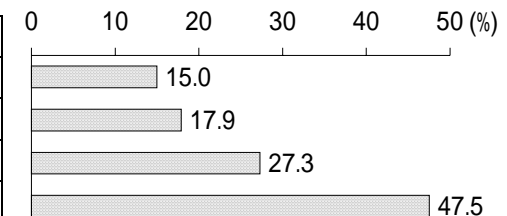
### (2) F2 年齢

|           | 基数   | 構成比   |
|-----------|------|-------|
| 1 18歳～19歳 | 44   | 3.0%  |
| 2 20歳～29歳 | 198  | 13.3  |
| 3 30歳～39歳 | 311  | 20.9  |
| 4 40歳～49歳 | 190  | 12.8  |
| 5 50歳～59歳 | 255  | 17.1  |
| 6 60歳～69歳 | 247  | 16.6  |
| 7 70歳以上   | 165  | 11.1  |
| (無回答)     | 80   | 5.4   |
| 全体        | 1490 | 100.0 |



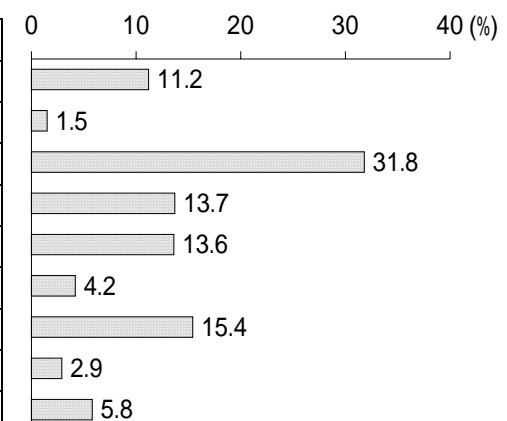
### (3) F3 同居者

|               | 基数   | 構成比   |
|---------------|------|-------|
| 1 小学校入学前のお子さん | 195  | 15.0% |
| 2 小・中学校       | 233  | 17.9  |
| 3 65歳以上の方     | 356  | 27.3  |
| (無回答)         | 618  | 47.5  |
| 全体            | 1302 | 100.0 |



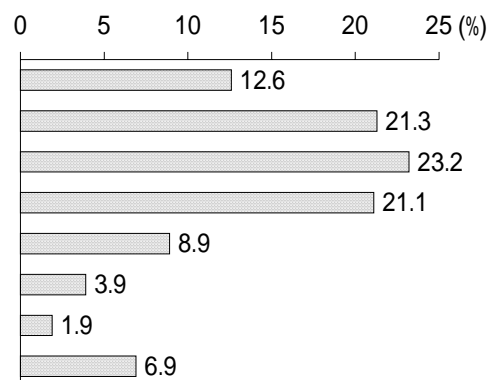
### (4) F4 職業

|               | 基数   | 構成比   |
|---------------|------|-------|
| 1 自営業者        | 167  | 11.2% |
| 2 家族従業(家事手伝い) | 23   | 1.5   |
| 3 勤め(全日)      | 474  | 31.8  |
| 4 勤め(パートタイム)  | 204  | 13.7  |
| 5 家事専業        | 202  | 13.6  |
| 6 学生          | 62   | 4.2   |
| 7 無職          | 229  | 15.4  |
| 7 その他         | 43   | 2.9   |
| (無回答)         | 86   | 5.8   |
| 全体            | 1490 | 100.0 |



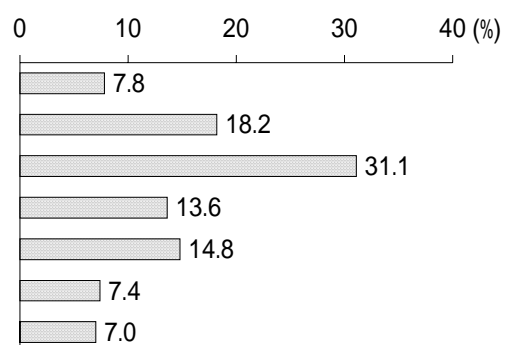
( 5 ) F 5 同居家族数

|         | 基数   | 構成比   |
|---------|------|-------|
| 1 1人    | 188  | 12.6% |
| 2 2人    | 318  | 21.3  |
| 3 3人    | 346  | 23.2  |
| 4 4人    | 315  | 21.1  |
| 5 5人    | 133  | 8.9   |
| 6 6人    | 58   | 3.9   |
| 7 7人以上  | 29   | 1.9   |
| ( 無回答 ) | 103  | 6.9   |
| 全 体     | 1490 | 100.0 |



( 6 ) F 6 居住地区

|         | 基数   | 構成比   |
|---------|------|-------|
| 1 小松川地区 | 116  | 7.8%  |
| 2 中央地区  | 271  | 18.2  |
| 3 ・西地区  | 463  | 31.1  |
| 4 小岩地区  | 203  | 13.6  |
| 5 東部地区  | 221  | 14.8  |
| 6 鹿骨地区  | 111  | 7.4   |
| ( 無回答 ) | 105  | 7.0   |
| 全 体     | 1490 | 100.0 |





## 7. 報告書の見方

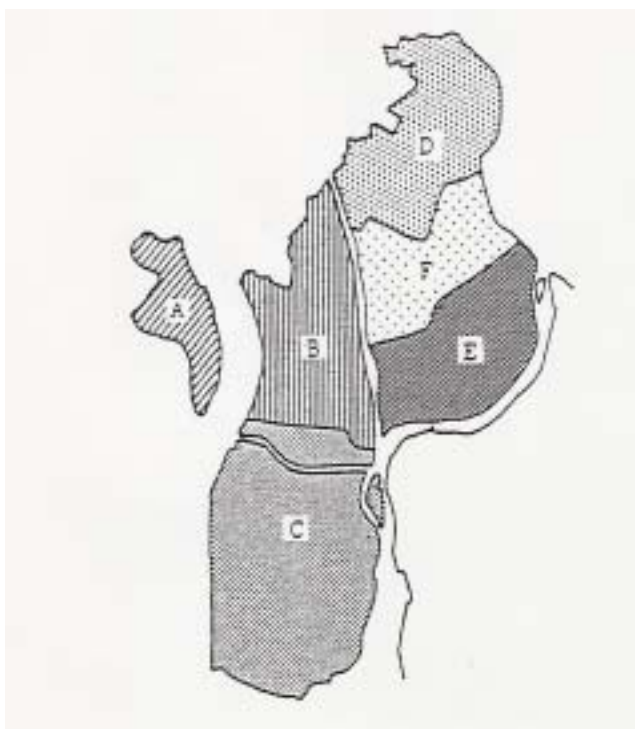
### この報告書における表・グラフの見方

- 図表の中のnとは回答者総数（または該当質問の該当者数）を表している。
- 比率はnを100%とした百分比で算出し、小数点以下第2位を四捨五入した。そのために、百分比の合計が100%に満たない、または上回ることがある。
- 1人の回答者が複数回答で行なう設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- 図表中0は四捨五入の結果を示し、-は回答者が皆無であることを示す。
- 本文や図表中の選択肢表記では、場合によっては語句を短縮・省略化している。
- 分析軸では、その特徴をより明確に出せるように「その他」「無回答」は掲載していない。
- nが小さくなるほどデータの精度が保証しがたくなるので、nが30未満の場合は注意を要する。したがって、nが30を下回る場合、原則的に数値をあげた具体的なコメントは行わない。
- 地区は、管轄ごとに以下のように分類した。

#### 〔管轄別区域表〕

| 管 轄 名               | 管 轄 内 町 丁 名   |
|---------------------|---|
| 小松川事務所<br>(小松川地区)   | 小松川1～4丁目、平井1～7丁目  |
| 区 民 課<br>(中央地区)     | 中央1～4丁目、松島1～4丁目、松江1～7丁目、東小松川1～4丁目、西小松川町、一之江1～7丁目、西一之江1～4丁目、大杉1～5丁目、松本1～2丁目、上一色1～3丁目、本一色1～3丁目、興宮町、西瑞江4丁目1～2・10～27、江戸川4丁目15～25、春江町4丁目 |
| ・ 西 事 務 所<br>(・西地区) | 船堀1～7丁目、東・西1～9丁目、西・西1～8丁目、南・西1～7丁目、北・西1～5丁目、中・西1～8丁目、清新町1～2丁目、臨海町1～6丁目、一之江町、二之江町、春江町5丁目、西瑞江5丁目、堀江町、江戸川5～6丁目、宇喜田町                    |
| 小 岩 事 務 所<br>(小岩地区) | 東小岩1～6丁目、西小岩1～5丁目、南小岩1～8丁目、北小岩1～8丁目   |
| 東 部 事 務 所<br>(東部地区) | 江戸川1～3丁目、江戸川4丁目1～14、下鎌田町、下篠崎町、篠崎町3～6丁目、東篠崎1～2丁目、東篠崎町、南篠崎町1～5丁目、瑞江1～2丁目、西瑞江1～3丁目、西瑞江4丁目5～9、東瑞江1～2丁目、春江町2～3丁目、谷河内2丁目                  |
| 鹿 骨 事 務 所<br>(鹿骨地区) | 篠崎町1～2丁目、篠崎町7～8丁目、西篠崎1～2丁目、北篠崎1～2丁目、上篠崎1～4丁目、新堀1～2丁目、春江町1丁目、谷河内1丁目、鹿骨1～6丁目、鹿骨町、東松本1～2丁目   |

〔地区別区分図〕



- A 小松川地区（小松川事務所管内）
- B 中央地区（区民課管内）
- C ・西地区（・西事務所管内）
- D 小岩地区（小岩事務所管内）
- E 東部地区（東部事務所管内）
- F 鹿骨地区（鹿骨事務所管内）

標本誤差は次式で得られ、 比率算出の基数（n）、 回答の比率（P）によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = 2 \sqrt{P(1 - P) / n}$$

P = 回答比率（%）

n = 回答者数

今回の調査結果の標本誤差は下記のようになる。

| 回答率（p）<br>回答者数（n） | 90%または<br>10%程度 | 80%または<br>20%程度 | 70%または<br>30%程度 | 60%または<br>40%程度 | 50%程度   |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------|
| 1,490             | ± 1.55          | ± 2.07          | ± 2.37          | ± 2.54          | ± 2.59  |
| 1,000             | ± 1.90          | ± 2.53          | ± 2.90          | ± 3.10          | ± 3.16  |
| 500               | ± 2.68          | ± 3.58          | ± 4.10          | ± 4.38          | ± 4.47  |
| 300               | ± 3.46          | ± 4.62          | ± 5.29          | ± 5.66          | ± 5.77  |
| 100               | ± 6.00          | ± 8.00          | ± 9.17          | ± 9.80          | ± 10.00 |

注 / この表の見方

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあるが、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答数が1,490であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.54%以内（57.46～62.54%）である」とみることができる。

結果のあらし

# 結果のあらまし

## 【定住性について】

江戸川区への居住年数は、21年以上住んでいる 長期居住者 が最も多く、過半数を占めている。

まちづくりの状況について、江戸川区は「親水公園や緑道などが整備され、水と緑に親しめるまち」であると思う人が最も多く、その割合は8割を超えている。

今後も江戸川区に住み続けたいか尋ねたところ、 住み続けたい と答えた人が74.7%と大多数を占めており、多くの人々が永住を希望していると言える。

平成15年に実施された「都民生活に関する世論調査」の地域定住意向の調査結果と比較すると、東京都全体で「住みたい」が70.4%、区部でも71.3%であり、江戸川区の永住意向の方が高い結果となっている。

## 【健康管理について】

健康のために運動やスポーツを行う頻度については、4割の人は定期的に運動やスポーツをしているものの、「ほとんどしていない」人が過半数を占めている。

性・年齢別で見ると、男女ともに「ほとんどしていない」人の比率が30歳代で高くなっている。

運動やスポーツをほとんどしていない人にその理由を尋ねたところ、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」の比率が圧倒的に高く、過半数の人が回答している。

また、年齢別で見ると、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」は30歳代で7割と最も高くなっている。

かかりつけ歯科医院に行く目的については、「むし歯や歯周病の治療」が7割と突出している。

かかりつけ歯科医院に期待することを尋ねたところ、「気軽に相談できる」（53.2%）と「自分の歯・口および身体のことを理解してくれている」（48.8%）の比率が高くなっている。

性・年齢別で見ると、「気軽に相談できる」では女性の30歳代と40歳代が高く、7割近い人が回答している。

## 【介護保険について】

介護保険制度の認知については、介護保険制度を 知っている 人の比率が 85.0%と大多数を占めるものの、大半は制度の内容までは把握していない。

性・年齢別で見ると、男女ともに若年層で介護保険制度の内容の周知度が他の年代に比べ低いものの、制度があることを 知っている 人の割合は7割に達している。制度の認知度及びその内容の周知度は、年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。

介護保険による安心感の変化では、「変わらない」が 32.7%と最も多く、「わからない」と答えた人の比率も 30.5%であった。ただし、3割近く人は安心感が 増えた と答えている。

性・年齢別で見ると、 増えた と感じた人の割合は男女ともに年配層で高く、とりわけ 70 歳代ではいずれも半数を占めている。

介護保険制度の認知の回答別で違いをみると、介護保険による安心感は介護保険制度の認知度が高くなるほど漸増する傾向にある。

## 【環境づくりについて】

江戸川や荒川などの水辺やその周辺の利用方法について、最も高率だったのは「散歩」(41.9%)であったが、34.7%の人は「利用しない」と答えている。

水辺やその周辺を利用してもらうために必要なことを尋ねたところ、「水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備」が 62.1%と最も高く、次いで「豊かな自然環境の保護」が 48.9%となっている。

資源とごみの分別状況については、「きちんと分けて出している」人が 74.2%と大多数を占め、「できるだけ分けるようにしている」人も 21.0%となっており、分別に対する意識が高いと言える。

性・年齢別で見ると、「きちんと分けて出している」人の比率は、男女ともに年齢が上がるほど高くなる傾向にあるが、「できるだけ分けるようにしている」も合わせると、若年層も含めて各年代で分別に対する意識の高さが見られる。

区で設定しているごみ減量の目標数値の認知については、「知っている」(30.8%)人よりも「知らない」(65.9%)人の方が圧倒的に多い。

性・年齢別で見ると、「知らない」は男女ともに年齢が低いほど高率で、特に男性の 20 歳代では 92.8%となっている。

ごみの減量やリサイクルのために行っていることを尋ねたところ、「生ごみは水切りをして出している」(56.3%)の比率が最も高く、次いで「資源は地域の集団回収に出している」が48.5%、「詰め替え製品や量り売りを利用している」が46.0%となっている。

性・年齢別でみると、「生ごみは水切りをして出している」と「資源は地域の集団回収に出している」では男女ともに年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。

## 【安心して暮らせるまちづくりについて】

自分や家族を犯罪から守るために行っていることについて、最も比率が高いのは「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」で、66.0%の人が行っていた。

性別でみると、「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」は女性の方が男性よりも圧倒的に高く、その差は約27ポイントある。

居住地区別でみると、「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」は“小岩地区”と“東部地区”で比較的高く、その割合は7割に達している。

犯罪を防止する地域の取り組みについて尋ねたところ、「住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化」が59.8%と最も高く、次いで「住民による地域ぐるみの防犯活動」が47.7%となっている。

居住地区別でみると、「住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化」は“中央地区”で比較的高くなっている。

バリアフリーの整備状況については、整備されているとの意見が多かったのは、〔最寄り駅のトイレやエレベーター設置〕と〔区施設のトイレやエレベーター設置〕で、ともに6割を超える人が回答している。一方、〔歩道の段差解消〕と〔最寄りバス停の屋根やベンチ設置〕では、他に比べて整備されていないの比率がやや高い。

## 【区内の産業について】

商店街の活性化対策について尋ねたところ、上位2項目は「魅力ある店舗づくり」(44.4%)と「駐輪場・駐車場対策」(43.9%)であった。

性・年齢別でみると、「魅力ある店舗づくり」は女性の若年層で比率が高くなっている。

## 【子育てについて】

子ども家庭支援センターの認知については、「知っている」(13.0%)人よりも「知らない」(82.1%)人の方が圧倒的に多くなっている。ただし、半数の人は「知らないが、関心はある」と答えており、子ども家庭支援センターへの関心度は必ずしも低いとは言えない。

子ども家庭支援センターに期待する事業を尋ねたところ、「子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス」の比率が圧倒的に高く、半数の人が回答している。

性別でみると、「子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス」は女性の方が男性よりも比率が高く、また性・年齢別では、女性の30歳代と40歳代で比較的高く、6割を超える人があげている。

子育てひろばやすくすくスクールの認知については、「両方とも知らない」人が66.8%と多数を占めている。

協力できる子育て支援事業について尋ねたところ、4人に1人は「子どもたちが楽しく遊べるよう見守りをする」と答えている。

また、性・年齢別でみると、「子育てをしている親への手助けや声かけをする」が女性の40歳代と50歳代で比較的高く、ともに3割の人が回答している。

## 【学校教育について】

学校教育で特に重要と思うものについては、「他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実」(75.8%)と「社会生活のルール等を守る規範意識の向上」(67.6%)の比率が高くなっている。

性・年齢別でみると、「他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実」は女性の20歳代、30歳代、40歳代で比較的高く、特に女性の40歳代では9割近くの人が回答している。

学校教育で身に付けるべき学力について尋ねたところ、「学ぼうとする意欲やものごとを考えたりする力、表現する力」の比率が最も高く、8割を超える人が答えている。

性・年齢別でみると、「学ぼうとする意欲やものごとを考えたりする力、表現する力」では女性の20歳代、30歳代、40歳代で比較的高く、いずれも9割を超える人が答えている。

## 【地域活動・ボランティアについて】

参加したいと思う地域活動・ボランティア活動については、23.5%の人が「環境・自然・緑などを守り育てる活動」と回答している。

性・年齢別でみると、「環境・自然・緑などを守り育てる活動」は男性の60歳代で高く、全体より約15ポイント上回っている。

## 【区の行政サービスについて】

職員の対応の印象については、いずれの項目も「普通」が最も多いものの、すべての項目で「良い」と答えた人の方が「悪い」と答えた人よりも多くなっている。また、「良い」の比率が他に比べて高いのは「明るい対応」や「言葉づかい」、「身だしなみ」となっている。

改善してほしい区役所の窓口サービスについて尋ねたところ、「待ち時間を短くする」が33.0%と最も高くなっている。

性・年齢別でみると、「待ち時間を短くする」は女性の若年層で比率が高くなっている。

区の情報の入手手段は、「区の広報紙（広報えどがわ）」の比率が圧倒的に高く、74.4%の人が回答している。

性・年齢別でみると、「区の広報紙」は男女ともに40歳代で比較的高くなっている。

今後充実して欲しい情報について尋ねたところ、現在の入手手段で一番多かった「区の広報紙（広報えどがわ）」の比率が最も高く、65.8%の人が答えている。

職業別でみると、「区の広報紙」は“勤め（パートタイム）”と“家事専業”で比率が高くなっている。

広報えどがわの精読度については、3人に1人は「大体全部読んでいる」と答えており、広報えどがわをある程度読んでいる人は8割と大多数を占めている。

性・年齢別でみると、読んでいる人の割合は、男女ともに40歳以上で比較的高く、また精読度については、年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。

広報えどがわを読んでいる人に記事（文章）のわかりやすさを尋ねたところ、わかりやすいと感じている人が64.8%と多数を占めている。

広報えどがわの精読度別で違いをみると、わかりやすいと感じている人の比率は、精読度が高くなるにしたがって増加する傾向にある。

区のホームページに望む情報では、「医療・保健に関すること」が45.6%と最も高く、次いで「各種申請など、手続きの案内に関すること」が35.3%となっている。

性・年齢別でみると、「医療・保健に関すること」は、男性では60歳以上、女性では40歳代で高くなっている。



## 【情報化について】

インターネットの利用状況については、「利用している」人が過半数を占めている。

性・年齢別でみると、「利用している」人の比率は若年層で高く、年齢が上がるにしたがって低くなる傾向にある。

職業別でみると、「利用している」人の比率は“学生”と“勤め(全日)”で目立って高く、特に“学生”では83.9%を占めている。

インターネットを利用している人にその場所について尋ねたところ、圧倒的に「自宅」の比率が高く、85.7%の人が回答している。また、利用している機器については、「パソコン」が83.7%と最も高く、次いで「携帯電話・PHS」が68.4%となっている。

インターネットを利用している人にその目的を尋ねたところ、「ホームページでの情報収集」が80.5%と最も高く、次いで「Eメール(電子メール)」が71.0%となっている。

年齢別でみると、「ホームページでの情報収集」と「Eメール」は若年層で高く、年齢が上がるにしたがって低下する傾向が見られる。

職業別でみると、「ホームページでの情報収集」は“学生”で比率が高く、94.2%の人が回答している。

インターネットを利用していない人にその理由を尋ねたところ、「インターネットを利用できる情報機器を持っていないから」が最も高く、4割の人が回答している。

電子申請の利用意向については、「利用したいと思う」(43.2%)人の方が「利用したいとは思わない」(23.1%)人よりも多くなっている。

性・年齢別でみると、「利用したいと思う」人の比率は若年層で高く、「利用したいとは思わない」人では加齢とともに漸増する傾向が見られる。

電子申請を利用したい人に希望する手続きについて尋ねたところ、「各種証明書の交付申請手続き」が圧倒的に高く、8割の人が回答している。

職業別でみると、「各種証明書の交付申請手続き」は“家事専業”と“勤め(全日)”で比較的高くなっている。

電子申請を利用したいとは思わないと答えた人にその理由を尋ねたところ、「個人情報の漏えいなどが不安であるから」が37.5%と最も多く、次いで「必要性を感じないから」が22.4%となっている。

年齢別でみると、「個人情報の漏えいなどが不安であるから」は若年層で比率が高く、年齢が上がるにしたがって低下している。

## 【区政への要望について】

施設への要望について、最も多かったのが「スポーツ施設」で、その比率は27.3%となっている。居住地区別で見ると、「スポーツ施設」は“・西地区”で35.8%と他の地区に比べて高くなっている。小分類別で見ると、「図書館・移動図書館」(45件)、「駐輪場」(43件)、「スポーツ施設」(40件)の3つが特に多くあげられている。

今後推進してほしい施策については、「防犯などの安全・安心まちづくり」が51.3%と最も高く、次いで「高齢者対策」が31.9%となっている。

居住地区別で見ると、「防犯などの安全・安心まちづくり」は居住地区別でも各地区で1位にあげられ、特に“小松川地区”が他の地区に比べて高くなっている。

## 結果と分析

# 結果と分析

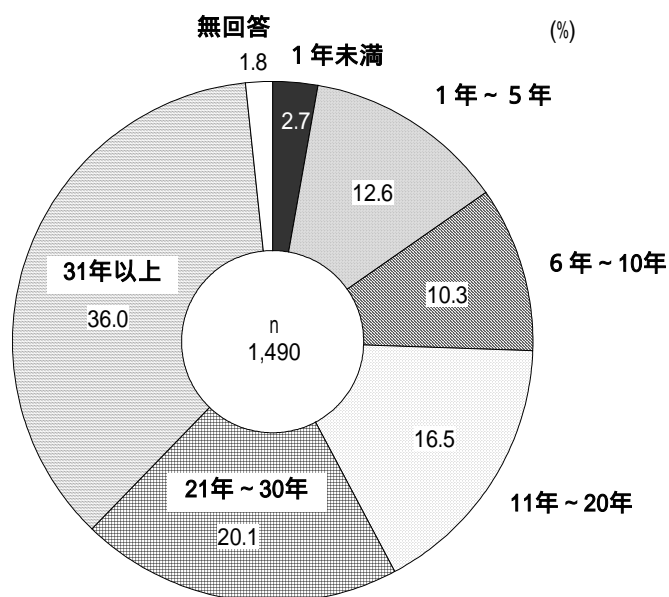
## 1. 定住性について

### (1) 居住年数

長期居住者 が過半数を占める

問1 あなたは、江戸川区に住んで何年になりますか。( は1つだけ)

<図表1-1> 居住年数



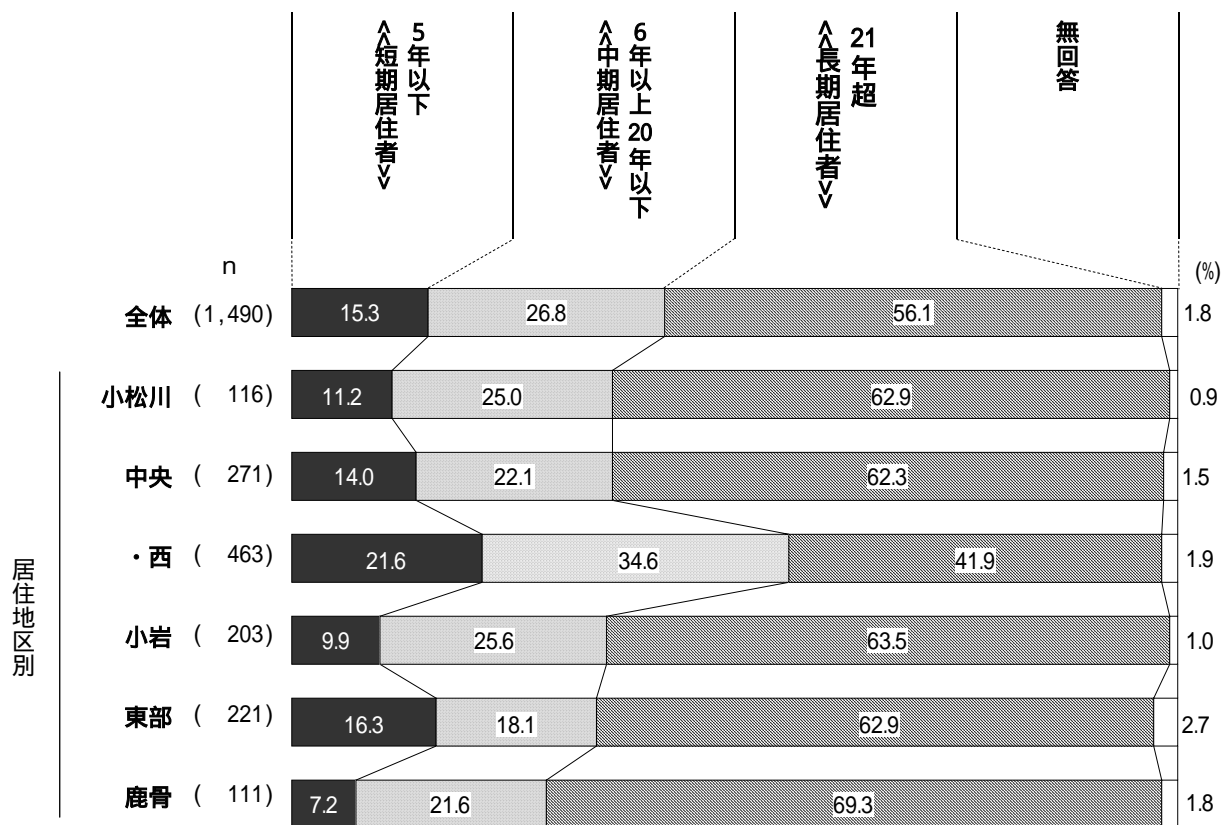
(注) 短期居住者 = 「1年未満」 + 「1年～5年」  
中期居住者 = 「6年～10年」 + 「11年～20年」  
長期居住者 = 「21年～30年」 + 「31年以上」

江戸川区への居住年数では、「1年未満」(2.7%)と「1年～5年」(12.6%)を合わせた短期居住者が15.3%、「6年～10年」(10.3%)と「11年～20年」(16.5%)の中期居住者が26.8%となっている。最も比率が高いのは、「21年～30年」(20.1%)と「31年以上」(36.0%)を合わせた長期居住者で、56.1%と過半数を占めている。(図表1-1)

【居住地区別】

居住地区別でみると、“・西地区”では 短期居住者 と 中期居住者 の割合が他の地区に比べて高く、一方 長期居住者 では全体より約 14 ポイント下回っている。 長期居住者 の割合が最も高いのは“鹿骨地区”で、7割近くを占めている。(図表1 - 2)

<図表1 - 2> 居住年数 / 居住地区別

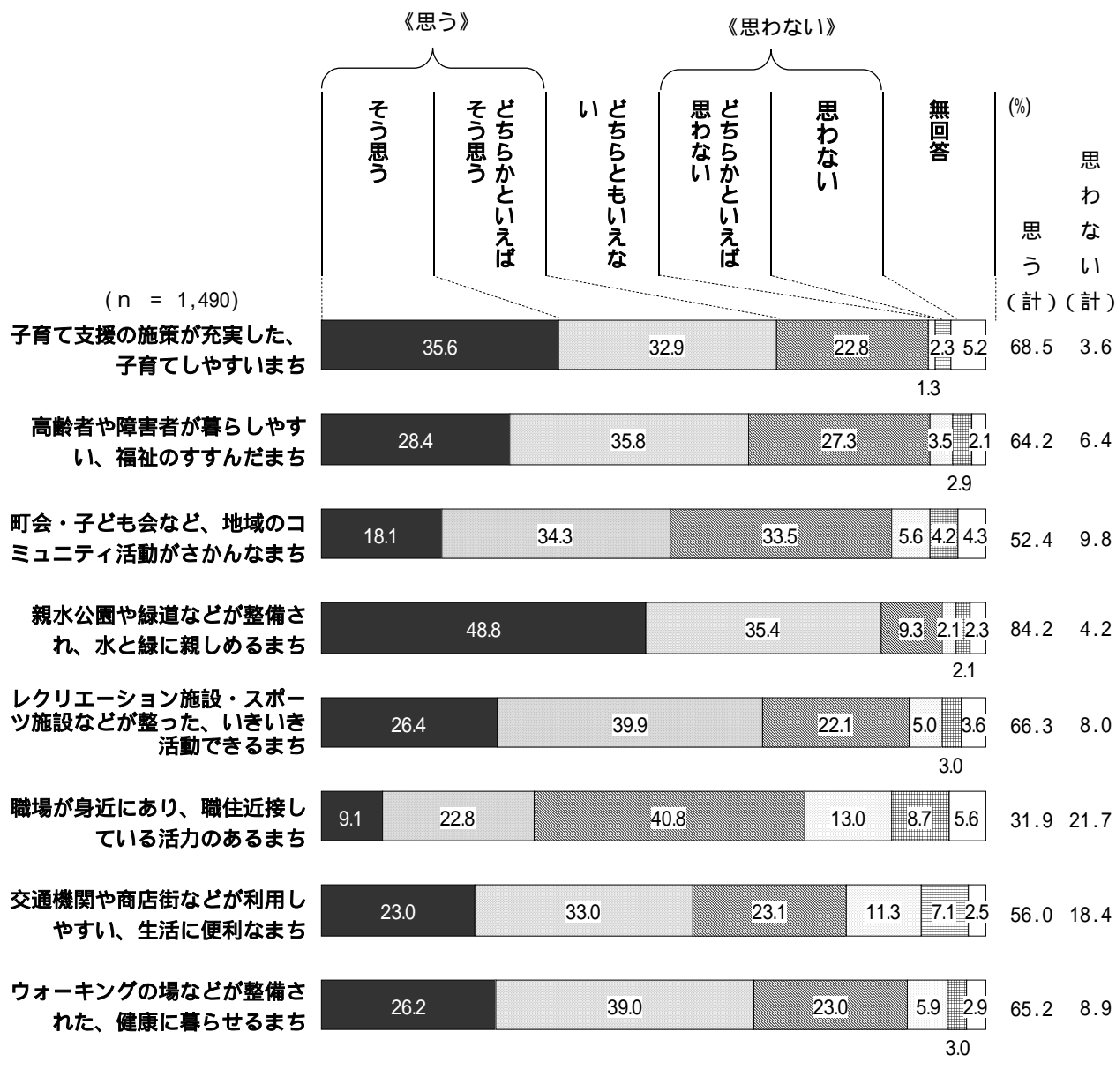


## (2) まちづくりの状況

江戸川区については「水と緑に親しめるまち」とのイメージが強い

問2 あなたは、ア～クの項目について江戸川区の状況をどのように思いますか。  
(それぞれは1つずつ)

<図表1-3> まちづくりの状況



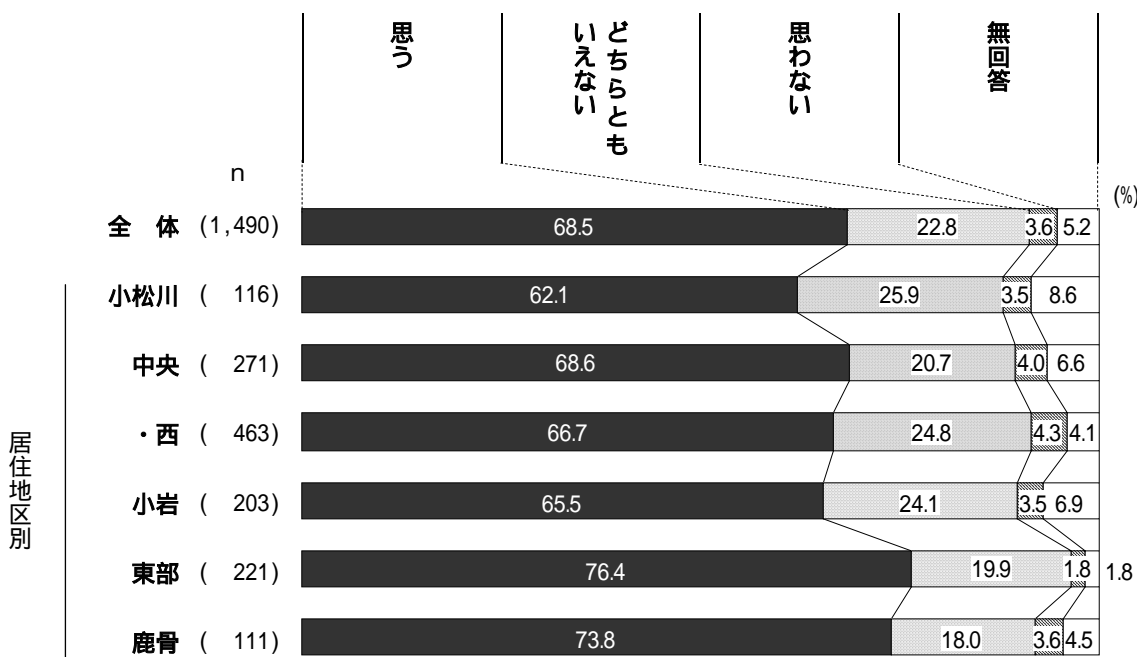
江戸川区のまちづくりの状況について尋ねたところ、**思う** が最も多いのは、「親水公園や緑道などが整備され、水と緑に親しめるまち」(84.2%)でその割合は8割を超える。以下「子育て支援の施策が充実した、子育てしやすいまち」(68.5%)、「レクリエーション施設・スポーツ施設などが整った、いきいき活動できるまち」(66.3%)、「ウォーキングの場などが整備された、健康に暮らせるまち」(65.2%)、「高齢者や障害者が暮らしやすい、福祉のすすんだまち」(64.2%)の順に多く、いずれも**思う** が大勢を占めている。一方、「職場が身近にあり、職住近接している活力のあるまち」では唯一**思う** が5割を下回り、4割の人は「どちらともいえない」と回答している。(図表1-3)

これより、結果をより比較しやすくするため、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」は**思う** に、「思わない」と「どちらかといえば思わない」は**思わない** にまとめて掲載する。

【子育て支援の施策が充実した、子育てしやすいまち/居住地区別】

子育てしやすいまちと**思う** 人の割合が高いのは、“東部地区”と“鹿骨地区”で、ともに7割を超えている。(図表1-4)

<図表1-4> 子育て支援の施策が充実した、子育てしやすいまち/居住地区別



【参考】全体：35.6(そう思う) + 32.9(どちらかといえばそう思う) = 68.5(思う)

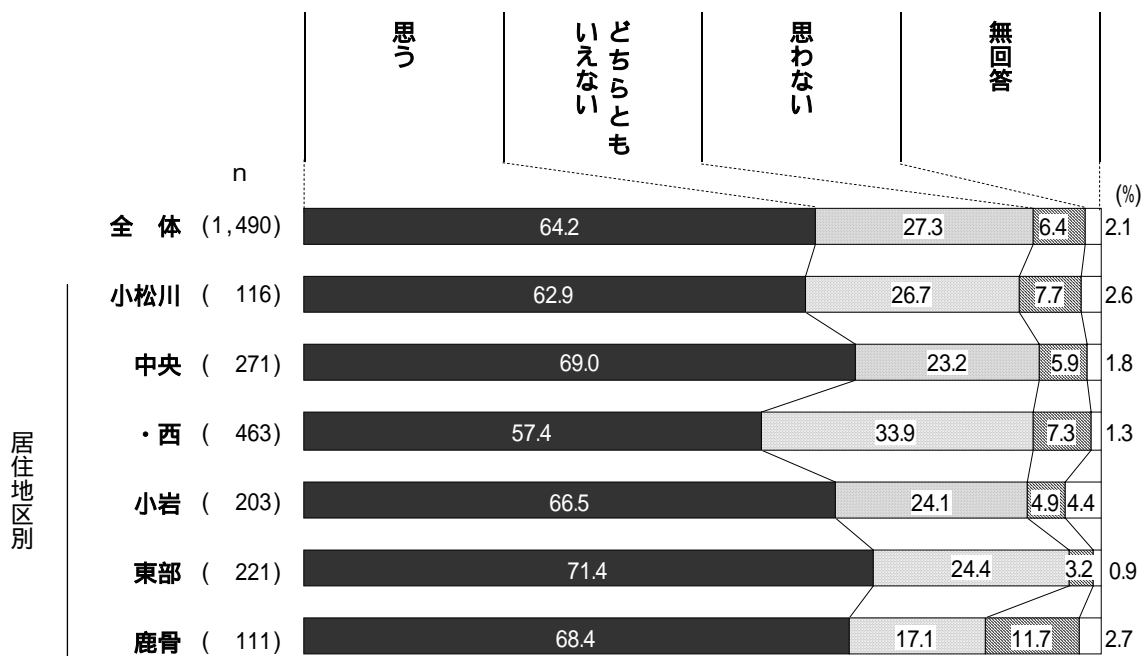
小松川地区：31.9 + 30.2 = 62.1 中央地区：35.8 + 32.8 = 68.6 ・西地区：36.5 + 30.2 = 66.7

小岩地区：26.1 + 39.4 = 65.5 東部地区：40.7 + 35.7 = 76.4 鹿骨地区：40.5 + 33.3 = 73.8

【高齢者や障害者が暮らしやすい、福祉のすすんだまち / 居住地区別】

福祉のすすんだまちと 思う 人の割合は、“ 東部地区 ” と “ 中央地区 ” で高く、特に “ 東部地区 ” ではその割合が7割を超える。( 図表 1 - 5 )

< 図表 1 - 5 > 高齢者や障害者が暮らしやすい、福祉のすすんだまち / 居住地区別



【参考】全体：28.4（そう思う）+ 35.8（どちらかといえばそう思う）= 64.2（思う）

小松川地区：26.7+36.2=62.9 中央地区：31.4+37.6=69.0 ・西地区：21.8+35.6=57.4

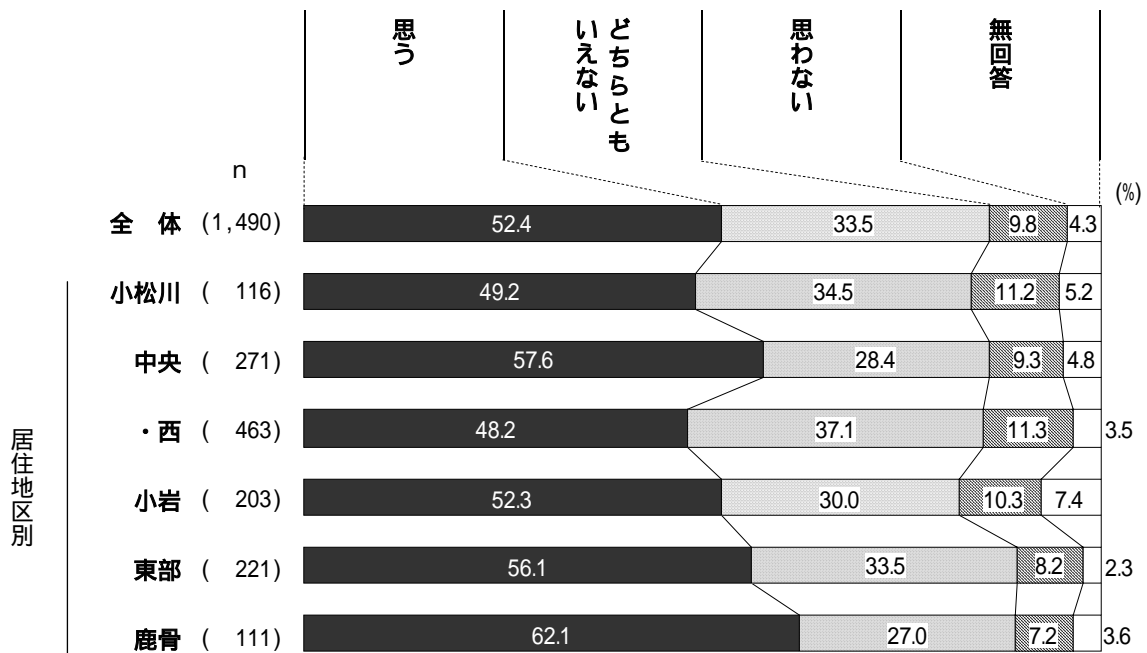
小岩地区：29.6+36.9=66.5 東部地区：35.7+35.7=71.4 鹿骨地区：36.9+31.5=68.4



【町会・子ども会など、地域のコミュニティ活動がさかんなまち / 居住地区別】

地域のコミュニティ活動がさかんなまちと 思う 人の割合が最も高いのは“鹿骨地区”で、全体より約10ポイント上回っている。(図表1-6)

<図表1-6> 町会・子ども会など、地域のコミュニティ活動がさかんなまち / 居住地区別



【参考】全体：18.1(そう思う) + 34.3(どちらかといえばそう思う) = 52.4(思う)

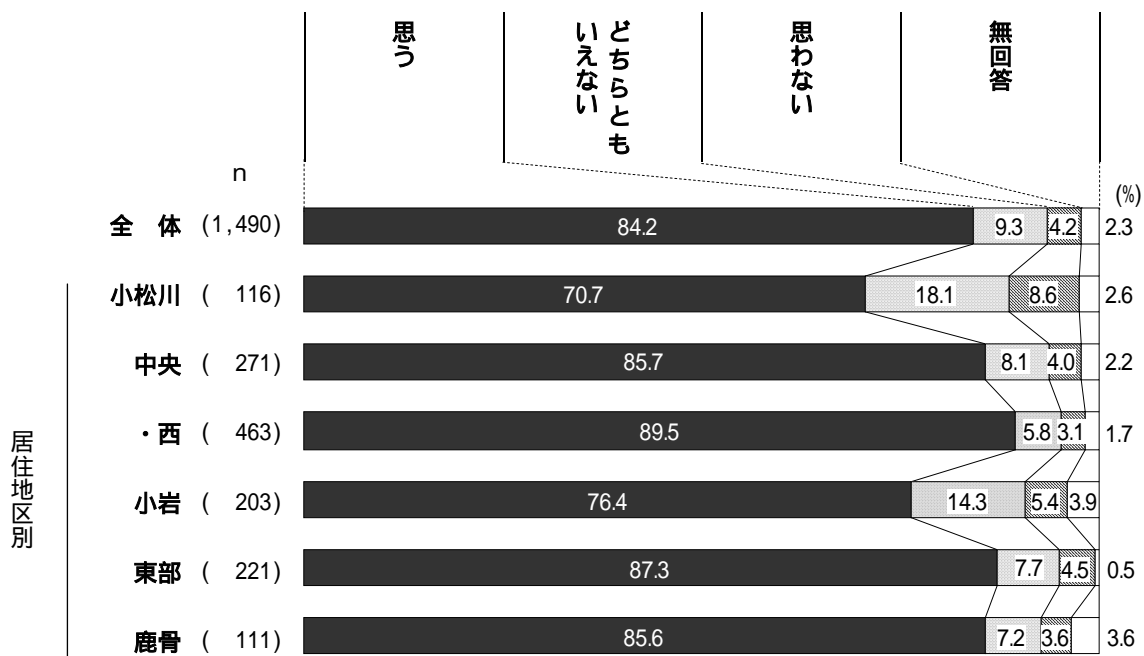
小松川地区：14.7 + 34.5 = 49.2 中央地区：18.5 + 39.1 = 57.6 ・西地区：17.7 + 30.5 = 48.2

小岩地区：16.3 + 36.0 = 52.3 東部地区：19.9 + 36.2 = 56.1 鹿骨地区：24.3 + 37.8 = 62.1

【親水公園や緑道などが整備され、水と緑に親しめるまち／居住地区別】

いずれの地区も、水と緑に親しめるまちと 思う 人の割合が高くなっているが、“小松川地区”と“小岩地区”では他に比べて低く、特に“小松川地区”では全体より約 14 ポイント下回っている。(図表 1 - 7)

<図表 1 - 7> 親水公園や緑道などが整備され、水と緑に親しめるまち／居住地区別



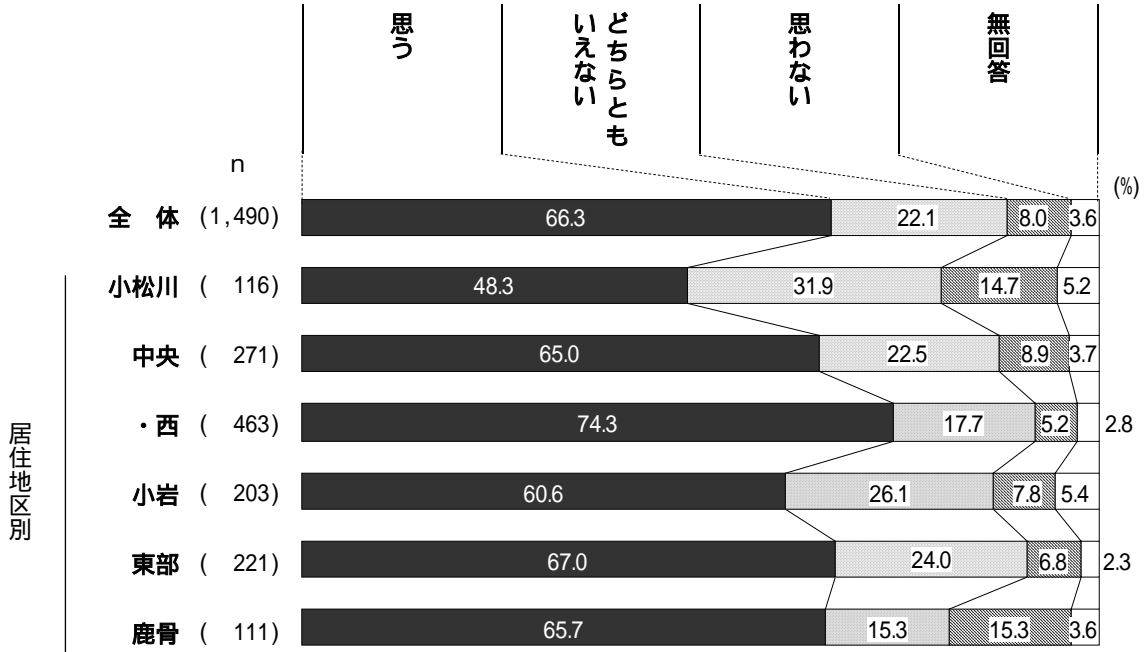
【参考】全体：48.8（そう思う）+ 35.4（どちらかといえばそう思う）= 84.2（思う）

小松川地区：32.8 + 37.9 = 70.7 中央地区：56.5 + 29.2 = 85.7 ・西地区：54.9 + 34.6 = 89.5

小岩地区：36.0 + 40.4 = 76.4 東部地区：48.4 + 38.9 = 87.3 鹿骨地区：51.4 + 34.2 = 85.6

【レクリエーション施設・スポーツ施設などが整った、いきいき活動できるまち / 居住地区別】  
 いきいき活動できるまちと 思う 人の割合は“・西地区”で最も高く、7割台半ばを占めている。(図表1 - 8)

<図表1 - 8> レクリエーション施設・スポーツ施設などが整った、いきいき活動できるまち / 居住地区別

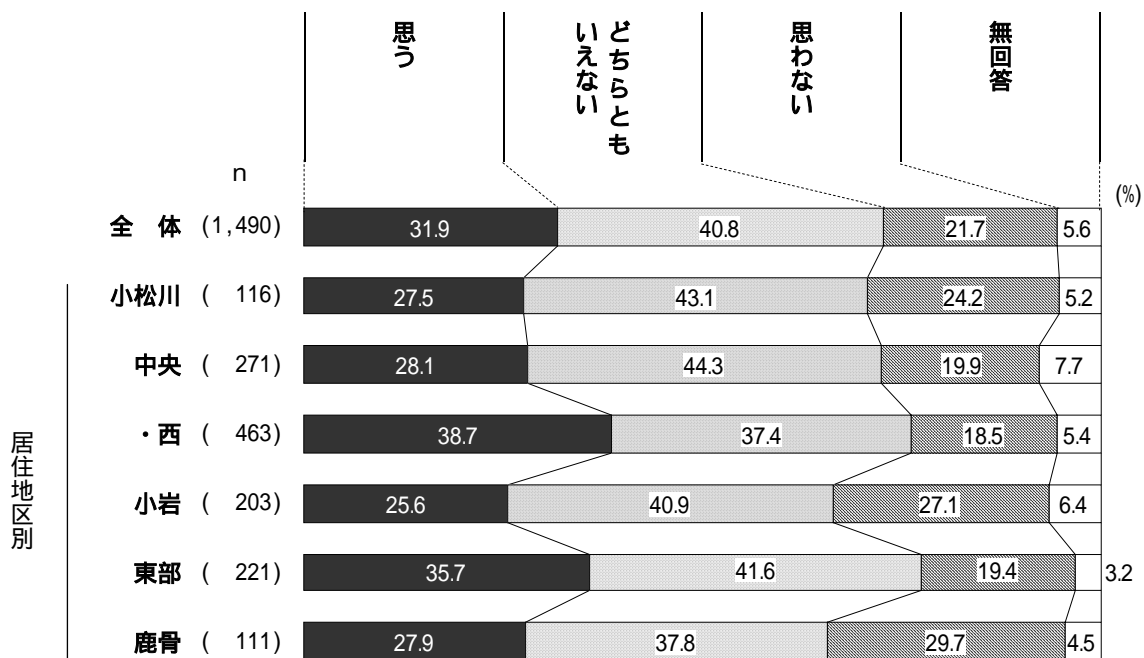


【参考】全体：26.4（そう思う）+ 39.9（どちらかといえばそう思う）= 66.3（思う）  
 小松川地区：15.5 + 32.8 = 48.3 中央地区：28.8 + 36.2 = 65.0 ・西地区：33.3 + 41.0 = 74.3  
 小岩地区：17.7 + 42.9 = 60.6 東部地区：24.9 + 42.1 = 67.0 鹿骨地区：28.8 + 36.9 = 65.7

【職場が身近にあり、職住近接している活力のあるまち / 居住地区別】

職住近接している活力のあるまちと 思う 人の割合は“・西地区”と“東部地区”で比較的高いものの、特に際立った特徴は見られない。(図表1-9)

<図表1-9> 職場が身近にあり、職住近接している活力のあるまち / 居住地区別



【参考】全体：9.1(そう思う) + 22.8(どちらかといえばそう思う) = 31.9(思う)

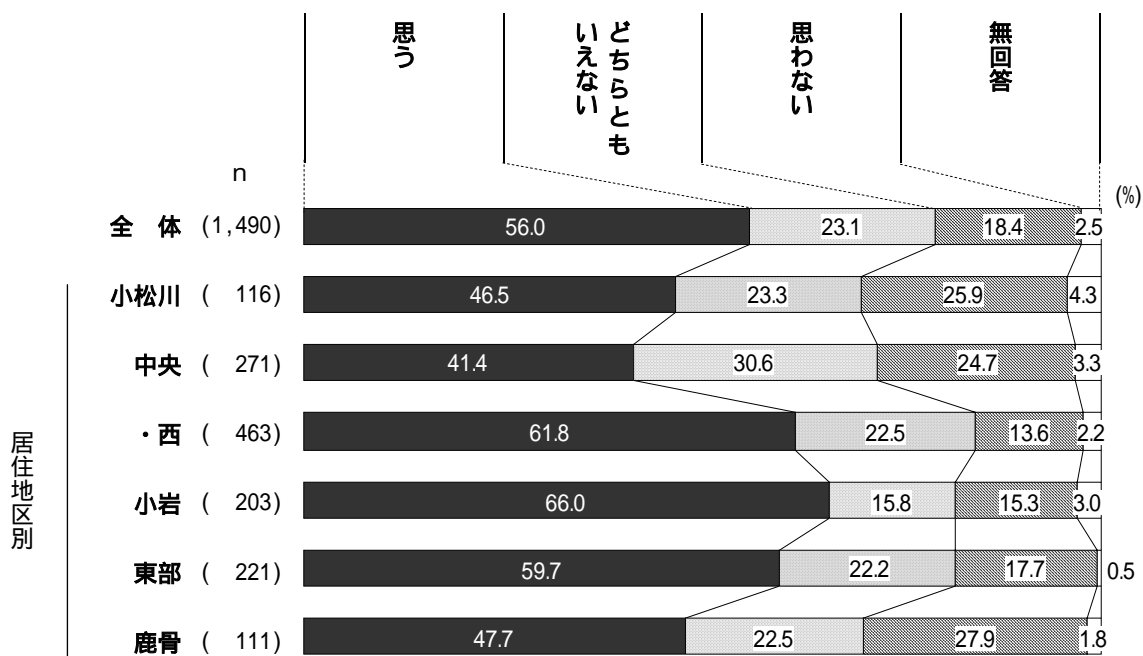
小松川地区：3.4 + 24.1 = 27.5 中央地区：9.6 + 18.5 = 28.1 ・西地区：10.6 + 28.1 = 38.7

小岩地区：5.9 + 19.7 = 25.6 東部地区：12.2 + 23.5 = 35.7 鹿骨地区：7.2 + 20.7 = 27.9

【交通機関や商店街などが利用しやすい、生活に便利なまち／居住地区別】

生活に便利なまちと 思う 人の割合が最も高いのは“小岩地区”で、全体より 10 ポイント上回っている。次いで割合が高いのは“・西地区”である。(図表 1 - 10)

<図表 1 - 10> 交通機関や商店街などが利用しやすい、生活に便利なまち／居住地区別



【参考】全体：23.0(そう思う) + 33.0(どちらかといえばそう思う) = 56.0(思う)

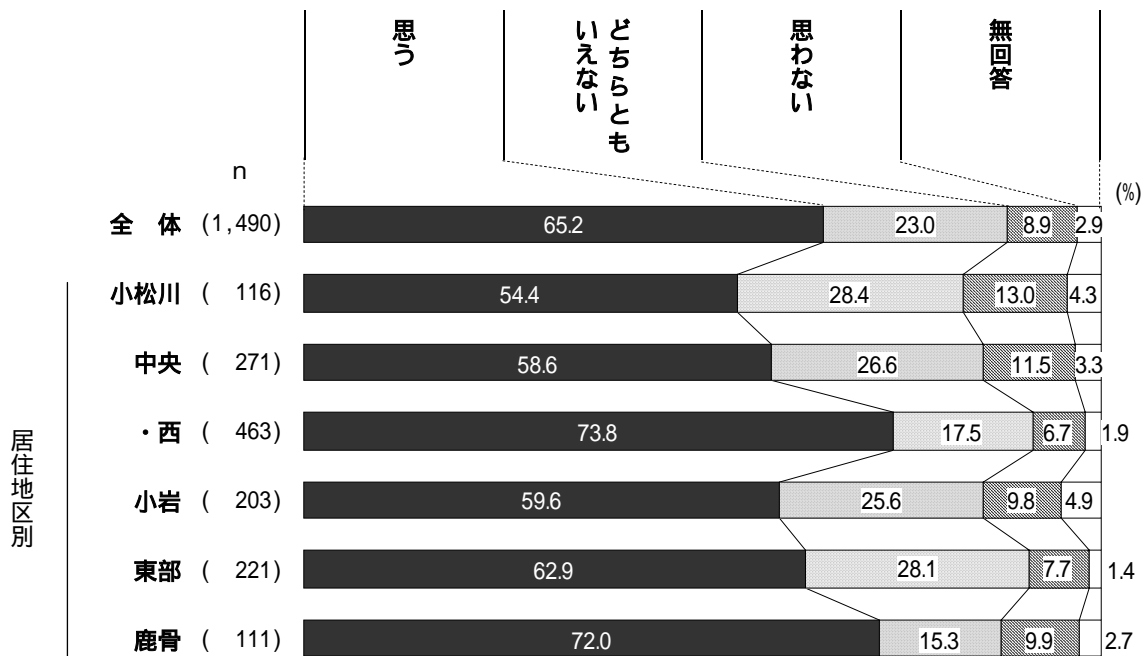
小松川地区：15.5 + 31.0 = 46.5 中央地区：15.9 + 25.5 = 41.4 ・西地区：26.6 + 35.2 = 61.8

小岩地区：33.0 + 33.0 = 66.0 東部地区：23.5 + 36.2 = 59.7 鹿骨地区：13.5 + 34.2 = 47.7

【ウォーキングの場などが整備された、健康に暮らせるまち／居住地区別】

健康に暮らせるまちと 思う 人の割合は“・西地区”と“鹿骨地区”で高く、ともに7割を超えている。(図表1-11)

<図表1-11> ウォーキングの場などが整備された、健康に暮らせるまち／居住地区別



【参考】全体：26.2（そう思う）+ 39.0（どちらかといえばそう思う）= 65.2（思う）

小松川地区：21.6+32.8=54.4 中央地区：23.2+35.4=58.6 ・西地区：31.7+42.1=73.8

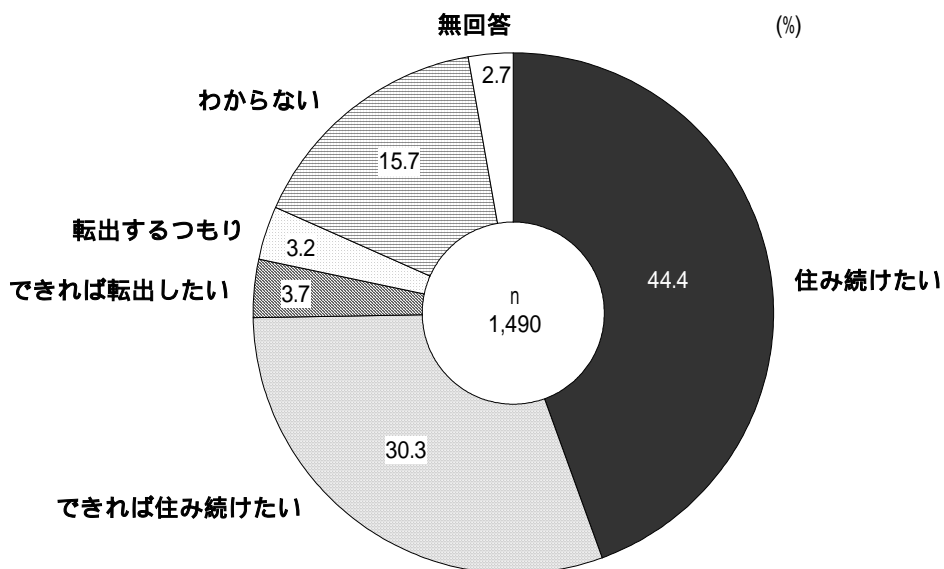
小岩地区：21.2+38.4=59.6 東部地区：23.5+39.4=62.9 鹿骨地区：32.4+39.6=72.0

### (3) 永住意向

住み続けたい が74.7%を占める

問3 あなたは、今後も江戸川区に住み続けたいと思いますか。( は1つだけ)

<図表1-12> 永住意向



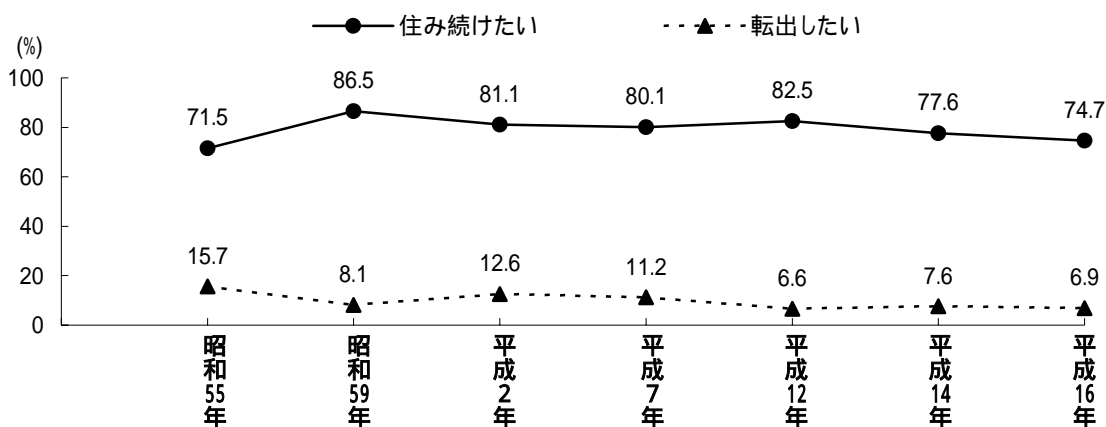
(注) 住み続けたい = 「住み続けたい」+「できれば住み続けたい」  
 転出したい = 「転出するつもり」+「できれば転出したい」

今後も江戸川区に住み続けたいか尋ねたところ、「住み続けたい」が44.4%と最も多く、これに「できれば住み続けたい」(30.3%)を合わせると 住み続けたい が74.7%を占めており、多くの人が永住を希望していると言える。(図表1-12)

#### 【時系列比較】

昭和55年からの調査結果を時系列で見ると、昭和59年に 住み続けたい が8割を超えてからは横ばいの状況が続いてきたが、平成14年に再び8割を下回ってからは減少傾向にある。一方、 転出したい は平成12年に1割を切ってからは、特に大きな変化は見られない。(図表1-13)

<図表1-13> 永住意向/時系列比較

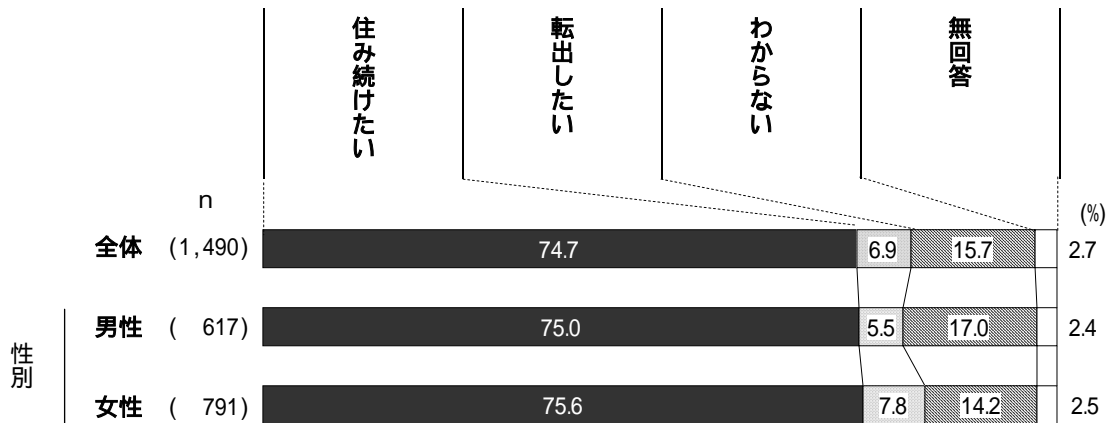


これより、結果をより比較しやすくするため、「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」は住み続けたい に、「転出するつもり」と「できれば転出したい」は 転出したい にまとめて掲載する。

【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。(図表 1 - 14)

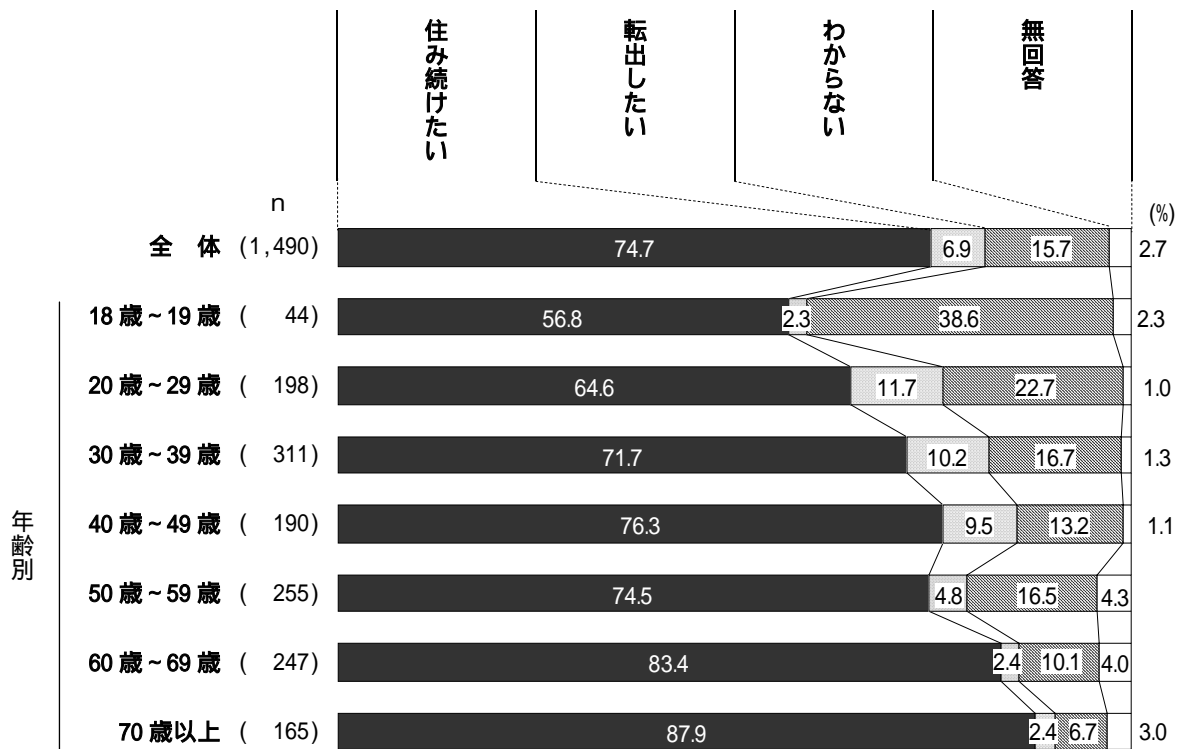
<図表 1 - 14> 永住意向 / 性別



【年齢別】

年齢別でみると、住み続けたい は年齢が上がるにしたがってその比率も高くなる傾向にある。また、“18歳～19歳”では4割近い人が「わからない」と回答している。(図表 1 - 15)

<図表 1 - 15> 永住意向 / 年齢別

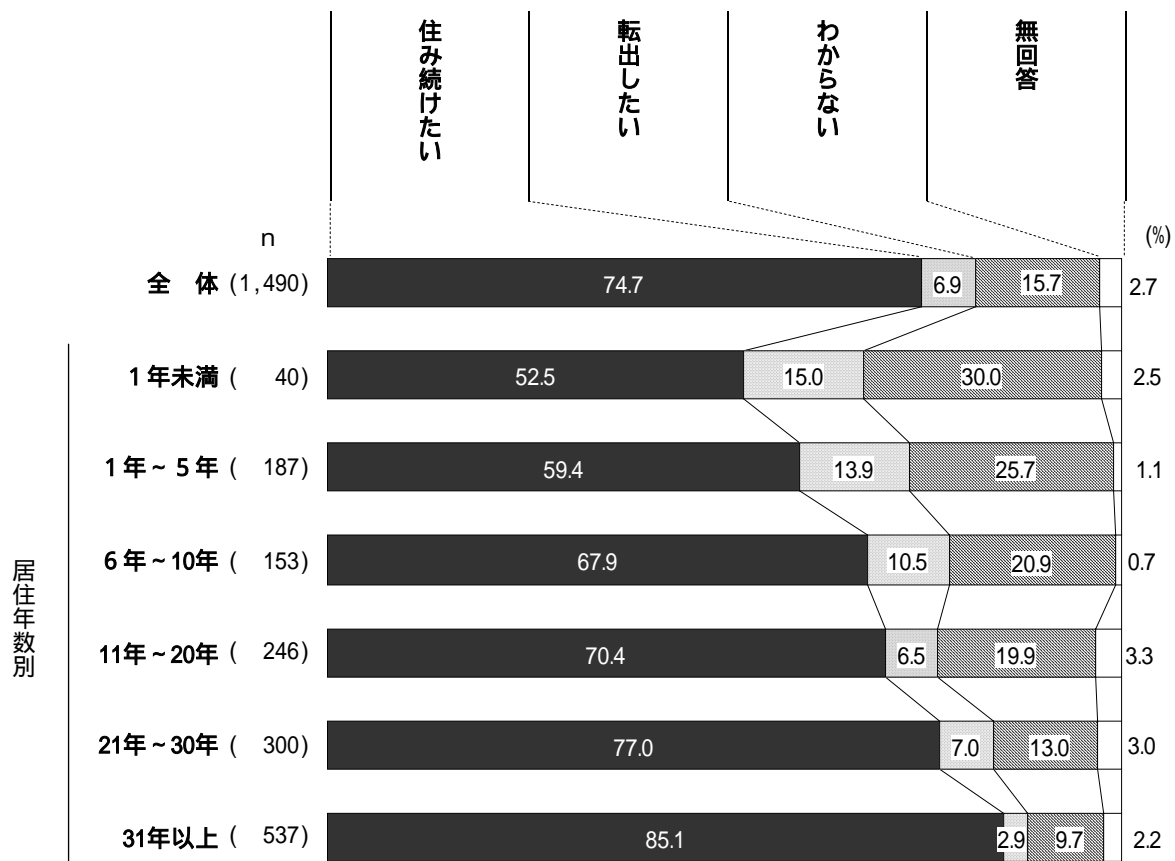




【居住年数別】

居住年数別でみると、居住年数が長くなるにしたがって 住み続けたい の比率も高くなる傾向にある。一方、「わからない」と答えた人の割合は、居住年数が短いほど高くなっている。(図表1 - 16)

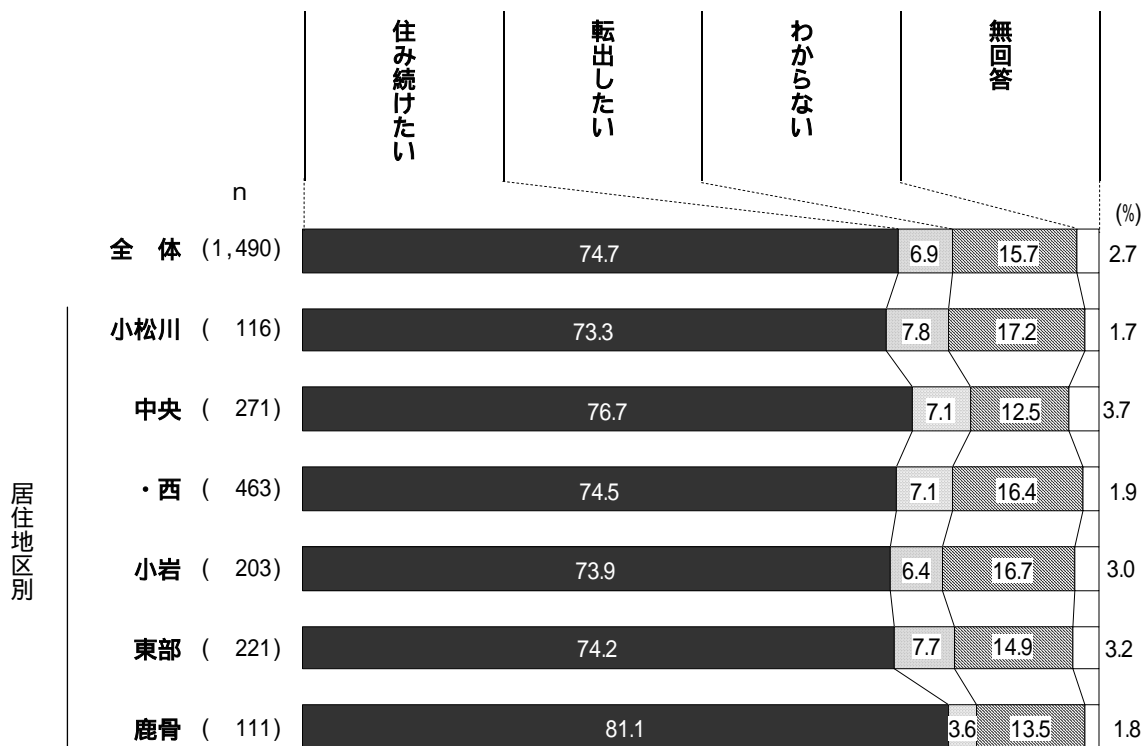
<図表1 - 16> 永住意向 / 居住年数別



【居住地区別】

居住地区別でみると、住み続けたいの割合が最も高いのは“鹿骨地区”で、唯一8割を超えている。(図表1-17)

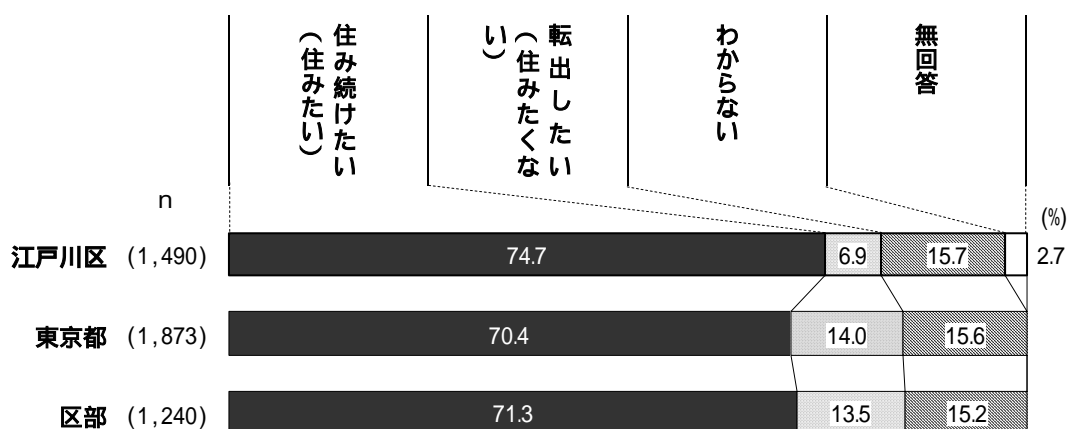
<図表1-17> 永住意向/居住地区別



【東京都・区部との比較(平成15年調査)】

平成15年に実施された「都民生活に関する世論調査」の地域定住意向の調査結果と比較すると、東京都全体で「住みたい」が70.4%、区部でも71.3%であり、江戸川区の住み続けたいの比率の方が上回る結果となっている。(図表1-18)

<図表1-18> 永住意向/東京都・区部との比較(平成15年調査)



(注1) 東京都と区部は地域定住意向の調査結果

(注2) 表頭の( )内は「都民生活に関する世論調査」の選択肢項目

資料出所：東京都生活文化局「都民生活に関する世論調査」(平成15年)

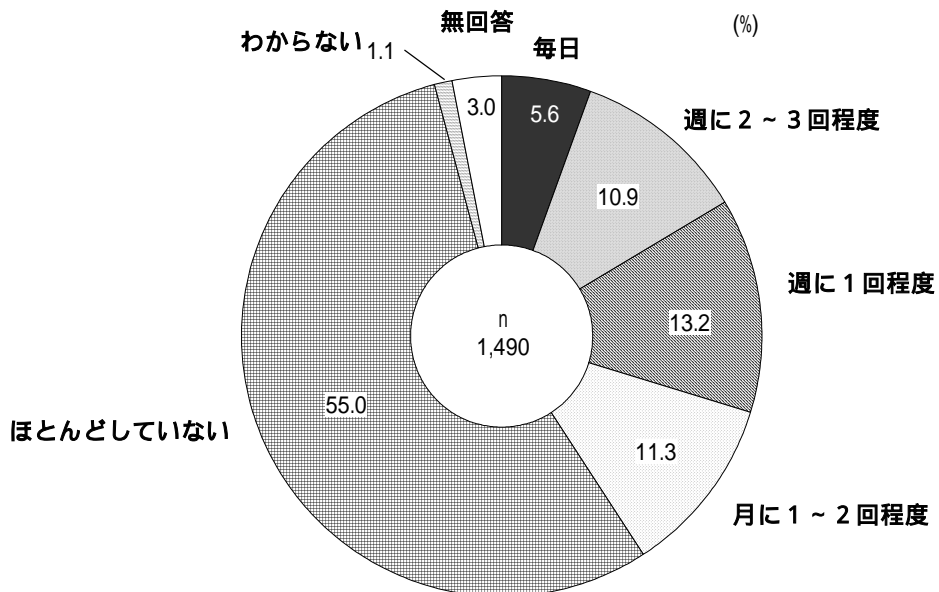
## 2 . 健康管理について

### ( 1 ) 運動やスポーツの頻度

「ほとんどしていない」が過半数を占め、定期的に運動やスポーツをしている人は4割

問4 あなたは、健康のために運動やスポーツをどのくらいの頻度で行っていますか。  
( は1つだけ )

< 図表 2 - 1 > 運動やスポーツの頻度



健康のために運動やスポーツ行う頻度について尋ねたところ、「ほとんどしていない」(55.0%)と答えた人が最も多く、過半数を占めている。一方、運動やスポーツを「毎日」している人の比率が5.6%、「週に2~3回程度」が10.9%、「週に1回程度」が13.2%、「月に1~2回程度」が11.3%となっており、4割の人は定期的に運動やスポーツをしている。(図表2-1)

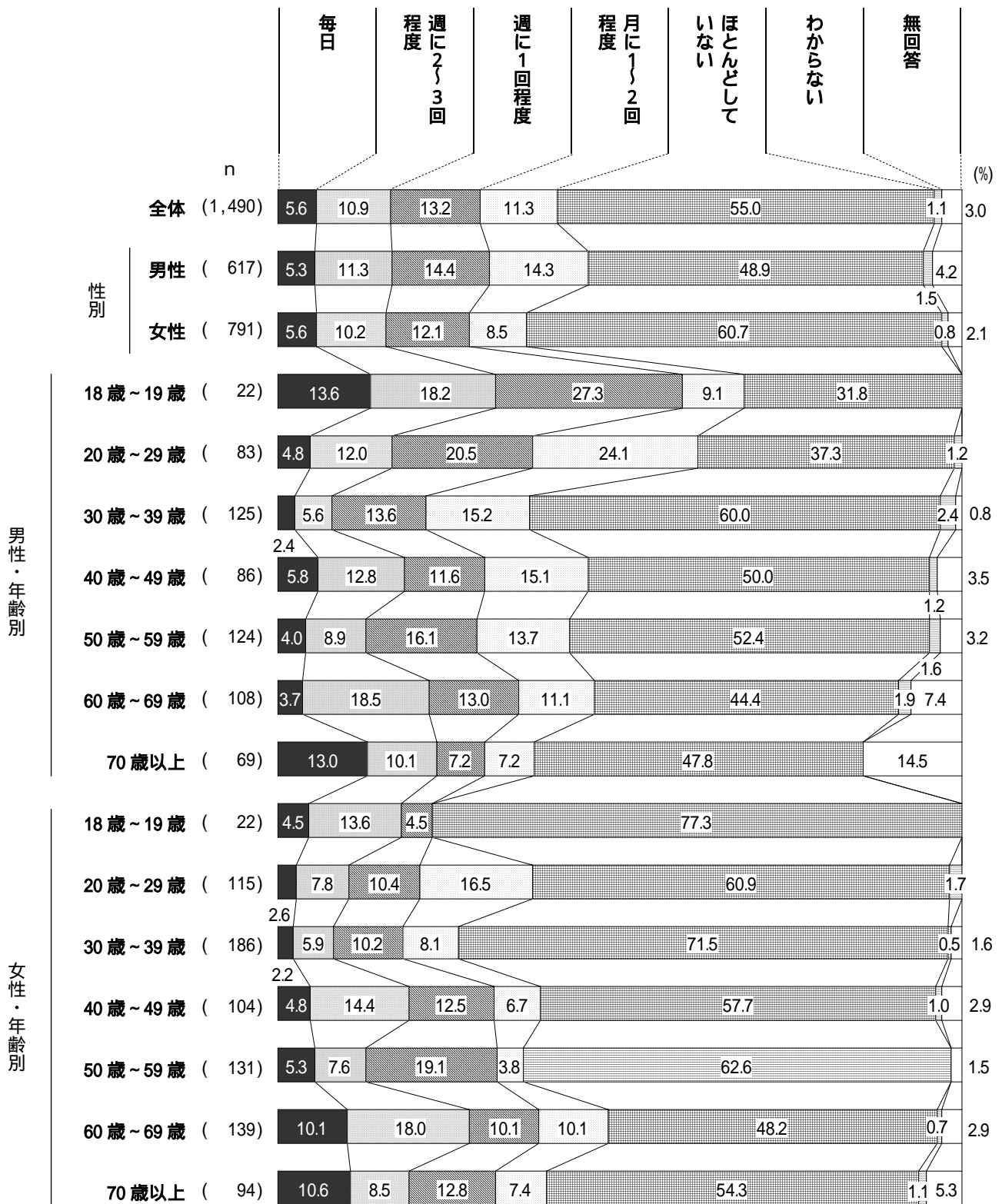
#### 【性別】

性別で見ると、「ほとんどしていない」人の比率は女性の方が男性よりも高く、その差は約12ポイントある。(図表2-2)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別では、男女ともに「ほとんどしていない」人の比率が高いのは30歳代で、特に女性の30歳代は71.5%と女性全体より約11ポイント上回っている。一方、定期的に運動やスポーツしている人の比率は男性の20歳代で高く、「週に1回程度」が20.5%、「月に1~2回程度」が24.1%となっている。(図表2-2)

<図表 2 - 2> 運動やスポーツの頻度 / 性別、性・年齢別

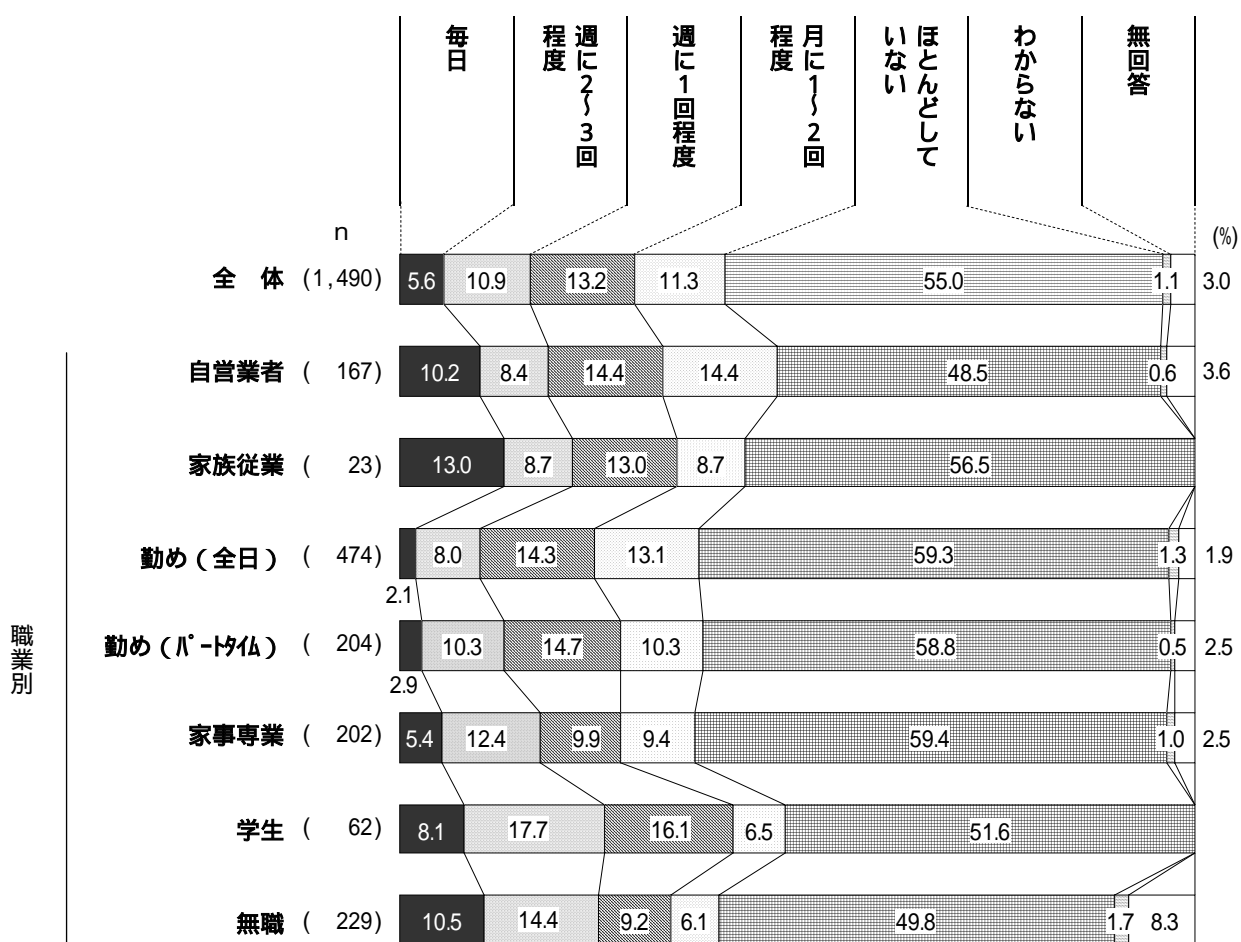


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「ほとんどしていない」人の割合は“勤め（全日）”や“勤め（パートタイム）”など勤め人で比較高いものの、“家事専業”でも同様の傾向を示し、いずれもほぼ6割を占めている。一方、“自営業者”では「ほとんどしていない」の比率が全体より約7ポイント下回っており、定期的に運動やスポーツしている人の比率が47.4%と比較的高くなっている。（図表2 - 3）

<図表2 - 3> 運動やスポーツの頻度 / 職業別



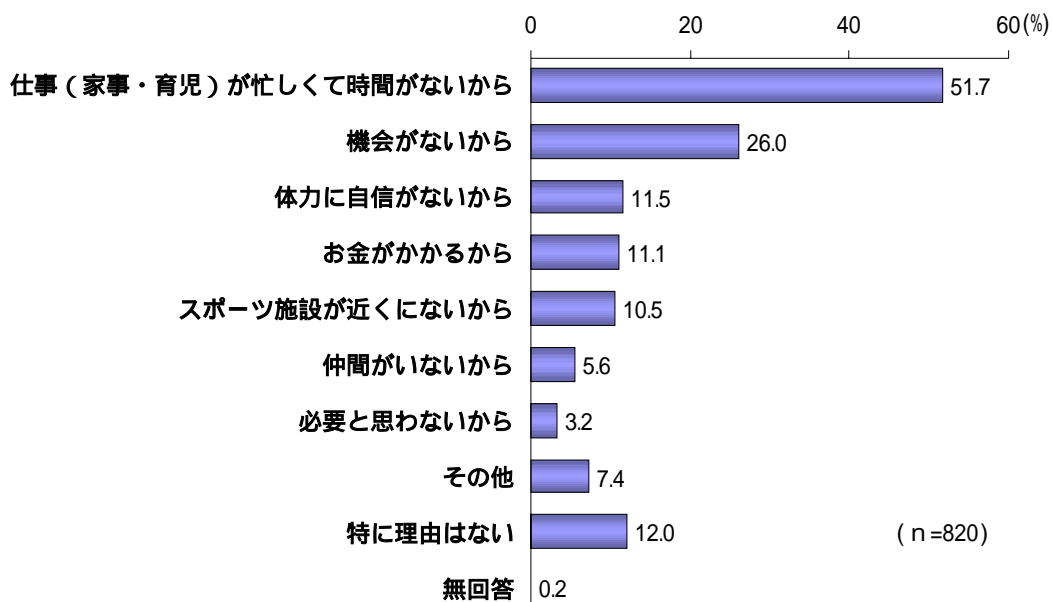
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## ( 1 - 1 ) スポーツをしていない理由

「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」が最も高い

問4 - 1 あなたが、スポーツをしていない理由は何ですか。（ は2つまで）

< 図表 2 - 4 > スポーツをしていない理由（複数回答）



問4で、運動やスポーツを「ほとんどしていない」と答えた人にその理由を尋ねたところ、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」（51.7%）の比率が圧倒的に高く、過半数の人が回答している。次いで、「機会がないから」が26.0%となっており、以下「体力に自信がないから」（11.5%）、「お金がかかるから」（11.1%）、「スポーツ施設が近くにないから」（10.5%）の順に続く。（図表2 - 4）

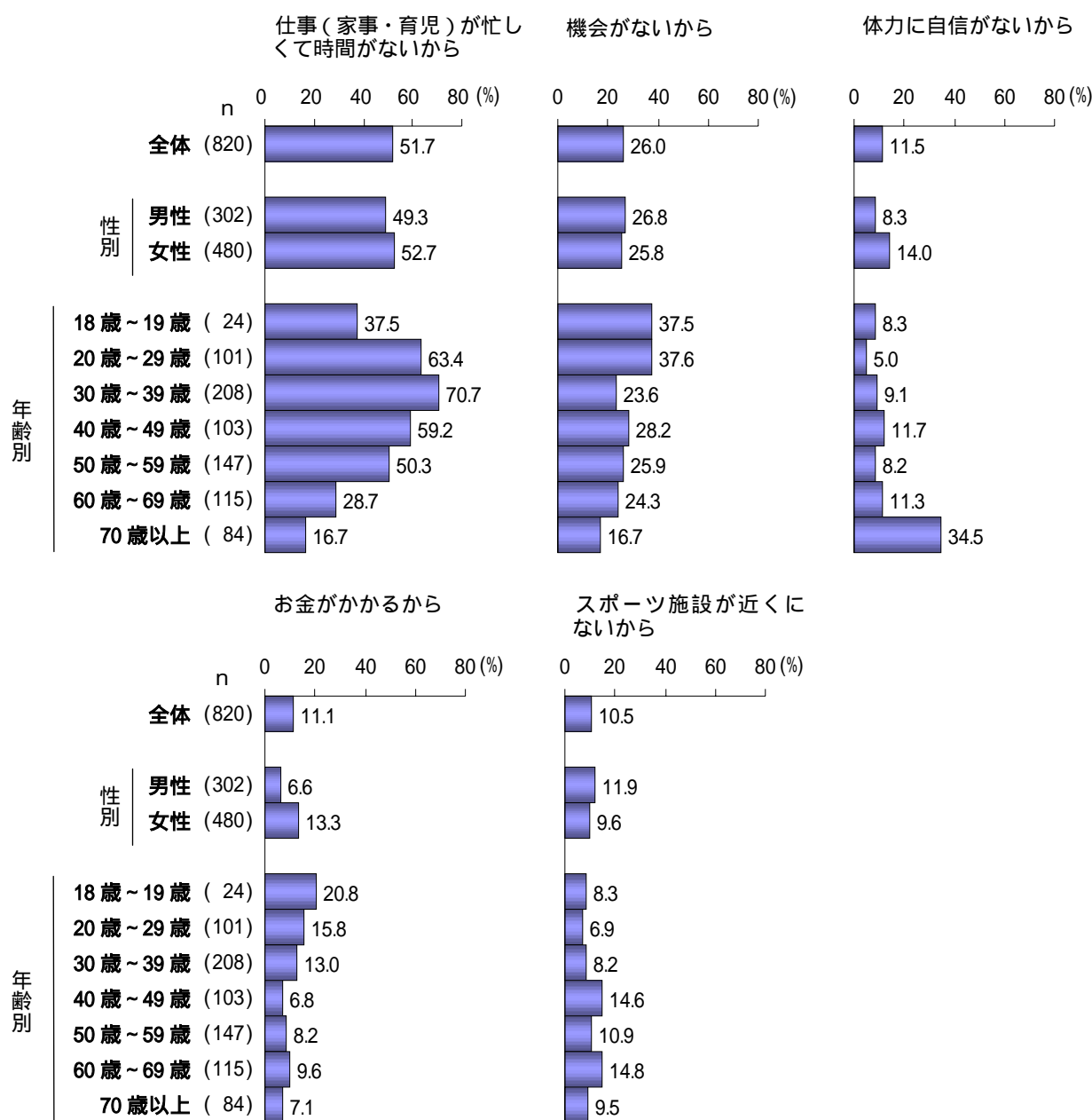
【性別】

性別でみると、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」や「機会がないから」では特に大きな違いはみられないものの、「体力に自信がないから」では女性の方が男性よりも高くなっている。（図表2 - 5）

【年齢別】

年齢別でみると、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」は30歳代で7割と最も高く、以降年齢が上がるにしたがって減少する傾向にある。また、「機会がないから」では若年層で比較的高くなっている。（図表2 - 5）

<図表2 - 5> スポーツをしていない理由／性別、年齢別（上位5項目）

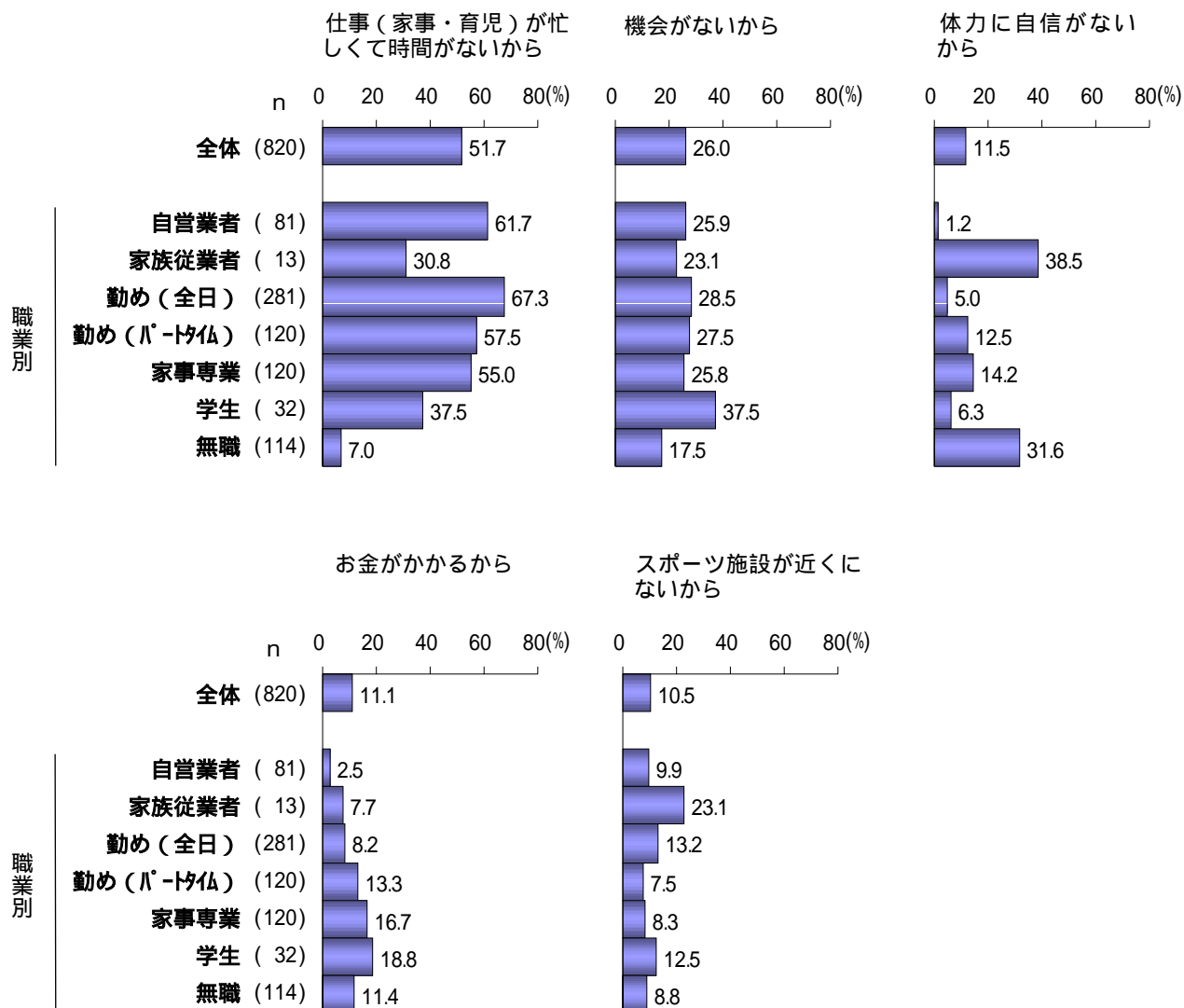


“18歳～19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」は“勤め（全日）”と“自営業者”で比較的高く、特に“勤め（全日）”では全体より約16ポイント上回っている。（図表2-6）

<図表2-6> スポーツをしていない理由／職業別（上位5項目）



“家庭従業者”と“学生”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

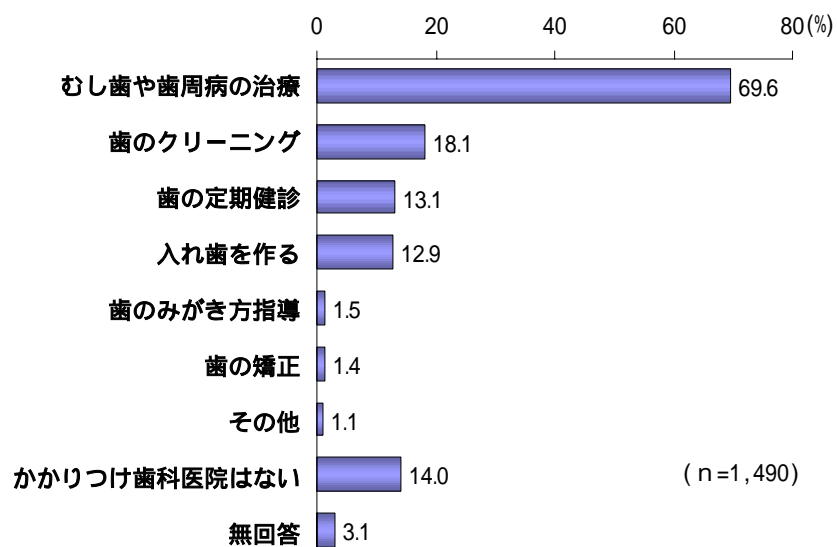


## (2) かかりつけ歯科医院に行く目的

7割の人が「むし歯や歯周病の治療」

問5 あなたは、どのような時に「かかりつけ歯科医院」に行きますか。(はいいくつでも)

<図表2-7> かかりつけ歯科医院に行く目的(複数回答)



かかりつけ歯科医院に行く目的について尋ねたところ、「むし歯や歯周病の治療」(69.6%)の比率が突出している。次いで、「歯のクリーニング」が18.1%、「歯の定期健診」が13.1%、「入れ歯を作る」が12.9%となっている。(図表2-7)

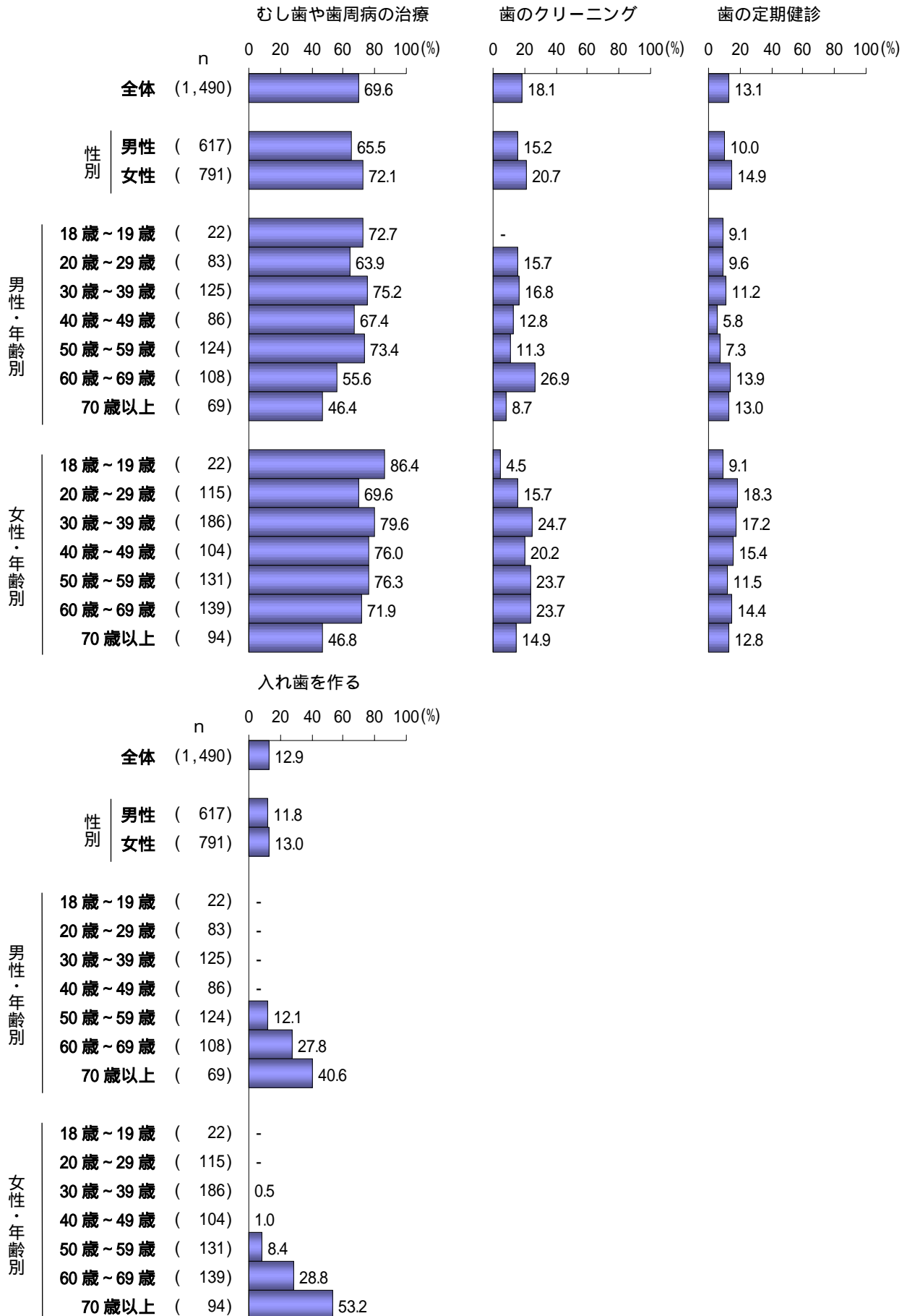
### 【性別】

性別で見ると、「むし歯や歯周病の治療」「歯のクリーニング」「歯の定期健診」では女性の方が男性よりも高くなっている。(図表2-8)

### 【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「むし歯や歯周病の治療」では男女とも30歳代で比較的高く、特に女性の30歳代は79.6%と全体より10ポイント上回っている。(図表2-8)

<図表 2 - 8 > かかりつけ歯科医院に行く目的 / 性別、性・年齢別 (上位 4 項目)



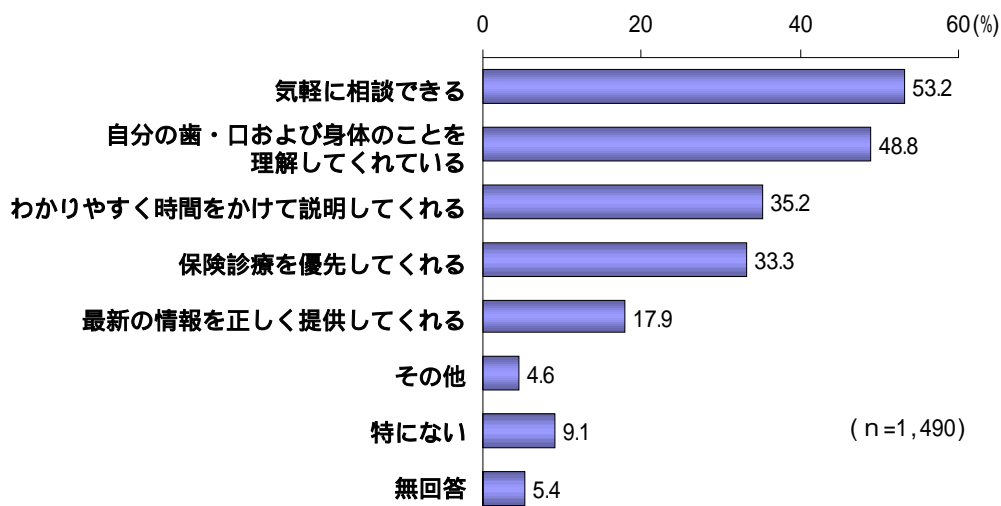
男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

### (3) かかりつけ歯科医院に期待すること

「気軽に相談できる」と「自分の歯・口および身体のことを理解してくれている」への期待が高い

問6 あなたが「かかりつけ歯科医院」に期待することは何ですか。(はいくつでも)

<図表2-9> かかりつけ歯科医院に期待すること(複数回答)



かかりつけ歯科医院に期待することを尋ねたところ、「気軽に相談できる」(53.2%)の比率が最も高く、半数以上の人々が答えている。次いで、「自分の歯・口および身体のことを理解してくれている」が48.8%と高くなっている。以下、「わかりやすく時間をかけて説明してくれる」(35.2%)、「保険診療を優先してくれる」(33.3%)、「最新の情報を正しく提供してくれる」(17.9%)の順に続く。(図表2-9)

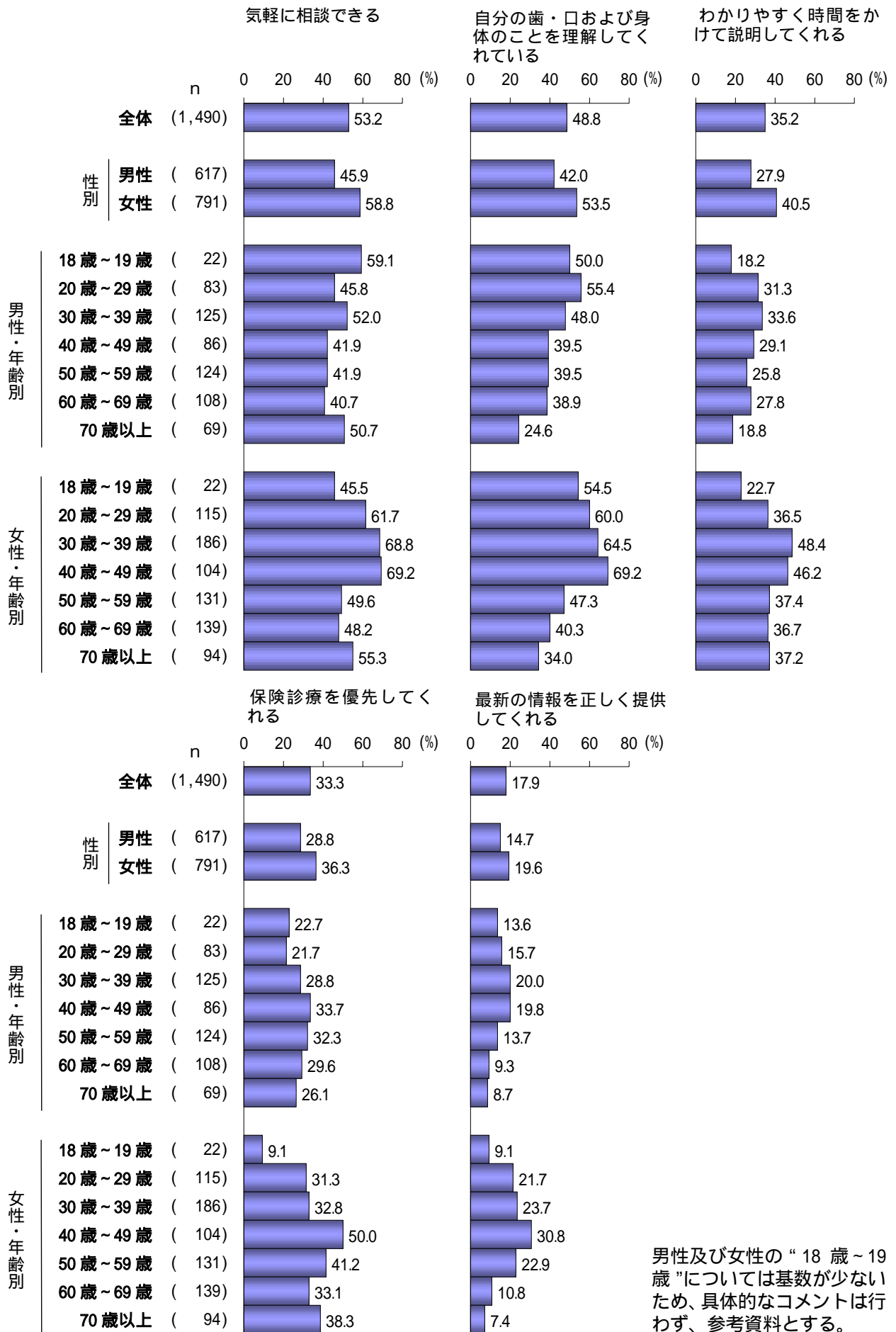
#### 【性別】

性別でみると、上位5項目はいずれも女性の方が男性よりも高くなっており、「気軽に相談できる」「自分の歯・口および身体のことを理解してくれている」「わかりやすく時間をかけて説明してくれる」の3つではその差が10ポイントを超えている。(図表2-10)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「気軽に相談できる」では女性の30歳代と40歳代が高く、7割近い人が回答している。同様に、「自分の歯・口および身体のことを理解してくれている」と「わかりやすく時間をかけて説明してくれる」でも女性の30歳代と40歳代が高くなっている。(図表2-10)

<図表2 - 10> かかりつけ歯科医院に期待すること / 性別、性・年齢別（上位5項目）



男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

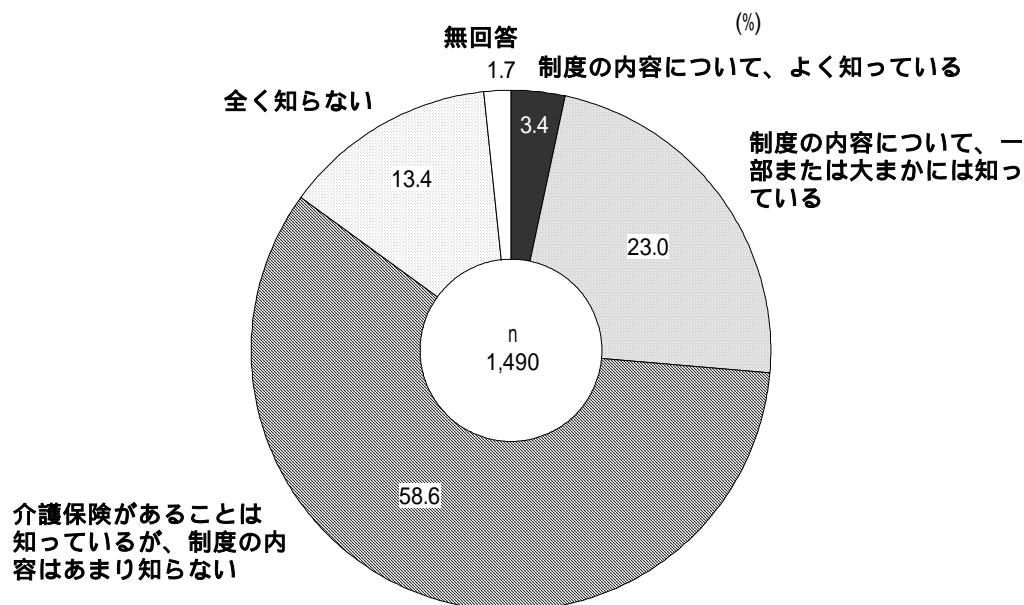
### 3. 介護保険について

#### (1) 介護保険制度の認知

「介護保険があることは知っているが、制度の内容はあまり知らない」が6割を占める

問7 平成12年から介護保険制度が始まり、今年で5年目になりました。あなたは、この制度をどの程度知っていますか。( は1つだけ)

<図表3-1> 介護保険制度の認知



(注1) 知っている = 「制度の内容について、よく知っている」 + 「制度の内容について、一部または大まかに知っている」 + 「介護保険があることは知っているが、制度の内容はあまり知らない」

(注2) 制度の内容を知っている = 「制度の内容について、よく知っている」 + 「制度の内容について、一部または大まかに知っている」

介護保険制度の認知については、「制度の内容について、よく知っている」(3.4%)、「制度の内容について、一部または大まかには知っている」(23.0%)、「介護保険があることは知っているが、制度の内容はあまり知らない」(58.6%)を合わせた介護保険制度を知っている人の比率が85.0%と大多数を占めるものの、大半は制度の内容までは把握していない。なお、制度の内容を知っているはおよそ4人に1人の割合となっている。一方、「全く知らない」と答えた人は13.4%であった。(図表3-1)

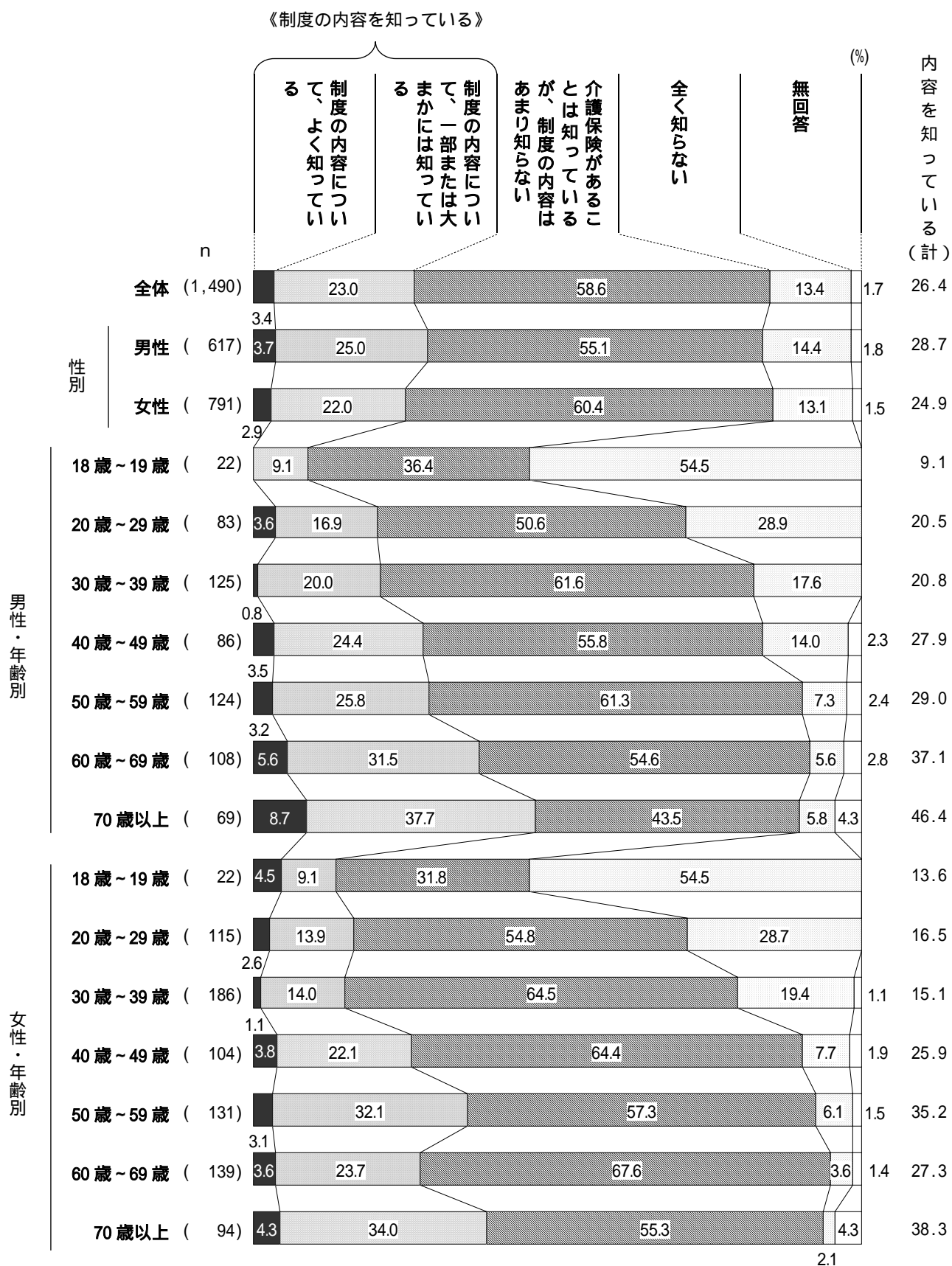
#### 【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。(図表3-2)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、男女ともに若年層で介護保険制度の内容の周知度が他の年代に比べ低いものの、制度があることを知っている人の割合は7割に達している。制度の認知度及びその内容の周知度は、年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。(図表3-2)

<図表3 - 2> 介護保険制度の認知 / 性別、性・年齢別

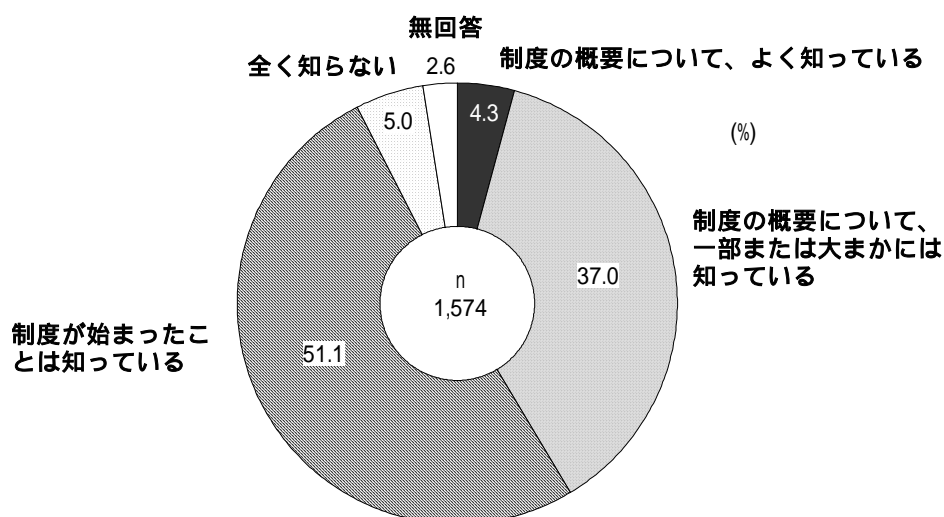


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

参考：前々回（平成12年度）調査結果との比較

前々回とは選択肢の内容が違うため厳密な比較とはならないが、今回の結果を前々回の結果と比較すると、前々回の「知っている」人の比率が92.4%であったのに対して、今回の「知っている」は85.0%となっている。また、「全く知らない」と答えた人の比率も、前々回（5.0%）より今回（13.4%）の方が高くなっている。（図表3 - 3）

<図表3 - 3> 介護保険制度の認知 / 前々回（平成12年度）調査結果



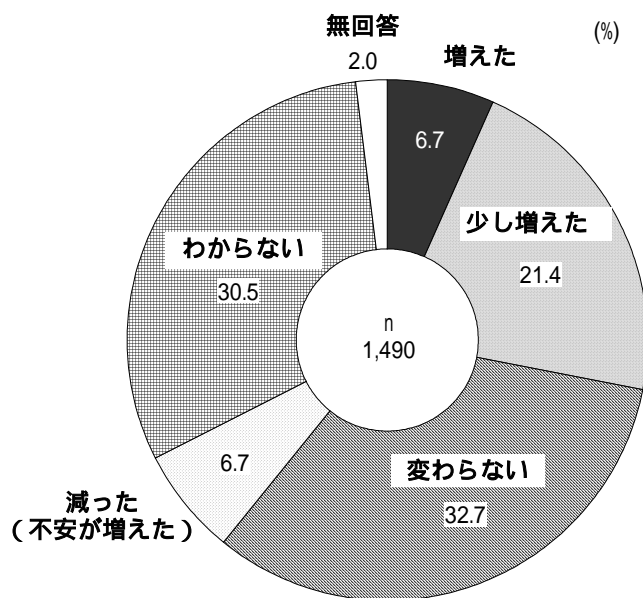
（注） 知っている = 「制度の概要について、よく知っている」 + 「制度の概要について、一部または大まかには知っている」 + 「制度が始まったことは知っている」

## (2) 介護保険による安心感の変化

「変わらない」が32.7%と最も多く、安心感が 増えた と答えた人も28.1%

問8 介護保険は、急速に進む高齢社会の中で高齢者の介護を社会全体で支えようとする制度です。介護保険が始まってから、今後のあなたやご家族の介護のことで、安心感は増えましたか。( は1つだけ)

<図表3 - 4> 介護保険による安心感の変化



(注) 増えた = 「増えた」 + 「少し増えた」

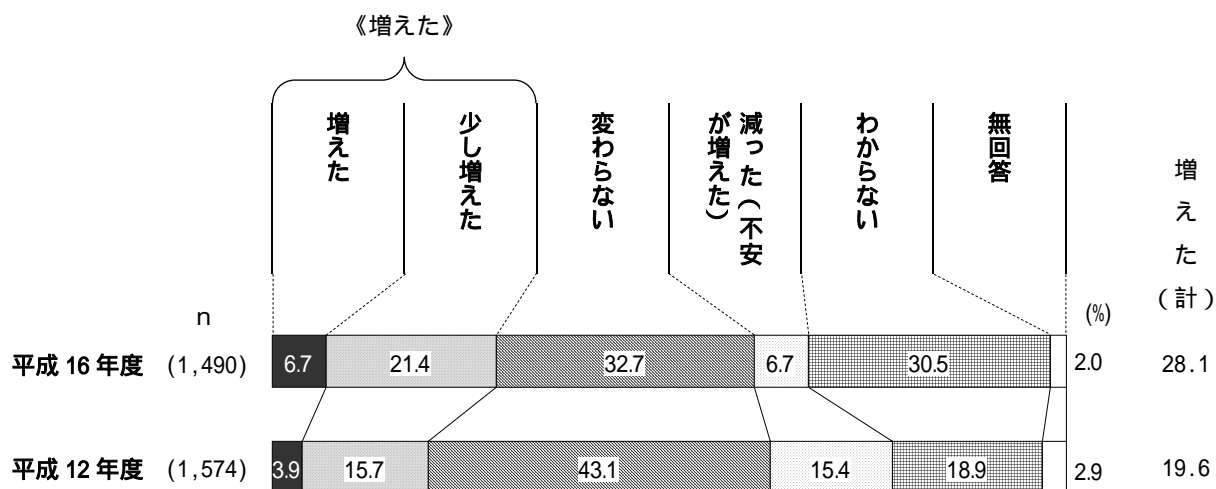
介護保険による安心感の変化では、「変わらない」が32.7%と最も多く、「わからない」と答えた人の比率も30.5%であった。一方で、「減った(不安が増えた)」が6.7%にとどまるのに対し、「増えた」(6.7%)と「少し増えた」(21.4%)を合わせた 増えた は28.1%となっている。(図表3 - 4)



【前々回（平成12年度）調査結果との比較】

今回の結果を前々回の結果と比較すると、**増えた**と感じた人の比率は前々回よりも約9ポイント増加している。逆に、「減った（不安が増えた）」は約9ポイント減少している。また、「変わらない」が約10ポイント減少したものの、「わからない」が約12ポイント増加している。（図表3-5）

<図表3-5> 介護保険による安心感の変化 / 前々回（平成12年度）調査結果との比較



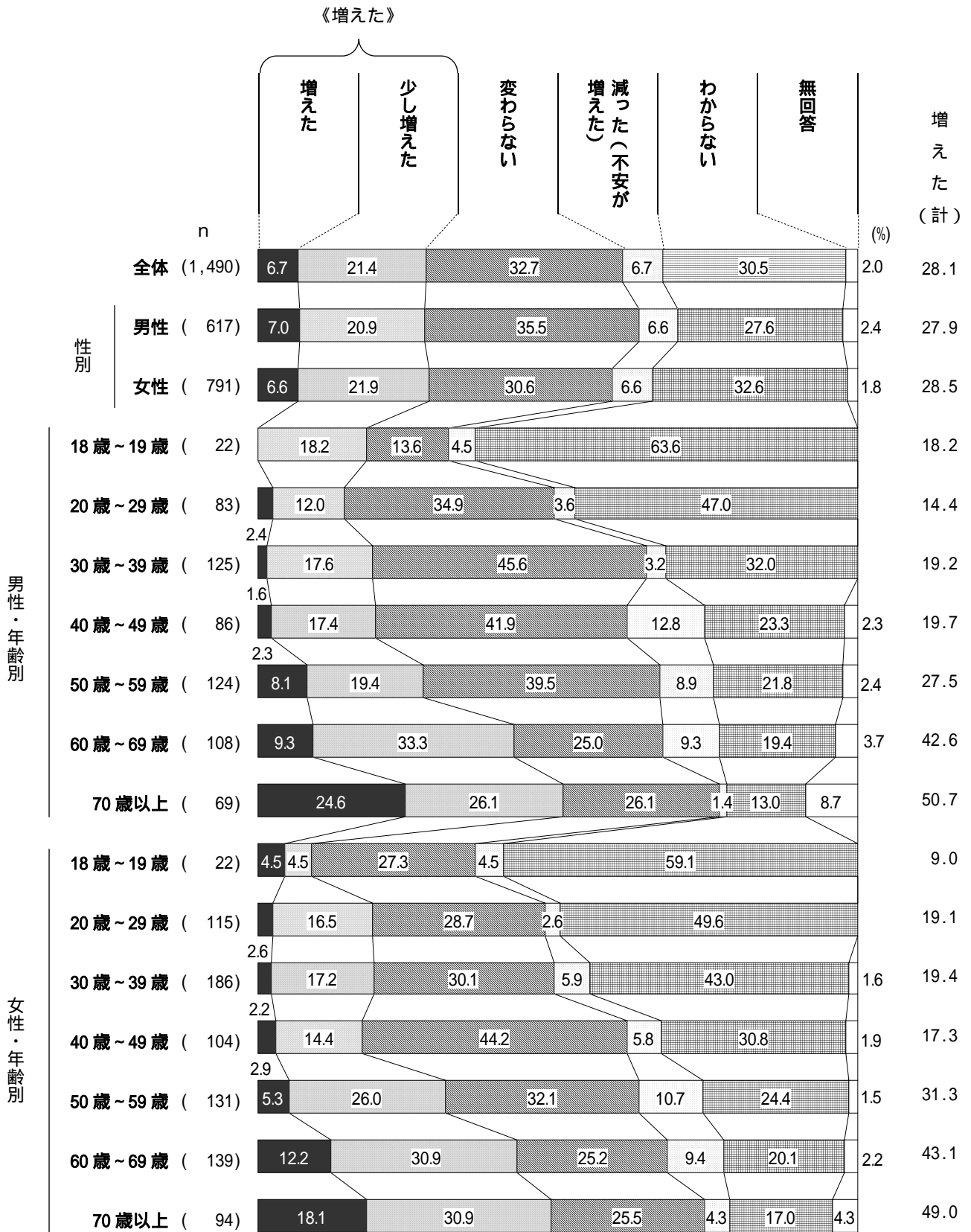
【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。（図表3-6）

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、**増えた**と感じた人の割合は男女ともに年配層で高く、とりわけ70歳代ではいずれも半数を占めている。（図表3-6）

<図表3 - 6> 介護保険による安心感の変化 / 性別、性・年齢別



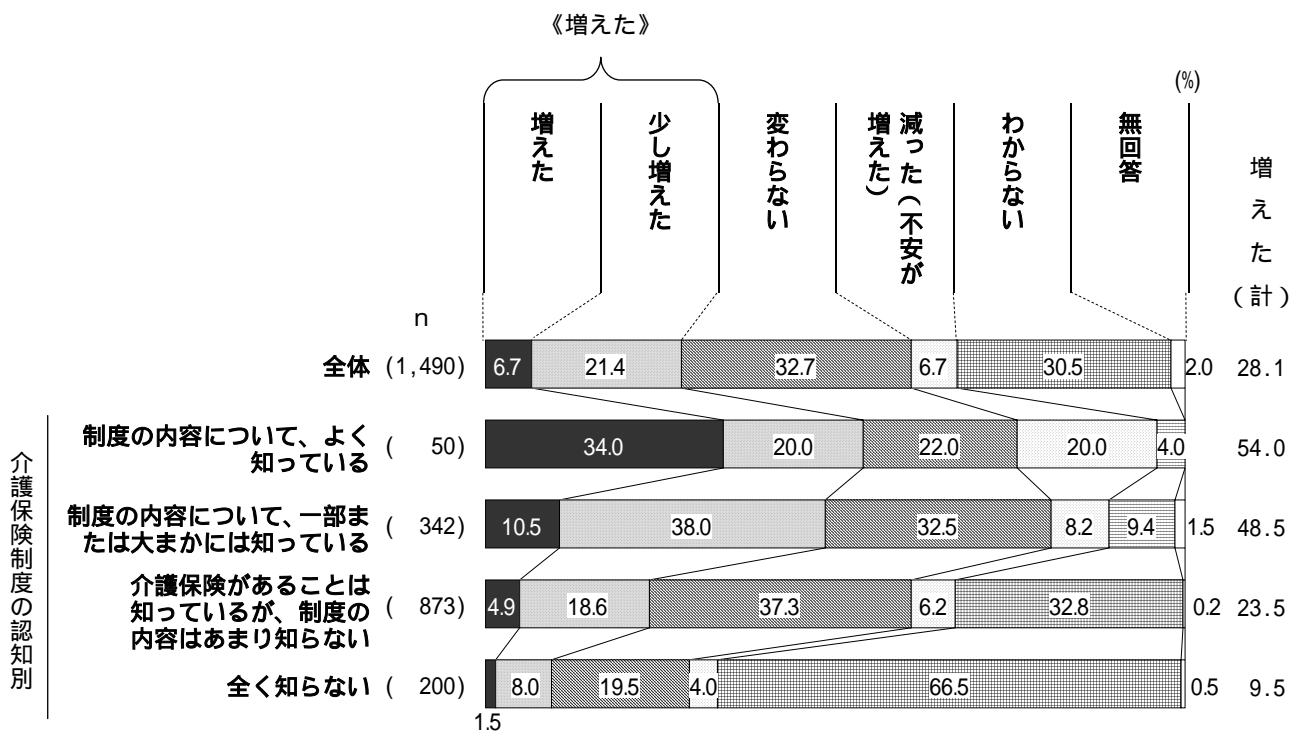
男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【問7 介護保険制度の認知別】

問7で聞いた介護保険制度の認知の回答別で違いをみることにする。

介護保険による安心感は、介護保険制度の認知度が高くなるほど漸増する傾向にあり、“制度の内容について、よく知っている”では 増えた と感じた人が54.0%と過半数を占めている。(図表3-7)

<図表3-7> 介護保険による安心感の変化/問7 介護保険制度の認知別



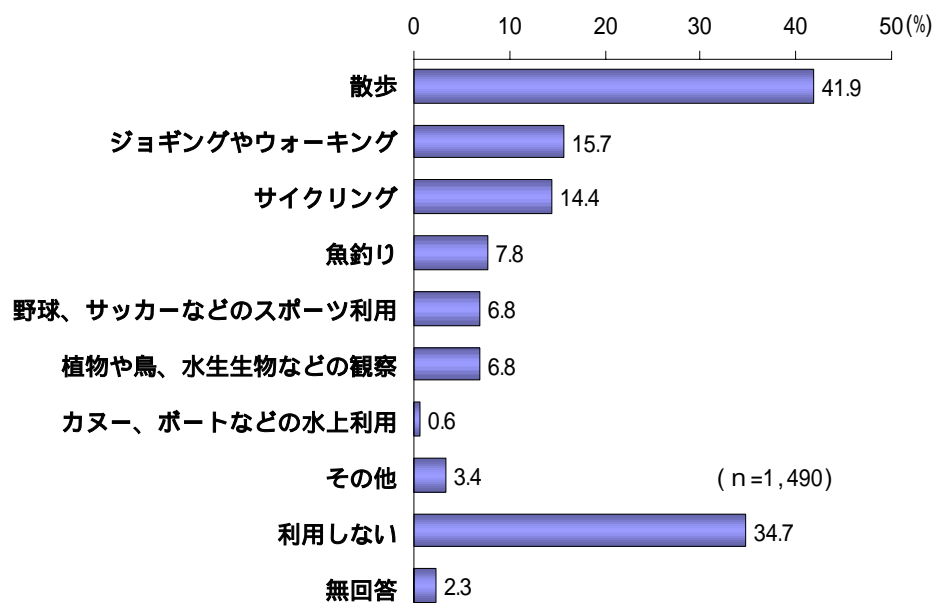
## 4 . 環境づくりについて

### ( 1 ) 水辺やその周辺の利用方法

「散歩」が最も高い

問9 あなたは、江戸川や荒川などの水辺やその周辺（河川敷など）をどのように利用していますか。（はいくつでも）

< 図表 4 - 1 > 水辺やその周辺の利用方法（複数回答）



江戸川や荒川などの水辺やその周辺の利用方法について尋ねたところ、最も高率だったのは「散歩」(41.9%)であった。次いで、「ジョギングやウォーキング」(15.7%)、「サイクリング」(14.4%)と続いている。なお、34.7%の人は「利用しない」と答えている。(図表4-1)

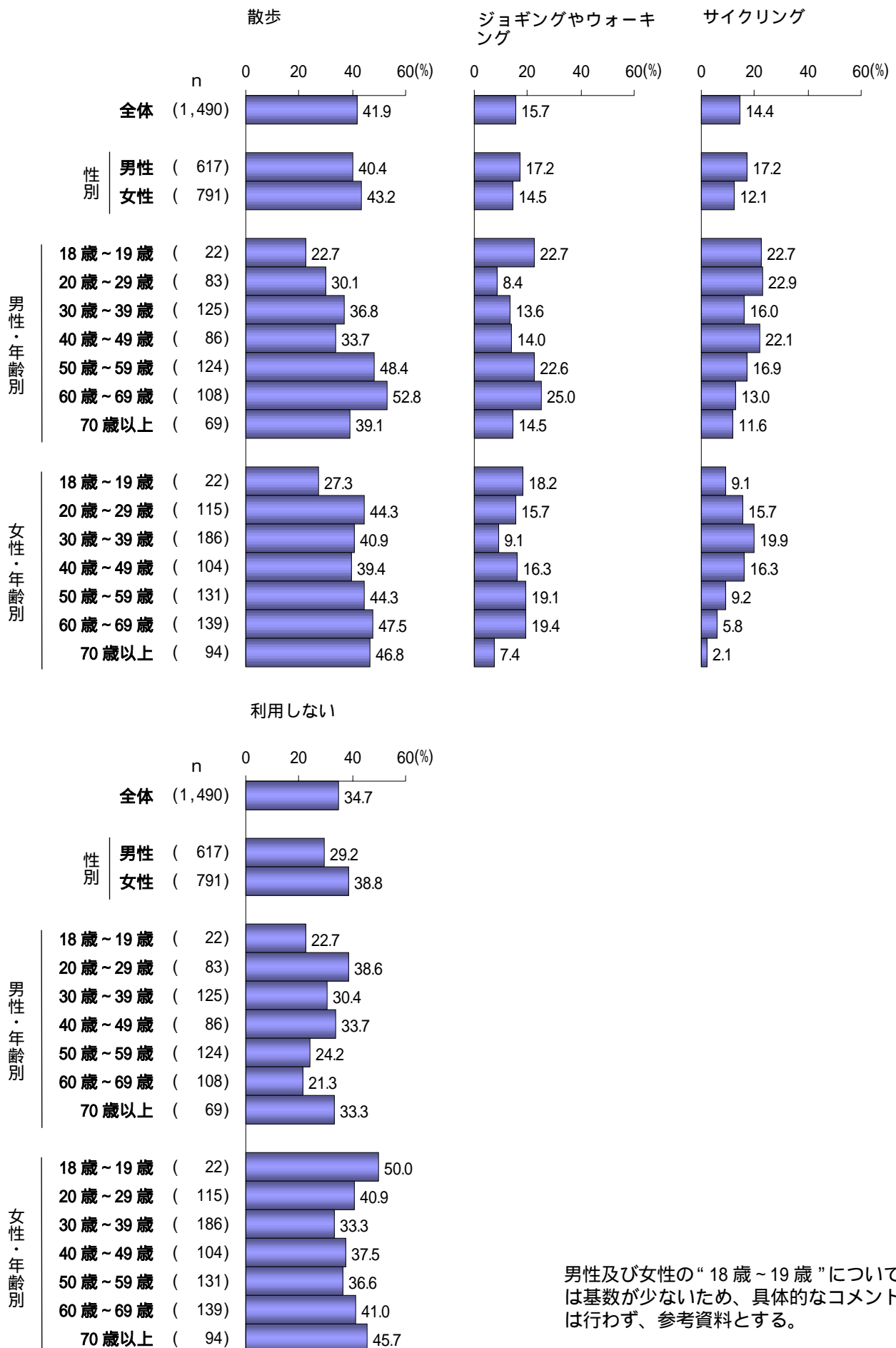
#### 【性別】

性別でみると、「利用しない」とする人の比率は女性の方が男性よりも高く、その差は約10ポイントある。(図表4-2)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「散歩」は男性の50歳代と60歳代で比較的高く、特に男性の60歳代では過半数を占めている。同様の傾向は「ジョギングやウォーキング」でも見られ、他の年代に比べ男性の50歳代と60歳代で比較的高くなっている。(図表4-2)

<図表 4 - 2> 水辺やその周辺の利用方法 / 性別、性・年齢別 (上位3項目 + 「利用しない」)

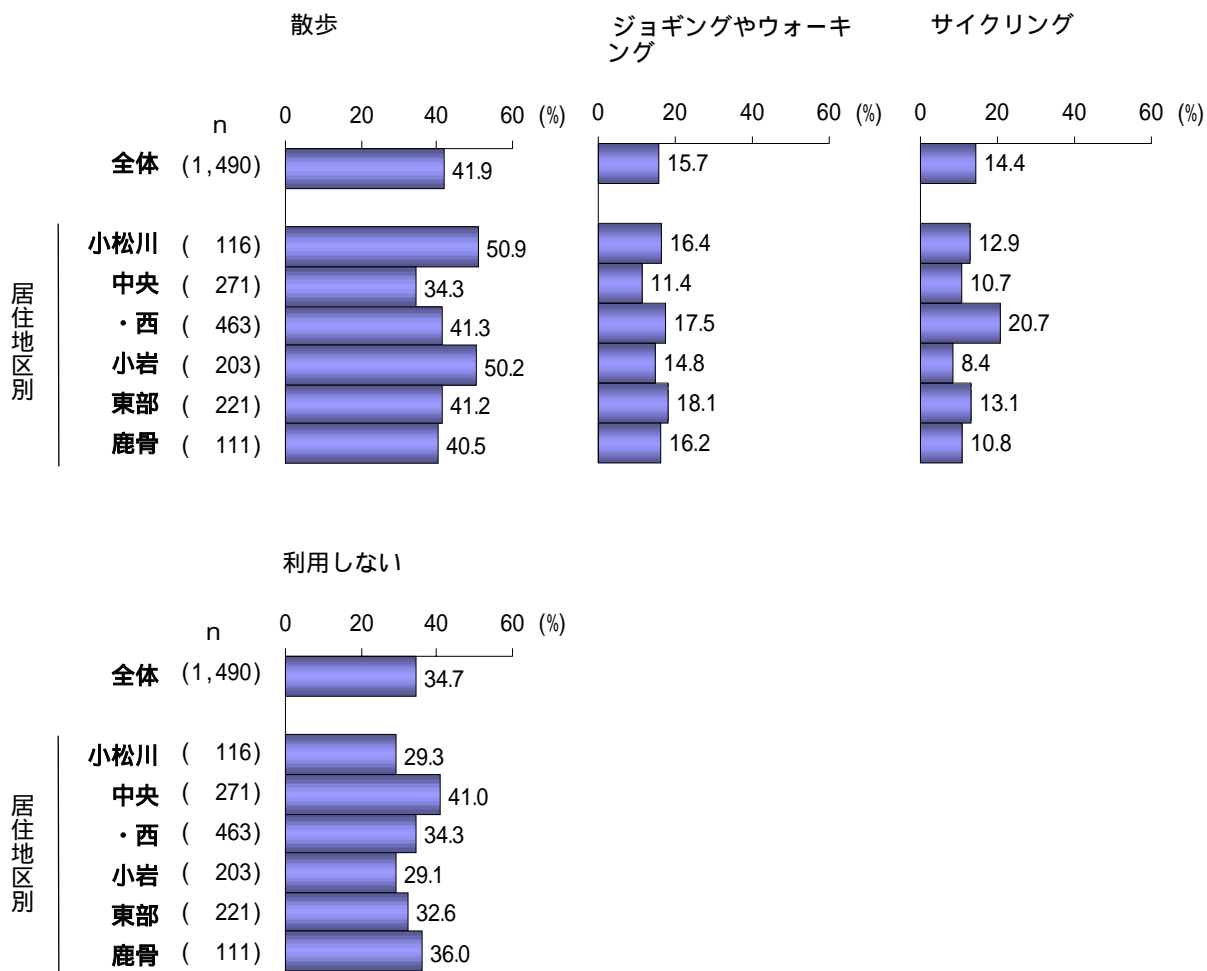


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別でみると、「散歩」は“小松川地区”と“小岩地区”で比率が高く、ともに半数を占めている。一方、「利用しない」人の比率が高いのは“中央地区”で、全体より約6ポイント上回っている。(図表4-3)

<図表4-3> 水辺やその周辺の利用方法/居住地区別(上位3項目+「利用しない」)

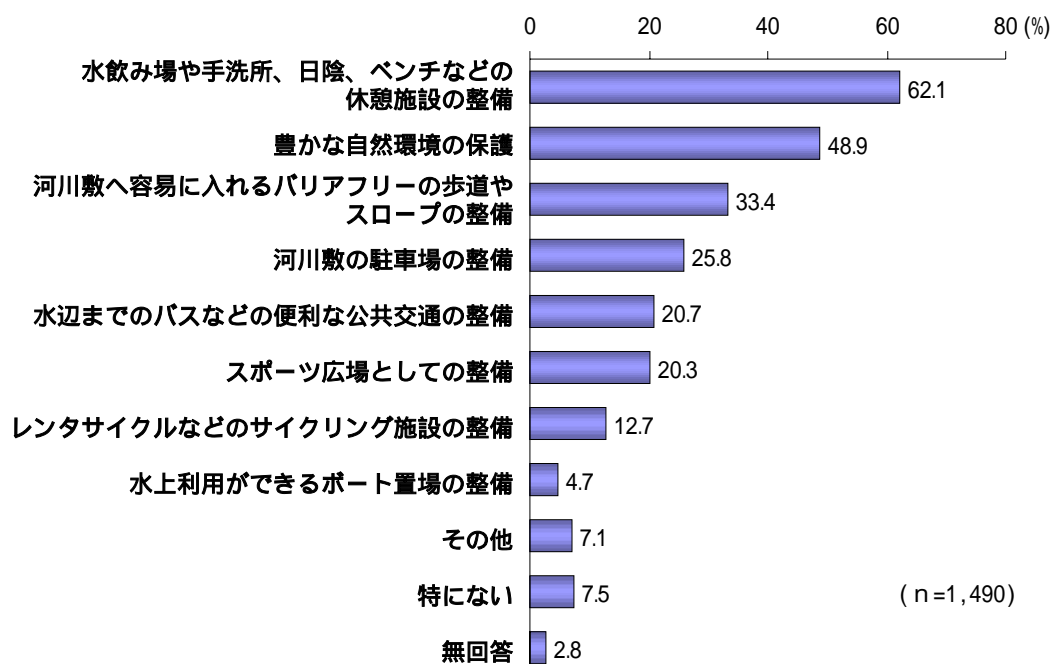


## (2) 水辺やその周辺を利用してもらうために必要なこと

「水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備」が最も高い

問10 あなたは、水辺やその周辺をより多くの人に利用してもらうために、どのようなことが必要だと考えますか。(はいいくつでも)

<図表4-4> 水辺やその周辺を利用してもらうために必要なこと(複数回答)



水辺やその周辺を利用してもらうために必要なことを尋ねたところ、「水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備」(62.1%)の割合が最も高く、6割を超える人が回答している。次いで、「豊かな自然環境の保護」が48.9%と高くなっている。以下、「河川敷へ容易に入れるバリアフリーの歩道やスロープの整備」(33.4%)、「河川敷の駐車場の整備」(25.8%)、「水辺までのバスなどの便利な公共交通の整備」(20.7%)、「スポーツ広場としての整備」(20.3%)の順に続く。(図表4-4)

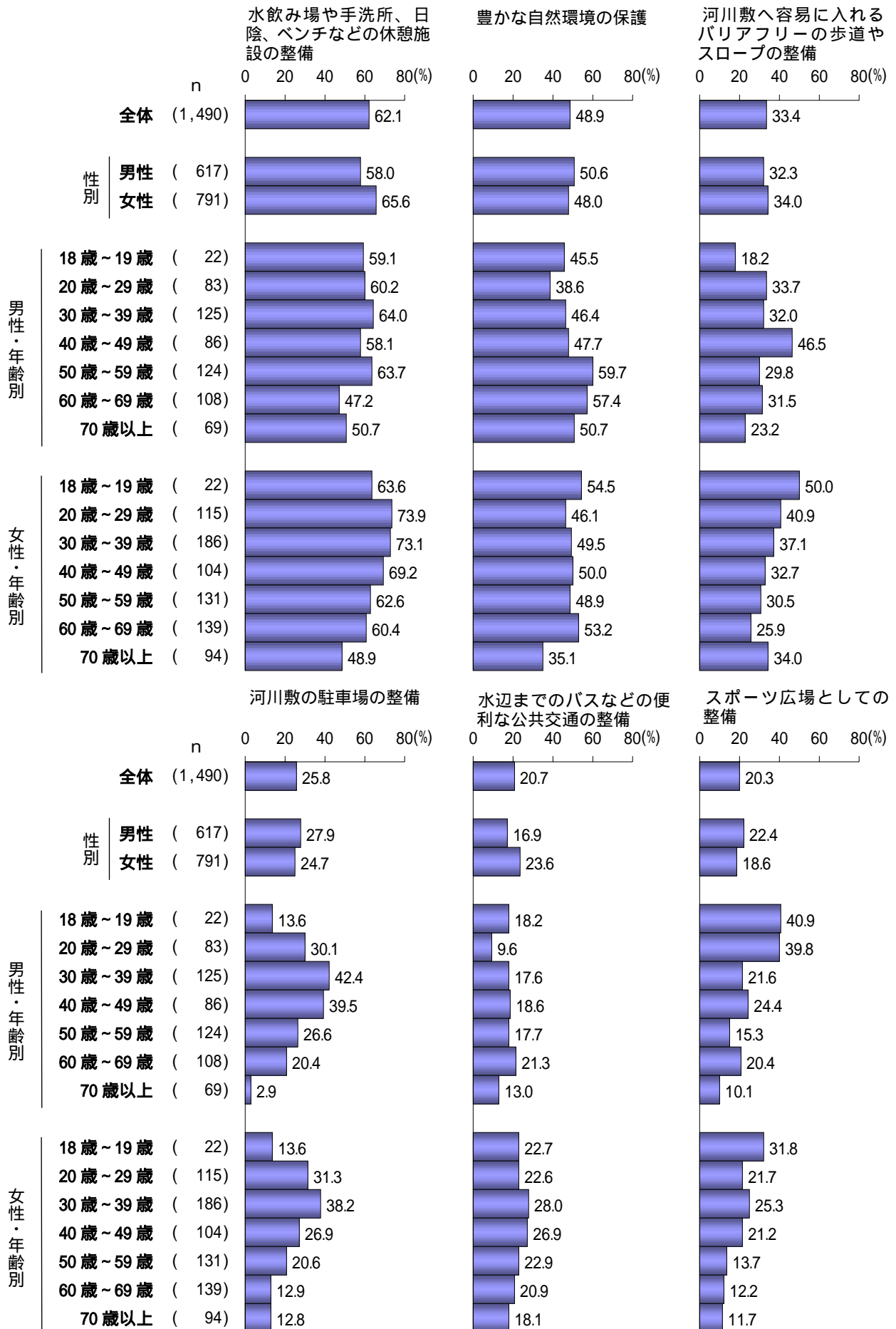
### 【性別】

性別でみると、「水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備」と「水辺までのバスなどの便利な公共交通の整備」では女性の方が男性よりも比率が高くなっている。(図表4-5)

### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備」は女性の20歳代と30歳代で比較的高く、ともに7割を超える人があげている。また、「豊かな自然環境の保護」では男性の50歳代と60歳代で比較的高く、とりわけ男性の50歳代では全体より約11ポイント上回っている。「スポーツ広場としての整備」は、男性の若年層で高くなっている。(図表4-5)

<図表4 - 5> 水辺やその周辺を利用してもらうために必要なこと/性別、性・年齢別(上位6項目)



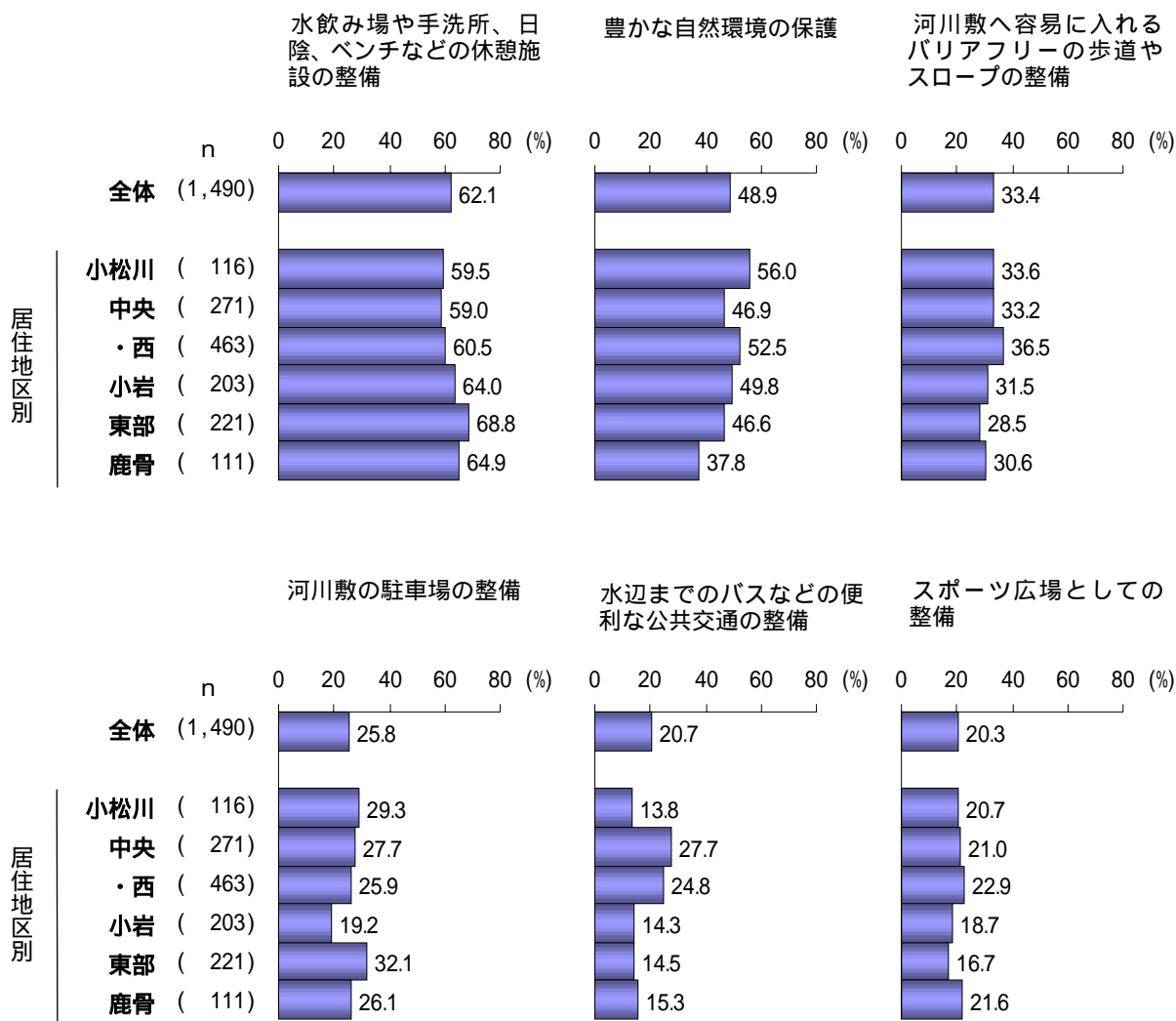
男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。



【居住地区別】

居住地区別でみると、「水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備」は“ 東部地区 ”で比較的高くなっている。また、「豊かな自然環境の保護」では“ 小松川地区 ”と“ ・西地区 ”で高く、ともに半数を超える人があげている。「水辺までのバスなどの便利な公共交通の整備」は、“ 中央地区 ”と“ ・西地区 ”で他の地区に比べ高くなっている。( 図表 4 - 6 )

< 図表 4 - 6 > 水辺やその周辺を利用してもらうために必要なこと / 居住地区別 ( 上位 6 項目 )

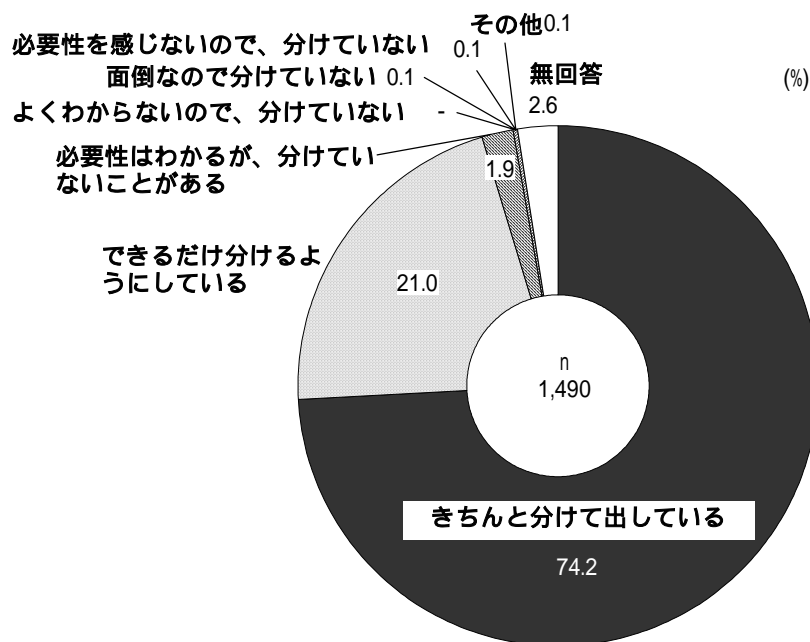


### (3) 資源とごみの分別状況

「きちんと分けて出している」が74.2%を占める

問11 あなたのお宅では、資源（古紙・びん・缶・ペットボトルなど）とごみ（燃えるごみ・燃えないごみ）を分別して出していますか。（ は1つだけ）

< 図表 4 - 7 > 資源とごみの分別状況



資源とごみの分別状況については、「きちんと分けて出している」人が圧倒的に多く、74.2%と大多数を占めている。また、「できるだけ分けるようにしている」人の比率が21.0%となっており、分別に対する意識が高いと言える。（図表4 - 7）

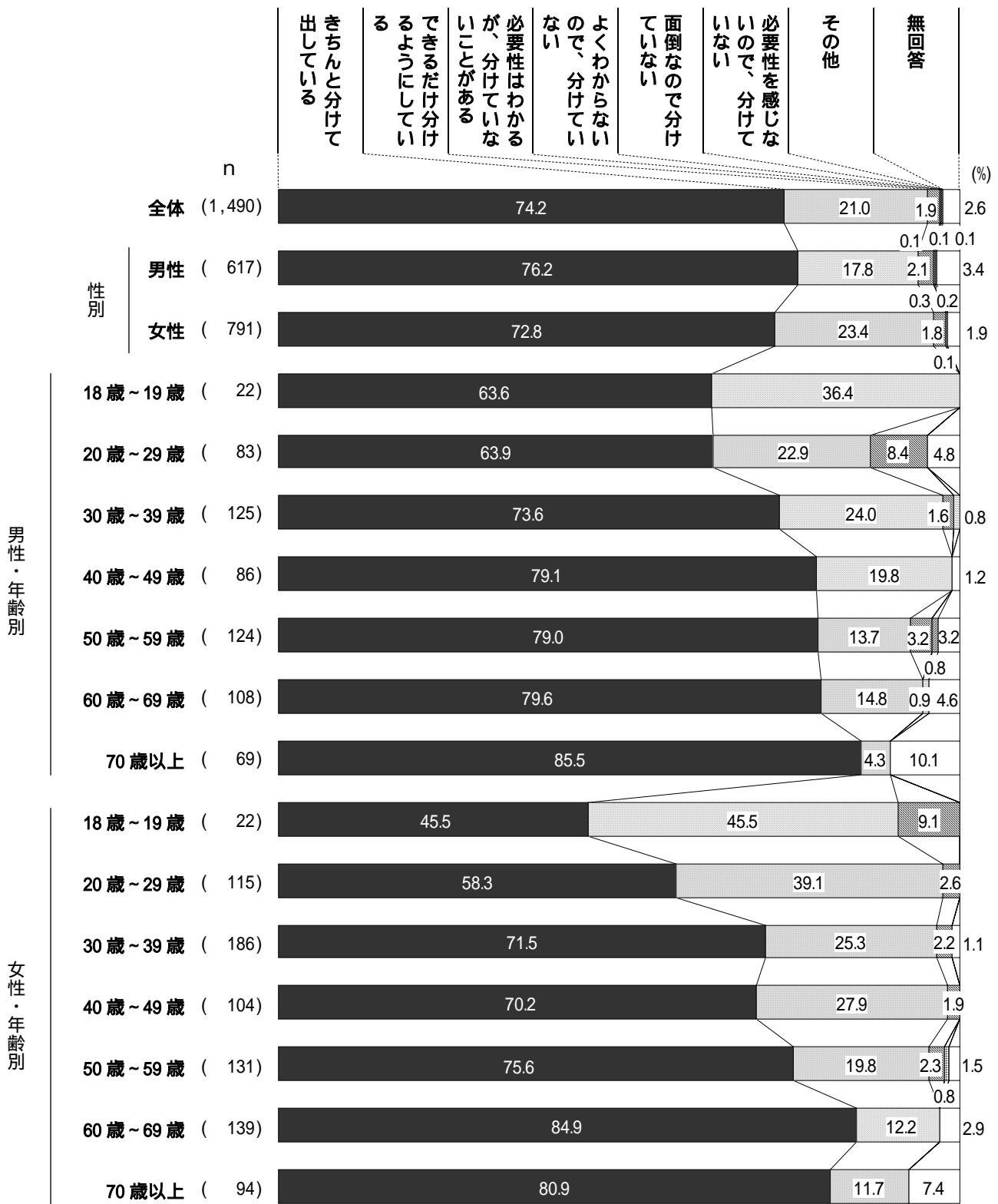
#### 【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。（図表4 - 8）

#### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「きちんと分けて出している」人の比率は、男女ともに年齢が上がるほど高くなる傾向にある。ただし、「できるだけ分けるようにしている」も合わせると、男性の20歳代が他の年代に比べ比較的低くなっているものの、若年層も含めて各年代で分別に対する意識の高さが見られる。（図表4 - 8）

<図表4 - 8> 資源とごみの分別状況 / 性別、性・年齢別

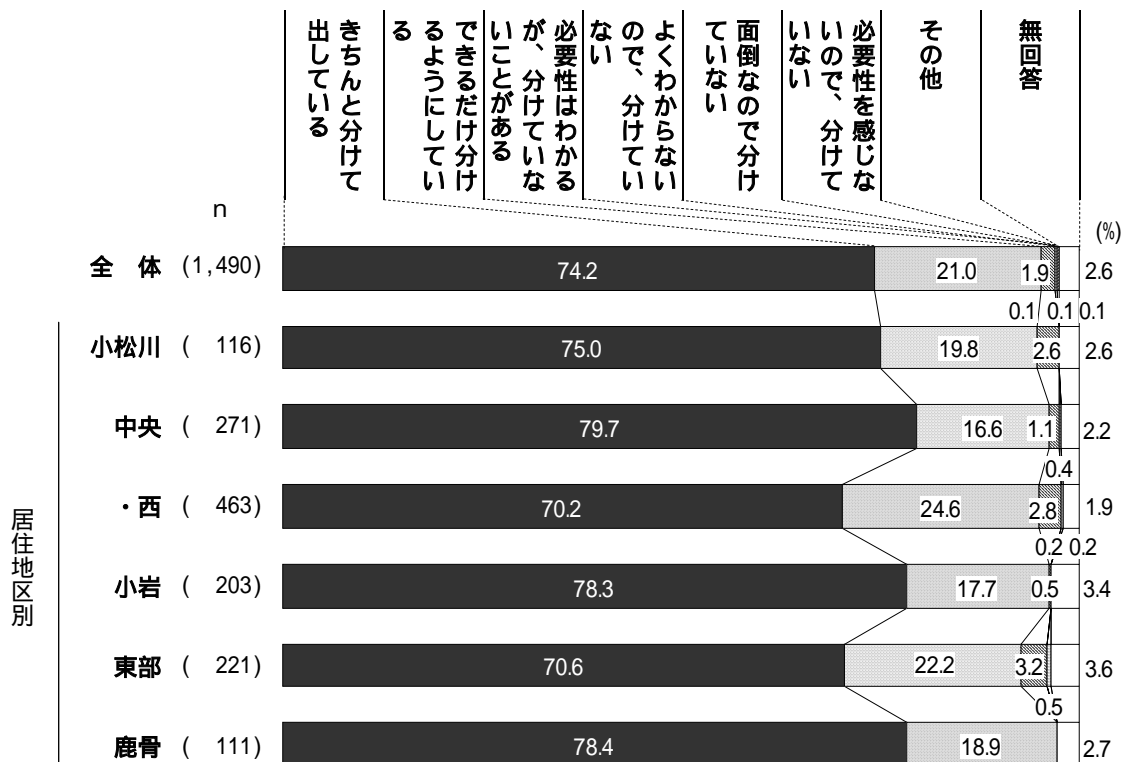


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別でみると、「きちんと分けて出している」人の割合は“中央地区”“小岩地区”“鹿骨地区”で比較的高く、いずれも約8割の人が回答している。(図表4-9)

<図表4-9> 資源とごみの分別状況 / 居住地区別

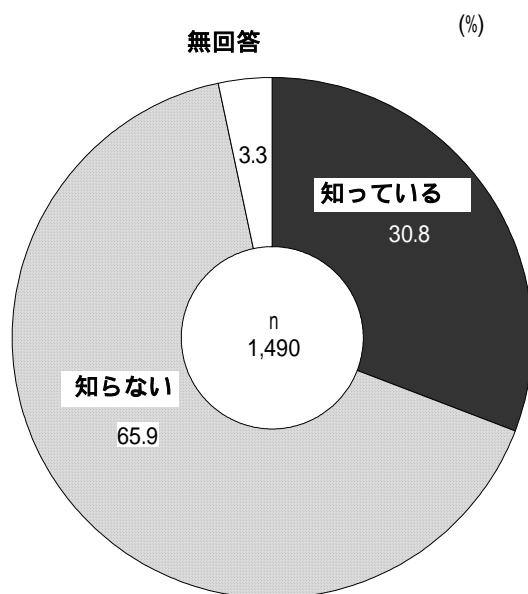


#### (4) ごみ減量の数値目標の認知

「知っている」人よりも「知らない」の方が圧倒的に多い

問12 区では資源・エネルギーの節約のために、平成15年5月からごみの10%減量を目標数値に設定してごみ減量を進めています。あなたはこのことを知っていますか。( は1つだけ)

<図表4-10> ごみ減量の数値目標の認知



区で設定しているごみ減量の目標数値の認知については、「知っている」(30.8%)人の割合が3割、「知らない」(65.9%)人が6割台半ばとなっており、圧倒的に「知らない」方が多くなっている。(図表4-10)

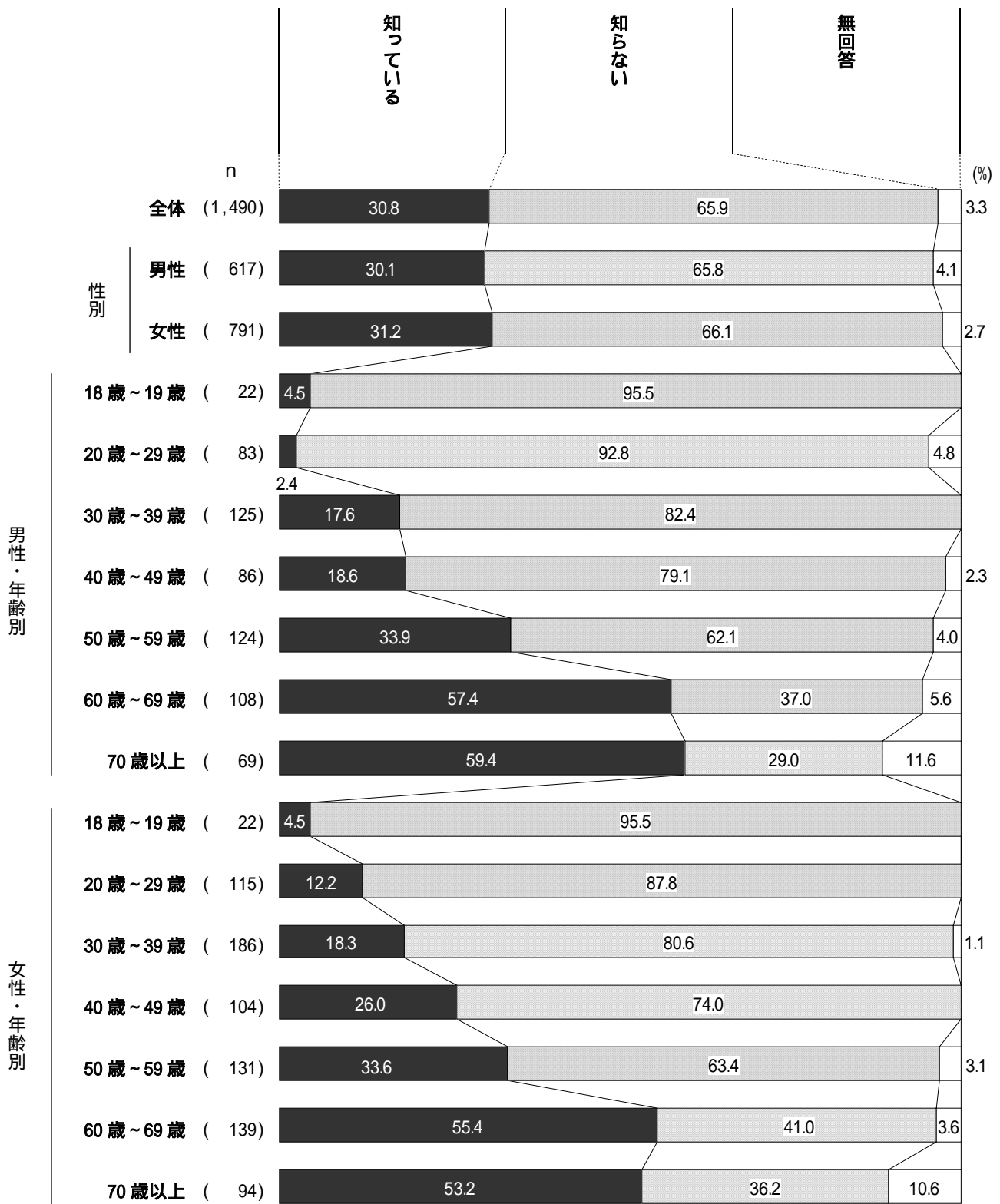
##### 【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。(図表4-11)

##### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「知っている」人の割合は男女ともに年配層で高く、60歳以上で過半数を占めている。一方、「知らない」は男女ともに年齢が低いほど高率で、特に男性の20歳代では92.8%となっている。(図表4-11)

<図表 4 - 11> ごみ減量の数値目標の認知 / 性別、性・年齢別

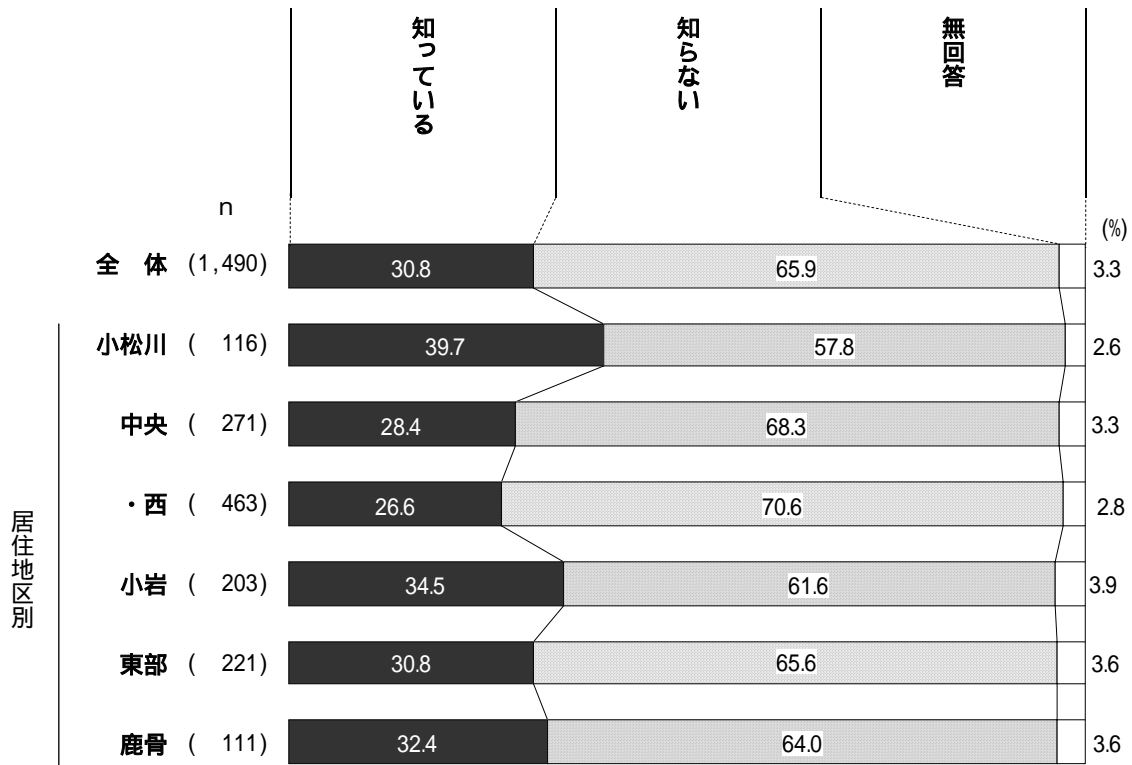


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別にみると、「知っている」人の比率は“小松川地区”で比較的高く、全体より約9ポイント上回っている。一方、「知らない」では“・西地区”と“中央地区”で比較的高く、とりわけ“・西地区”では7割を占めている。(図表4-12)

<図表4-12> ごみ減量の数値目標の認知/居住地区別

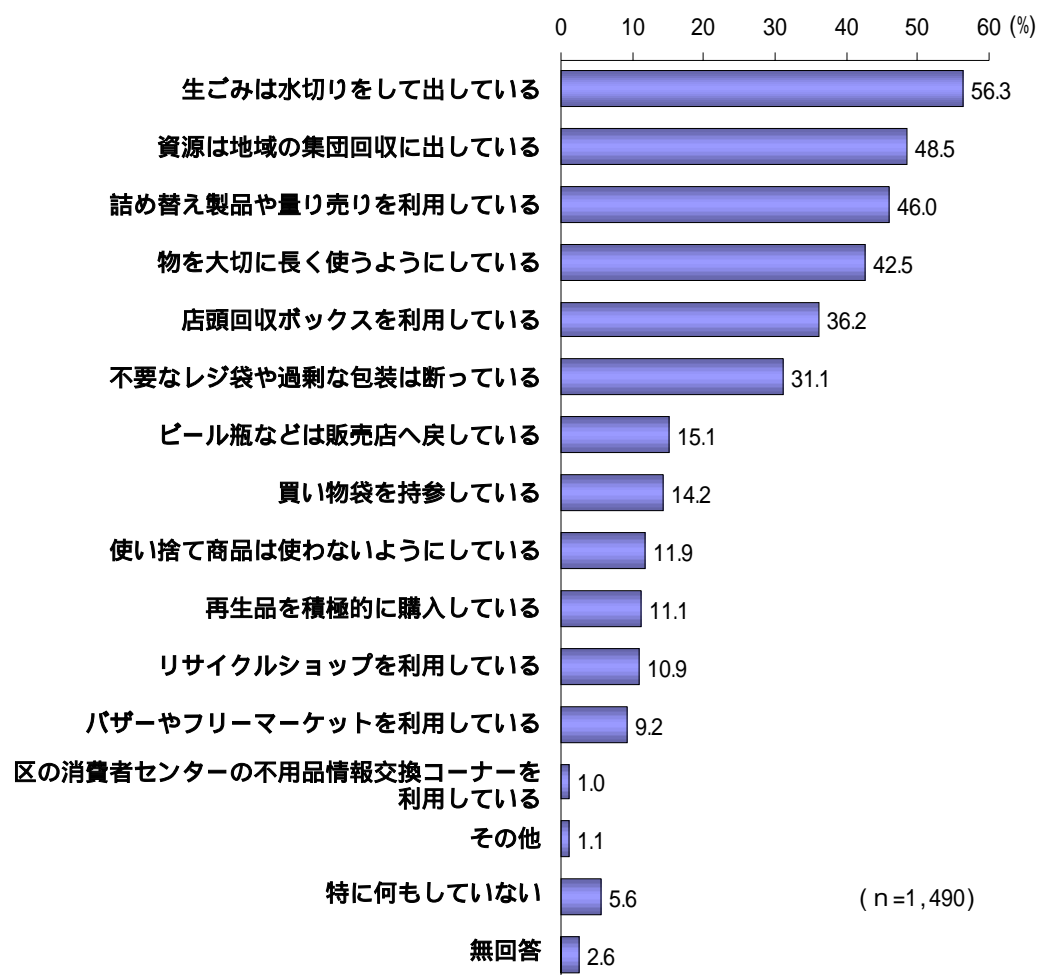


## ( 5 ) ごみの減量やリサイクルのために行っていること

過半数の人が「生ごみは水切りをして出している」

問13 あなたはごみの減量やリサイクルの推進のために、何か行っていることはありますか。  
( はいいくつでも )

< 図表 4 - 13 > ごみの減量やリサイクルのために行っていること ( 複数回答 )



ごみの減量やリサイクルのために行っていることを尋ねたところ、「生ごみは水切りをして出している」( 56.3% ) の比率が最も高く、半数以上の人が行っている。次いで、「資源は地域の集団回収に出している」が 48.5% と高くなっている。以下、「詰め替え製品や量り売りを利用している」( 46.0% )、「物を大切に長く使うようにしている」( 42.5% )、「店頭回収ボックスを利用している」( 36.2% )、「不要なレジ袋や過剰な包装は断っている」( 31.1% ) の順に続く。( 図表 4 - 13 )



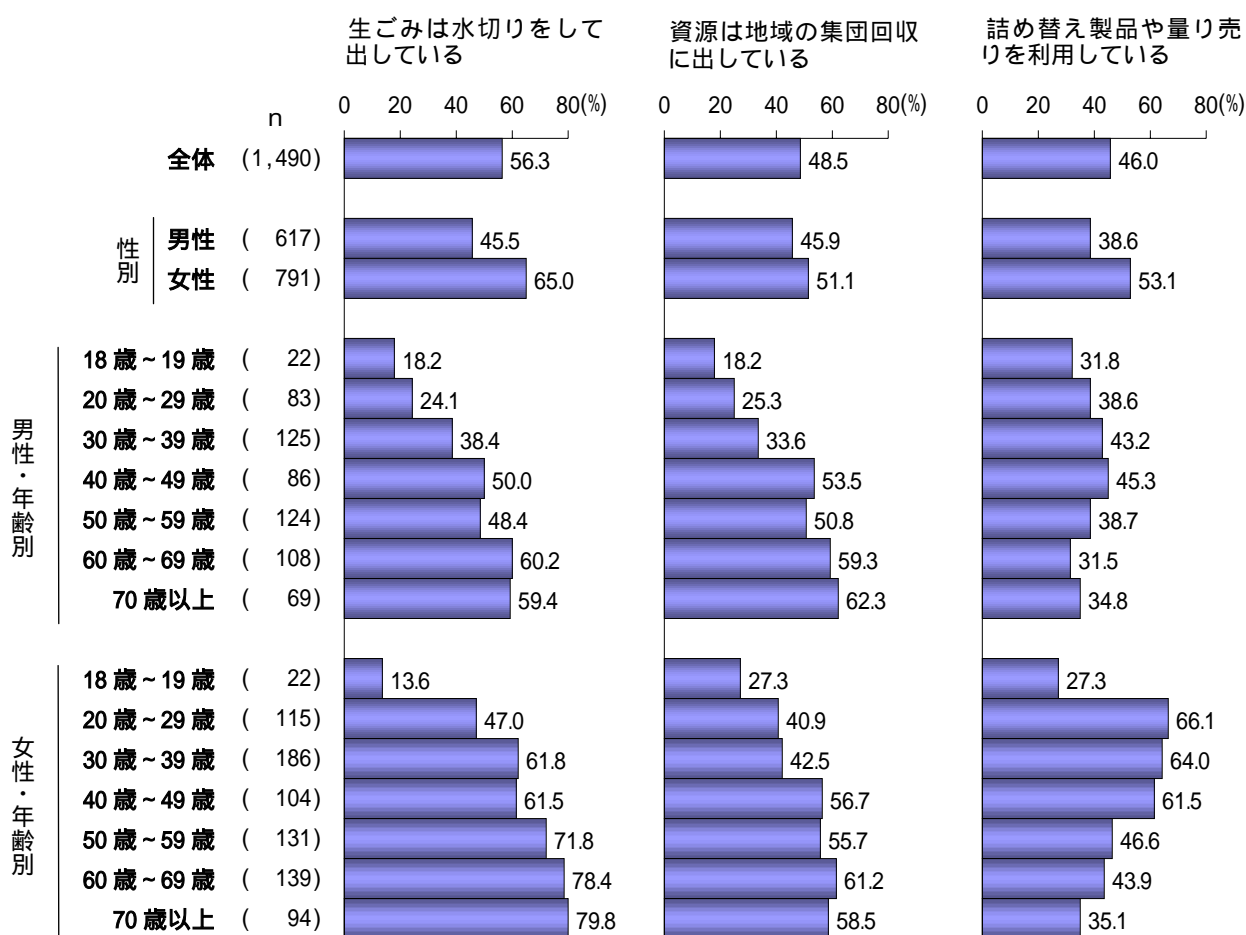
【性別】

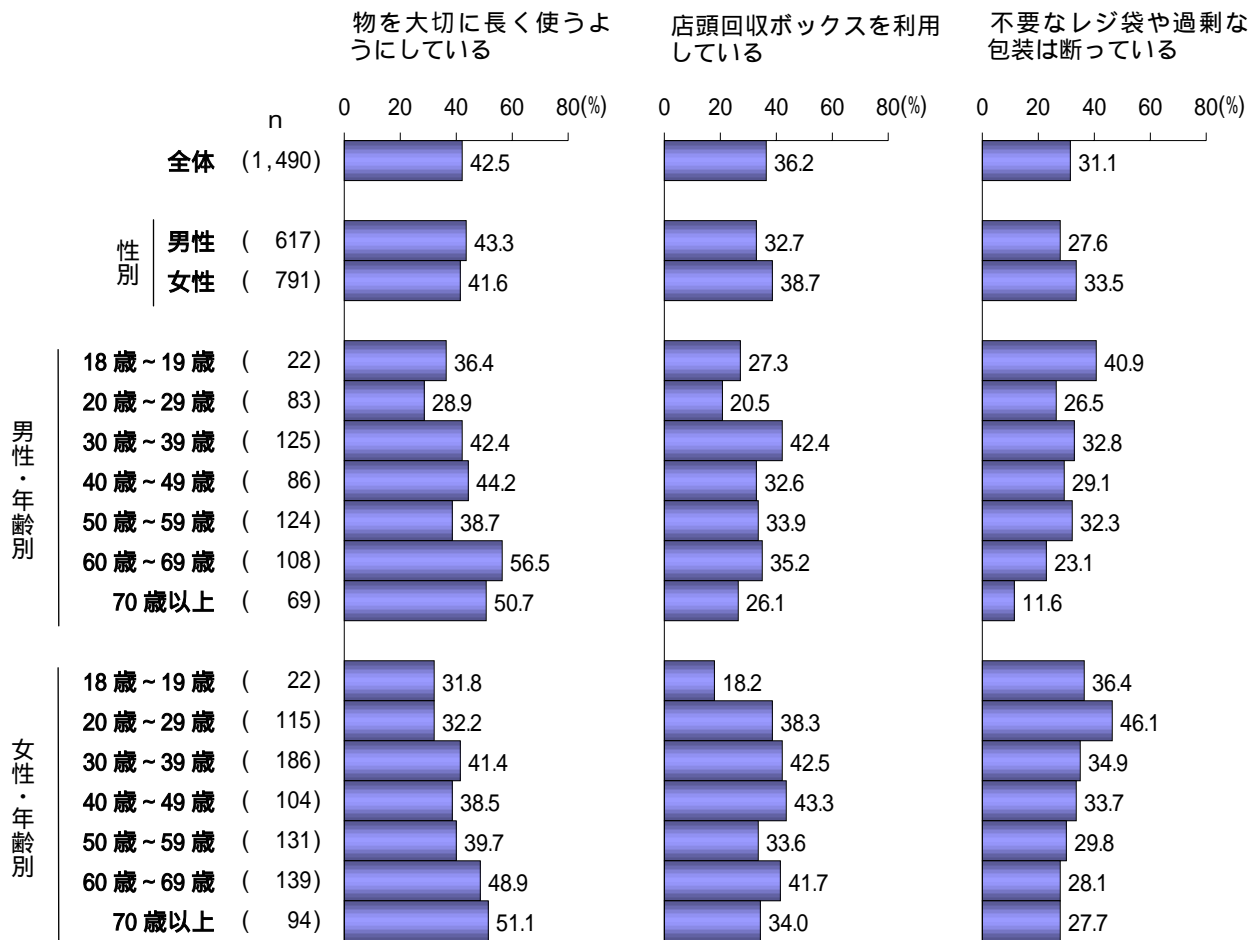
性別でみると、「生ごみは水切りをして出している」「資源は地域の集団回収に出している」「詰め替え製品や量り売りを利用している」などでは女性の方が男性よりも比率が高く、とりわけ「生ごみは水切りをして出している」ではその差が約 20 ポイントある。(図表 4 - 14)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「生ごみは水切りをして出している」は男女ともに年齢が上がるにしたがって高くなる傾向にあり、特に女性の 60 歳以上ではその割合は約 8 割に達する。同様の傾向は「資源は地域の集団回収に出している」でも見られる。また、「詰め替え製品や量り売りを利用している」では女性の 20 歳代、30 歳代、40 歳代で割合が高く、いずれも 6 割以上の人が行っている。(図表 4 - 14)

<図表 4 - 14> ごみの減量やリサイクルのために行っていること / 性別、性・年齢別 (上位 6 項目)





男性及び女性の“18歳～19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

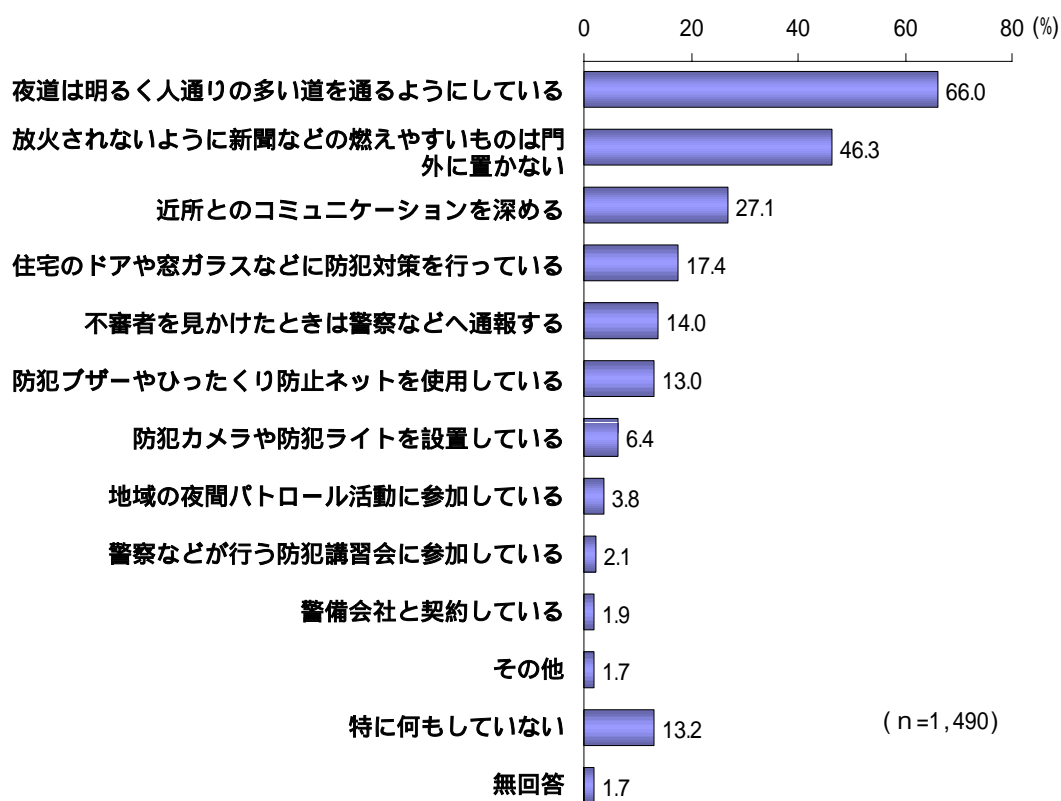
## 5 . 安心して暮らせるまちづくりについて

### ( 1 ) 自分や家族を犯罪から守るために行っていること

「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」が最も高い

問14 区は、地域の方々と力を合わせて安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。あなたは、自分や家族を犯罪から守るため何か行っていることがありますか。  
( はいいくつでも )

< 図表 5 - 1 > 自分や家族を犯罪から守るために行っていること ( 複数回答 )



自分や家族を犯罪から守るために行っていることを尋ねたところ、最も比率が高いのは「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」で、66.0%の人が行っていた。次いで、「放火されないように新聞などの燃えやすいものは門外に置かない」が46.3%と高くなっている。以下、「近所とのコミュニケーションを深める」(27.1%)、「住宅のドアや窓ガラスなどに防犯対策を行っている」(17.4%)、「不審者を見かけたときは警察などへ通報する」(14.0%)、「防犯ブザーやひったくり防止ネットを使用している」(13.0%)の順に続く。なお、「特に何もしていない」人は13.2%にとどまる。( 図表 5 - 1 )

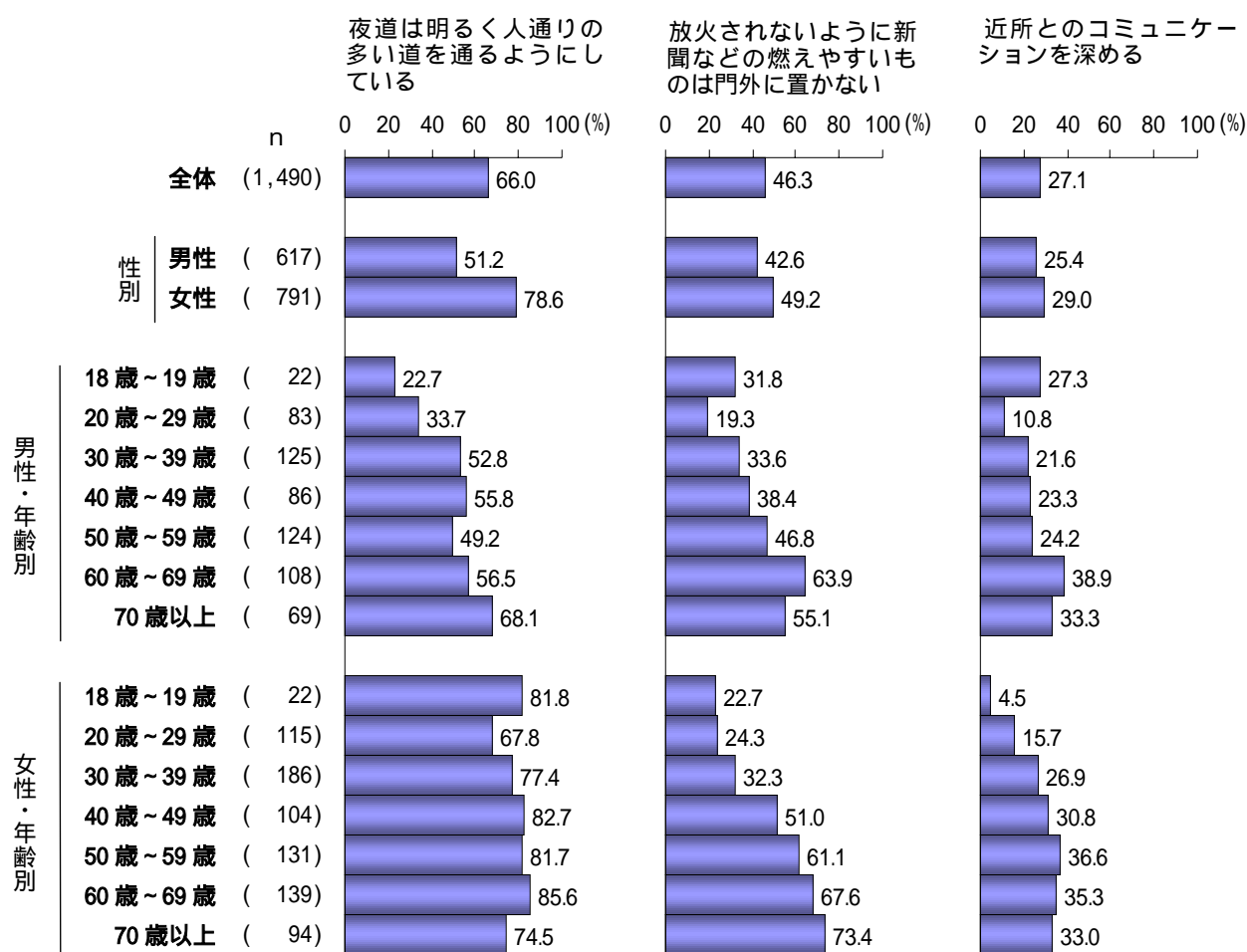
【性別】

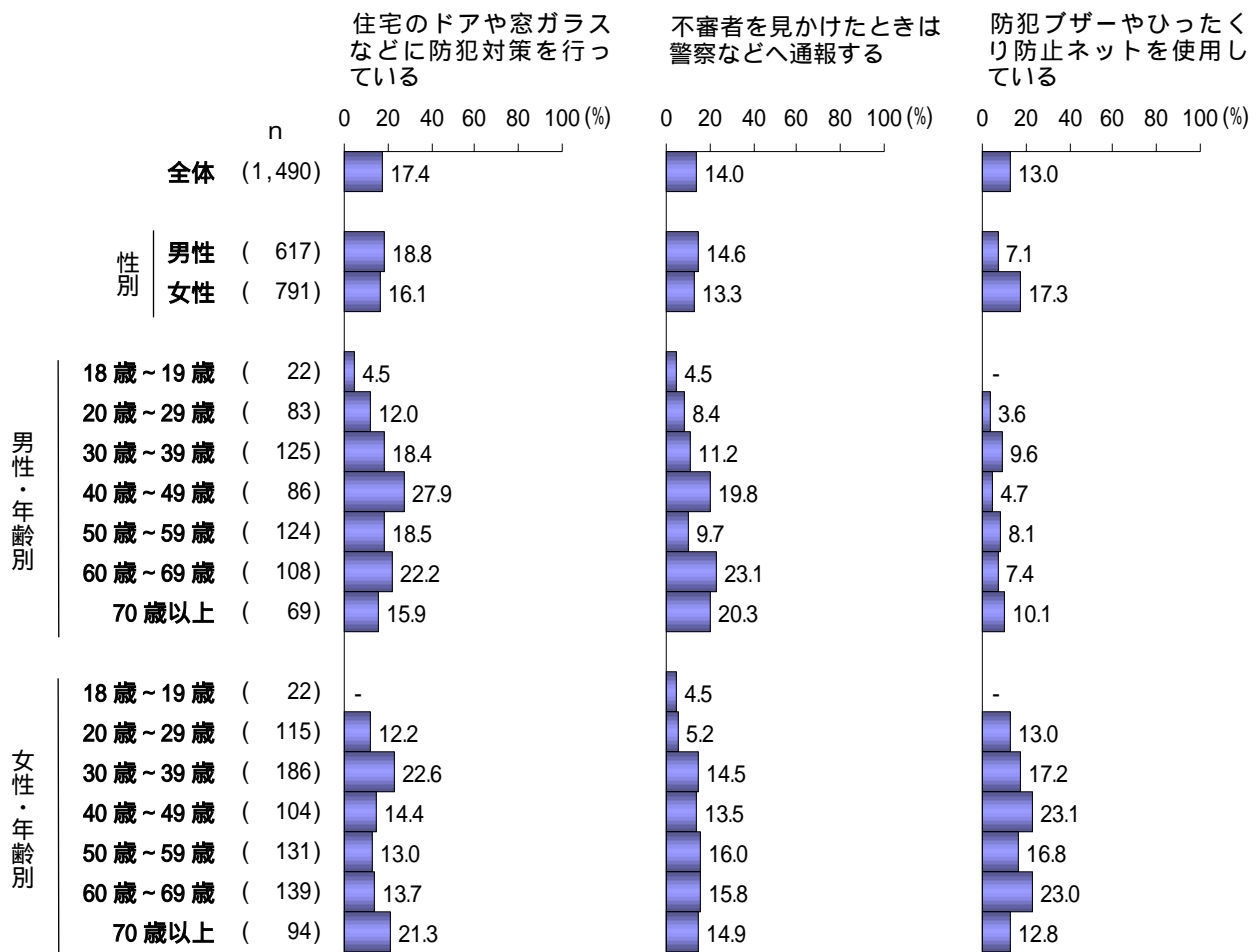
性別でみると、「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」は女性の方が男性よりも圧倒的に高く、その差は約 27 ポイントある。(図表 5 - 2)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」は女性の 40 歳代、50 歳代、60 歳代で比較的高く、いずれも 8 割以上の人が行っている。また、「放火されないように新聞などの燃えやすいものは門外に置かない」では男女ともに年齢が上がるにつれて高くなる傾向が見られ、とりわけ女性の 70 歳以上では 7 割に達している。(図表 5 - 2)

<図表 5 - 2> 自分や家族を犯罪から守るために行っていること / 性別、性・年齢別 (上位 6 項目)



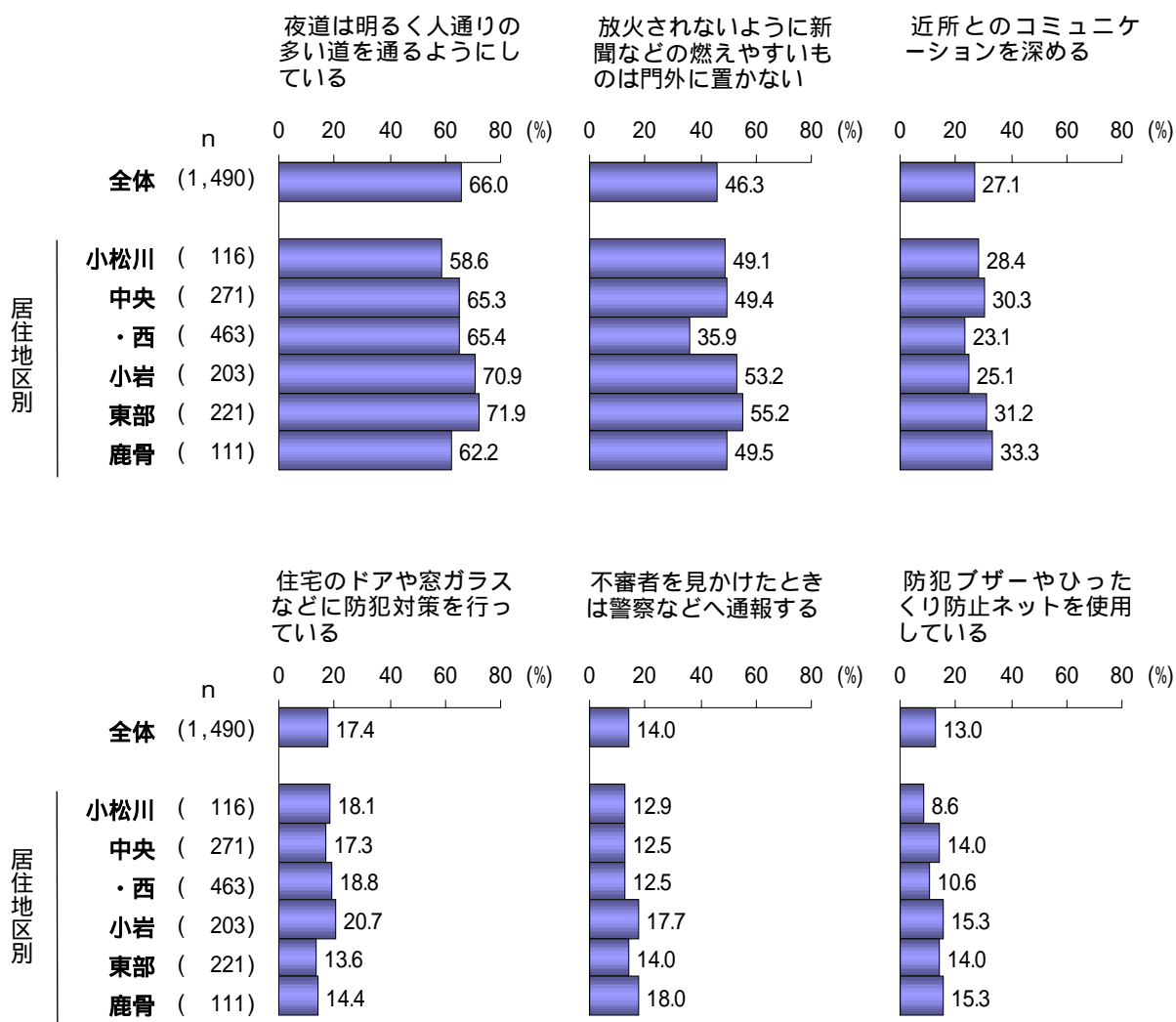


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別でみると、「夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている」は“小岩地区”と“東部地区”で比較的高く、その割合は7割に達している。同様の傾向は「放火されないように新聞などの燃えやすいものは門外に置かない」でも見られ、いずれも過半数を占めている。(図表5-3)

<図表5-3> 自分や家族を犯罪から守るために行っていること/居住地区別(上位6項目)

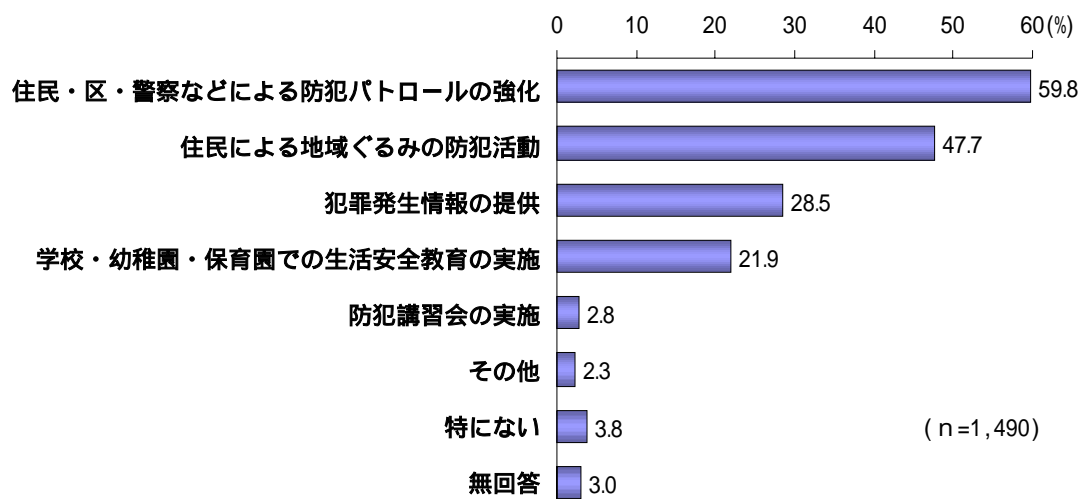


## ( 2 ) 犯罪を防止する地域の取り組み

6 割の人が「住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化」をあげている

問15 あなたは、犯罪を未然に防止するためには、地域でどのような取り組みが有効だと思いますか。( は2 つまで)

< 図表 5 - 4 > 犯罪を防止する地域の取り組み ( 複数回答 )



犯罪を防止する地域の取り組みについて尋ねたところ、「住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化」( 59.8% ) の比率が最も高く、6 割の人が回答している。次いで、「住民による地域ぐるみの防犯活動」が 47.7% と高くなっている。以下、「犯罪発生情報の提供」( 28.5% )、「学校・幼稚園・保育園での生活安全教育の実施」( 21.9% ) の順に続く。( 図表 5 - 4 )

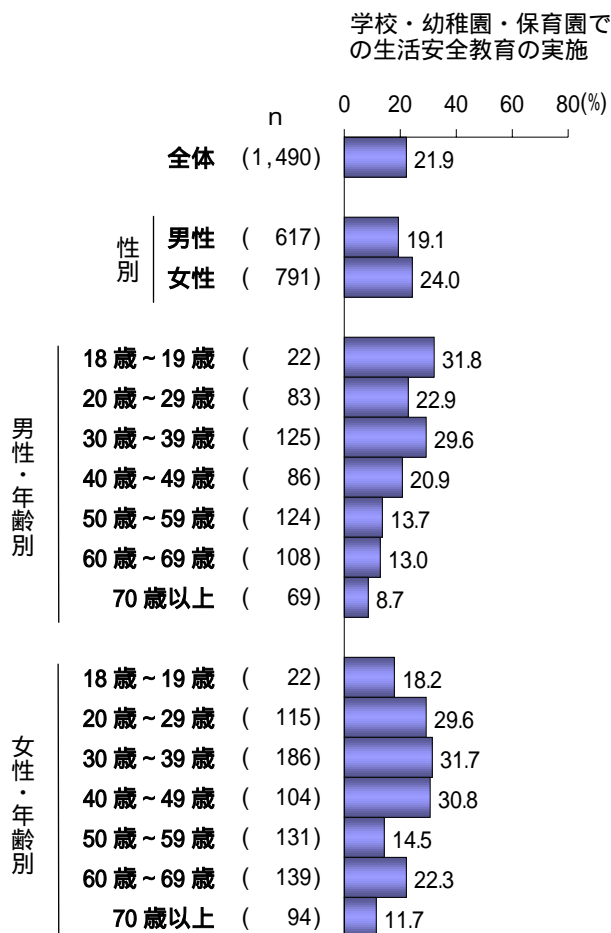
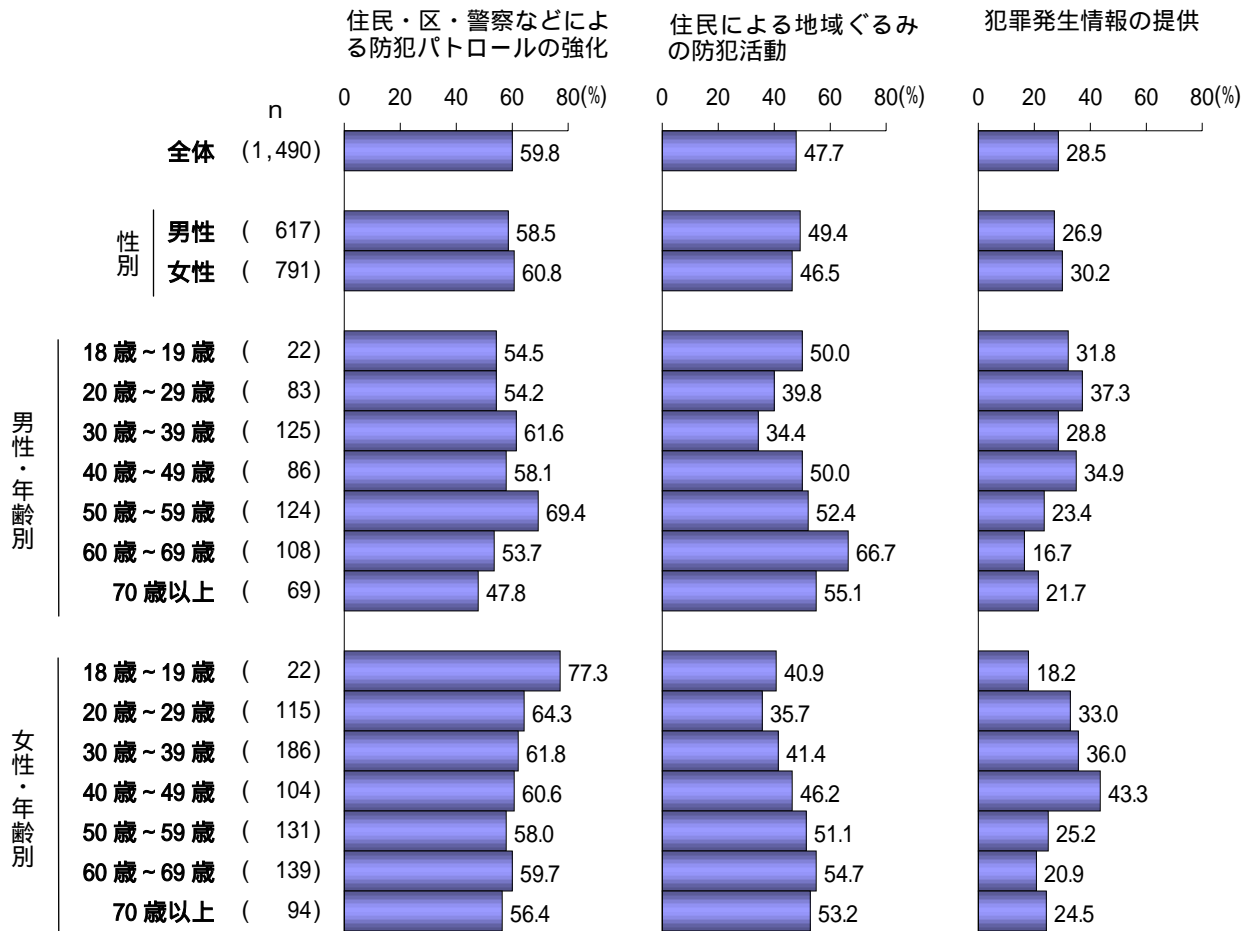
### 【性別】

性別でみると、「犯罪発生情報の提供」や「学校・幼稚園・保育園での生活安全教育の実施」では女性の方が男性よりも比率が高くなっている。( 図表 5 - 5 )

### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化」は、男性では 50 歳代で 69.4% と高くなっており、女性では大きな違いはないものの若年層が比較的高くなっている。また、「住民による地域ぐるみの防犯活動」は、男性の 60 歳代で 66.7% と高率である。「犯罪発生情報の提供」は女性の 40 歳代で高く、全体より約 15 ポイント上回る。( 図表 5 - 5 )

<図表5 - 5> 犯罪を防止する地域の取り組み / 性別、性・年齢別 (上位4項目)



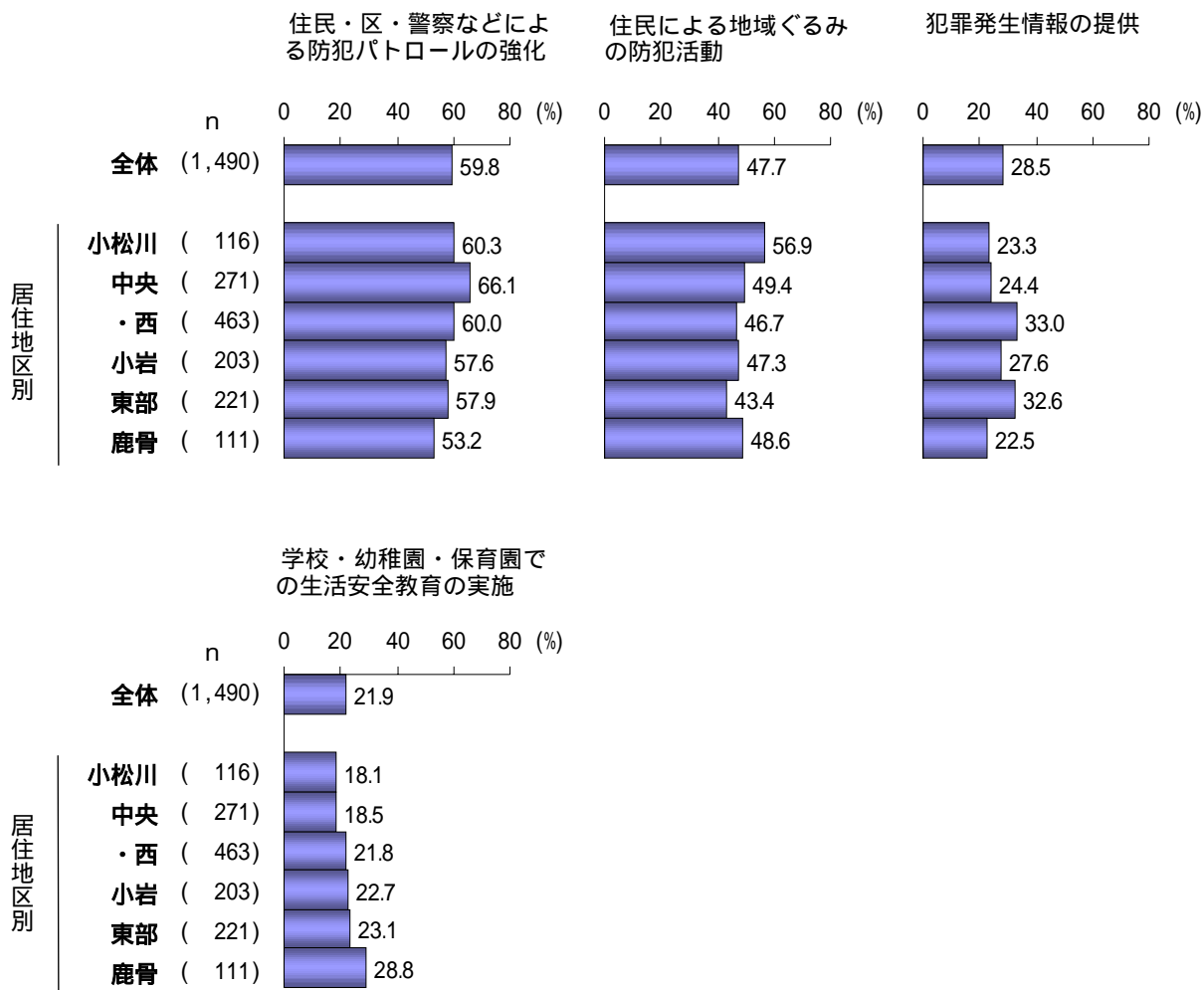
男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。



【居住地区別】

居住地区別でみると、「住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化」は“中央地区”で比較的高く、66.1%の人があげている。また、「住民による地域ぐるみの防犯活動」では“小松川地区”で高く、全体より約9ポイント上回っている。(図表5 - 6)

<図表5 - 6> 犯罪を防止する地域の取り組み / 居住地区別 (上位4項目)

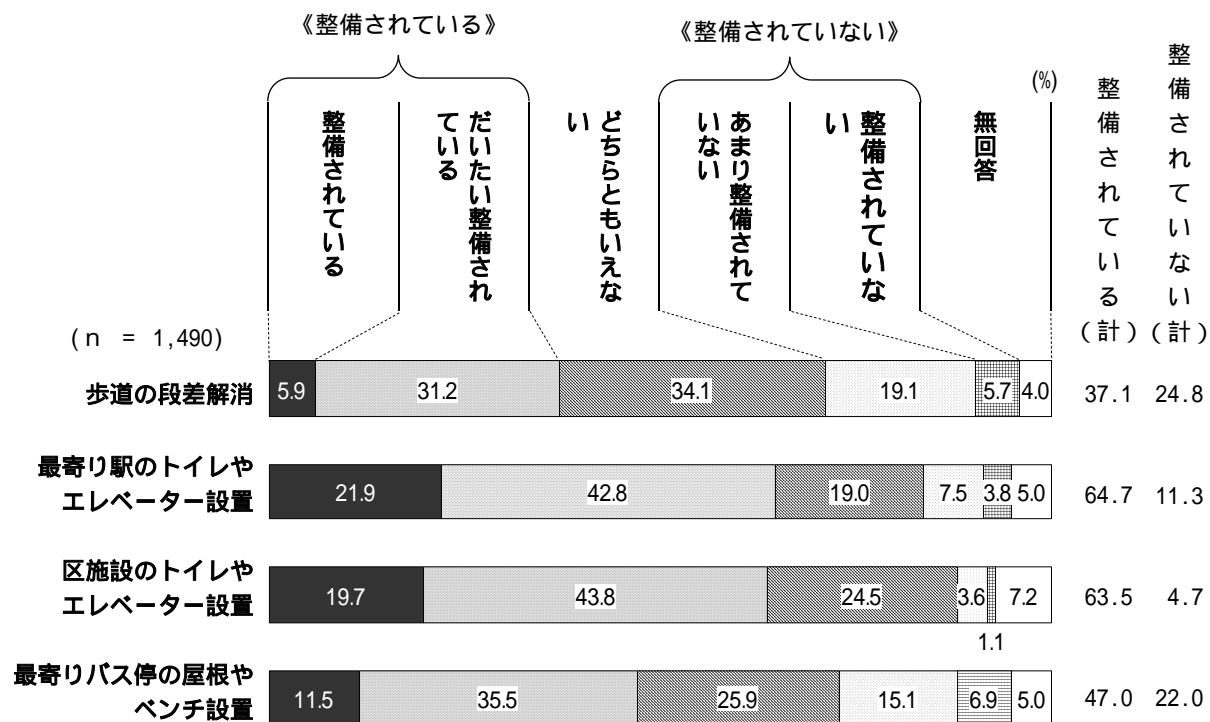


### (3) バリアフリーの整備状況

〔最寄り駅のトイレやエレベーター設置〕と〔区施設のトイレやエレベーター設置〕の評価が高い

問16 区は、歩道の段差を解消したり、区の施設に車いす対応のトイレやベビーチェア付きトイレを設置するなどの整備を積極的に進めています。あなたは、次のア～エの項目について、どの程度整備されていると感じますか。(それぞれは1つずつ)

<図表5-7> バリアフリーの整備状況



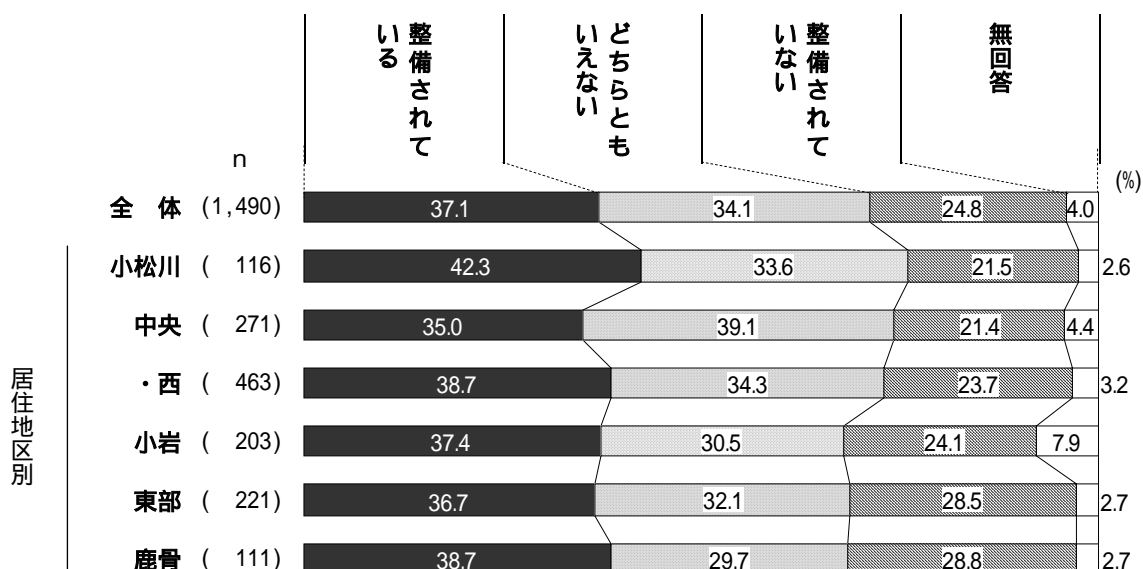
バリアフリーの整備状況については、整備されているとの意見が多かったのは、〔最寄り駅のトイレやエレベーター設置〕(64.7%)と〔区施設のトイレやエレベーター設置〕(63.5%)で、ともに6割を超える人が回答している。一方、〔歩道の段差解消〕と〔最寄りバス停の屋根やベンチ設置〕では、整備されているの方が整備されていないよりも多いものの、他に比べて整備されていないの比率がやや高い。(図表5-7)

これより、結果をより比較しやすくするため、「整備されている」と「だいたい整備されている」は整備されているに、「あまり整備されていない」と「整備されていない」は整備されていないにまとめて掲載する。

【歩道の段差解消 / 居住地区別】

歩道の段差解消がされていると感じている人の比率が高いのは“小松川地区”で、全体より約5ポイント上回っている。(図表5-8)

<図表5-8> 歩道の段差解消 / 居住地区別



【参考】全体：5.9(整備されている) + 31.2(だいたい整備されている) = 37.1(整備されている)

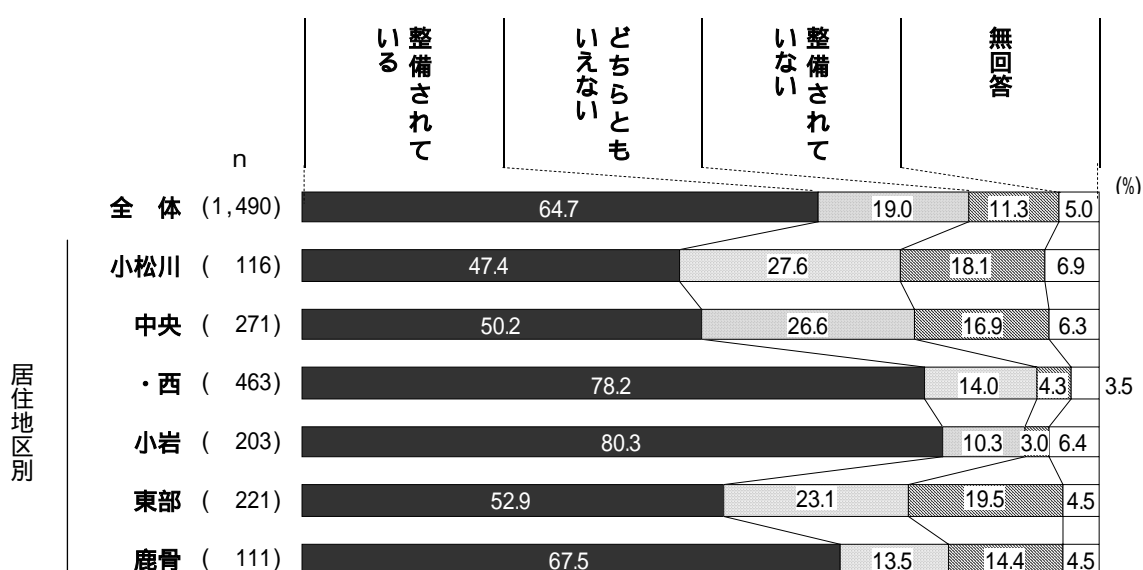
小松川地区：7.8 + 34.5 = 42.3 中央地区：4.4 + 30.6 = 35.0 ・西地区：6.7 + 32.0 = 38.7

小岩地区：6.9 + 30.5 = 37.4 東部地区：5.0 + 31.7 = 36.7 鹿骨地区：6.3 + 32.4 = 38.7

【最寄り駅のトイレやエレベーター設置 / 居住地区別】

最寄り駅のトイレやエレベーター設置されていると感じている人の比率は、“小岩地区”と“・西地区”で目立って高く、特に“小岩地区”ではその割合が8割に達する。(図表5-9)

<図表5-9> 最寄り駅のトイレやエレベーター設置 / 居住地区別



【参考】全体：21.9(整備されている) + 42.8(だいたい整備されている) = 64.7(整備されている)

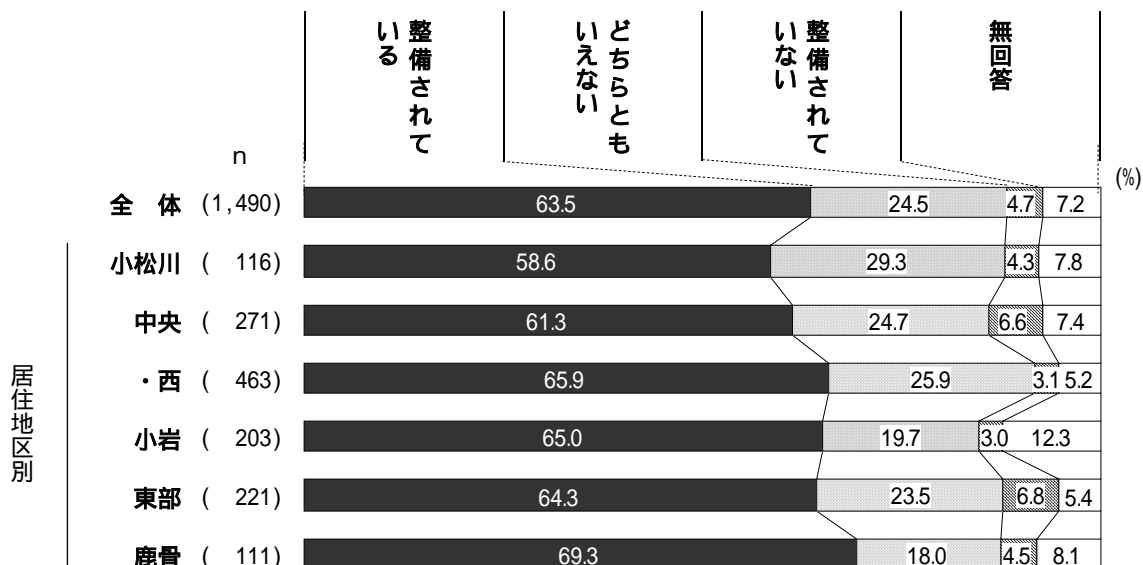
小松川地区：13.8 + 33.6 = 47.4 中央地区：14.0 + 36.2 = 50.2 ・西地区：30.0 + 48.2 = 78.2

小岩地区：32.5 + 47.8 = 80.3 東部地区：11.3 + 41.6 = 52.9 鹿骨地区：23.4 + 44.1 = 67.5

【区施設のトイレやエレベーター設置 / 居住地区別】

区施設のトイレやエレベーター設置されていると感じている人の比率は、“鹿骨地区”で比較的高く、全体より約6ポイント上回っている。(図表5-10)

<図表5-10> 区施設のトイレやエレベーター設置 / 居住地区別



【参考】全体：19.7（整備されている）+ 43.8（だいたい整備されている）= 63.5（整備されている）

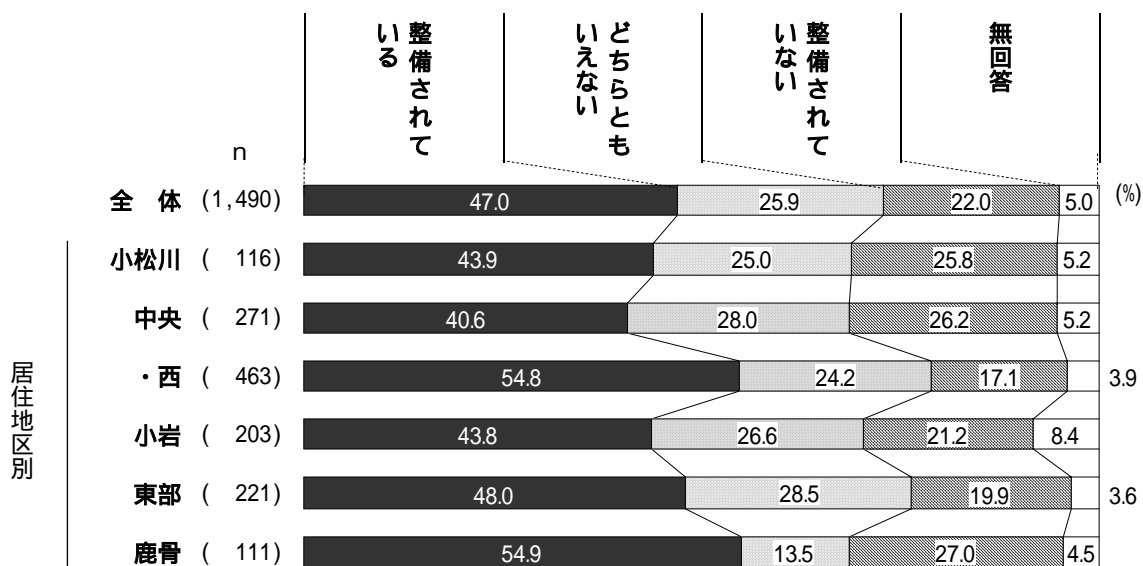
小松川地区：22.4+36.2=58.6 中央地区：19.2+42.1=61.3 ・西地区：19.0+46.9=65.9

小岩地区：21.2+43.8=65.0 東部地区：19.5+44.8=64.3 鹿骨地区：22.5+46.8=69.3

【最寄りバス停の屋根やベンチ設置 / 居住地区別】

最寄りバス停の屋根やベンチ設置されていると感じている人の比率は、“鹿骨地区”と“・西地区”で高く、ともに過半数の人が回答している。(図表5-11)

<図表5-11> 最寄りバス停の屋根やベンチ設置 / 居住地区別



【参考】全体：11.5（整備されている）+ 35.5（だいたい整備されている）= 47.0（整備されている）

小松川地区：8.6+35.3=43.9 中央地区：11.4+29.2=40.6 ・西地区：14.0+40.8=54.8

小岩地区：11.8+32.0=43.8 東部地区：10.9+37.1=48.0 鹿骨地区：9.0+45.9=54.9

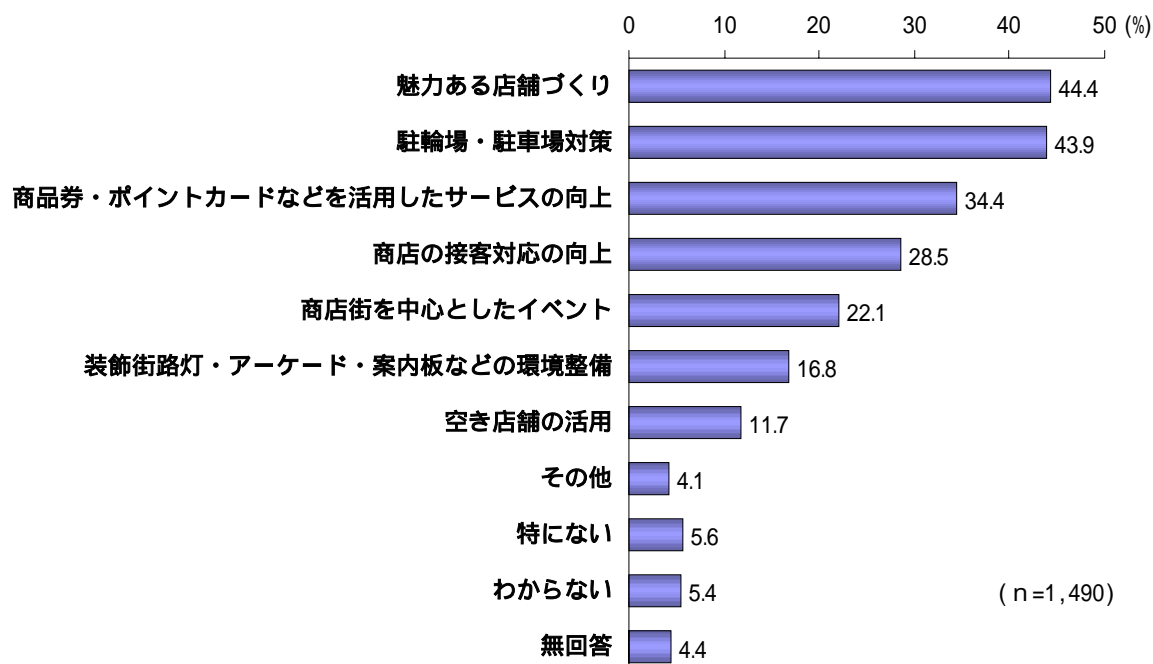
## 6. 区内の産業について

### (1) 商店街の活性化対策

上位2項目は「魅力ある店舗づくり」と「駐輪場・駐車場対策」

問17 あなたのご近所の商店街を活性化するために、こうしたら良いと思っていることはありますか。(はいいくつでも)

<図表6-1> 商店街の活性化対策(複数回答)



商店街の活性化対策について尋ねたところ、上位2項目は「魅力ある店舗づくり」(44.4%)と「駐輪場・駐車場対策」(43.9%)であった。以下、「商品券・ポイントカードなどを活用したサービスの向上」(34.4%)、「商店の接客対応の向上」(28.5%)、「商店街を中心としたイベント」(22.1%)、「装飾街路灯・アーケード・案内板などの環境整備」(16.8%)の順に続く。(図表6-1)

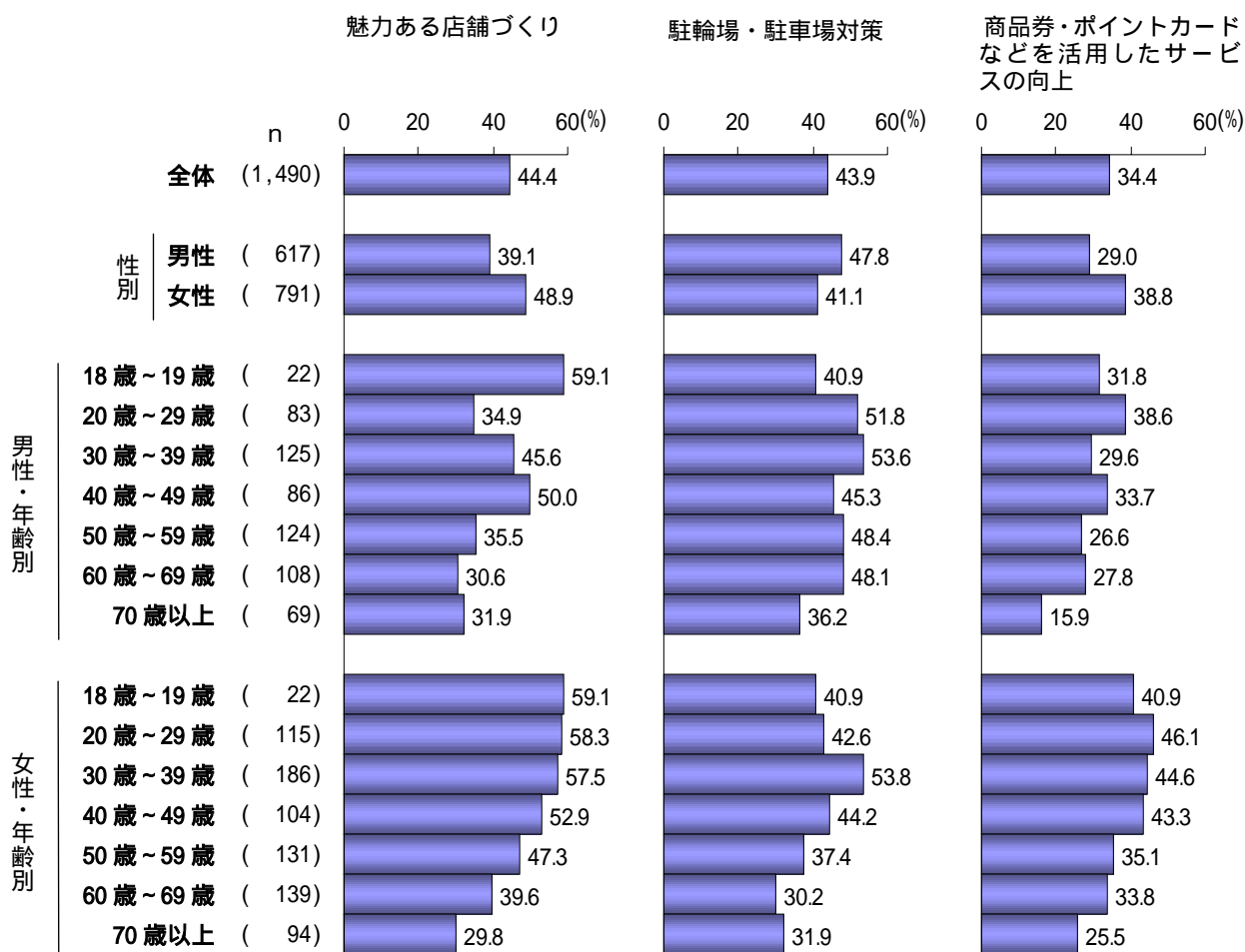
【性別】

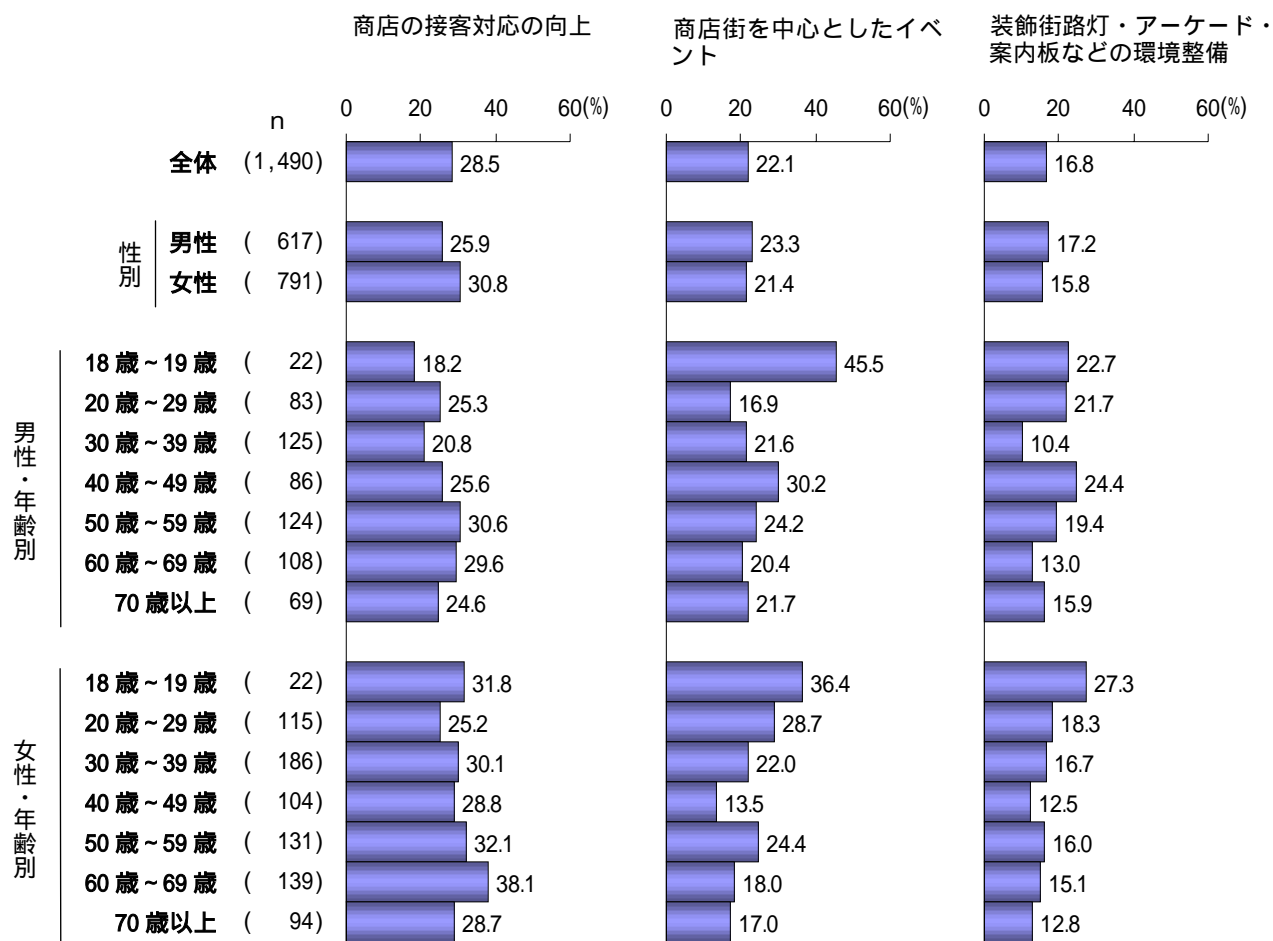
性別でみると、「魅力ある店舗づくり」「商品券・ポイントカードなどを活用したサービスの向上」「商店の接客対応の向上」の3つでは、女性の方が男性よりも比率が高く、特に「魅力ある店舗づくり」と「商品券・ポイントカードなどを活用したサービスの向上」ではその差が約 10 ポイントある。一方、「駐輪場・駐車場対策」は男性の方が女性よりも約 7 ポイント高くなっている。(図表 6 - 2)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「魅力ある店舗づくり」は女性の若年層で比率が高く、年齢が上がるにしたがって低下している。同様の傾向は「商品券・ポイントカードなどを活用したサービスの向上」でも見られる。また、「駐輪場・駐車場対策」は男性の 20 歳代と 30 歳代、女性の 30 歳代で比較的高く、いずれも半数以上の人があげている。(図表 6 - 2)

<図表 6 - 2> 商店街の活性化対策 / 性別、性・年齢別 (上位 6 項目)





男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## 7. 子育てについて

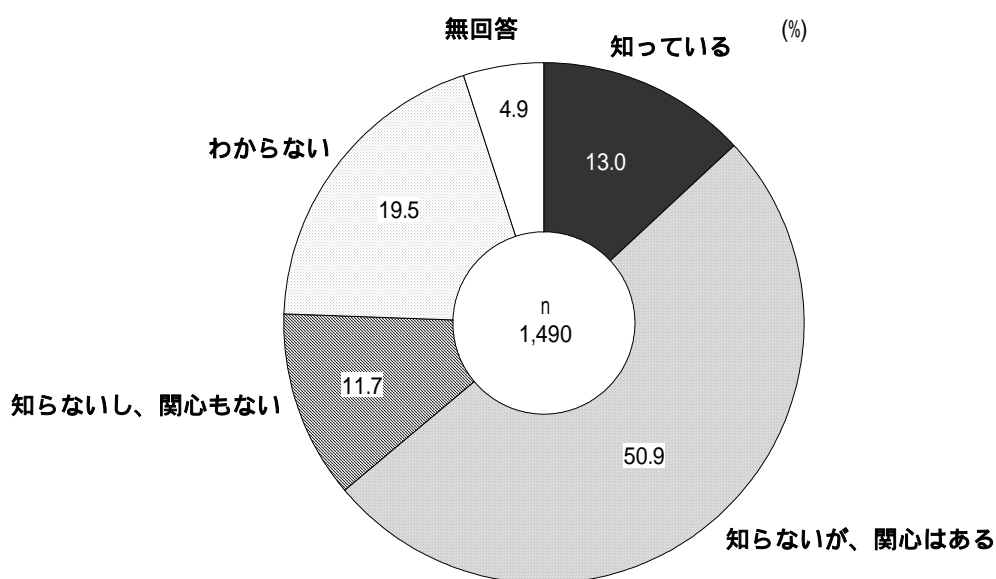
### (1) 子ども家庭支援センターの認知

知らない 人が圧倒的に多い

問18 区は、子どもたちの健やかな成長を願い、子育てをしている全ての家庭を応援しています。今年4月に子育て相談センターを拡充し、子育てや家庭に関する相談・支援の総合窓口として、『子ども家庭支援センター』をオープンしました。

あなたは、この施設をご存知ですか。( は1つだけ)

<図表7-1> 子ども家庭支援センターの認知



(注) 知らない = 「知らないが、関心はある」 + 「知らないし、関心もない」 + 「わからない」

子ども家庭支援センターの認知については、「知っている」人の比率が13.0%であるのに対し、「知らないが、関心はある」(50.9%)、「知らないし、関心もない」(11.7%)、「わからない」(19.5%)を合わせた知らない人が82.1%となっており、圧倒的に知らない人の方が多くなっている。ただし、半数の人は「知らないが、関心はある」と答えており、子ども家庭支援センターへの関心度は必ずしも低いとは言えない。(図表7-1)

#### 【性別】

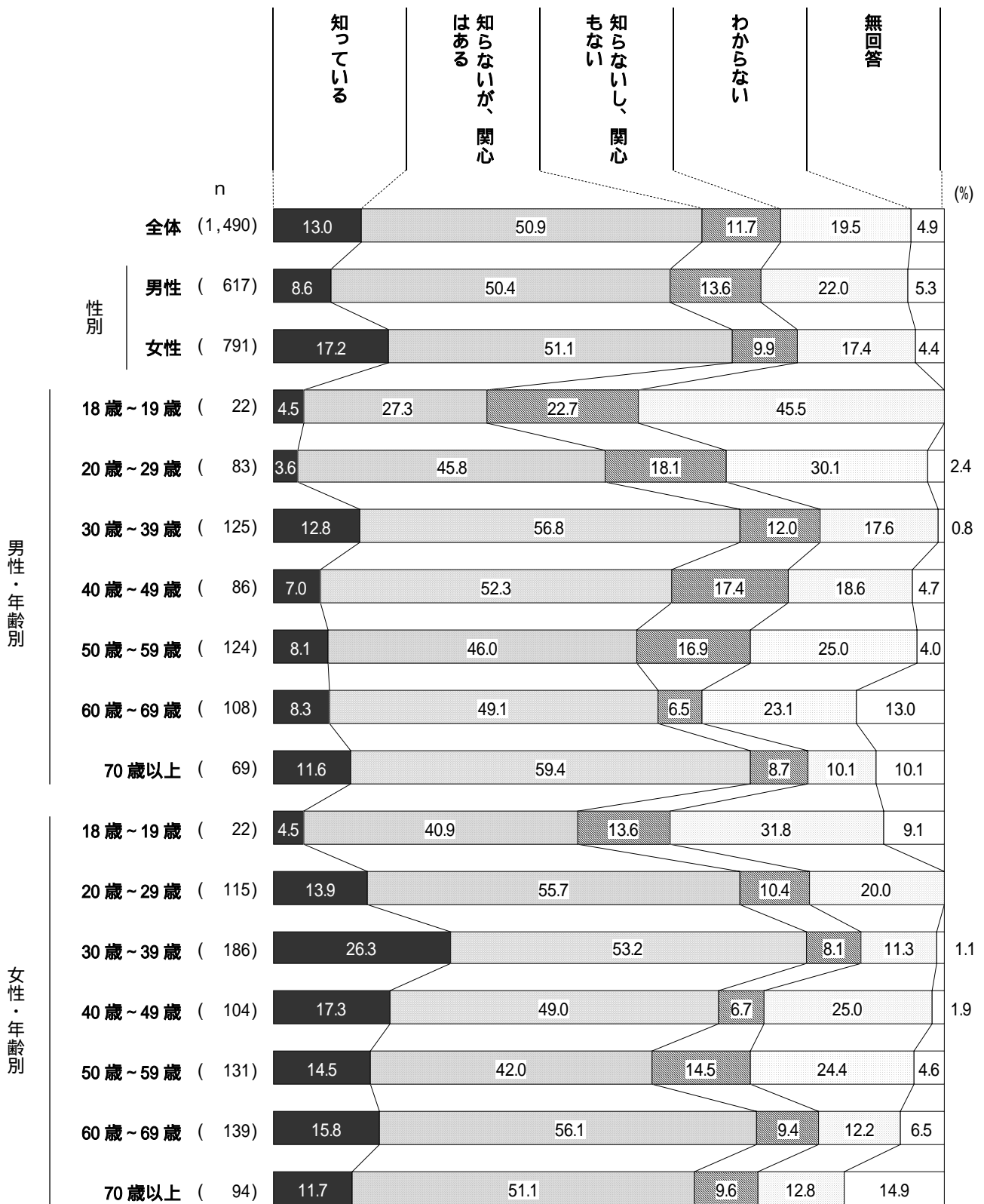
性別でみると、「知っている」人の比率は、女性の方が男性よりも高くなっている。(図表7-2)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「知っている」人は女性の30歳代が高く、4人に1人の割合となっている。また、「知らないが、関心はある」は、男性では30歳代と70歳以上、女性では20歳代と60歳代で比較的高くなっている。(図表7-2)



<図表7-2> 子ども家庭支援センターの認知/性別、性・年齢別



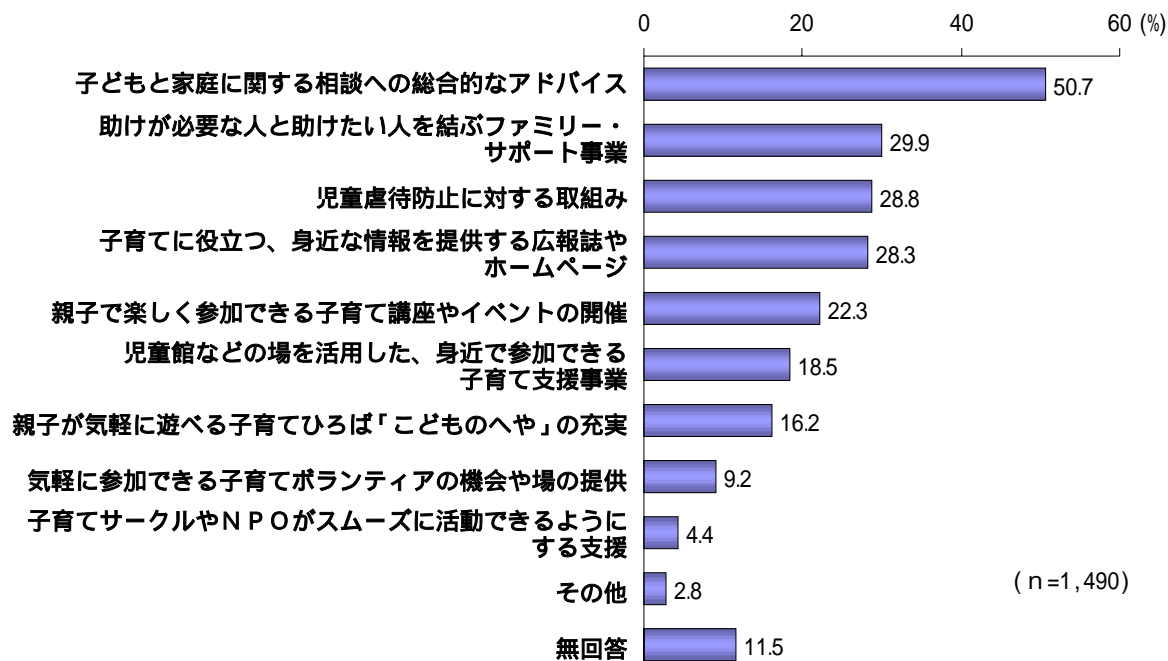
男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## (2) 子ども家庭支援センターに期待する事業

「子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス」への期待が最も高い

問19 今後、この『子ども家庭支援センター』に、特にどのような事業の充実を期待しますか。  
( は3つまで)

<図表7-3> 子ども家庭支援センターに期待する事業(複数回答)



子ども家庭支援センターに期待する事業を尋ねたところ、「子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス」(50.7%)の比率が圧倒的に高く、相談事業への要望が高いと言える。次いで、「助けが必要な人と助けたい人を結ぶファミリー・サポート事業」が29.9%、「児童虐待防止に対する取組み」が28.8%、「子育てに役立つ、身近な情報を提供する広報誌やホームページ」が28.3%となっている。以下、「親子で楽しく参加できる子育て講座やイベントの開催」(22.3%)、「児童館などの場を活用した、身近で参加できる子育て支援事業」(18.5%)、「親子が気軽に遊べる子育てひろば「こどものへや」の充実」(16.2%)の順に続く。(図表7-3)

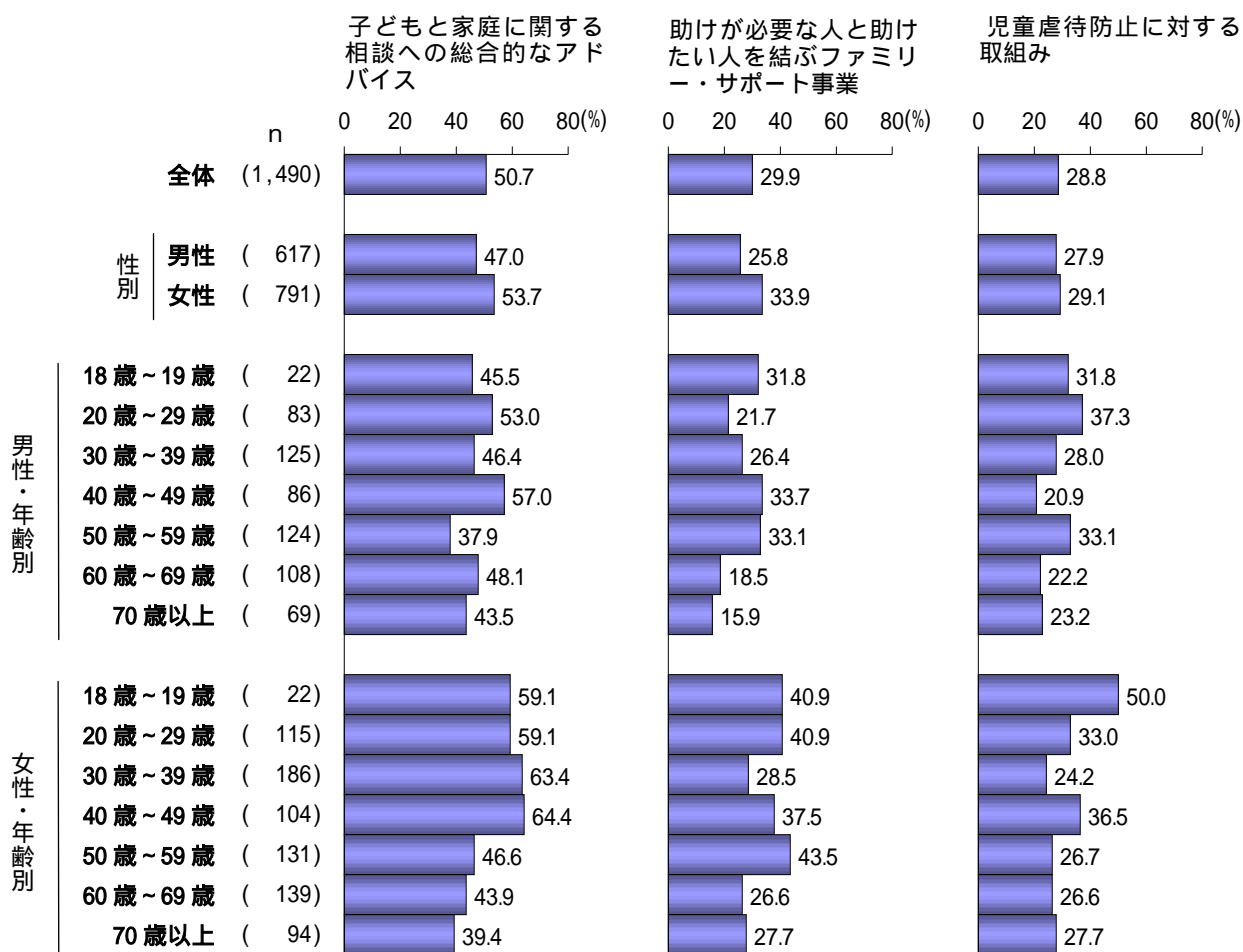
【性別】

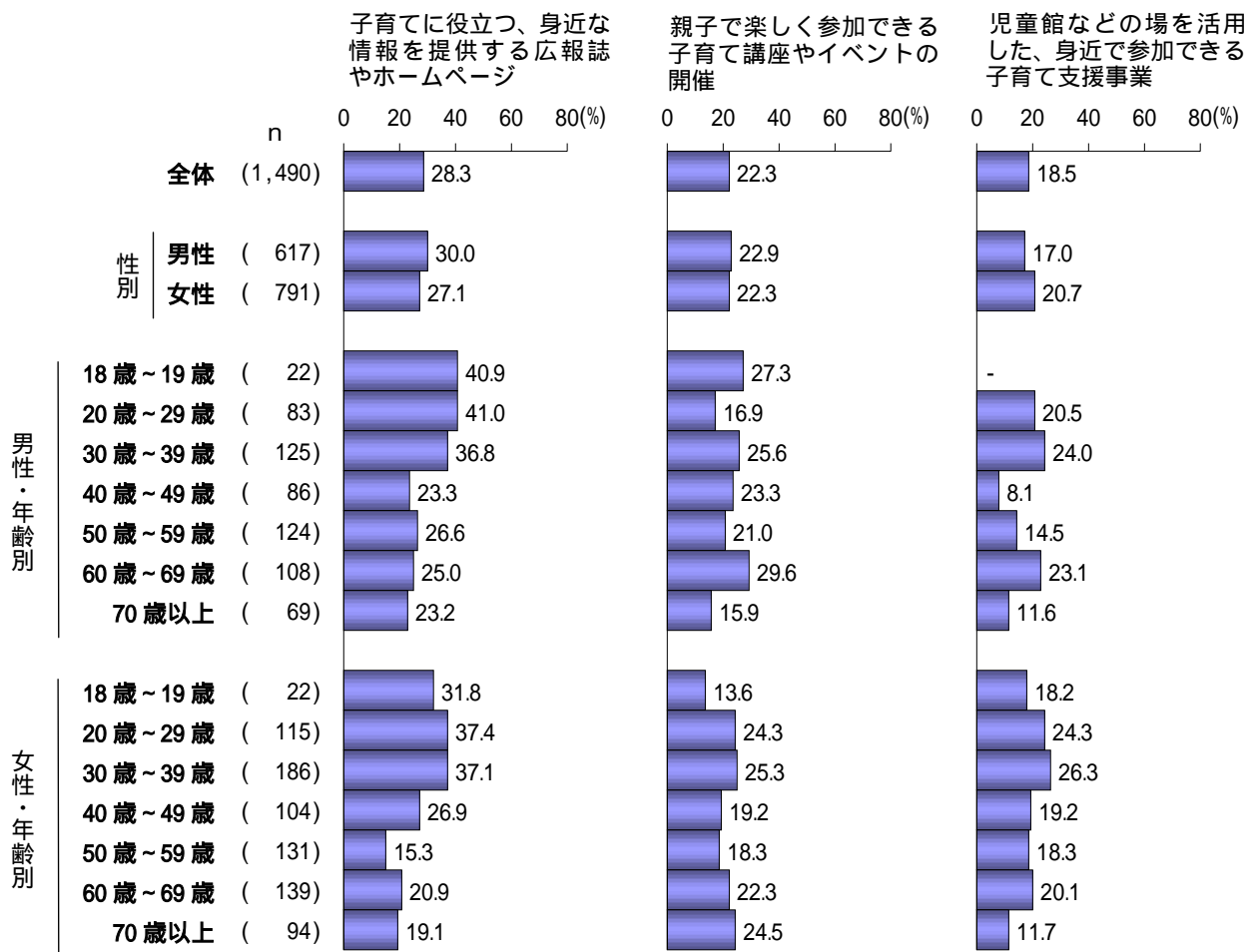
性別でみると、「子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス」と「助けが必要な人と助けたい人を結ぶファミリー・サポート事業」は、女性の方が男性よりも比率が高くなっている。(図表7-4)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス」は女性の30歳代と40歳代で比較的高く、6割を超える人があげている。また、「助けが必要な人と助けたい人を結ぶファミリー・サポート事業」では、女性の若年層と50歳代で比較的高くなっている。「子育てに役立つ、身近な情報を提供する広報誌やホームページ」は、男女ともに若年層で比較的高くなる傾向にある。(図表7-4)

<図表7-4> 子ども家庭支援センターに期待する事業/性別、性・年齢別(上位6項目)



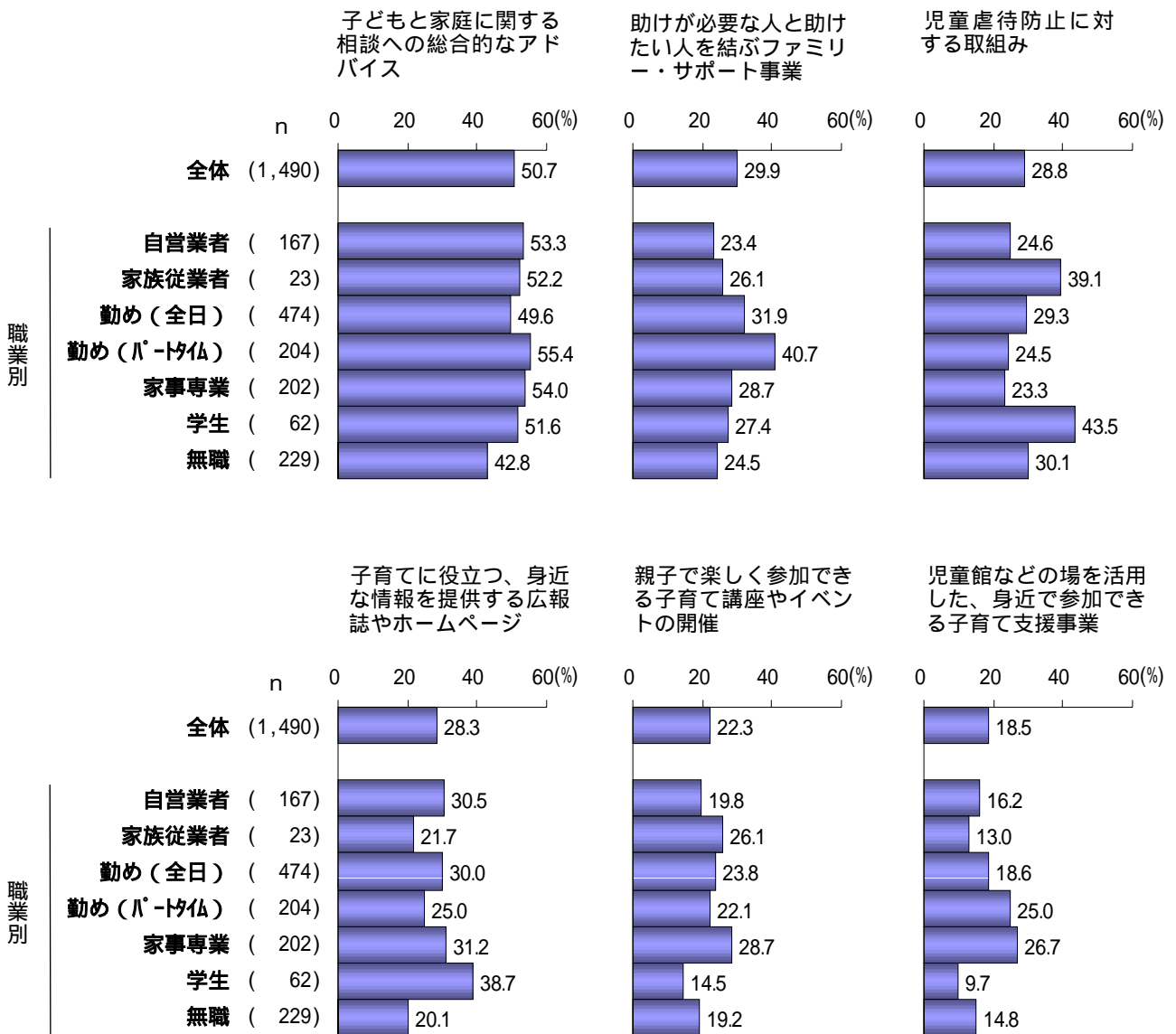


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「助けが必要な人と助けたい人を結ぶファミリー・サポート事業」では“勤め（パートタイム）”で比率が高くなっており、全体より約 11 ポイント上回っている。また、「児童虐待防止に対する取組み」と「子育てに役立つ、身近な情報を提供する広報誌やホームページ」は、“学生”で高く、ともに全体との差は 10 ポイント以上である。（図表 7 - 5）

<図表 7 - 5> 子ども家庭支援センターに期待する事業／職業別（上位 6 項目）



“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

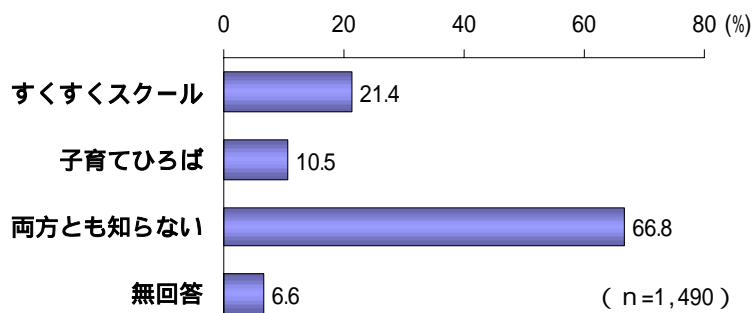
### (3) 子育てひろばやすくすくスクールの認知

「すくすくスクール」が21.4%、「子育てひろば」が10.5%

問20 区では、子どもたちが健やかに育つために、親子で気軽に遊べる『子育てひろば』や、地域・家庭・学校が連携して放課後などの子どもの健全育成に取り組む『すくすくスクール』事業を地域の方々の協力のもとに進めています。

あなたは、この事業をご存知ですか。(はい/いいえ/どちらともわからない)

<図表7-6> 子育てひろばやすくすくスクールの認知(複数回答)



子育てひろばやすくすくスクールの認知については、「すくすくスクール」の比率が21.4%、「子育てひろば」が10.5%となっている。一方で、「両方とも知らない」人は66.8%と多数を占めている。(図表7-6)

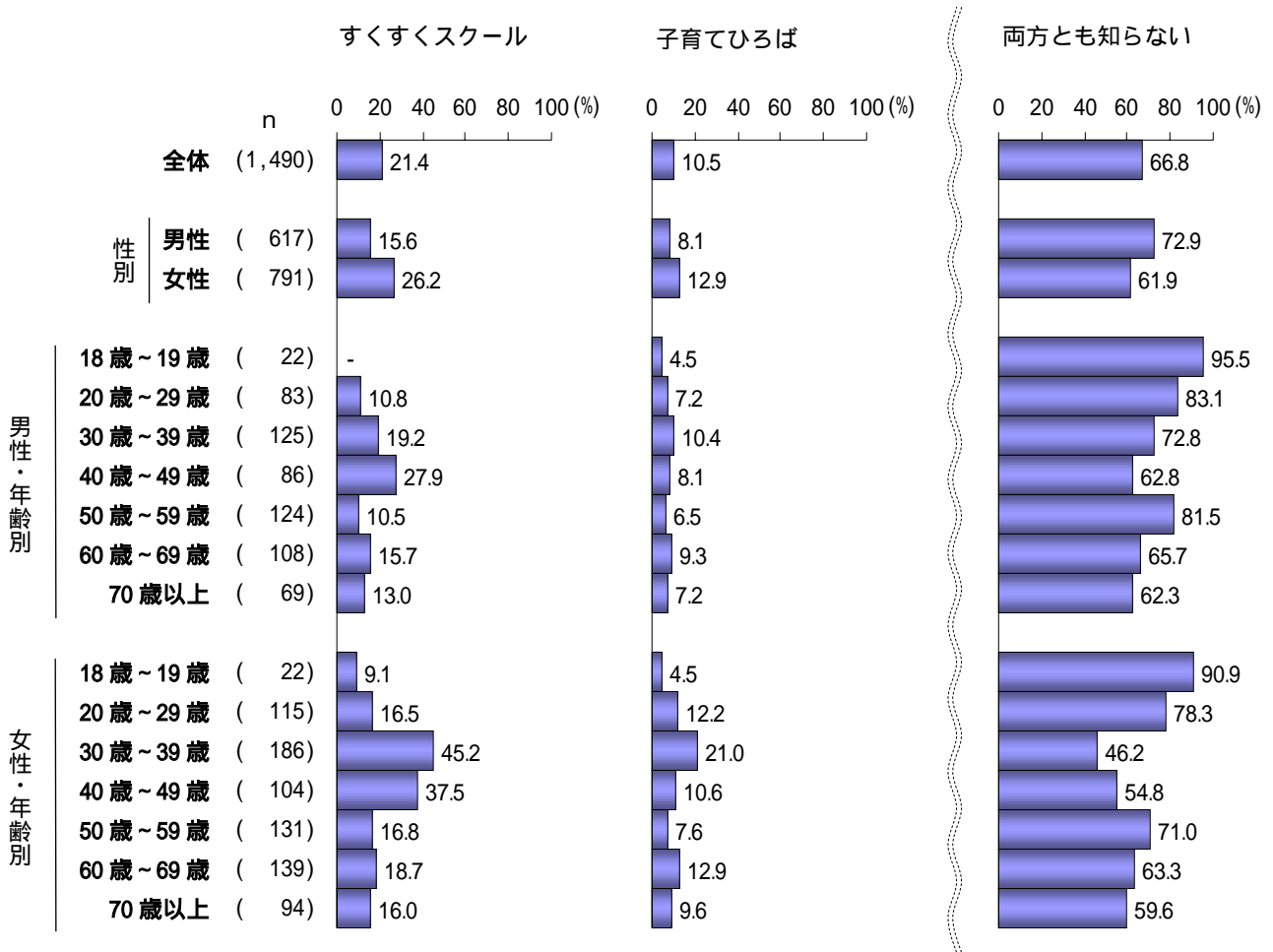
#### 【性別】

性別で見ると、「両方とも知らない」人の比率は男性の方が女性よりも高く、その差は11ポイントある。(図表7-7)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「すくすくスクール」は女性の30歳代と40歳代で比率が高く、特に女性の30歳代では45.2%の人が知っている。一方、「両方とも知らない」では男女ともに若年層で高くなっている。(図表7-7)

<図表7 - 7> 子育てひろばやすくすくスクールの認知ノ性別、性・年齢別  
 (上位2項目 + 「両方とも知らない」)



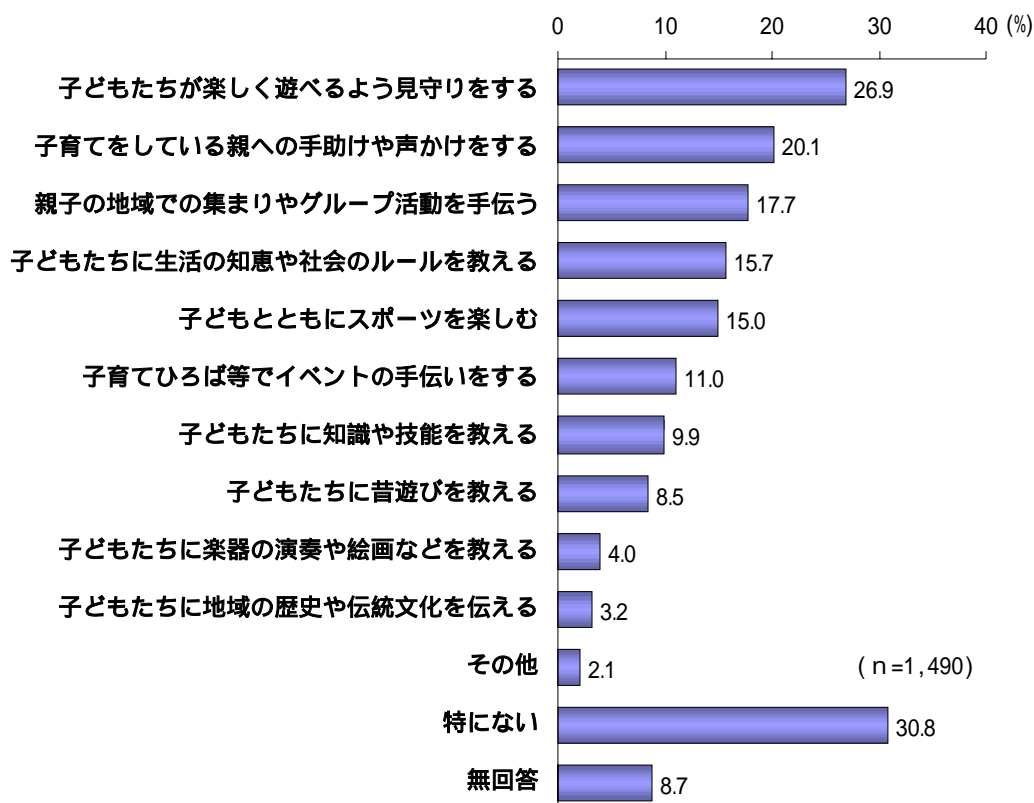
男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## (4) 協力できる子育て支援事業

「子どもたちが楽しく遊べるよう見守りをする」が26.9%

問21 次の子育て支援事業で、あなたが協力できることはありますか。(はいいくつでも)

<図表7-8> 協力できる子育て支援事業(複数回答)



協力できる子育て支援事業について尋ねたところ、3割の人は「特にない」(30.8%)と回答している。一方、協力できる内容の中では、「子どもたちが楽しく遊べるよう見守りをする」(26.9%)の比率が最も高く、4人に1人が答えている。次いで、「子育てをしている親への手助けや声かけをする」が20.1%となっている。以下、「親子の地域での集まりやグループ活動を手伝う」(17.7%)、「子どもたちに生活の知恵や社会のルールを教える」(15.7%)、「子どもとともにスポーツを楽しむ」(15.0%)の順に続く。(図表7-8)



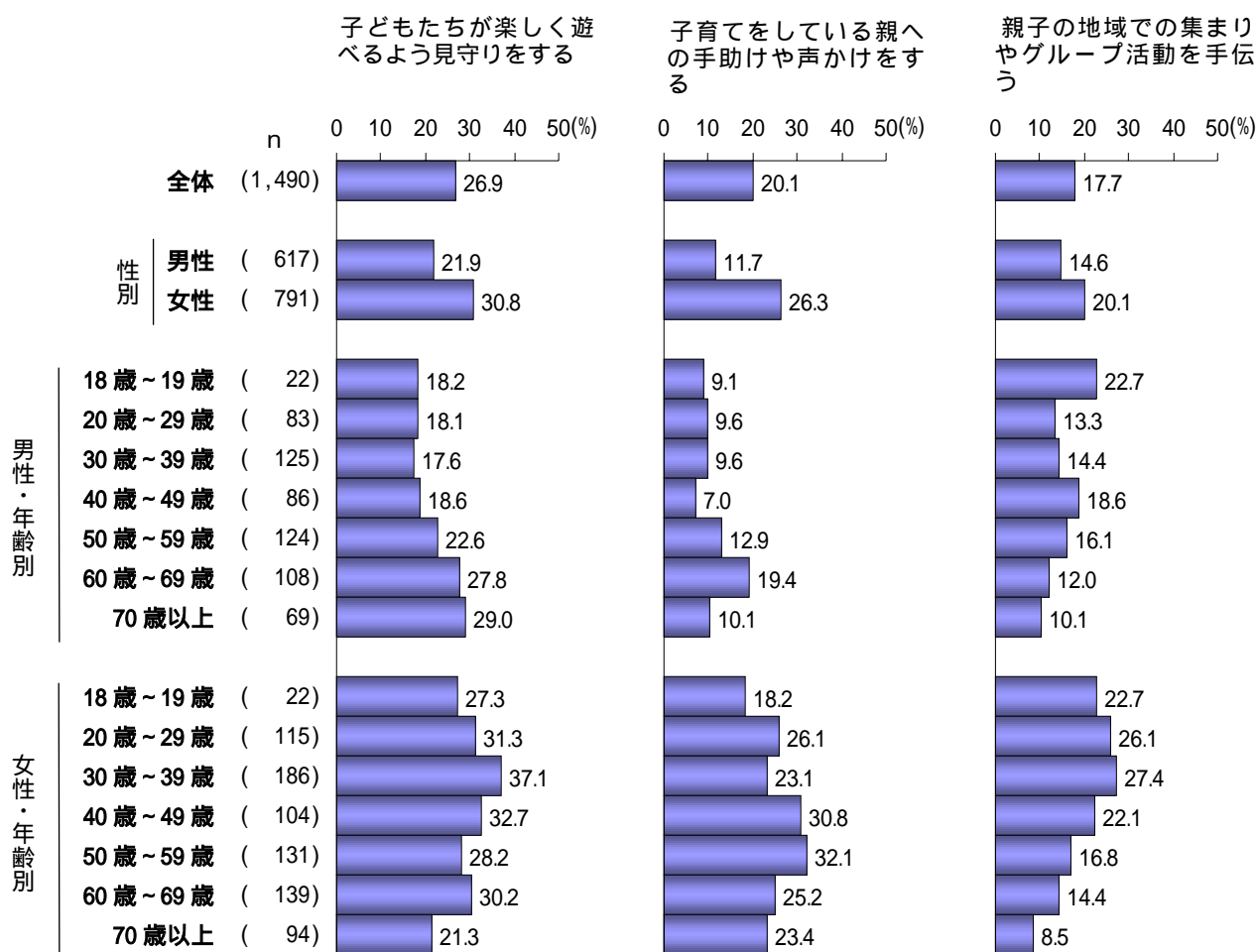
【性別】

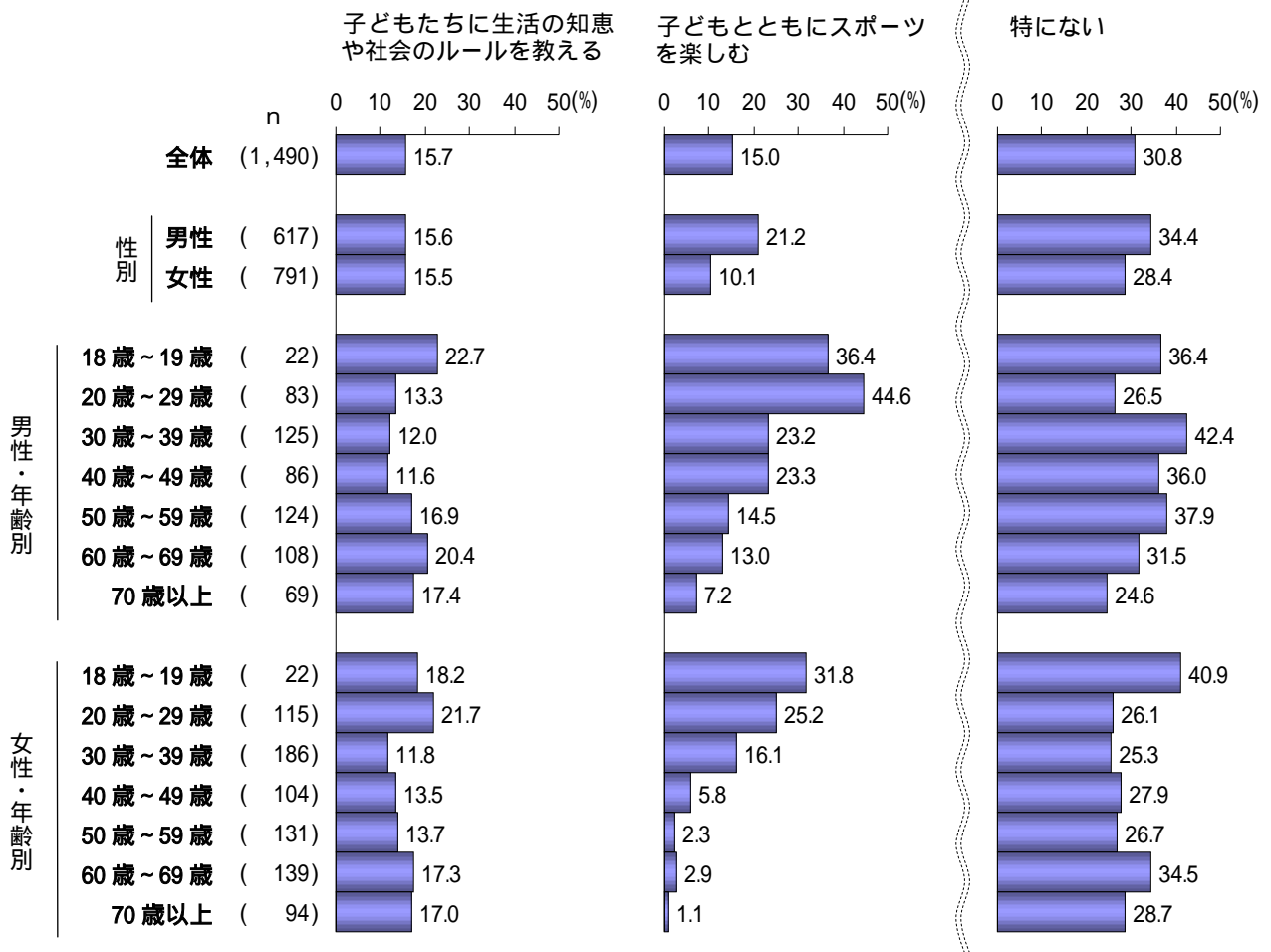
性別でみると、「子どもたちが楽しく遊べるよう見守りをする」「子育てをしている親への手助けや声かけをする」「親子の地域での集まりやグループ活動を手伝う」の3つでは、女性の方が男性よりも比率が高く、とりわけ「子育てをしている親への手助けや声かけをする」ではその差が約15ポイントとなっている。一方、「子どもとともにスポーツを楽しむ」では男性の方が女性よりも約11ポイント高くなっている。「特にない」と答えた人の比率は男性の方が女性よりも高い傾向にある。(図表7-9)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「子育てをしている親への手助けや声かけをする」は女性の40歳代と50歳代で比較的高く、ともに3割の人が回答している。また、「親子の地域での集まりやグループ活動を手伝う」では、女性において若年層で比率が高くなっており、年齢が上がるにつれて低くなる傾向が見られる。「子どもとともにスポーツを楽しむ」でも、男女とも若年層で高率となっており、加齢とともに漸減する傾向にある。(図表7-9)

<図表7-9> 協力できる子育て支援事業/性別、性・年齢別(上位5項目+「特にない」)



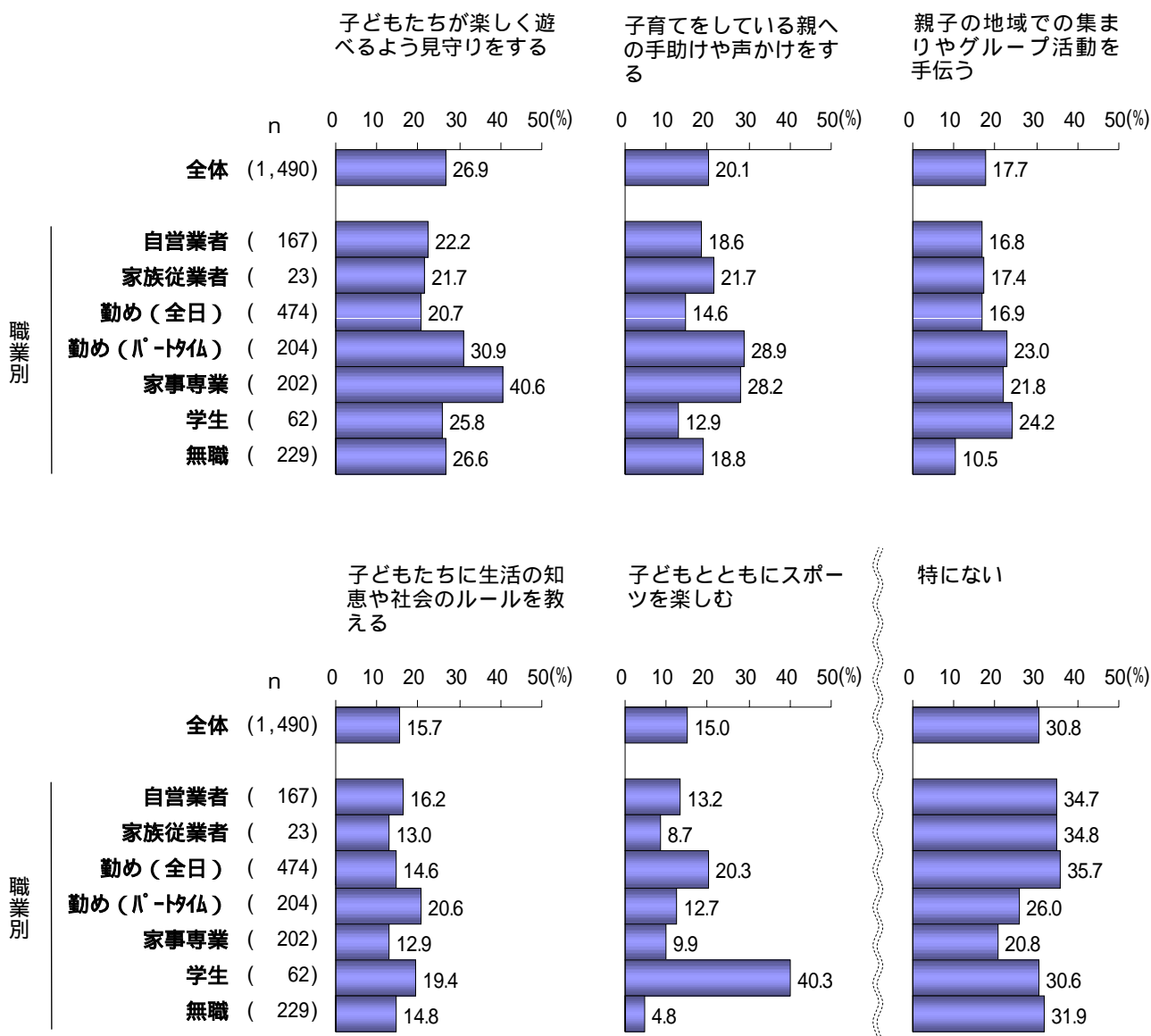


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「子どもたちが楽しく遊べるよう見守りをする」は“家事専業”で比率が高く、全体より約14ポイント上回っている。また、「子どもとともにスポーツを楽しむ」では“学生”で高い割合を示し、4割に達している。(図表7-10)

<図表7-10> 協力できる子育て支援事業/職業別(上位5項目+「特にない」)

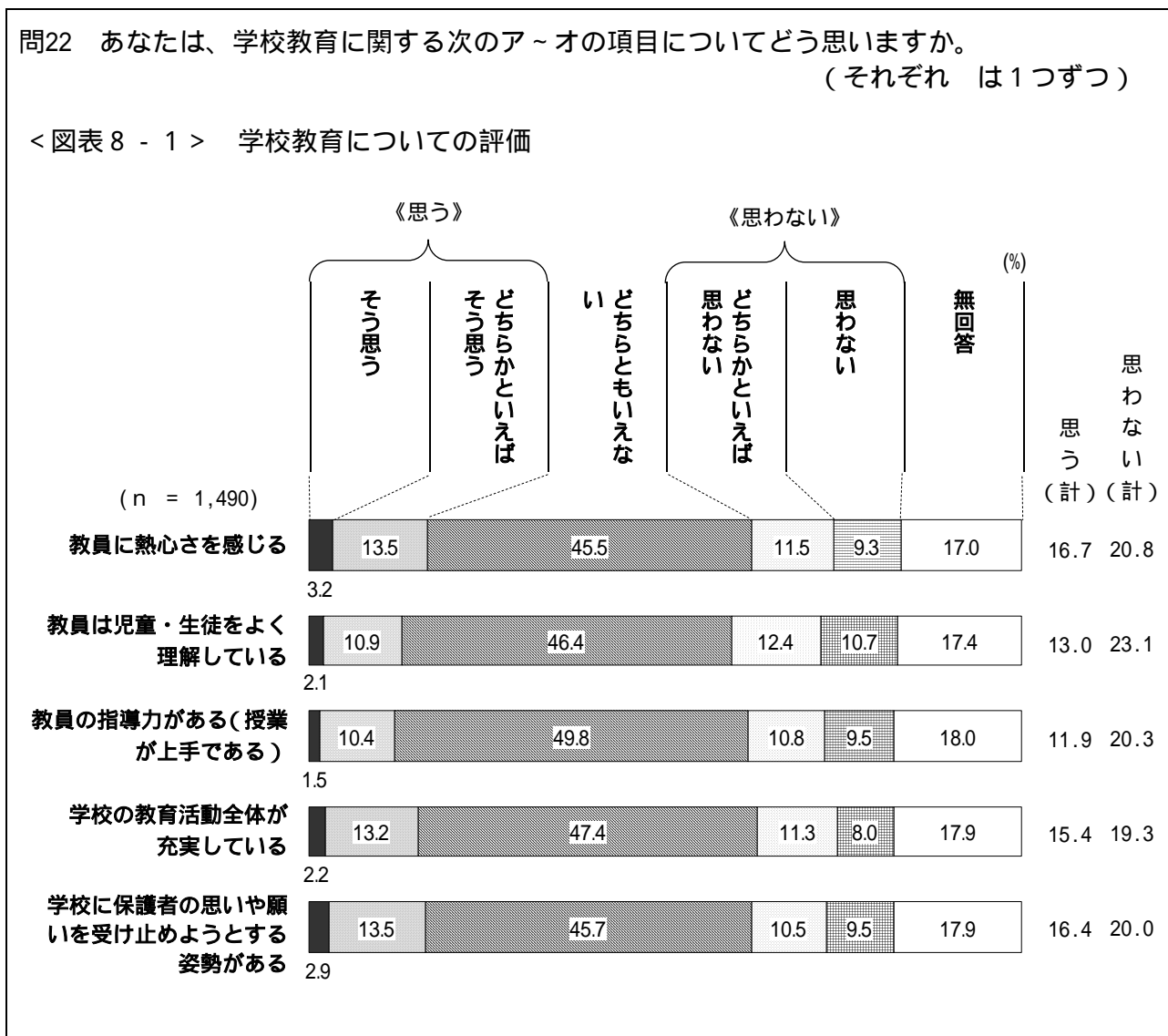


“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## 8 . 学校教育について

### ( 1 ) 学校教育についての評価

いずれの項目も「どちらともいえない」が最も多い



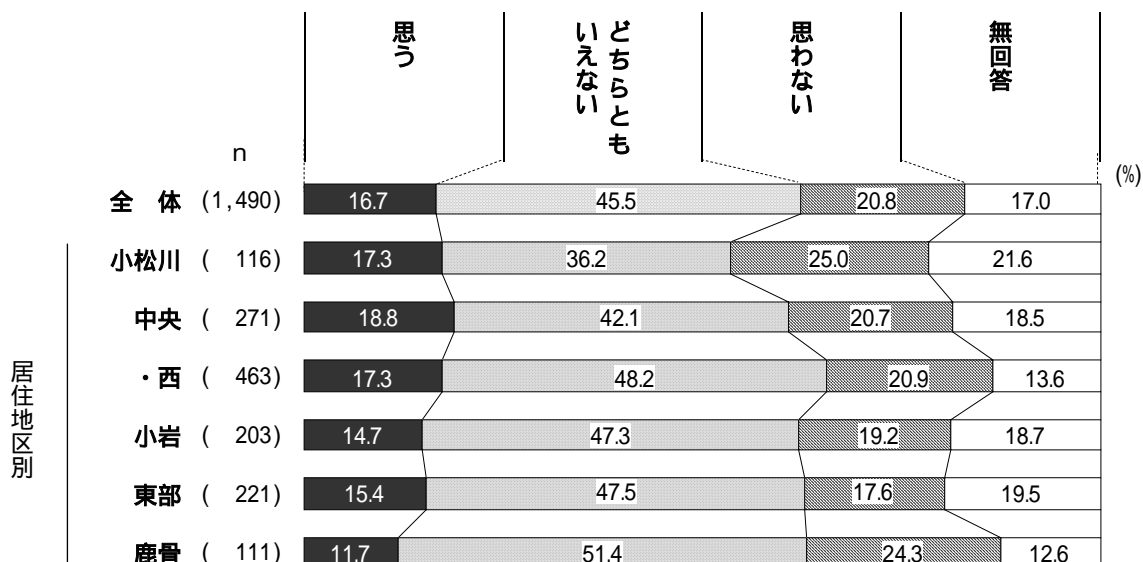
学校教育についての評価は、いずれの項目も「どちらともいえない」が最も多く、ほぼ半数を占めている。また、すべての項目で 思わない 人の方が 思ふ 人よりも若干多くなっている。(図表 8 - 1)

これより、結果をより比較しやすくするため、「そう思ふ」と「どちらかといえばそう思ふ」は 思ふ に、「思わない」と「どちらかといえば思わない」は 思わない にまとめて掲載する。

【教員に熱心さを感じる / 居住地区別】

教員に熱心さを感じない人の比率は、“小松川地区”と“鹿骨地区”で他の地区に比べ高くなっている。(図表8-2)

<図表8-2> 教員に熱心さを感じる / 居住地区別



【参考】全体：3.2(そう思う) + 13.5(どちらかといえばそう思う) = 16.7(思う)

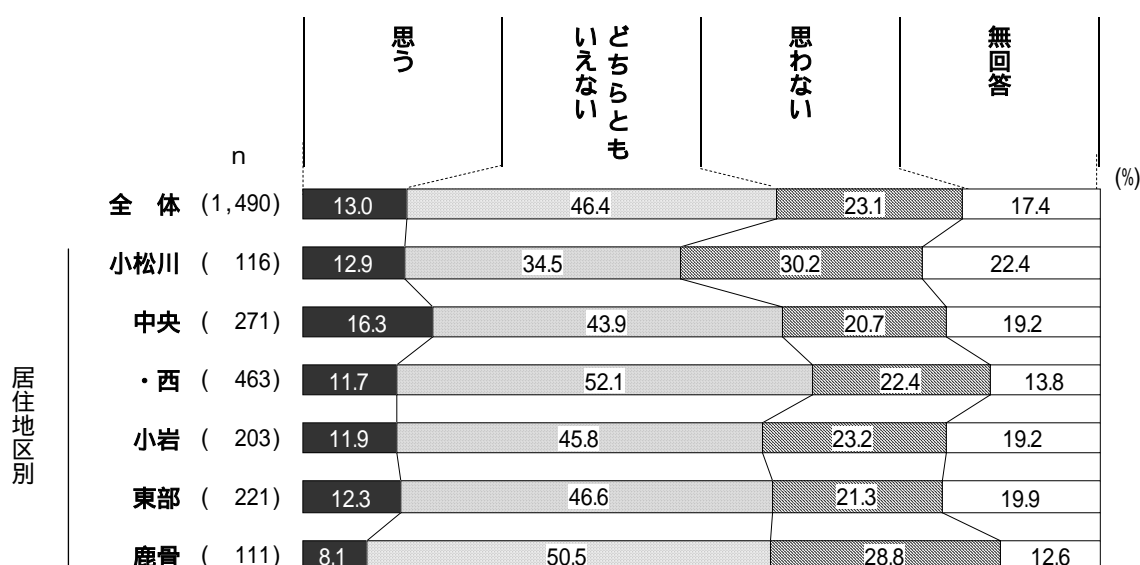
小松川地区：0.9 + 16.4 = 17.3 中央地区：4.8 + 14.0 = 18.8 ・西地区：2.8 + 14.5 = 17.3

小岩地区：3.4 + 11.3 = 14.7 東部地区：2.7 + 12.7 = 15.4 鹿骨地区：0.9 + 10.8 = 11.7

【教員は児童・生徒をよく理解している / 居住地区別】

教員は児童・生徒をよく理解していないと感じている人の比率は、“小松川地区”で比較的高く、全体より7ポイント上回っている。(図表8-3)

<図表8-3> 教員は児童・生徒をよく理解している / 居住地区別



【参考】全体：2.1(そう思う) + 10.9(どちらかといえばそう思う) = 13.0(思う)

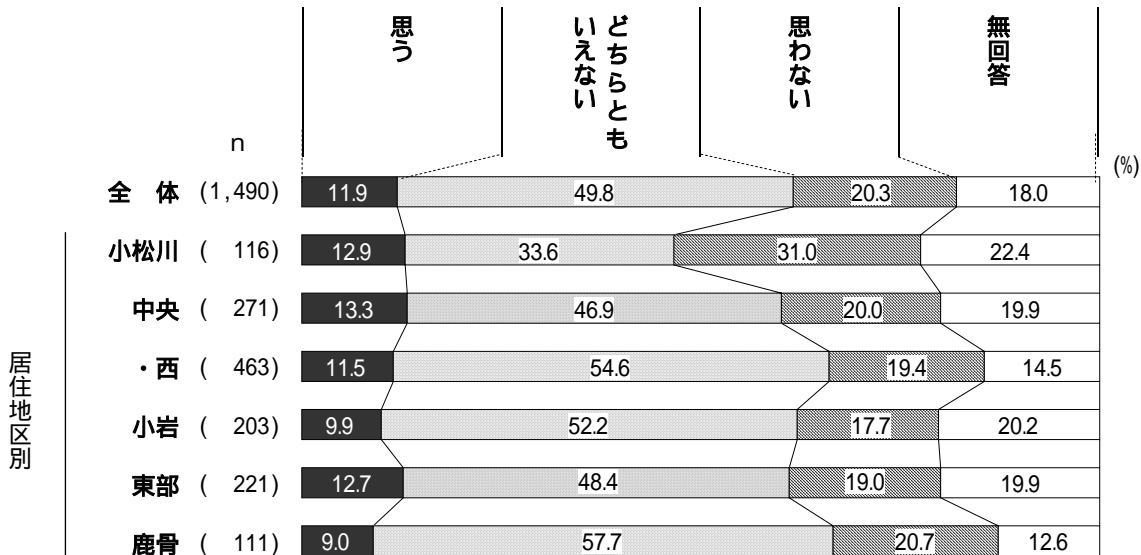
小松川地区：1.7 + 11.2 = 12.9 中央地区：3.0 + 13.3 = 16.3 ・西地区：1.3 + 10.4 = 11.7

小岩地区：2.0 + 9.9 = 11.9 東部地区：2.3 + 10.0 = 12.3 鹿骨地区：1.8 + 6.3 = 8.1

【教員の指導力がある（授業が上手である）／居住地区別】

教員の指導力がある（授業が上手である）と思わない人の比率も、“小松川地区”で高く、全体より約11ポイント上回る。（図表8-4）

<図表8-4> 教員の指導力がある（授業が上手である）／居住地区別



【参考】全体：1.5（そう思う）+10.4（どちらかといえばそう思う）=11.9（思う）

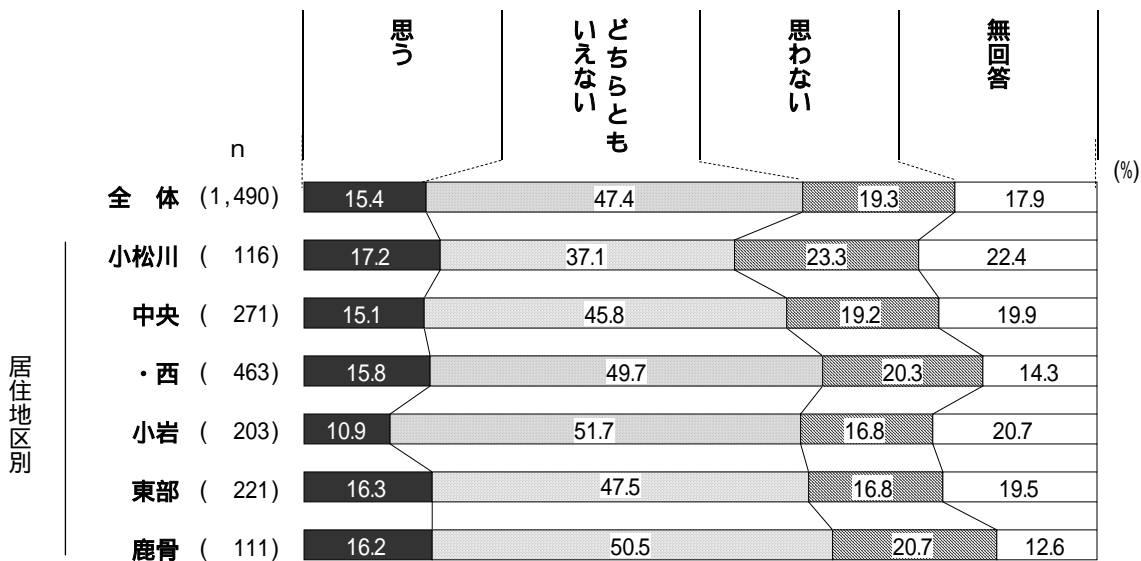
小松川地区：0.0+12.9=12.9 中央地区：2.6+10.7=13.3 ・西地区：1.1+10.4=11.5

小岩地区：2.0+7.9=9.9 東部地区：2.3+10.4=12.7 鹿骨地区：0.0+9.0=9.0

【学校の教育活動全体が充実している／居住地区別】

学校の教育活動全体が充実していない人の比率も、“小松川地区”で他の地区に比べ高くなっている。（図表8-5）

<図表8-5> 学校の教育活動全体が充実している／居住地区別



【参考】全体：2.2（そう思う）+13.2（どちらかといえばそう思う）=15.4（思う）

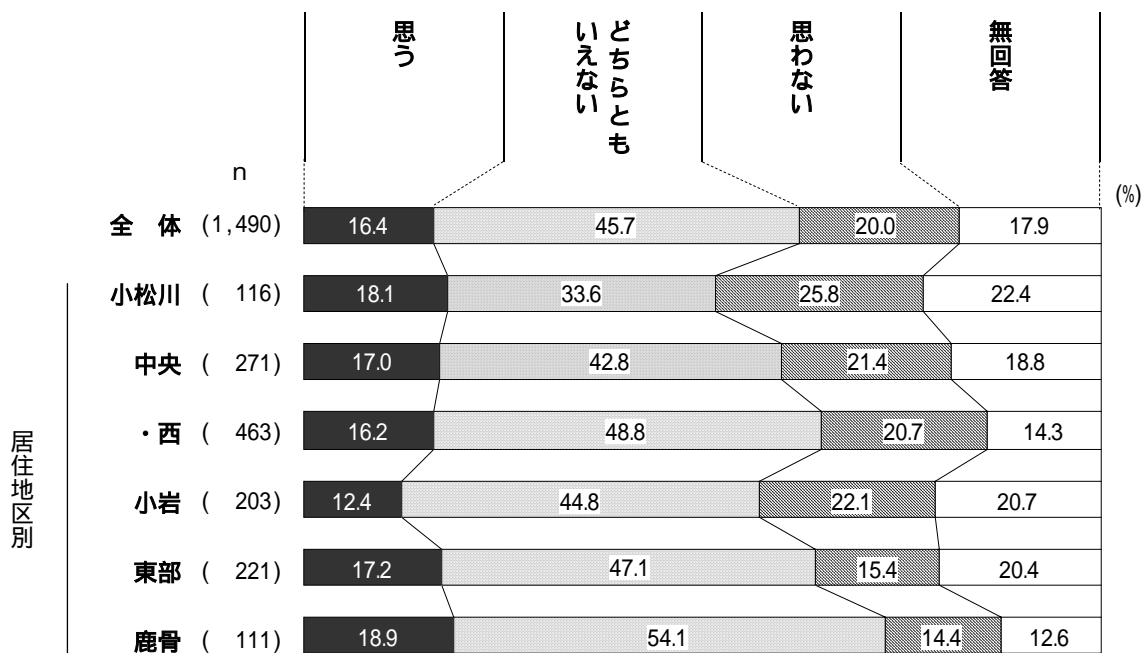
小松川地区：1.7+15.5=17.2 中央地区：2.6+12.5=15.1 ・西地区：2.2+13.6=15.8

小岩地区：2.5+8.4=10.9 東部地区：3.2+13.1=16.3 鹿骨地区：0.9+15.3=16.2

【学校に保護者の思いや願いを受け止めようとする姿勢がある / 居住地区別】

学校に保護者の思いや願いを受け止めようとする姿勢がないと感じている人の比率も、“小松川地区”で比較的高く、全体より約6ポイント上回る。(図表8-6)

<図表8-6> 学校に保護者の思いや願いを受け止めようとする姿勢がある / 居住地区別



【参考】全体：2.9(そう思う) + 13.5(どちらかといえばそう思う) = 16.4(思う)

小松川地区：3.4 + 14.7 = 18.1 中央地区：3.0 + 14.0 = 17.0 ・西地区：2.2 + 14.0 = 16.2

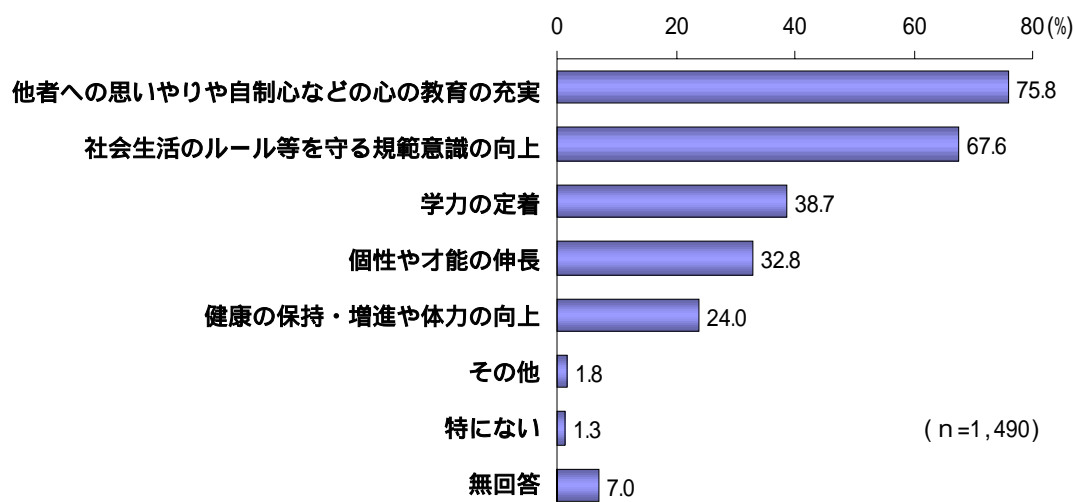
小岩地区：2.5 + 9.9 = 12.4 東部地区：4.1 + 13.1 = 17.2 鹿骨地区：3.6 + 15.3 = 18.9

## (2) 学校教育で重要なこと

上位2項目は「心の教育の充実」と「規範意識の向上」

問23 学校教育で、特に重要と思うものはどれですか。( は3つまで)

<図表8-7> 学校教育で重要なこと(複数回答)



学校教育で特に重要と思うものを尋ねたところ、「他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実」の比率が最も高く、75.8%の人が回答している。次に高いのが「社会生活のルール等を守る規範意識の向上」で、67.6%となっている。以下、「学力の定着」(38.7%)、「個性や才能の伸長」(32.8%)、「健康の保持・増進や体力の向上」(24.0%)と続く。(図表8-7)

### 【性別】

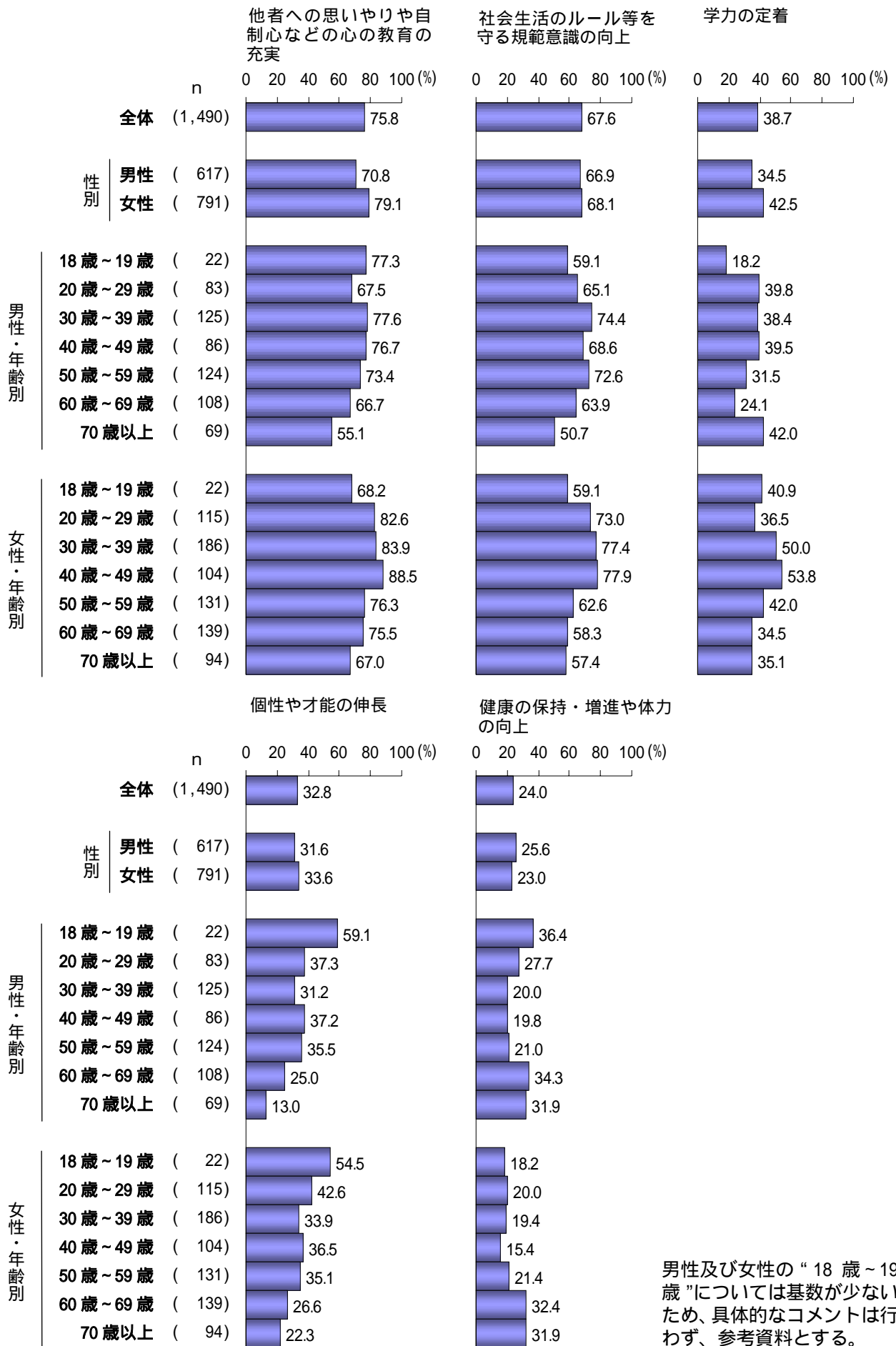
性別でみると、「他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実」と「学力の定着」では、女性の方が男性よりも比率が高くなっている。(図表8-8)

### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実」は女性の20歳代、30歳代、40歳代で比較的高く、特に女性の40歳代では9割近くの人が回答している。また、「社会生活のルール等を守る規範意識の向上」では、女性の30歳代と40歳代で比較的高く、それぞれ全体より約10ポイント上回っている。同様の傾向は「学力の定着」でも見られ、女性の30歳代と40歳代では半数の人が答えている。(図表8-8)



<図表 8 - 8 > 学校教育で重要なこと／性別、性・年齢別（上位 5 項目）

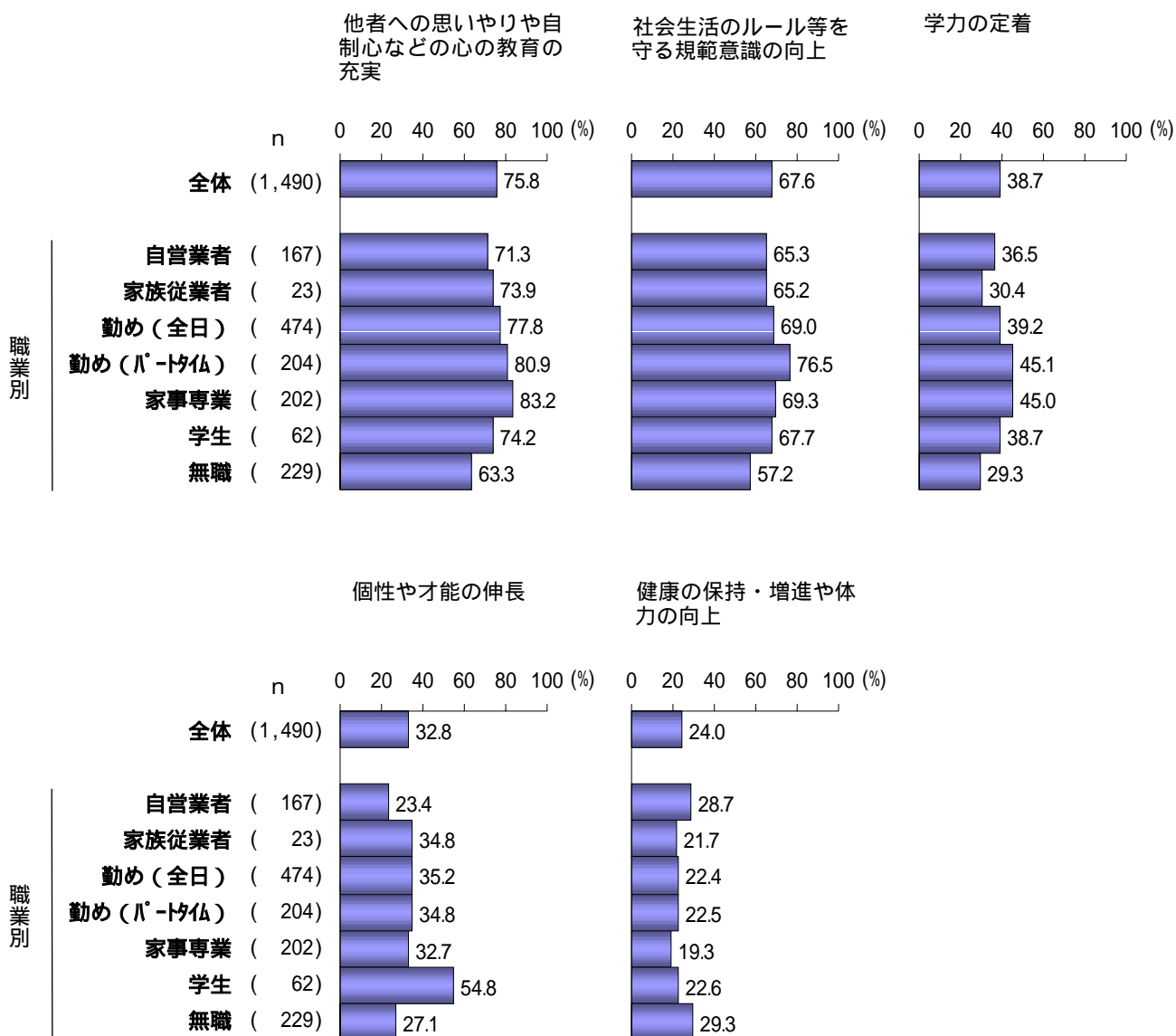


男性及び女性の“18歳～19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実」は“家事専業”と“勤め（パートタイム）”で比較的高く、ともに8割を超える人が回答している。また、「社会生活のルール等を守る規範意識の向上」では“勤め（パートタイム）”で76.5%と高くなっている。「個性や才能の伸長」では“学生”で顕著に高い比率を示し、全体より22ポイント上回っている。（図表8 - 9）

<図表8 - 9> 学校教育で重要なこと／職業別（上位5項目）



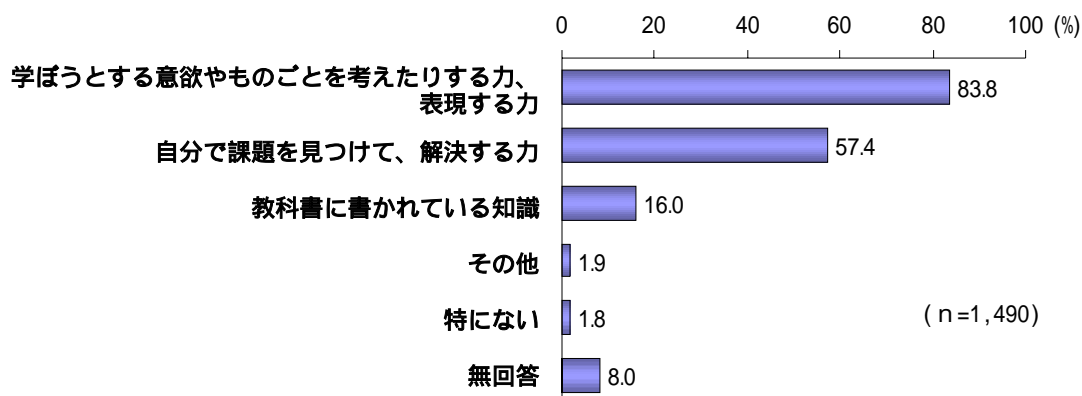
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

### (3) 学校教育で身に付けるべき学力

8割強の人が「学ぼうとする意欲やものごとを考えたりする力、表現する力」をあげている

問24 学校教育で、身に付けるべき学力をどう考えますか。( は2つまで)

<図表8-10> 学校教育で身に付けるべき学力(複数回答)



学校教育で身に付けるべき学力について尋ねたところ、「学ぼうとする意欲やものごとを考えたりする力、表現する力」(83.8%)の比率が最も高く、8割を超える人が答えている。次いで、「自分で課題を見つけて、解決する力」が57.4%と高くなっている。一方で、「教科書に書かれている知識」と回答した人の比率は16.0%にとどまる。(図表8-10)

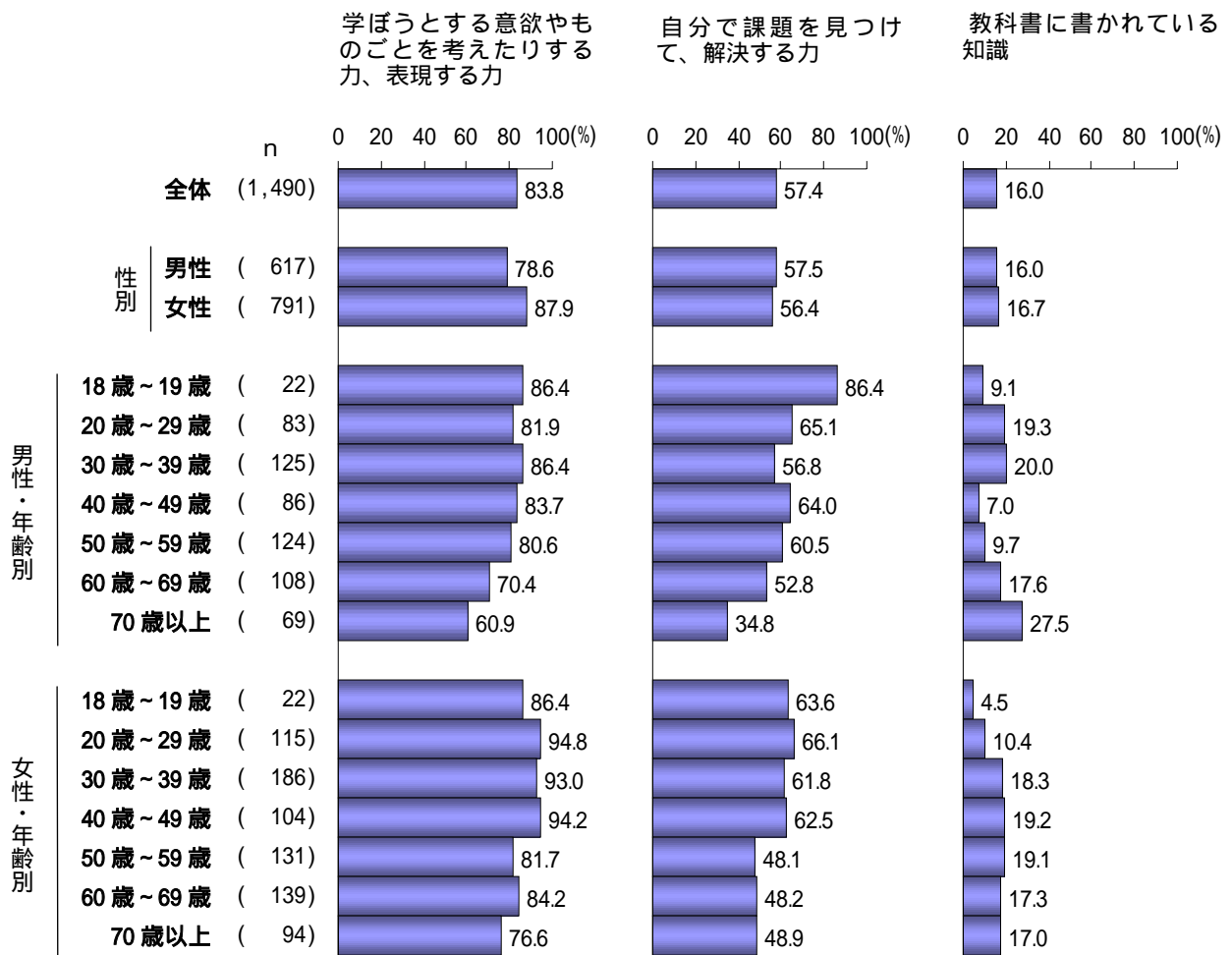
#### 【性別】

性別でみると、「学ぼうとする意欲やものごとを考えたりする力、表現する力」は女性の方が男性よりも比率が高く、その差は約9ポイントある。(図表8-11)

#### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「学ぼうとする意欲やものごとを考えたりする力、表現する力」では女性の20歳代、30歳代、40歳代で比較的高く、いずれも9割を超える人が答えている。(図表8-11)

<図表 8 - 11> 学校教育で身に付けるべき学力 / 性別、性・年齢別 (上位 3 項目)



男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

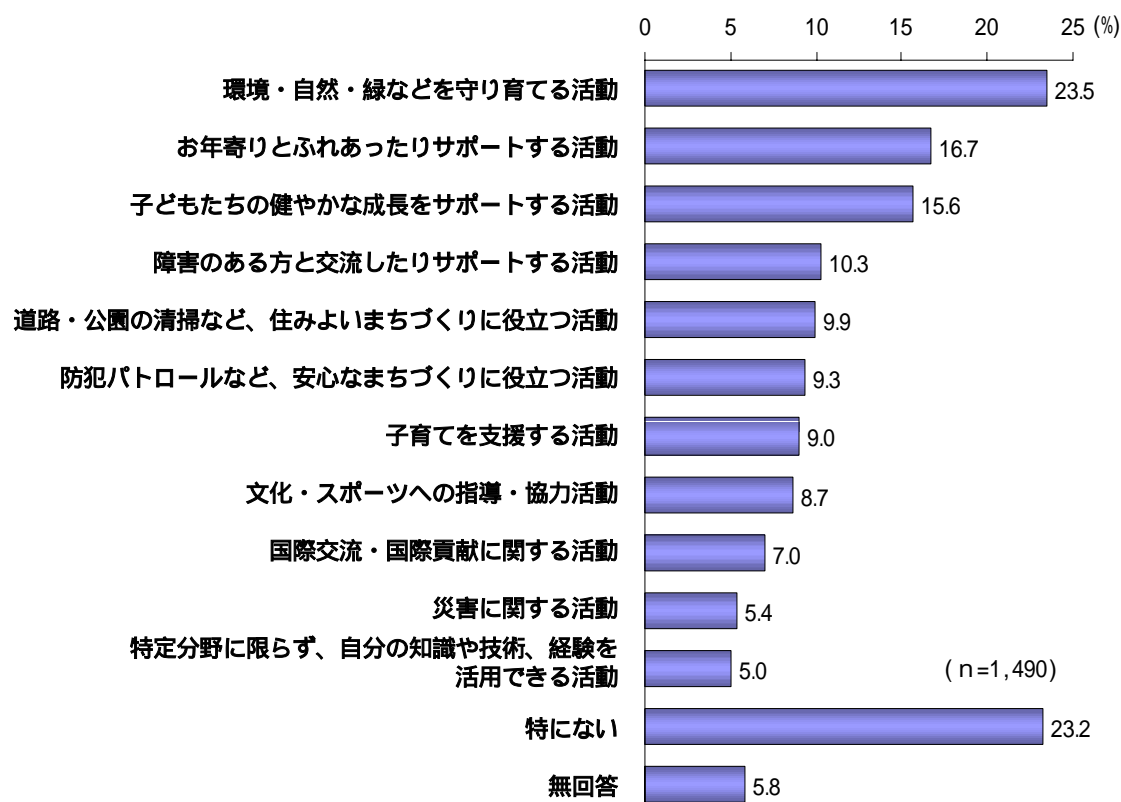
## 9 . 地域活動・ボランティアについて

### ( 1 ) 参加したいと思う地域活動・ボランティア活動

「環境・自然・緑などを守り育てる活動」が23.5%

問25 社会に貢献する地域活動・ボランティア活動はいろいろありますが、あなたがこれから参加したいと思う活動は何ですか。( は2つまで)

< 図表 9 - 1 > 参加したいと思う地域活動・ボランティア活動 ( 複数回答 )



参加したいと思う地域活動・ボランティア活動について尋ねたところ、「環境・自然・緑などを守り育てる活動」( 23.5% )の比率が最も高かった。次いで、「お年寄りとふれあったりサポートする活動」( 16.7% )、「子どもたちの健やかな成長をサポートする活動」( 15.6% )、「障害のある方と交流したりサポートする活動」( 10.3% )と続いている。なお、23.2%の人は「特にない」と回答している。( 図表 9 - 1 )

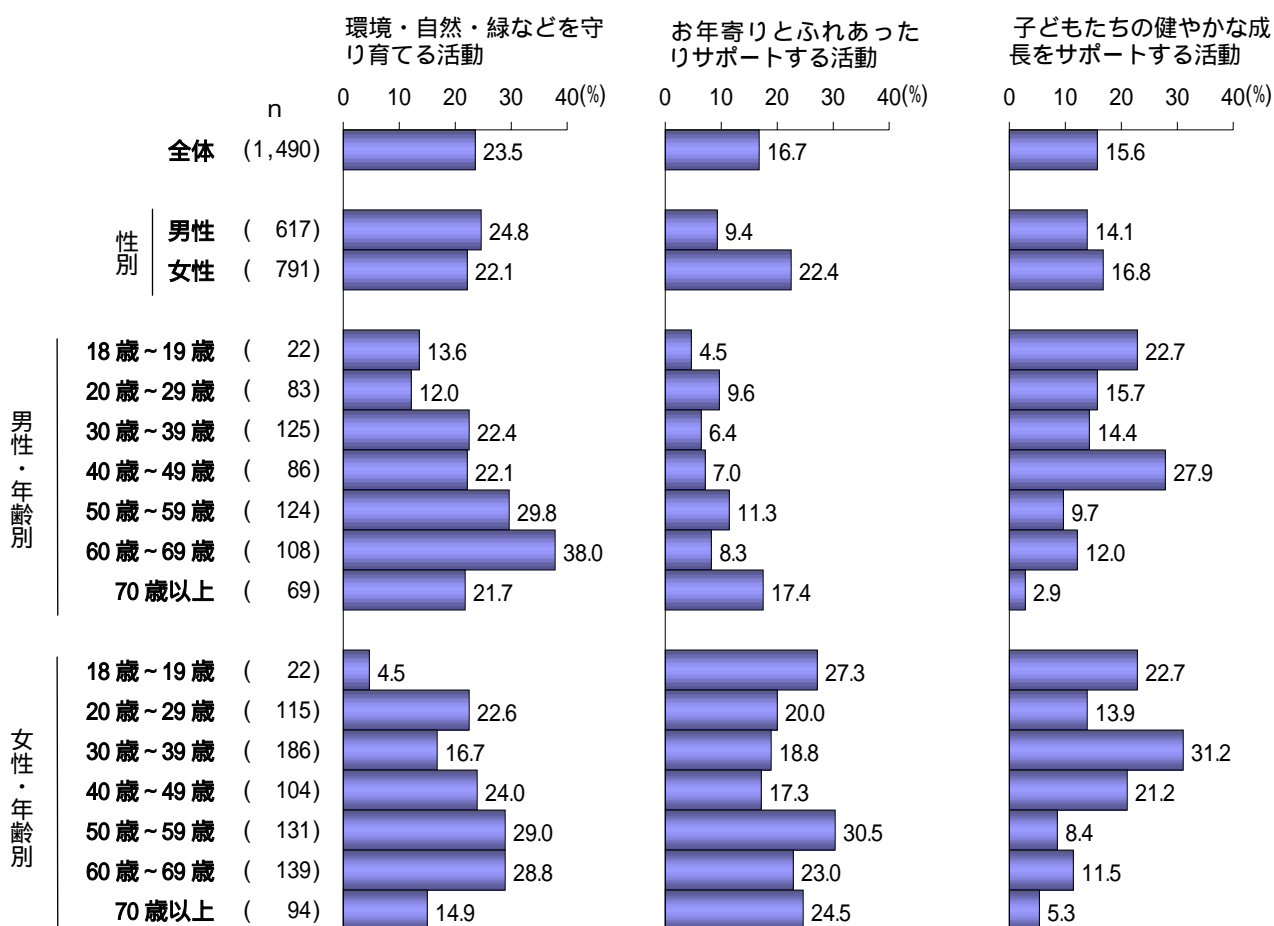
【性別】

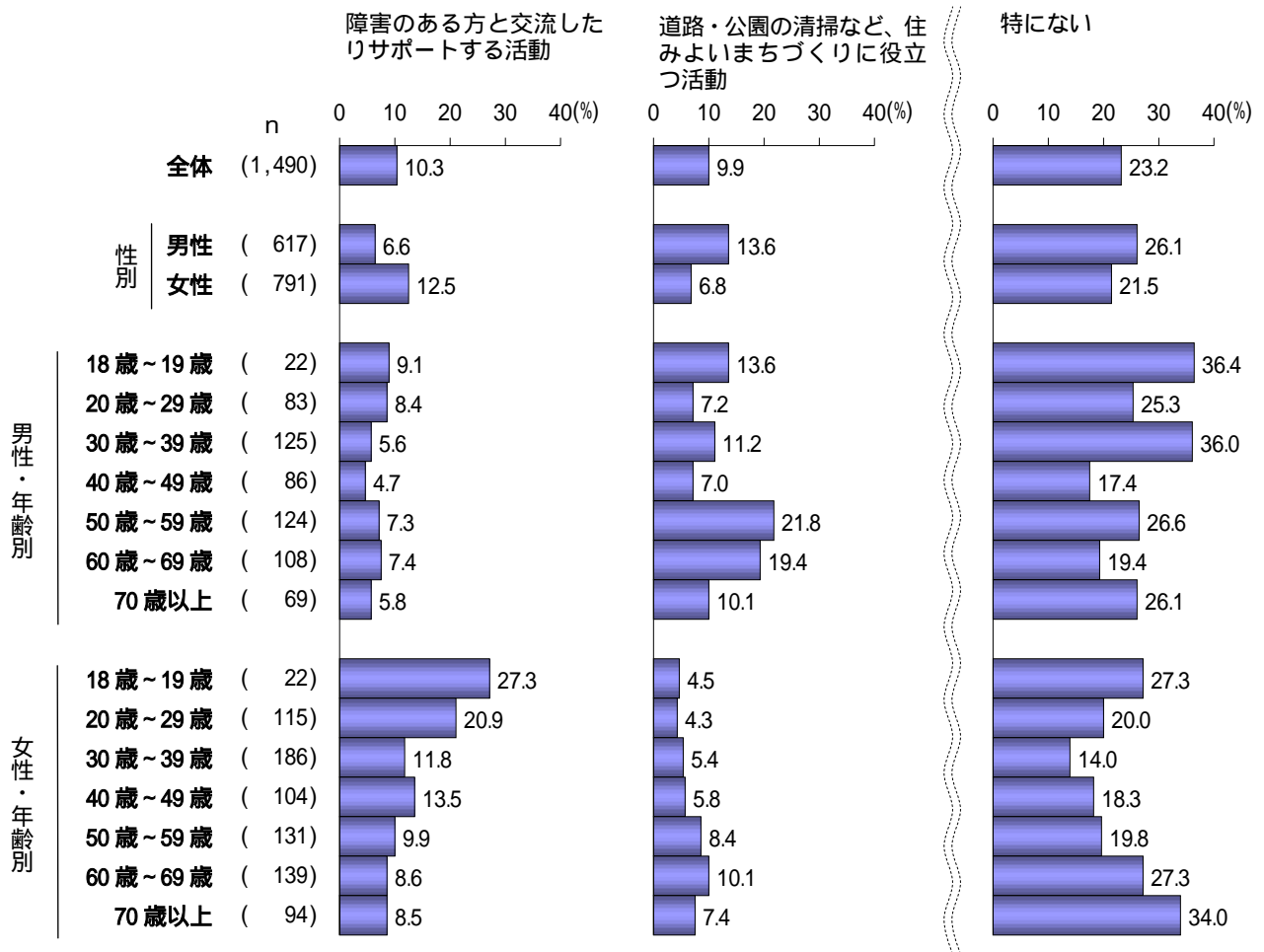
性別で見ると、「お年寄りとふれあったりサポートする活動」は女性の方が男性よりも圧倒的に高く、その差は13ポイントある。一方、「道路・公園の清掃など、住みよいまちづくりに役立つ活動」では男性の方が女性よりも約7ポイント高くなっている。また、「特にない」人の比率も男性の方が上回っている。(図表9-2)

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「環境・自然・緑などを守り育てる活動」は男性の60歳代が高く、全体より約15ポイント上回っている。「お年寄りとふれあったりサポートする活動」では女性の50歳代で3割と高く、また「子どもたちの健やかな成長をサポートする活動」では男性の40歳代、女性の30歳代で比較的高くなっている。「障害のある方と交流したりサポートする活動」は、女性の若年層で高い比率を示している。(図表9-2)

<図表9-2> 参加したいと思う地域活動・ボランティア活動/性別、性・年齢別  
(上位5項目+「特にない」)



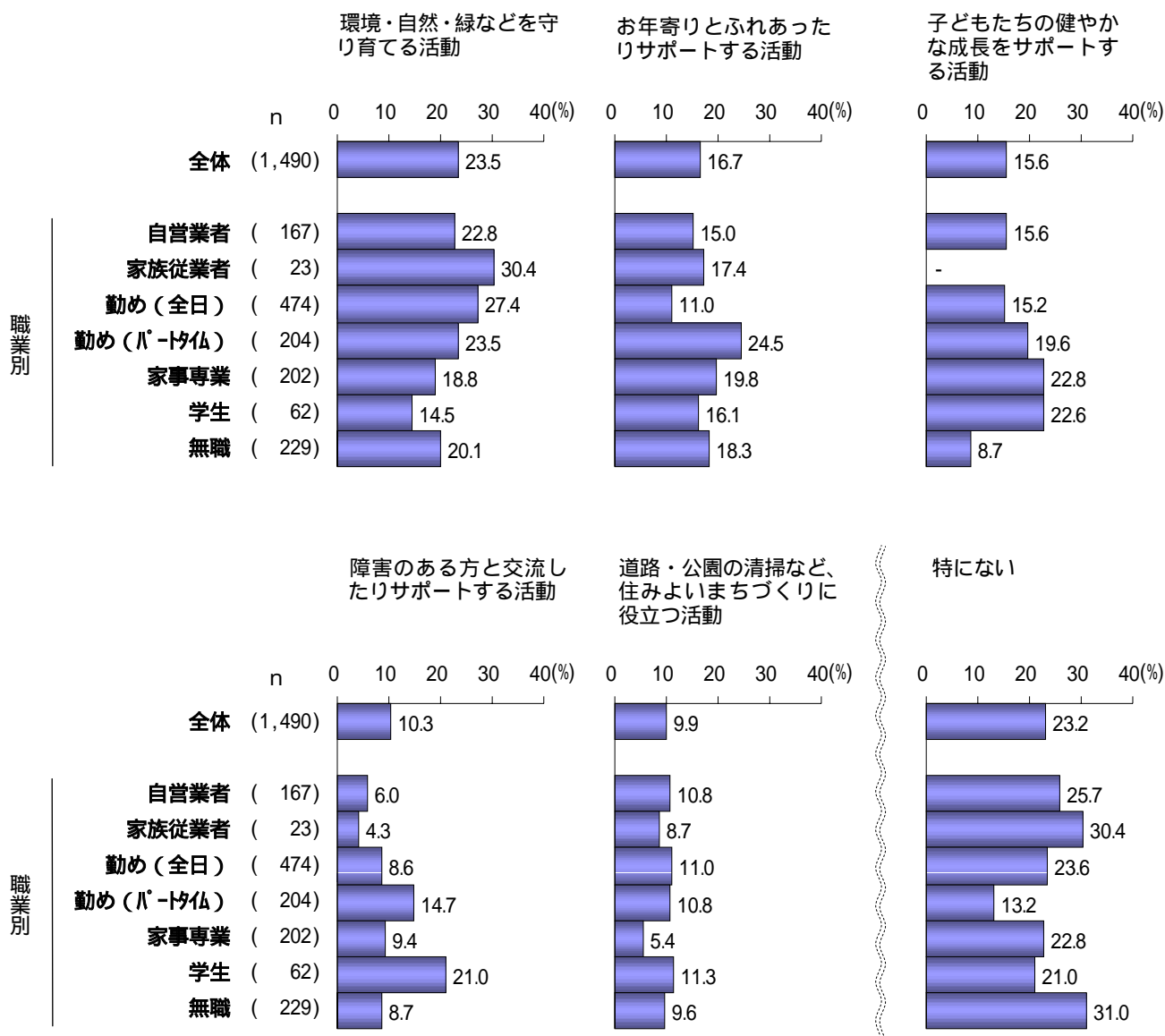


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「子どもたちの健やかな成長をサポートする活動」は“家事専業”と“学生”で比較的高くなっている。また、“学生”では「障害のある方と交流したりサポートする活動」と答えた人の比率も高く、全体より約11ポイント上回っている。「特にない」と回答した人の比率は“無職”で3割とやや高くなっている。(図表9-3)

<図表9-3> 参加したいと思う地域活動・ボランティア活動/職業別(上位5項目+「特にない」)



“家庭従業者”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。



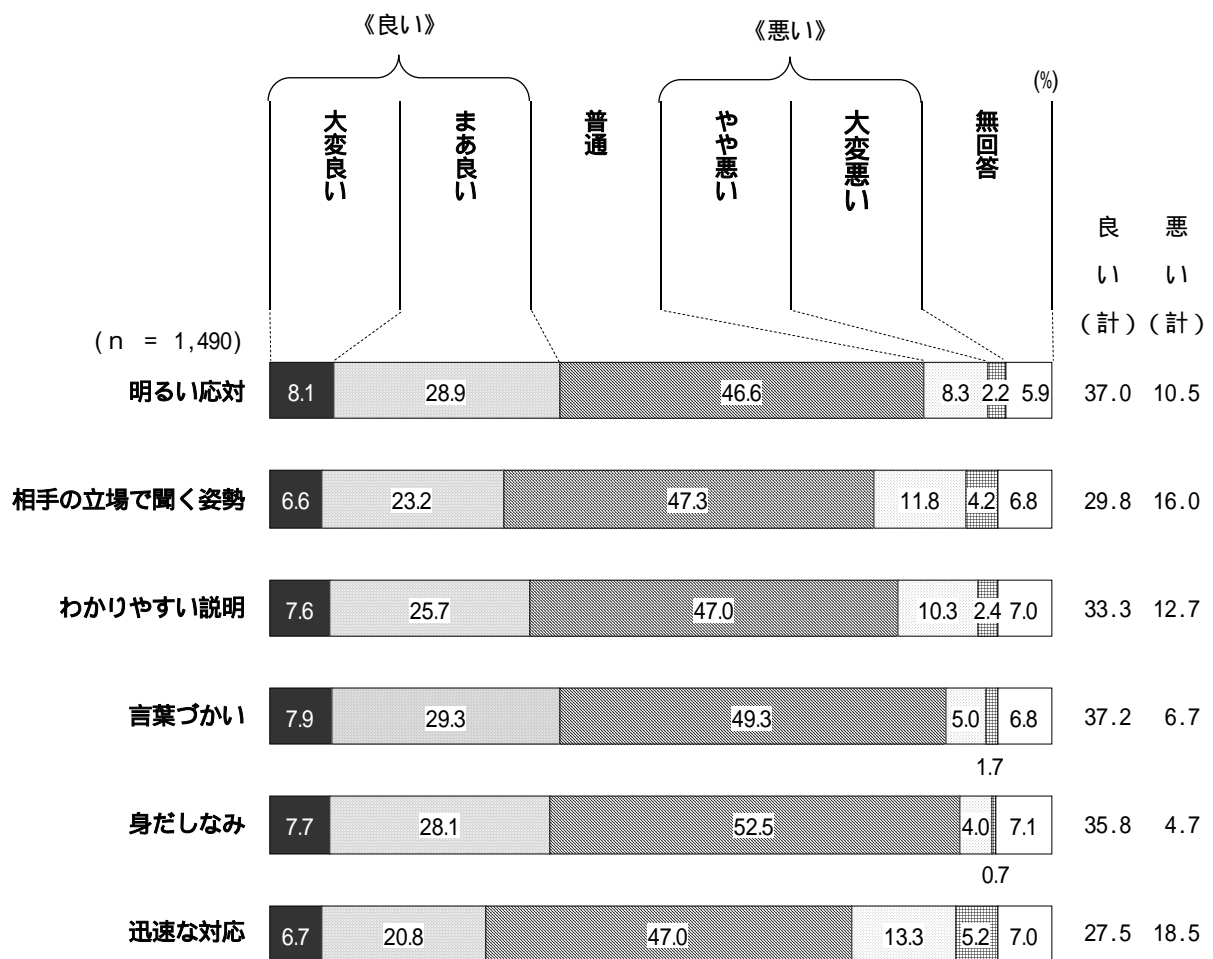
## 10. 区の行政サービスについて

### (1) 職員の対応の印象

いずれの項目も「普通」が最も多い

問26 江戸川区の施設（区役所、事務所、保健所、保育園、児童館、学校等）での窓口の職員の対応について、この1年くらいでのあなたの印象はいかがでしたか。次のア～カの項目について、5段階で評価してください。（それぞれは1つずつ）

< 図表10 - 1 > 職員の対応の印象



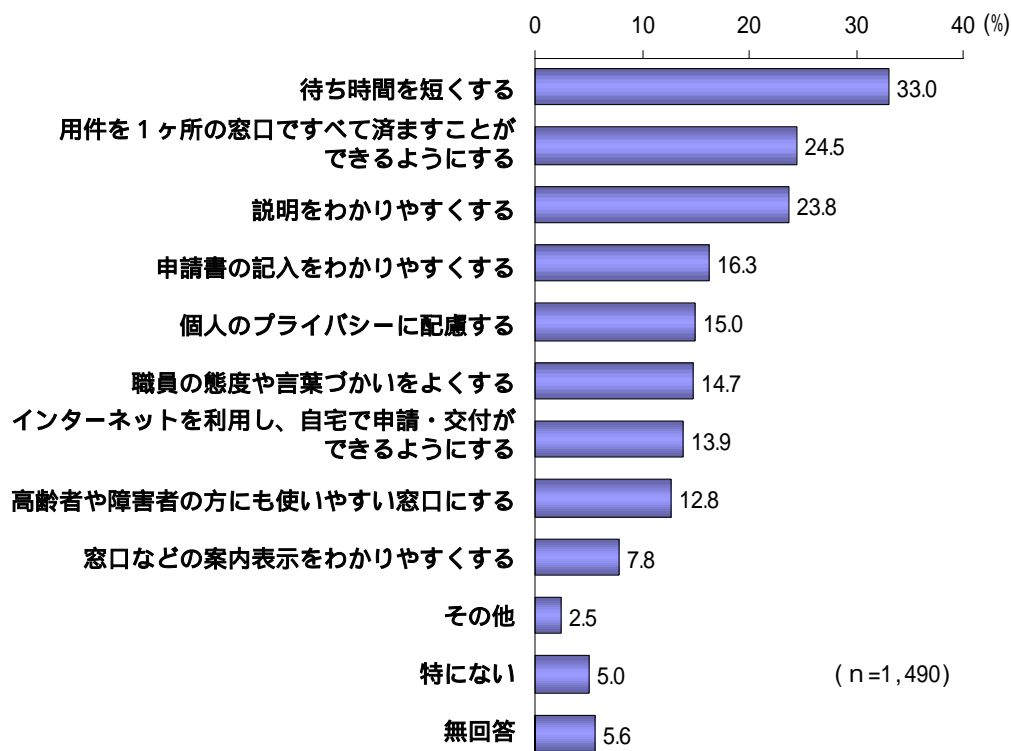
職員の対応の印象については、いずれの項目も「普通」が最も多くなっている。また、すべての項目で 良い と答えた人の方が 悪い と答えた人よりも多くなっており、 良い の比率が他に比べて高いのは〔明るい対応〕(37.0%)や〔言葉づかい〕(37.2%)、〔身だしなみ〕(35.8%)となっている。(図表10 - 1)

## (2) 改善してほしい区役所の窓口サービス

3人に1人が「待ち時間を短くする」ことを望んでいる

問27 あなたが、区役所の窓口サービスの改善について、特に力を入れてほしいことは何ですか。( は2つまで)

<図表10 - 2> 改善してほしい区役所の窓口サービス(複数回答)



改善してほしい区役所の窓口サービスについて尋ねたところ、「待ち時間を短くする」(33.0%)が最も高く、3人に1人の割合となっている。次いで、「用件を1ヶ所の窓口ですべて済ませることができるようにする」が24.5%、「説明をわかりやすくする」が23.8%となっている。以下、「申請書の記入をわかりやすくする」(16.3%)、「個人のプライバシーに配慮する」(15.0%)、「職員の態度や言葉づかいをよくする」(14.7%)、「インターネットを利用し、自宅で申請・交付ができるようにする」(13.9%)、「高齢者や障害者の方にも使いやすい窓口にする」(12.8%)の順に続く。(図表10 - 2)

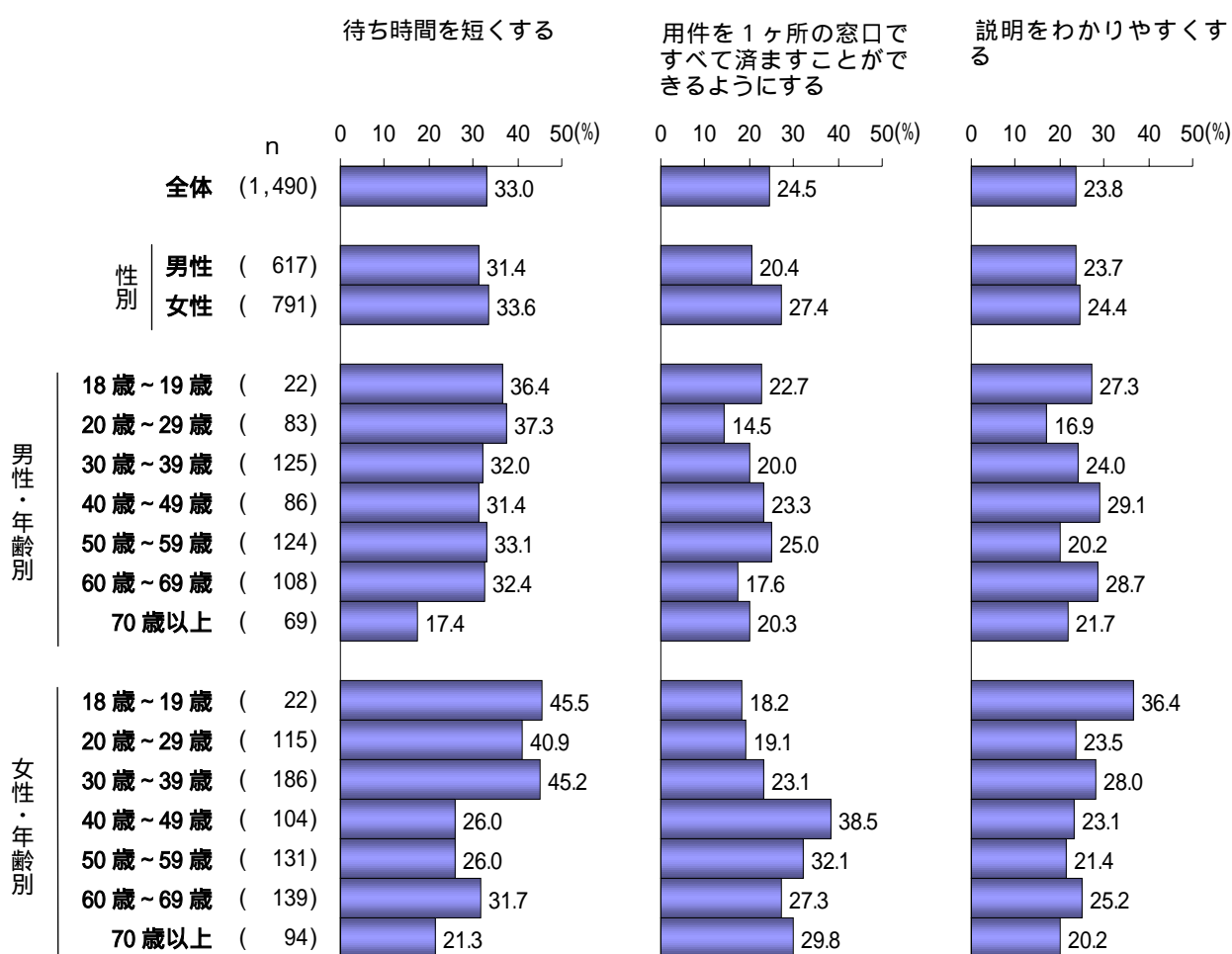
【性別】

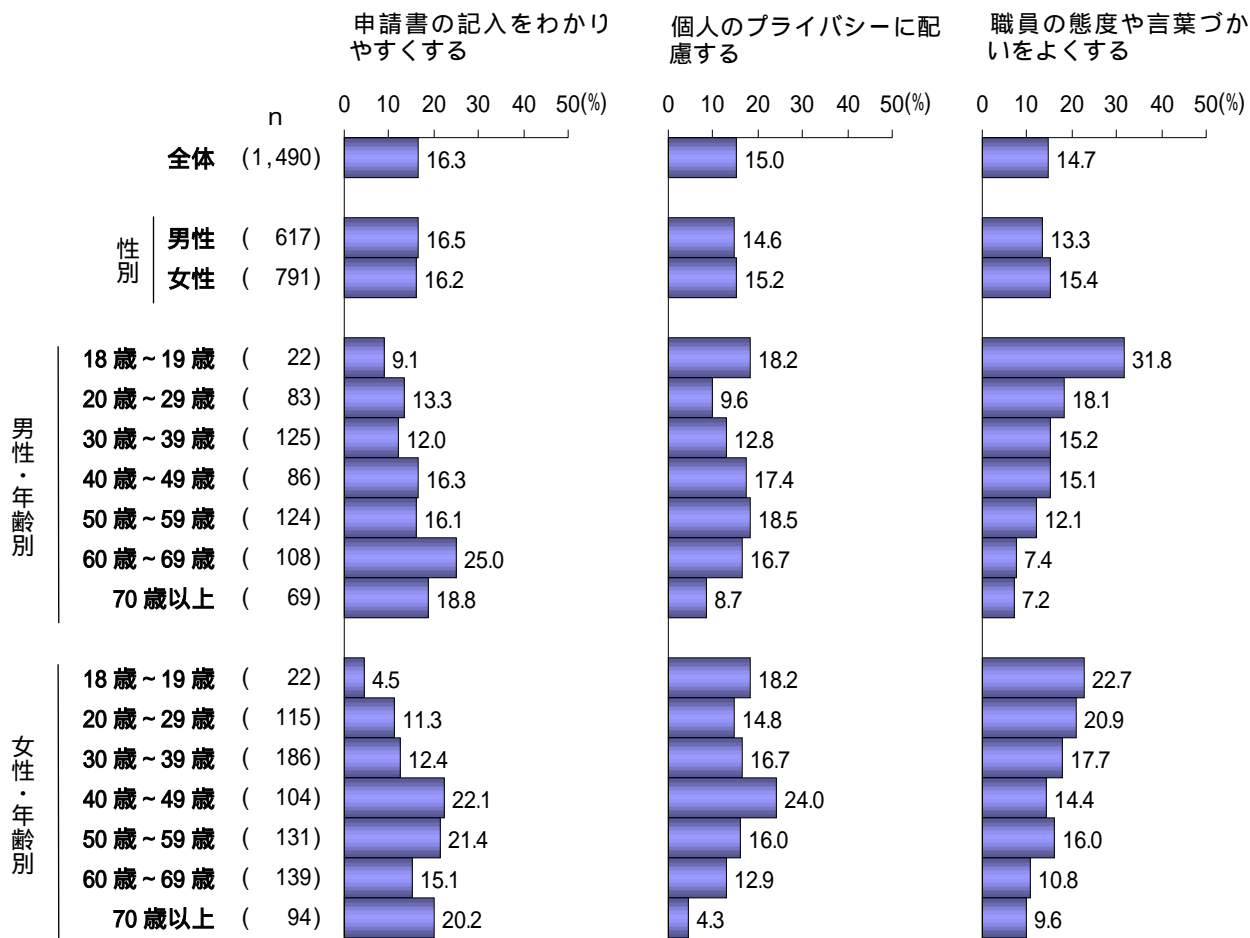
性別でみると、「用件を1ヶ所の窓口ですべて済ますことができるようにする」は女性の方が男性よりも比率が高く、その差は7ポイントある。(図表10-3)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「待ち時間を短くする」は女性の若年層で比率が高くなっている。また、「用件を1ヶ所の窓口ですべて済ますことができるようにする」では、女性の40歳代で高くなっており、全体より14ポイント上回っている。「職員の態度や言葉づかいをよくする」は、男女ともに若年層で比較的高く、年齢が上がるほど低くなる傾向が見られる。(図表10-3)

<図表10-3> 改善してほしい区役所の窓口サービス/性別、性・年齢別(上位6項目)



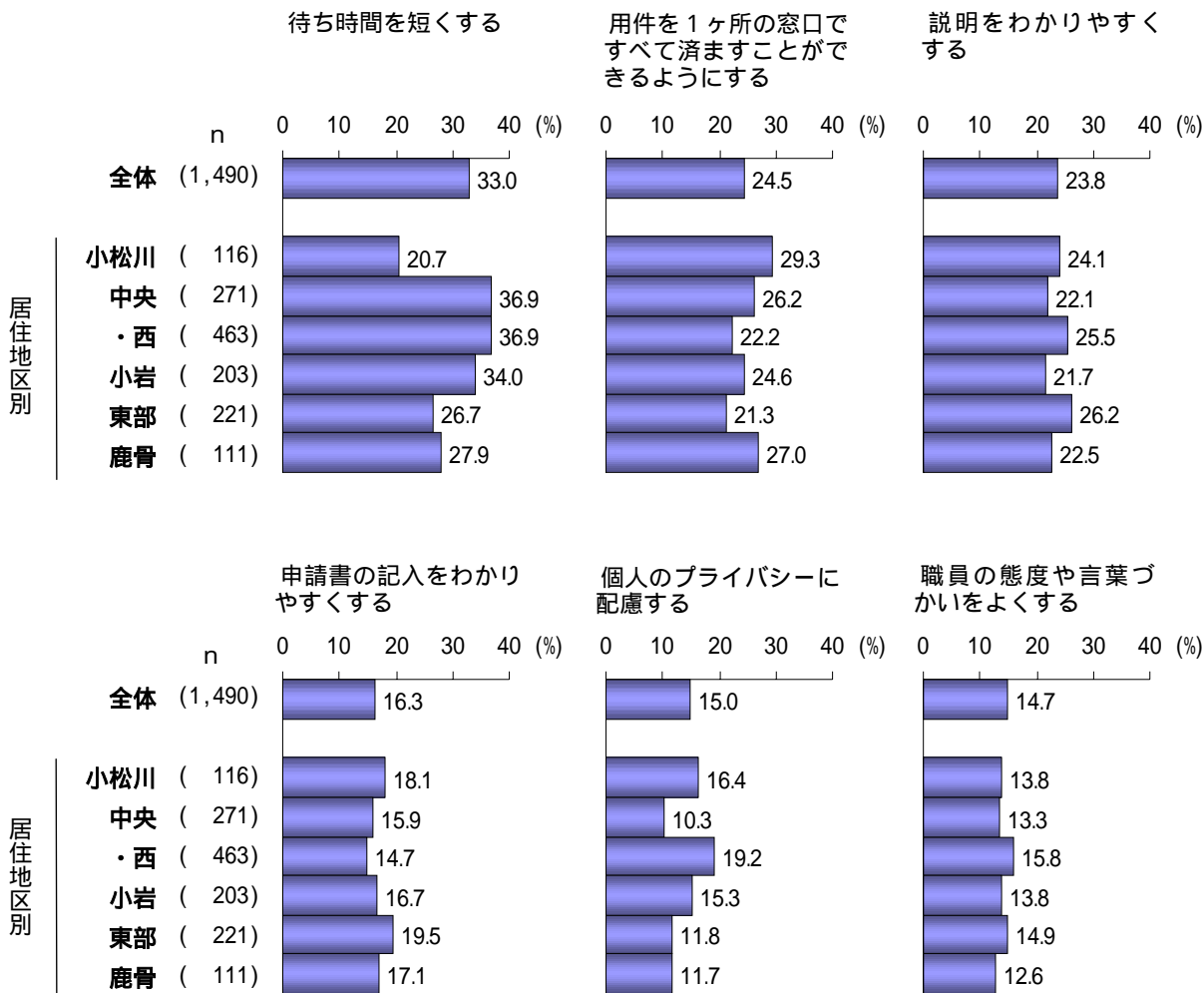


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別でみると、「待ち時間を短くする」は“中央地区”“・西地区”“小岩地区”で比較的高くなっている。また、「用件を1ヶ所の窓口ですべて済ませることができるようにする」では“小松川地区”でやや高く、全体より約5ポイント上回っている。(図表10-4)

<図表10-4> 改善してほしい区役所の窓口サービス/居住地区別(上位6項目)

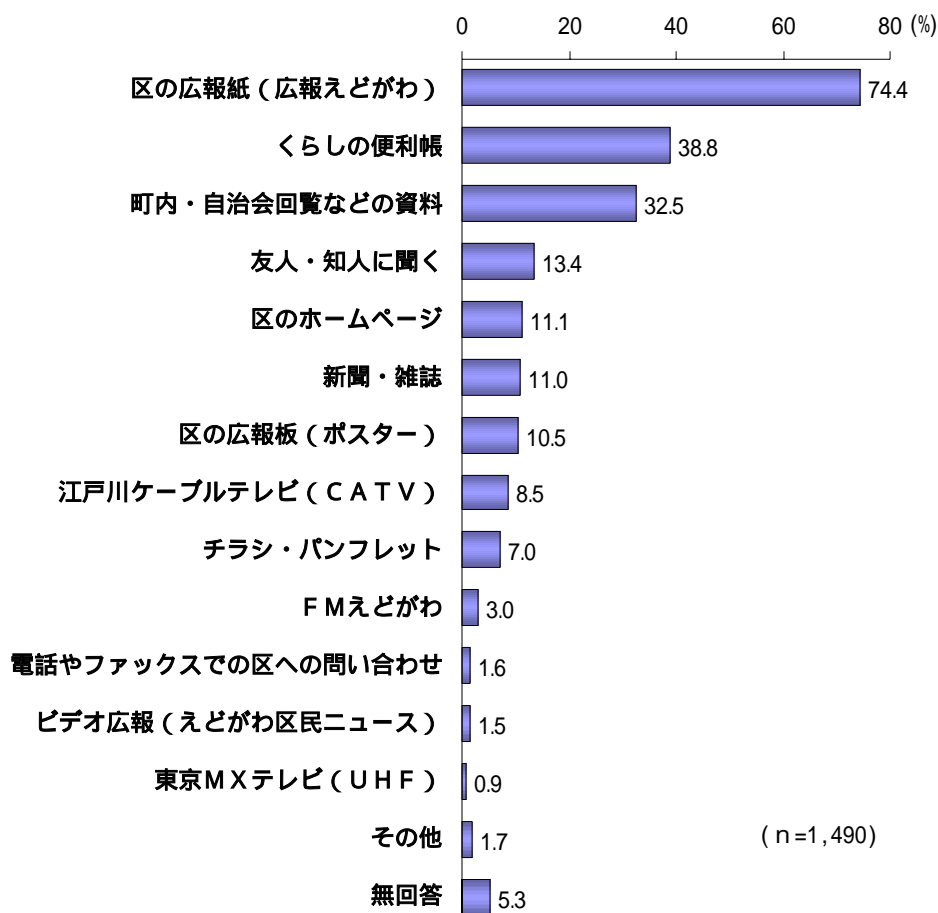


### (3) 区の情報入手手段

「区の広報紙（広報えどがわ）」が74.4%

問28 あなたは現在、区からの情報をどのような手段で入手していますか。（ は3つまで）

< 図表10 - 5 > 区の情報入手手段（複数回答）



区の情報入手手段を尋ねたところ、「区の広報紙（広報えどがわ）」の比率が圧倒的に高く、74.4%の人が回答している。次いで、「暮らしの便利帳」が38.8%、「町内・自治会回覧などの資料」が32.5%となっている。以下、「友人・知人に聞く」（13.4%）、「区のホームページ」（11.1%）、「新聞・雑誌」（11.0%）、「区の広報板（ポスター）」（10.5%）の順に続く。（図表10 - 5）

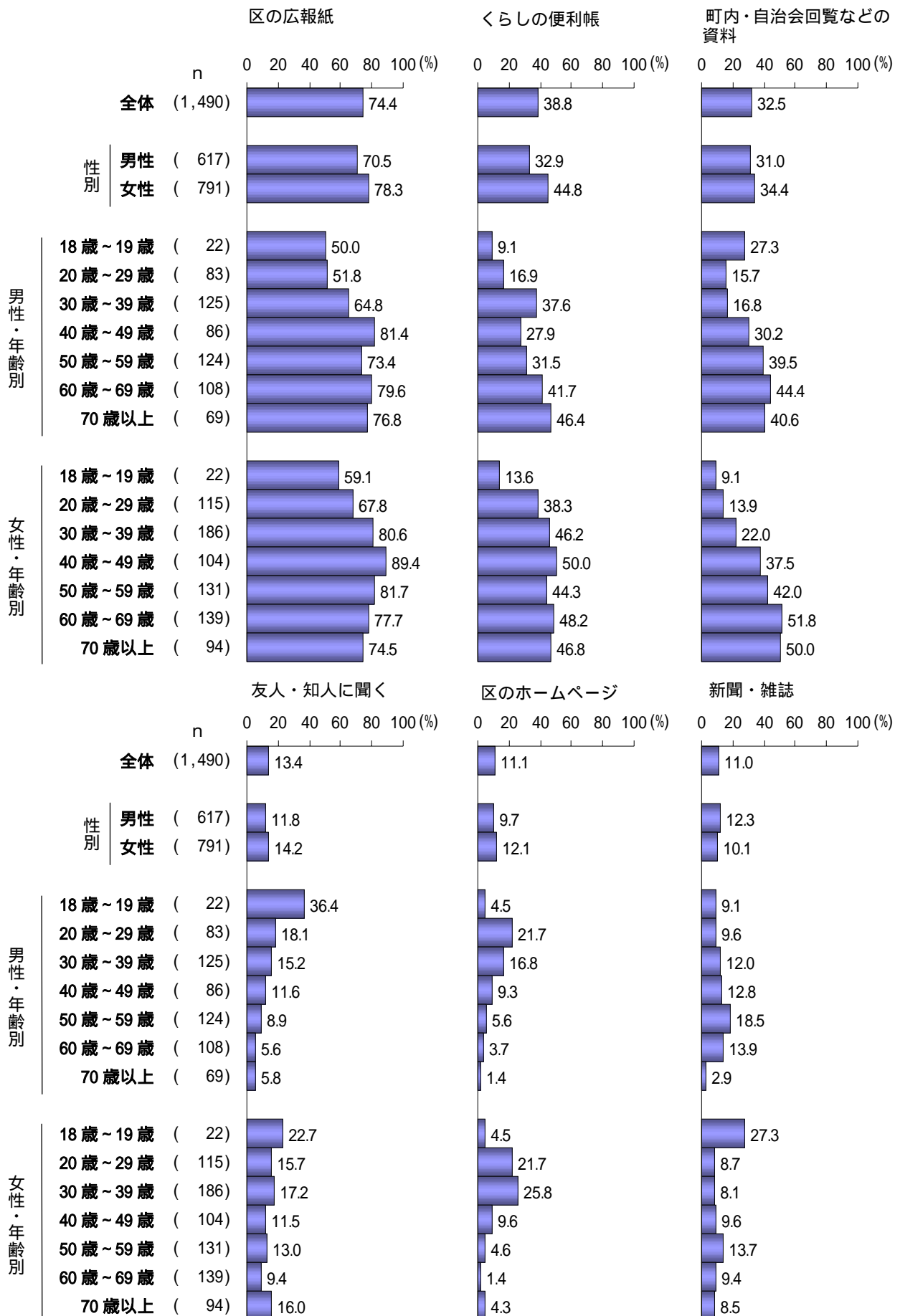
#### 【性別】

性別で見ると、「区の広報紙」と「暮らしの便利帳」は女性の方が男性よりも比率が高く、とりわけ「暮らしの便利帳」ではその差が約12ポイントとなっている。（図表10 - 6）

#### 【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「区の広報紙」は男女ともに40歳代で比較的高く、特に女性の40歳代では全体より15ポイント上回っている。また、「町内・自治会回覧などの資料」では男女ともに年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。（図表10 - 6）

<図表10 - 6 > 区の情報の入手手段 / 性別、性・年齢別（上位6項目）

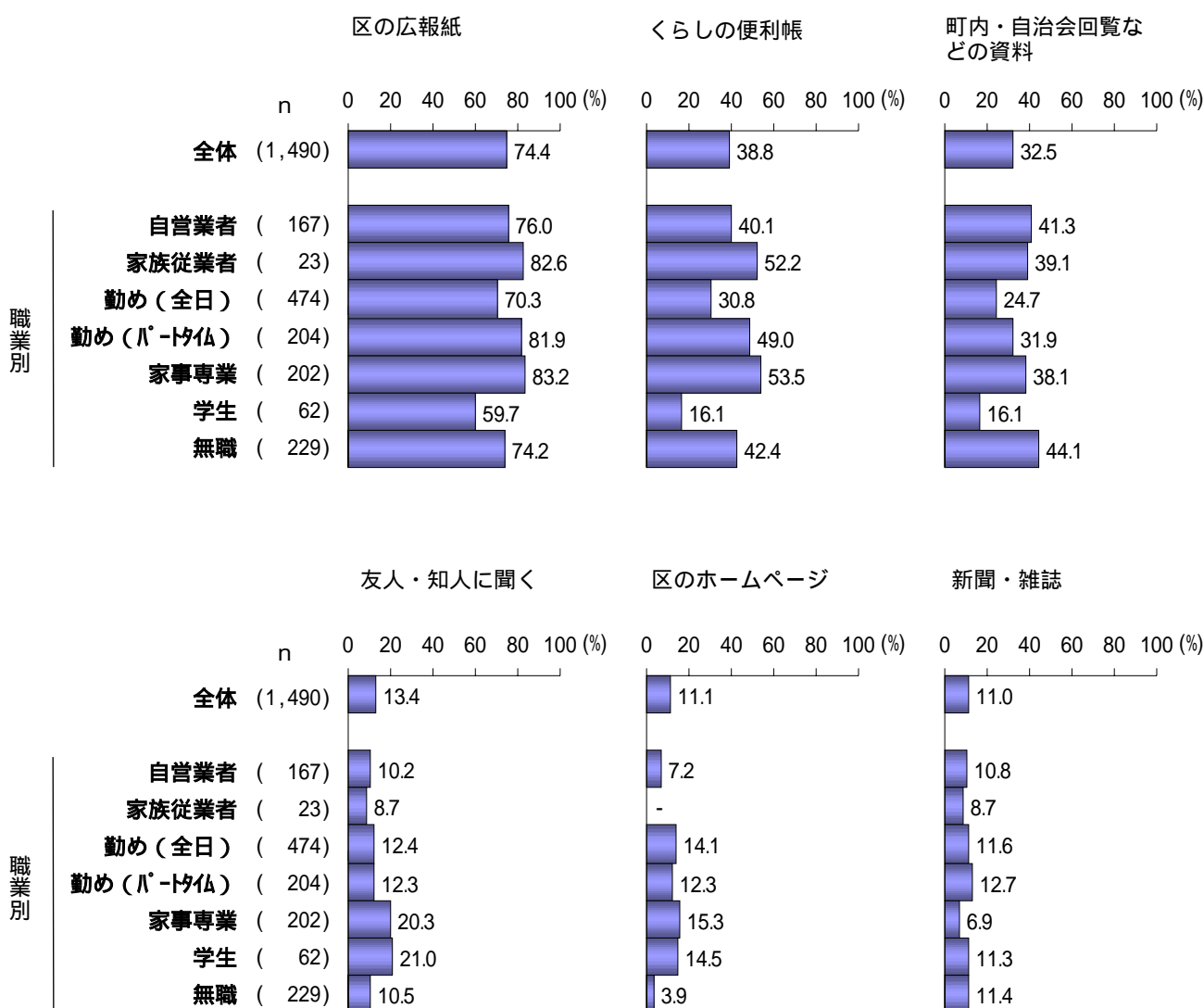


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「区の広報紙」は“家事専業”と“勤め(パートタイム)”で比較的高く、いずれも8割を超える人が回答している。また、“家事専業”は「くらしの便利帳」でも比率が高く、全体より約15ポイント上回っている。「町内・自治会回覧などの資料」は、“無職”で44.1%と比較的高い比率を示している。(図表10-7)

<図表10-7> 区の情報入手手段/職業別(上位6項目)



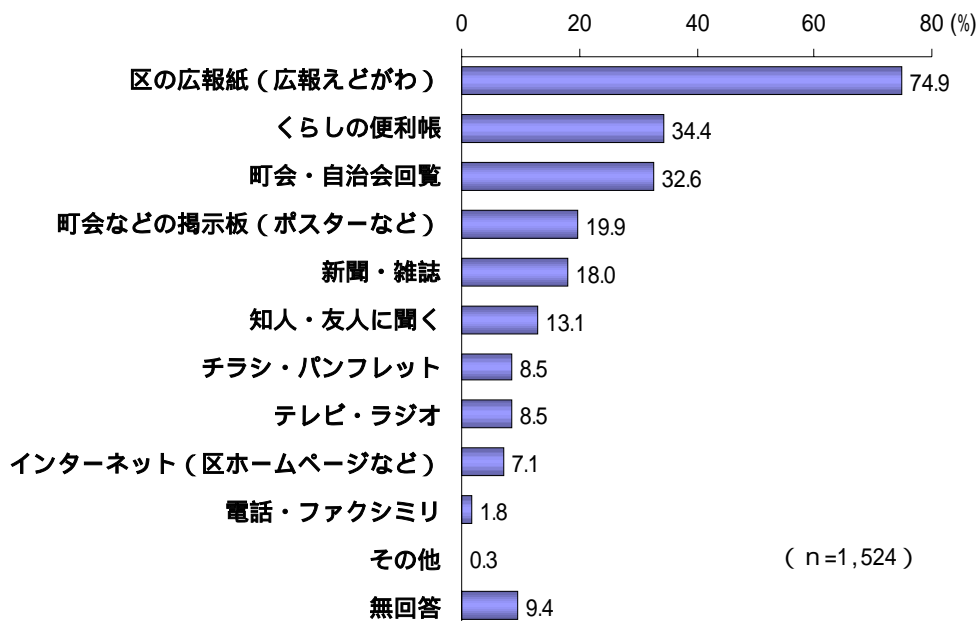
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。



参考：前回（平成14年度）調査結果との比較

前回の調査とは選択肢の数が違うため厳密な比較とはならないが、今回の結果を前回の結果と比較すると、上位3項目に変動はなく、依然として「区の広報紙（広報えどがわ）」が主な入手方法であることが分かる。（図表10-8）

<図表10-8> 行政情報の入手方法 / 前回（平成14年度）調査結果

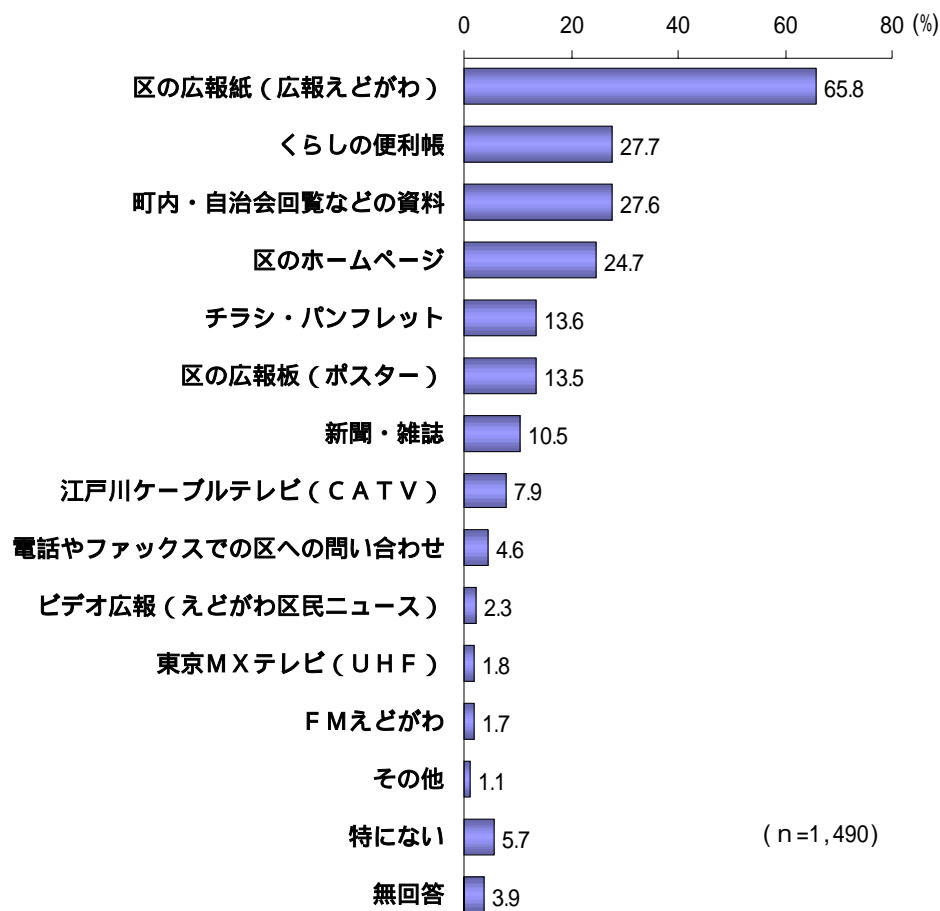


#### (4) 今後充実して欲しい情報

「区の広報紙(広報えどがわ)」が65.8%

問29 あなたは今後、区からの情報を入手する手段として、どれを充実させればよいと思いますか。( は3つまで)

<図表10 - 9> 今後充実して欲しい情報(複数回答)



今後充実して欲しい情報について尋ねたところ、現在の入手手段で一番多かった「区の広報紙(広報えどがわ)」の比率が最も高く、65.8%の人が答えている。次いで、「くらしの便利帳」が27.7%、「町内・自治会回覧などの資料」が27.6%、「区のホームページ」が24.7%となっている。以下、「チラシ・パンフレット」(13.6%)、「区の広報板(ポスター)」(13.5%)、「新聞・雑誌」(10.5%)の順に続く。(図表10 - 9)

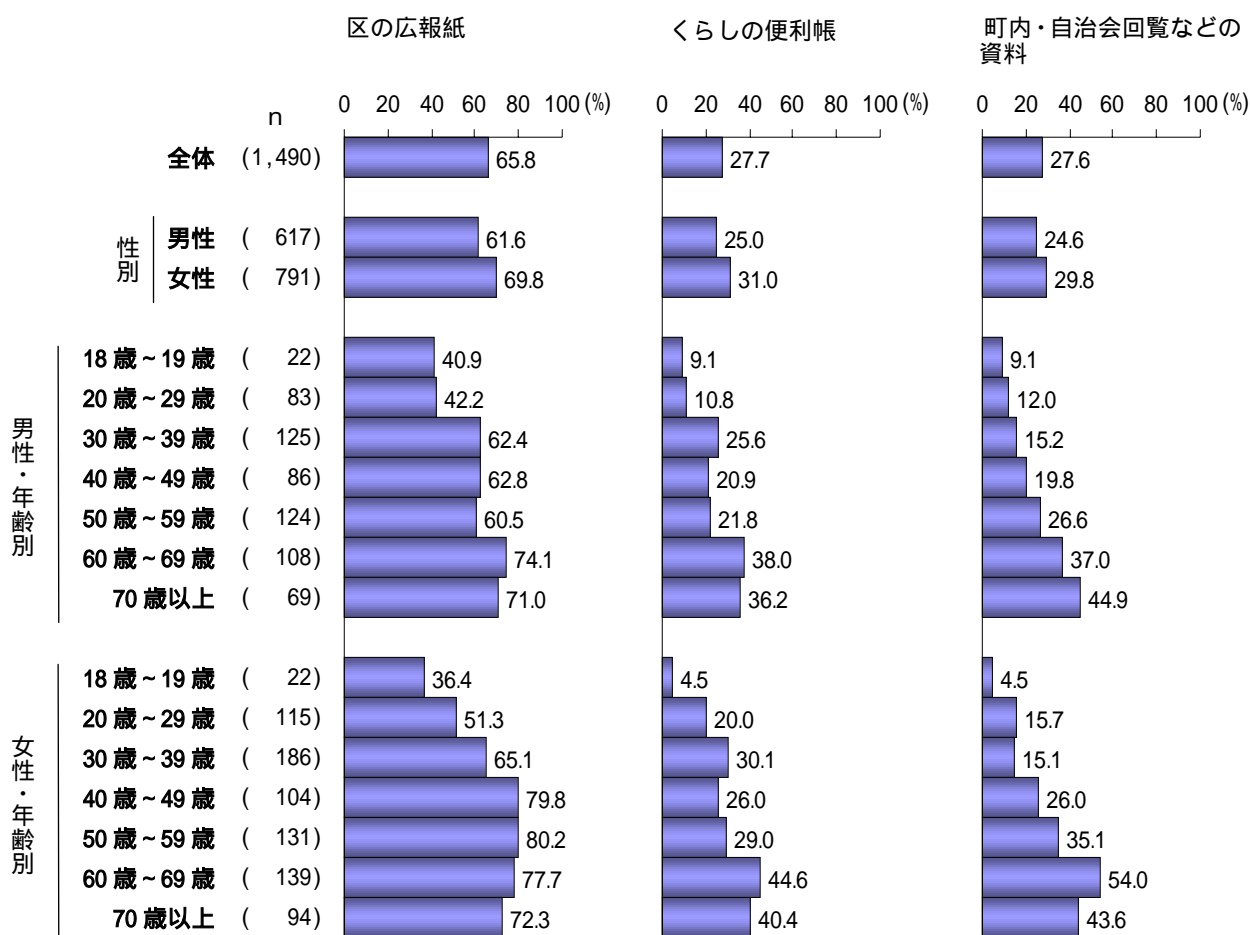
【性別】

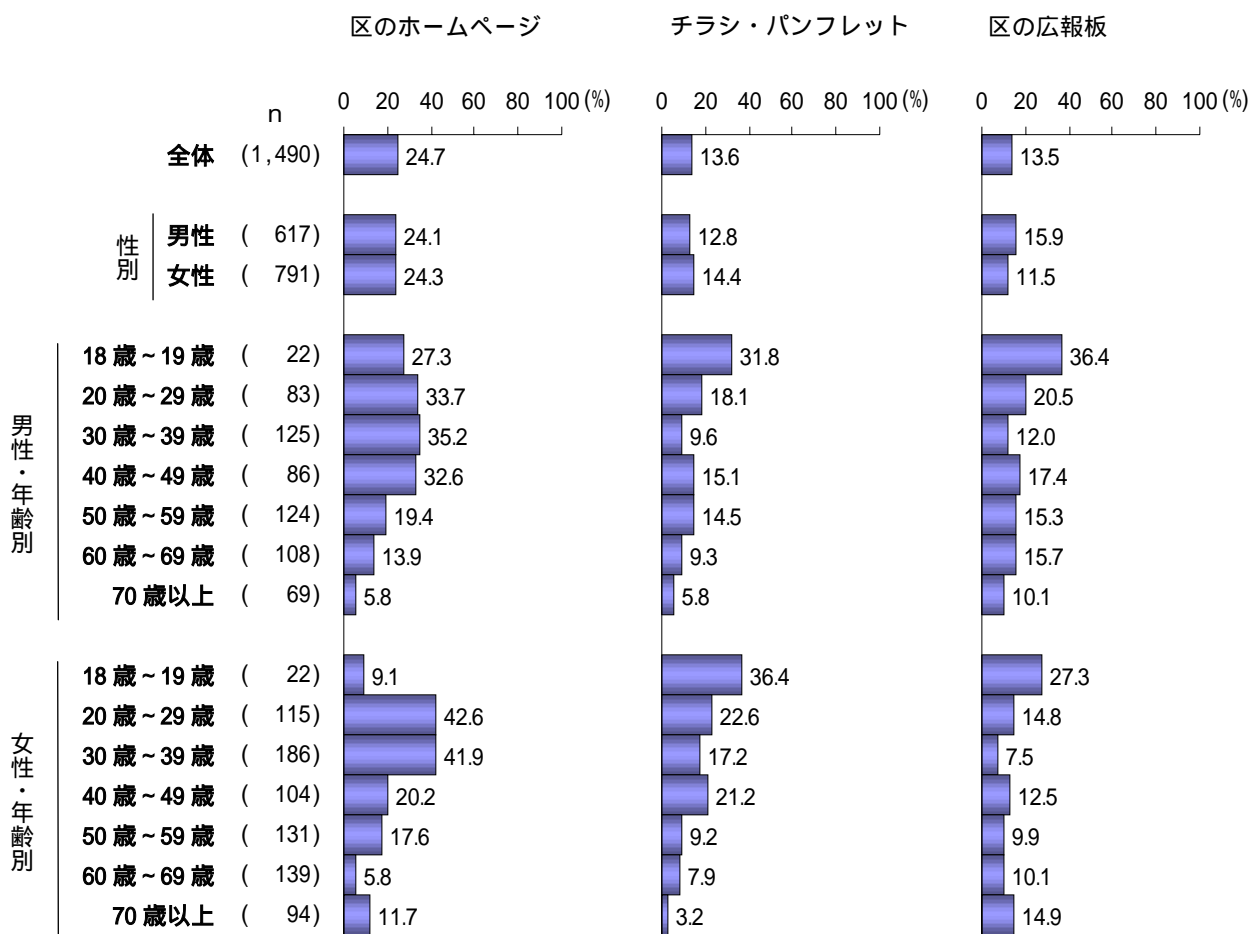
性別でみると、「区の広報紙」「くらしの便利帳」「町内・自治会回覧などの資料」の3つでは、女性の方が男性よりも比率が高くなっている。(図表 10 - 10)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「区の広報紙」は男性では60歳代と70歳以上、女性では40歳代、50歳代、60歳代で比率が高くなっている。また、「町内・自治会回覧などの資料」では男女ともに年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。「区のホームページ」では、女性の20歳代と30歳代で高く、その割合は4割に達している。(図表 10 - 10)

<図表10 - 10> 今後充実して欲しい情報/性別、性・年齢別(上位6項目)



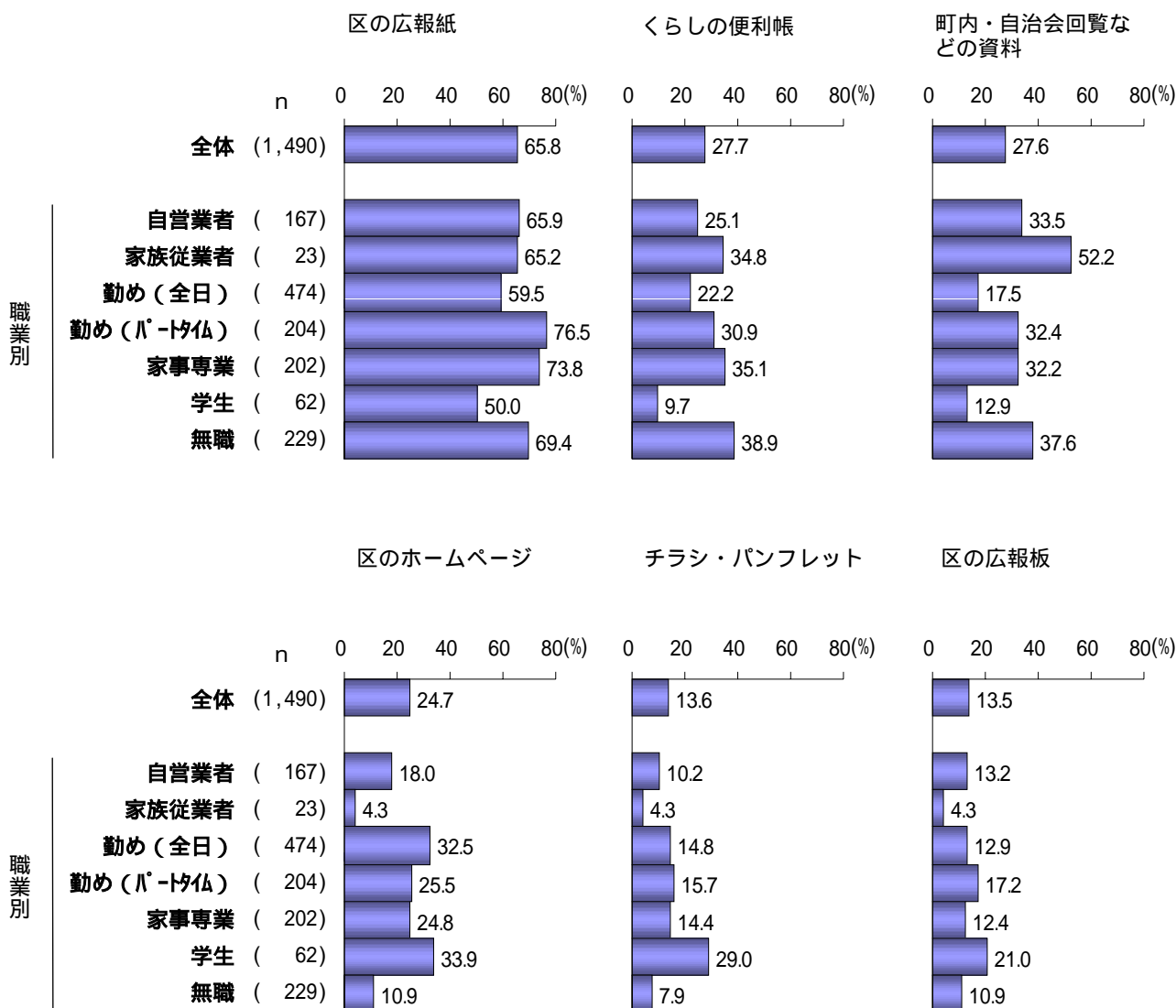


男性及び女性の“18歳～19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「区の広報紙」は“勤め（パートタイム）”と“家事専業”で比率が高く、特に“勤め（パートタイム）”では全体より約 11 ポイント上回っている。また、「くらしの便利帳」と「町内・自治会回覧などの資料」では、“無職”で比較的高くなっている。「区のホームページ」では、“学生”と“勤め（全日）”で高くなっており、ともに3人に1人が回答している。（図表 10 - 11）

< 図表10 - 11 > 今後充実して欲しい情報 / 職業別（上位 6 項目）



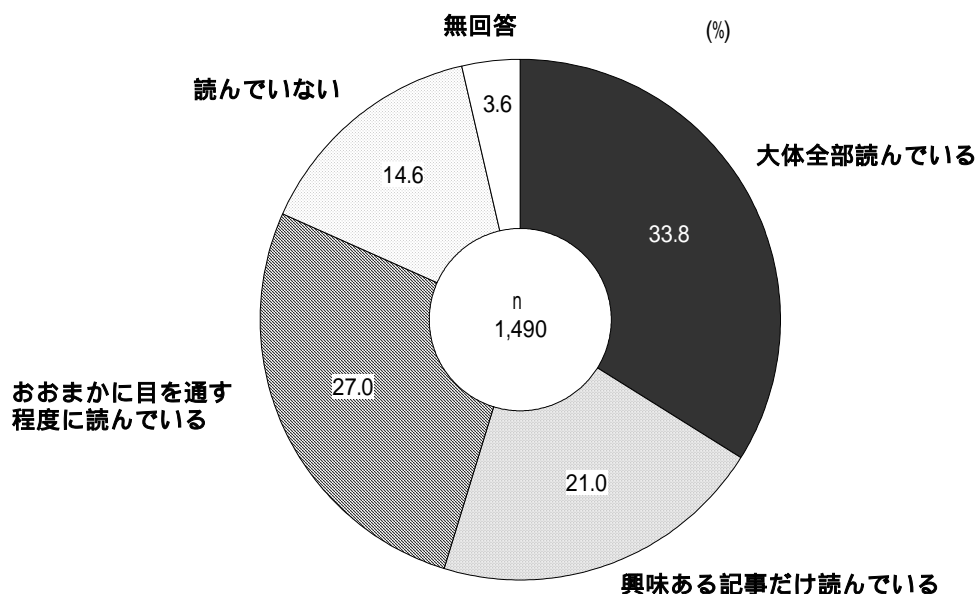
“家庭従業者”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## (5) 広報えどがわの精読度

読んでいる 人が8割を占める

問30 区では、区の広報紙「広報えどがわ」を毎月3回新聞折り込みなどで家庭に配布しています。あなたは、どの程度読んでいますか。( は1つだけ)

<図表10-12> 広報えどがわの精読度



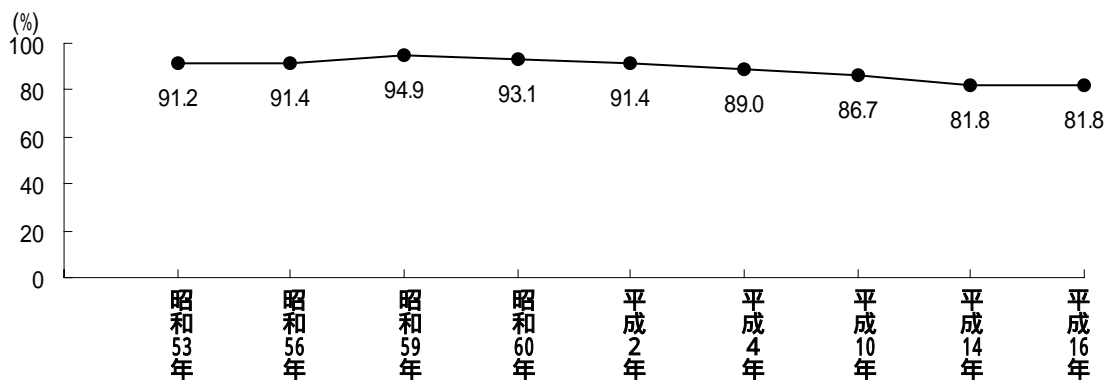
(注) 読んでいる = 「大体全部読んでいる」 + 「興味のある記事だけ読んでいる」  
+ 「おおまかに目を通す程度に読んでいる」

広報えどがわの精読度については、3人に1人は「大体全部読んでいる」(33.8%)と答えており、これに「興味ある記事だけ読んでいる」(21.0%)と「おおまかに目を通す程度に読んでいる」(27.0%)を合わせた広報えどがわを 読んでいる (81.8%)人は8割と大多数を占めている。(図表10-12)

### 【時系列比較】

昭和53年からの調査結果を時系列で見ると、広報えどがわを読んでいる人の割合は、昭和60年以降減少傾向が続いていたが、平成16年は平成14年と同じ比率であった。(図表10-13)

<図表10-13> 広報えどがわを読んでいる人の比率 / 時系列比較



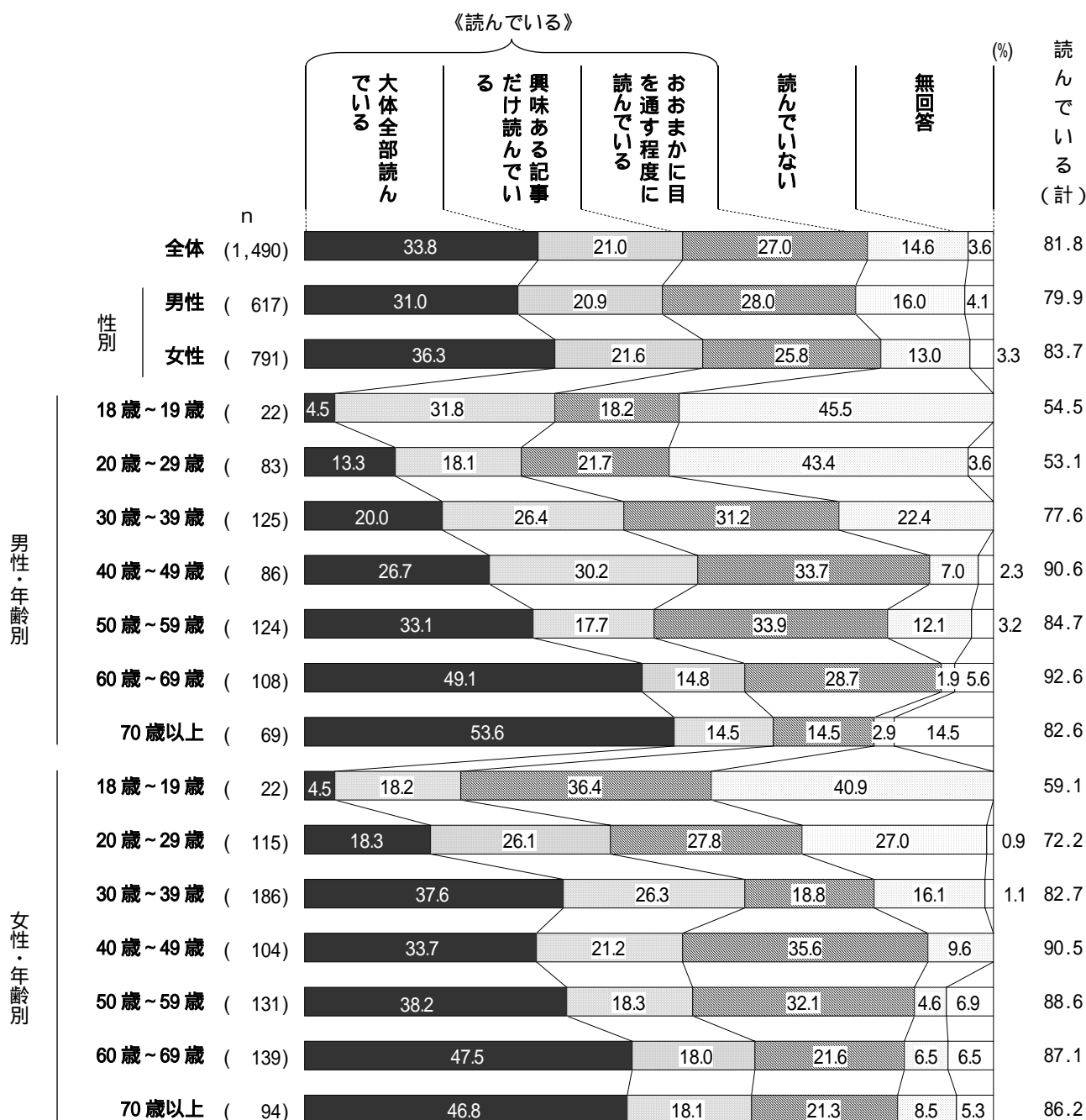
【性別】

性別でみると、読んでいる人の比率は、女性の方が男性よりも若干高くなっている。(図表 10 - 14)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、読んでいる人の割合は、男女ともに40歳以上で比較的高くなっており、男性の40歳代と60歳代、女性の40歳代では9割に達している。また、精読度については、年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られる。一方、「読んでいない」では男女ともに若年層で高く、特に男性の20歳代では43.4%となっている。(図表 10 - 14)

<図表10 - 14> 広報えどがわの精読度 / 性別、性・年齢別

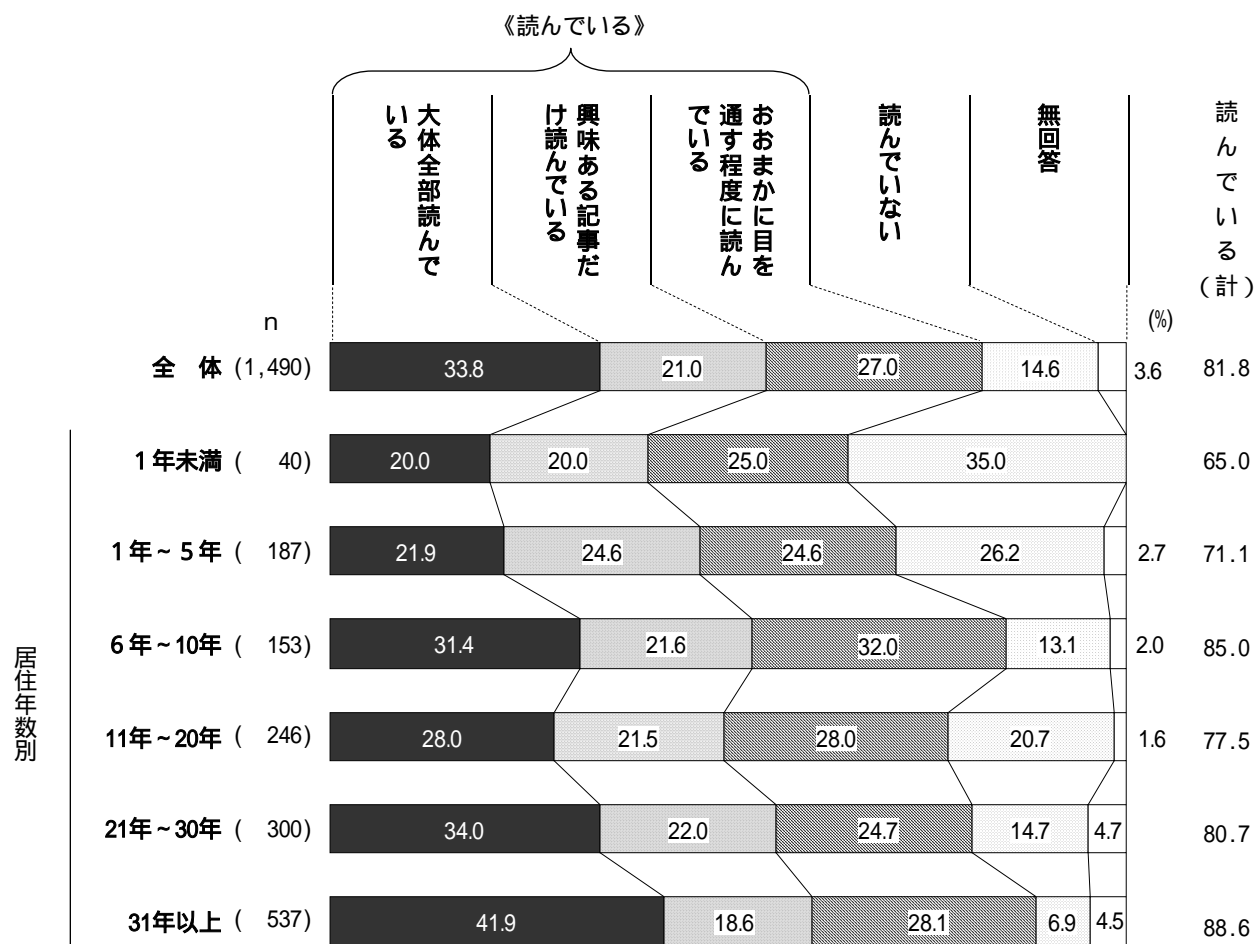


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住年数別】

居住年数別でみると、読んでいる人の比率は“31年以上”で比較的高く、また精読度については居住年数が長くなるにつれて高くなる傾向が見られる。一方、「読んでいない」では“1年未満”で高く、全体より約20ポイント上回っている。(図表10-15)

<図表10-15> 広報えどがわの精読度/居住年数別



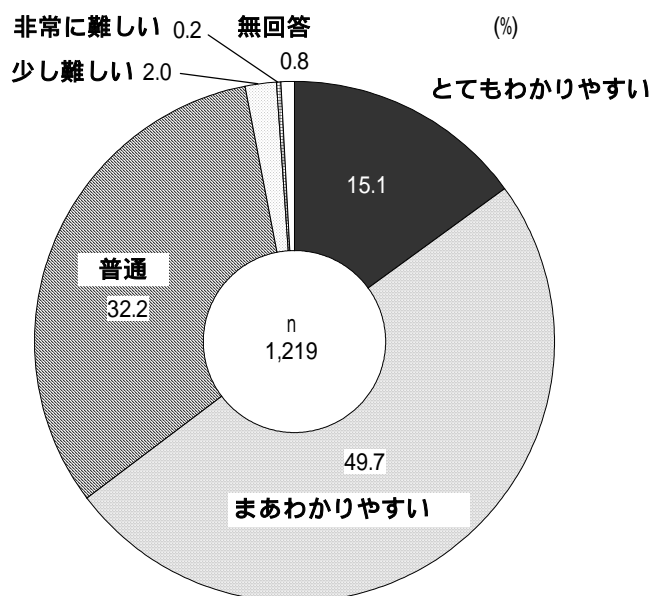


## ( 5 - 1 ) 広報紙の記事のわかりやすさ

わかりやすいと感じている人が64.8%を占める

問30 - 1 広報紙の記事(文章)はわかりやすいですか。( は1つだけ)

< 図表10 - 16 > 広報紙の記事のわかりやすさ



(注) わかりやすい = 「とてもわかりやすい」 + 「まあわかりやすい」  
難しい = 「少し難しい」 + 「非常に難しい」

問30で、広報えどがわを読んでいると答えた人に、記事(文章)のわかりやすさを尋ねたところ、「とてもわかりやすい」(15.1%)と「まあわかりやすい」(49.7%)を合わせた わかりやすいと感じている人の比率が64.8%と多数を占めている。また、「普通」が32.2%で、「少し難しい」(2.0%)と「非常に難しい」(0.2%)を合わせた 難しい は2.2%にとどまる。(図表10 - 16)

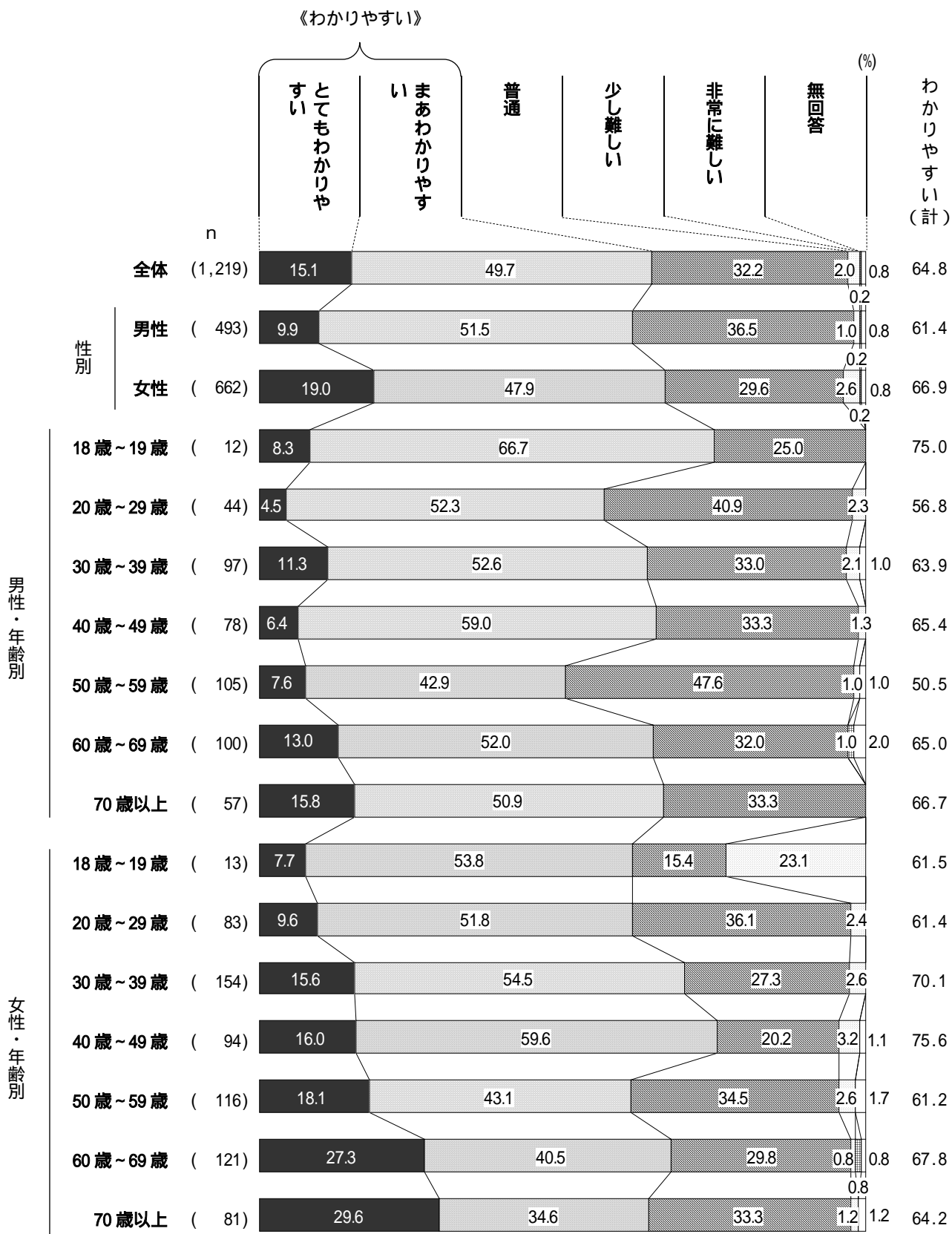
### 【性別】

性別でみると、 わかりやすいと感じている人の比率は、女性の方が男性よりもやや高くなっている。(図表10 - 17)

### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「とてもわかりやすい」と答えた人は、女性では年齢が上がるにしたがって高くなる傾向が見られ、60歳以上では全体より10ポイント以上上回る。また、 わかりやすい では女性の40歳代で75.6%と高くなっている。(図表10 - 17)

<図表 10 - 17> 広報紙の記事のわかりやすさ / 性別、性・年齢別

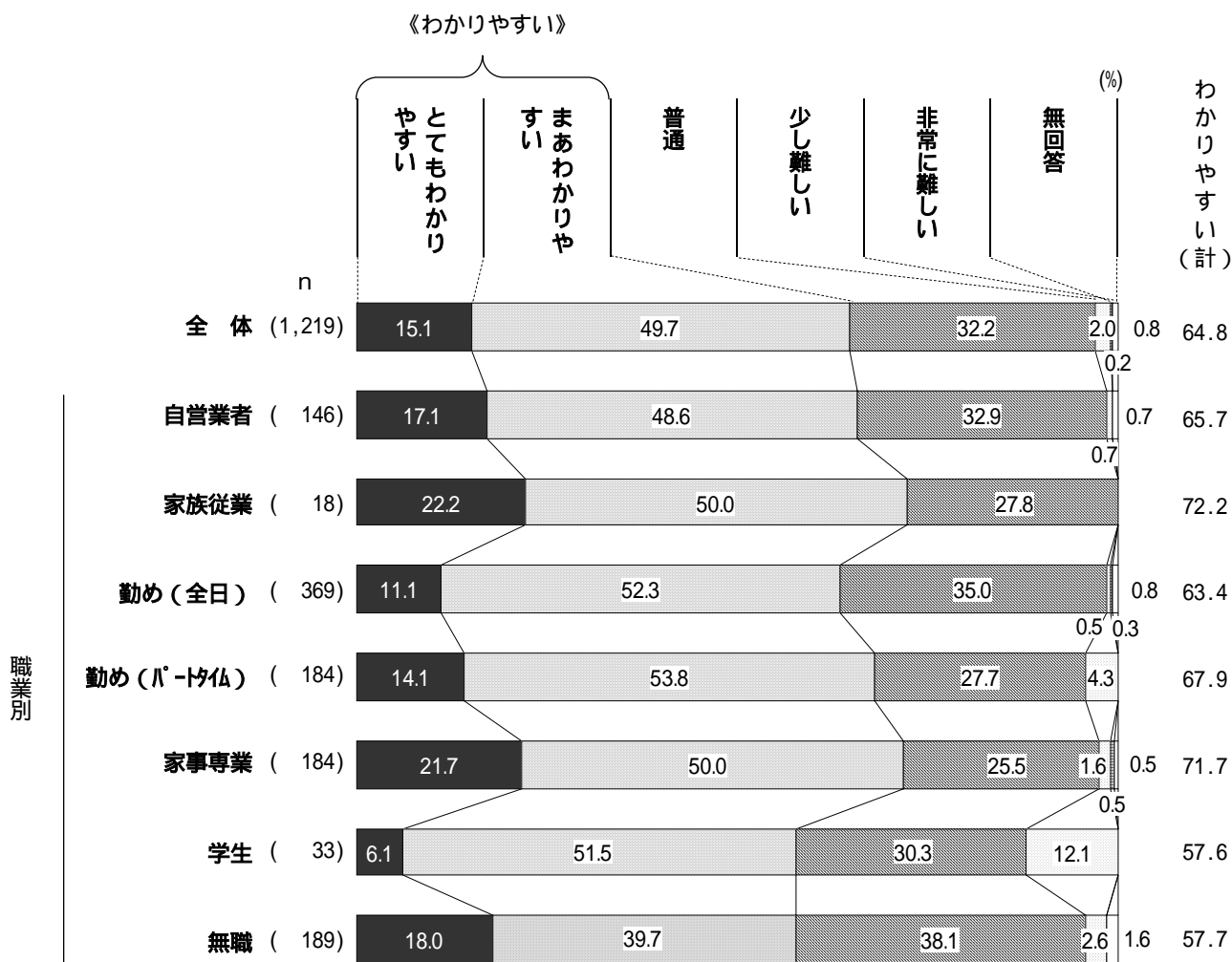


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、わかりやすいと感じている人の比率は、“家事専業”で比較的高く、全体より約7ポイント上回っている。(図表 10 - 18)

<図表 10 - 18> 広報紙の記事のわかりやすさ / 職業別



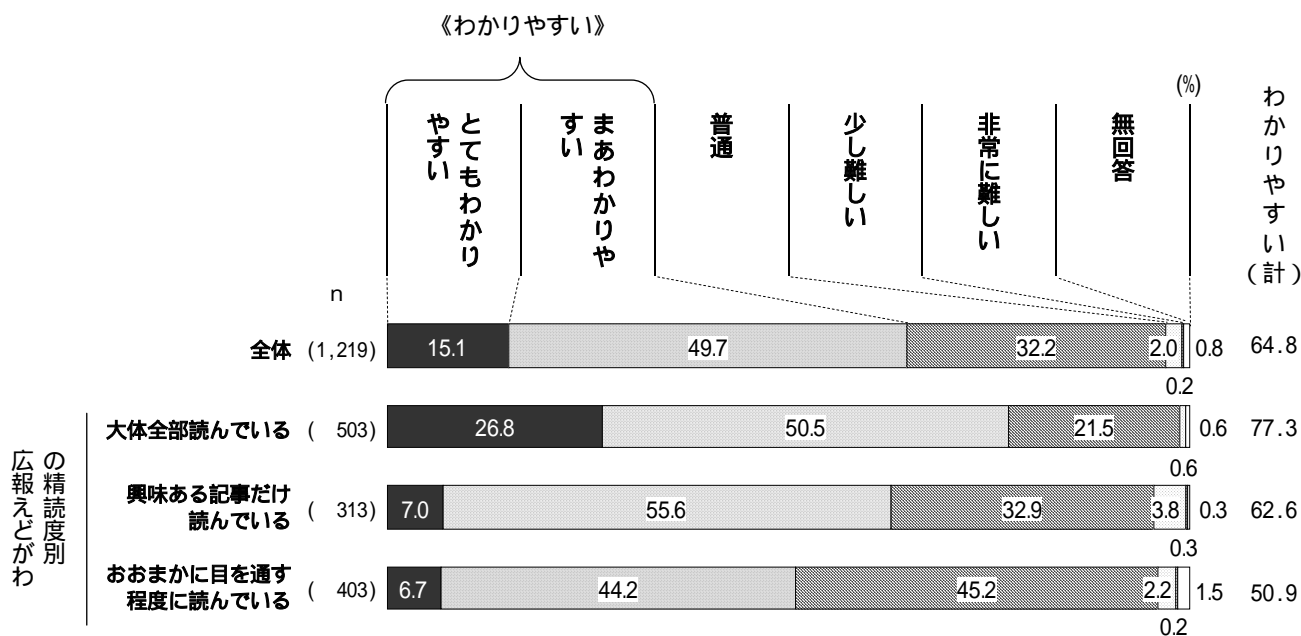
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【問 30 広報えどがわの精読度別】

問 30 で聞いた広報えどがわの精読度別で違いをみることにする。

わかりやすいと感じている人の比率は、精読度が高くなるにしたがって増加する傾向にあり、  
 “大体全部読んでいる”人では 77.3% を占めている。(図表 10 - 19)

<図表10 - 19> 広報紙の記事のわかりやすさ / 問30 広報えどがわの精読度別

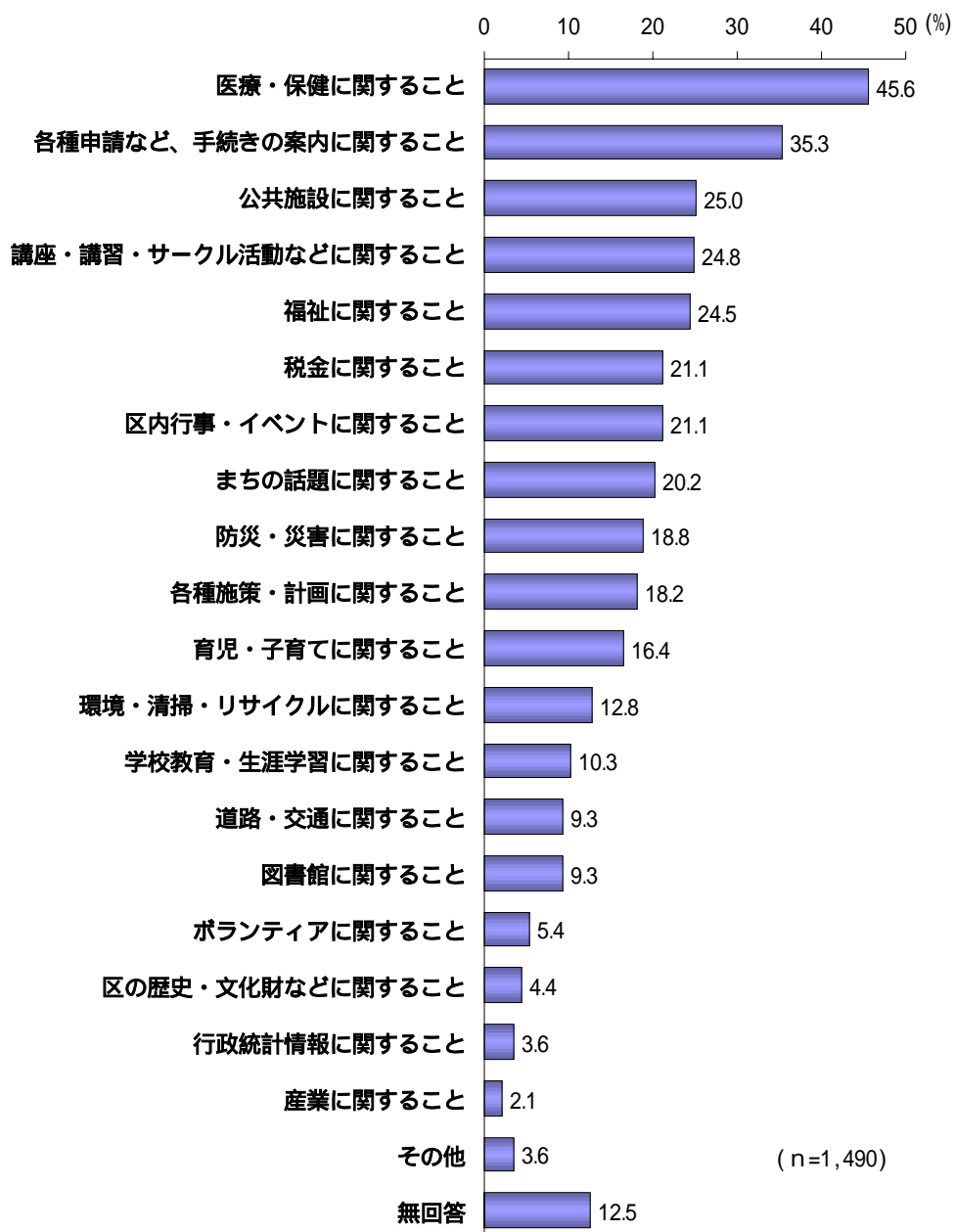


## (6) 区のホームページに望む情報

「医療・保健に関すること」が最も高い

問31 あなたは、区のホームページにどのような内容の情報を望みますか。( は5つまで)

<図表10 - 20> 区のホームページに望む情報(複数回答)



区のホームページに望む情報を尋ねたところ、最も比率が高いのは「医療・保健に関すること」で、45.6%となっている。次いで、「各種申請など、手続きの案内に関すること」が35.3%である。以下、「公共施設に関すること」(25.0%)、「講座・講習・サークル活動などに関すること」(24.8%)、「福祉に関すること」(24.5%)、「税金に関すること」(21.1%)、「区内行事・イベントに関すること」(21.1%)の順に続く。(図表10 - 20)

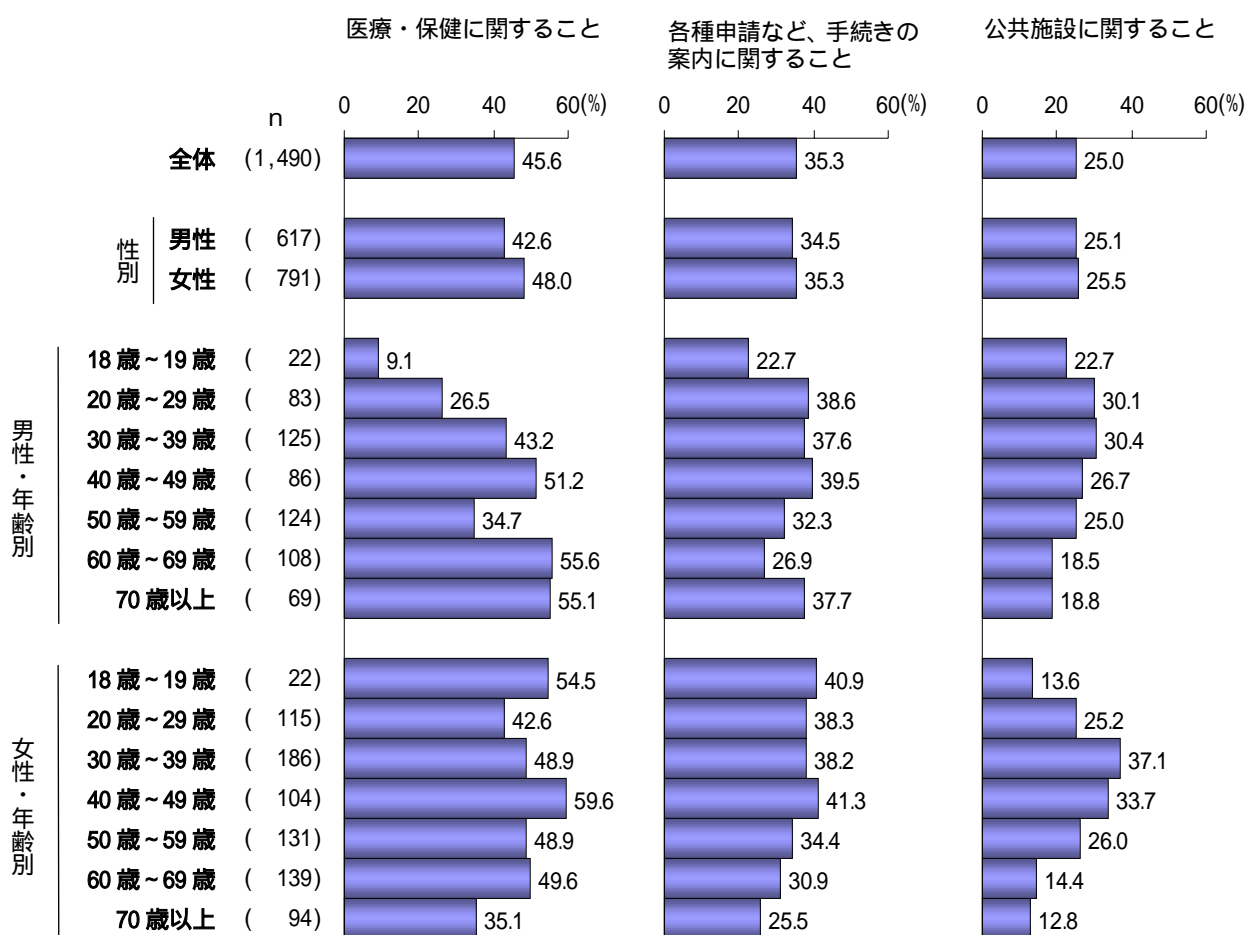
【性別】

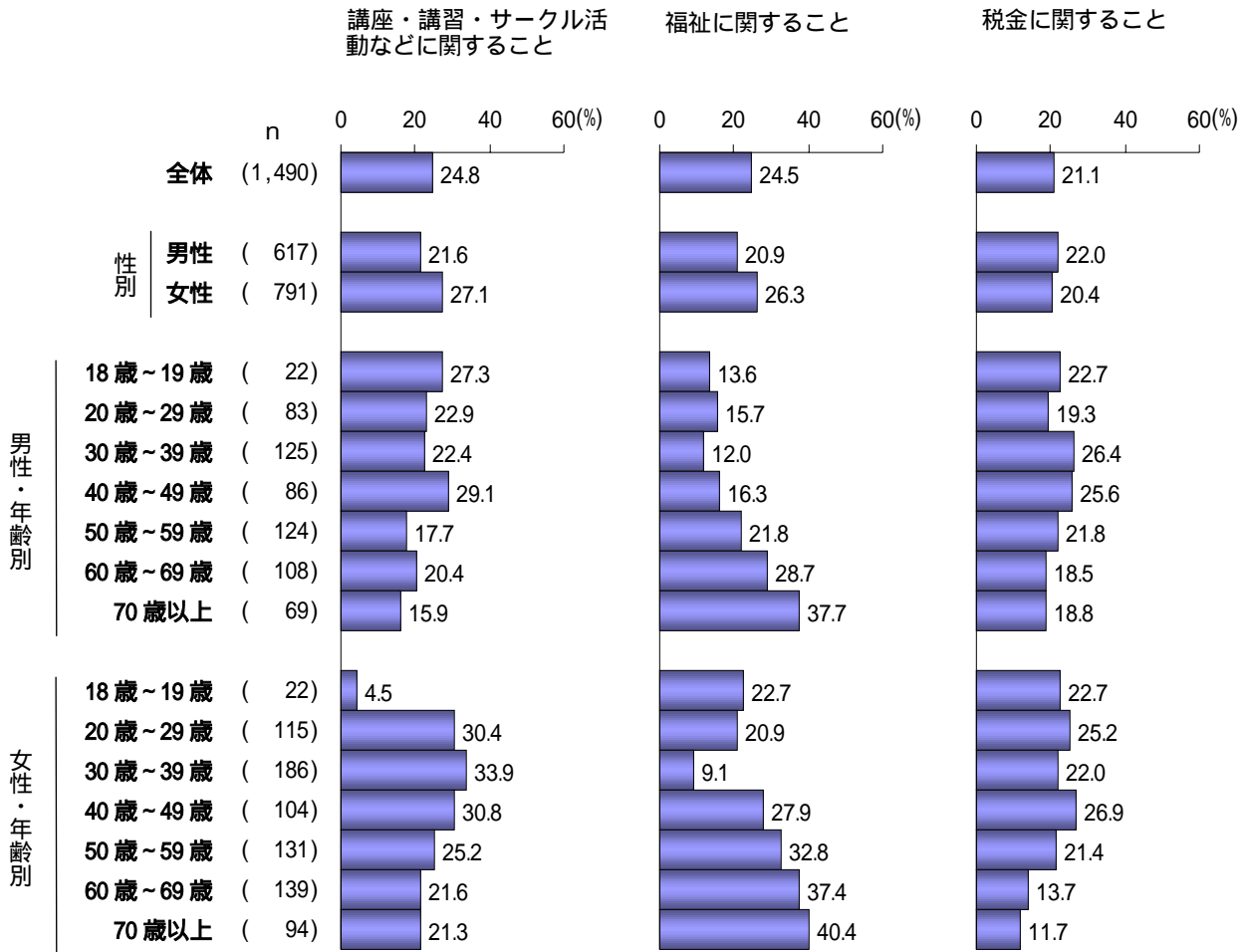
性別でみると、「医療・保健に関すること」「講座・講習・サークル活動などに関すること」「福祉に関すること」の3つでは、女性の方が男性よりも比率が高くなっている。(図表 10 - 21)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「医療・保健に関すること」は、男性では60歳以上、女性では40歳代で高くなっている。また、「公共施設に関すること」と「講座・講習・サークル活動などに関すること」では、女性の30歳代で比較的高い。「福祉に関すること」は、男女とも年配層で高くなっている。(図表 10 - 21)

<図表 10 - 21> 区のホームページに望む情報 / 性別、性・年齢別 (上位 6 項目)



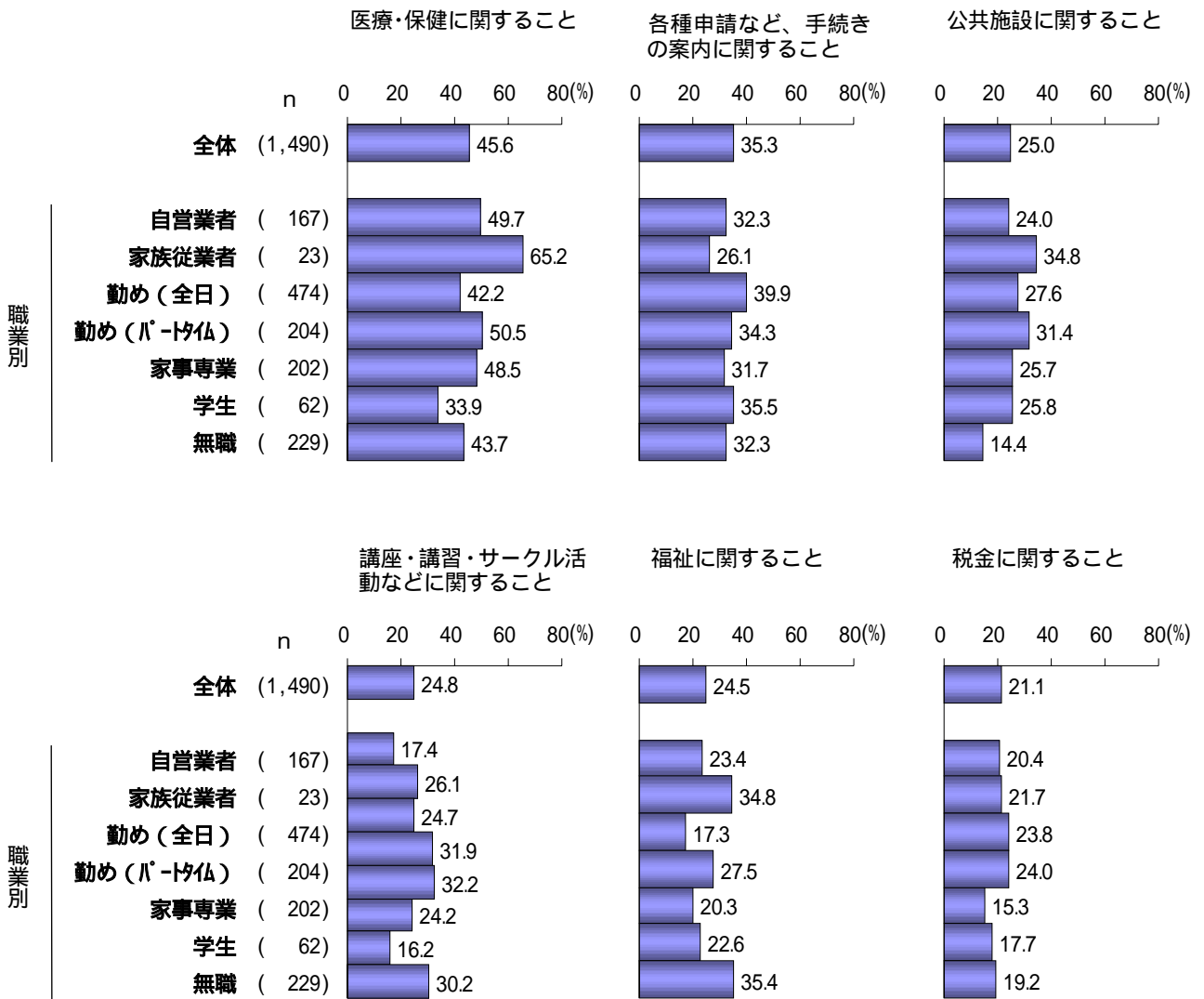


男性及び女性の“18歳～19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「医療・保健に関すること」は“勤め（パートタイム）”“自営業者”“家事専業”で比較的高く、いずれもほぼ半数の人が回答している。また、「各種申請など、手続きの案内に関すること」では、“勤め（全日）”でやや高くなっている。「講座・講習・サークル活動などに関すること」は、“勤め（全日）”や“勤め（パートタイム）”など勤め人と“無職”で比較的高い。（図表10-22）

<図表10-22> 区のホームページに望む情報／職業別（上位6項目）



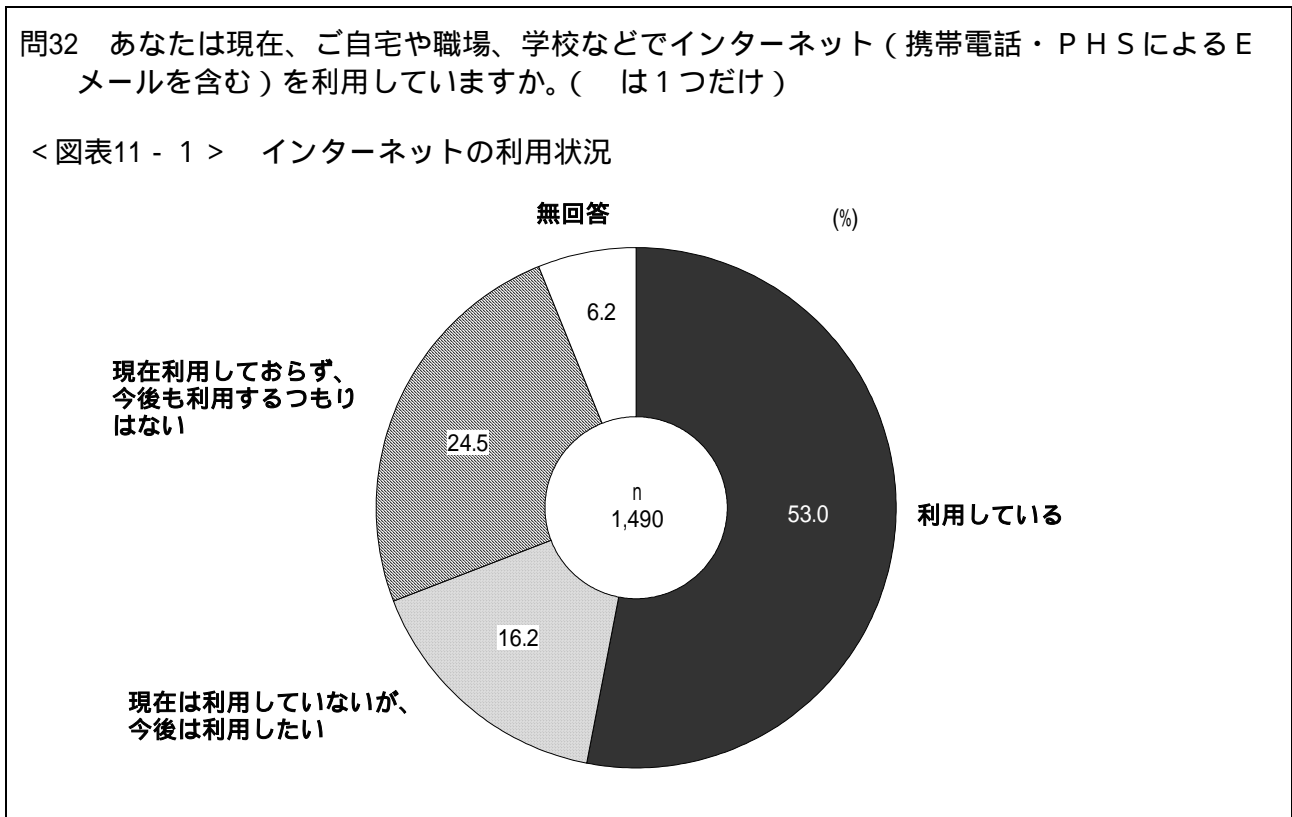
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。



## 11. 情報化について

### (1) インターネットの利用状況

「利用している」人が過半数を占める

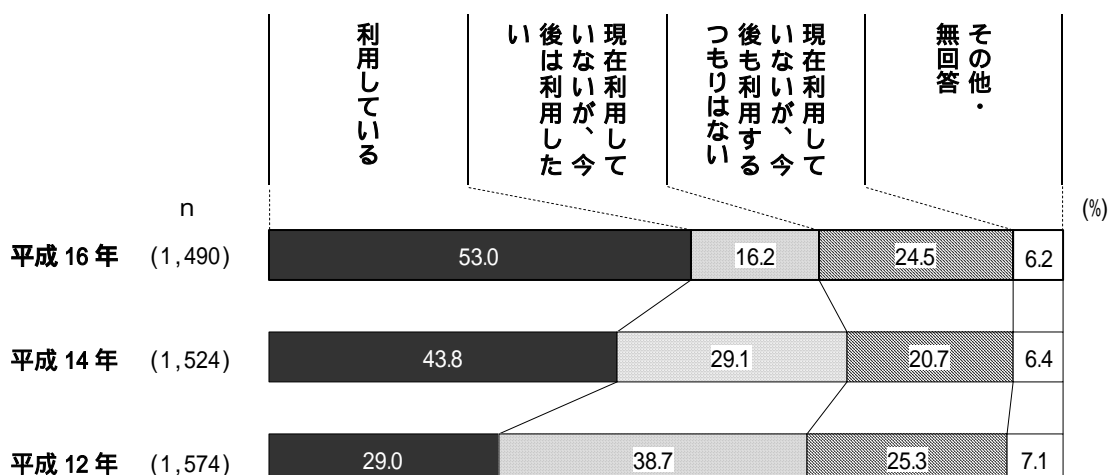


インターネットの利用状況については、「利用している」(53.0%)人が過半数を占めている。また、「現在利用していないが、今後は利用したい」は16.2%となっている。一方、「現在利用していないが、今後も利用するつもりはない」は24.5%であった。(図表11-1)

#### 【時系列比較】

平成12年からの調査結果を時系列でみると、「利用している」人の比率は年々大幅に増加している。一方、「現在利用していないが、今後は利用するつもりはない」では平成14年に若干下がったものの、平成16年は平成12年の水準まで増加している。(図表11-2)

<図表11-2> インターネットの利用状況 / 時系列比較



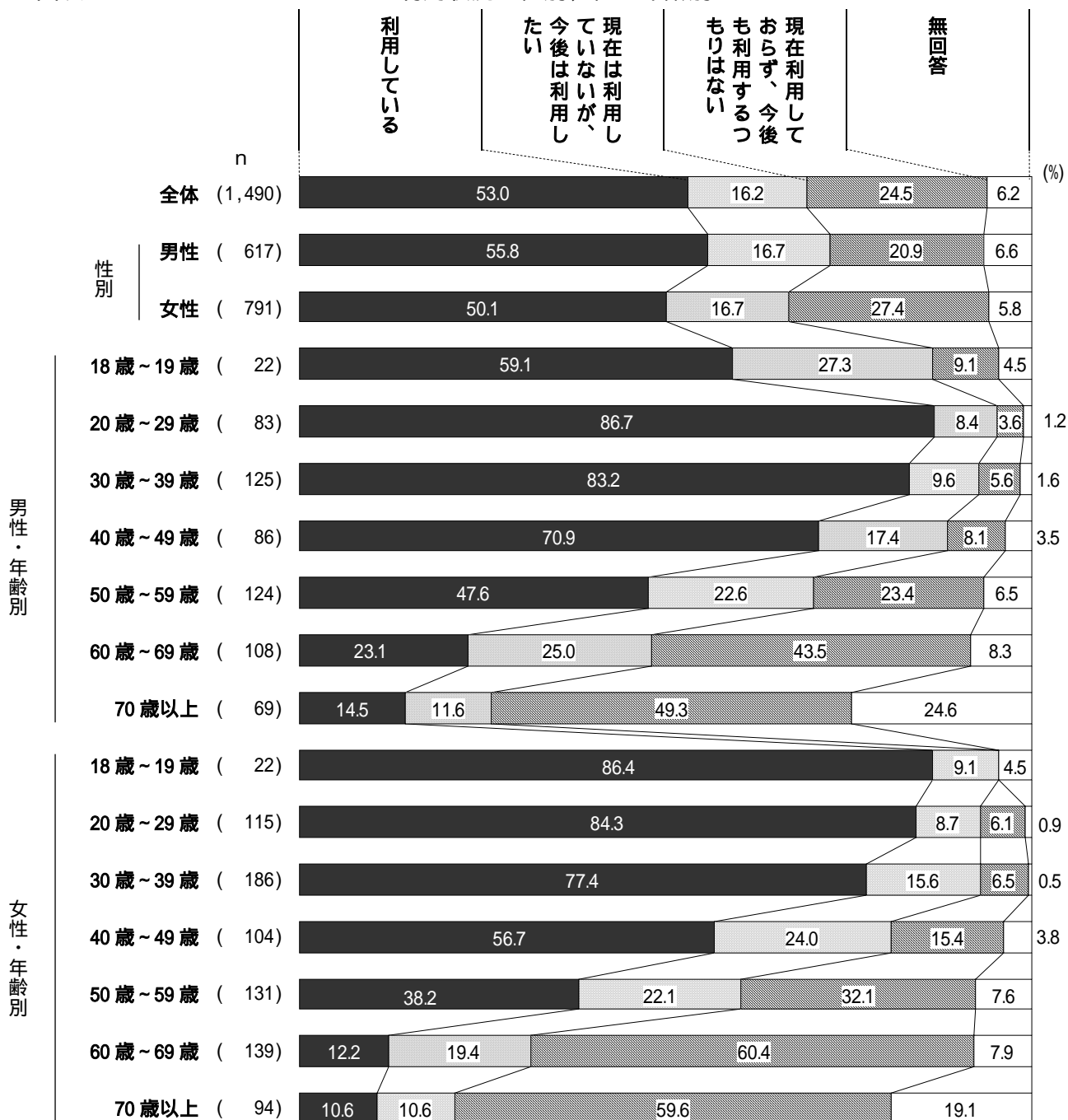
【性別】

性別でみると、「利用している」人の比率は男性の方が女性よりも高く、その差は約6ポイントある。一方、「現在利用していないが、今後も利用するつもりはない」では女性の方が男性よりも約7ポイント高くなっている。(図表11-3)

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「利用している」人の比率は若年層で高く、年齢が上がるにしたがって低くなる傾向にある。一方、「現在利用していないが、今後も利用するつもりはない」では加齢とともに漸増する傾向が見られ、とりわけ女性の60歳以上では6割を占めている。(図表11-3)

<図表11-3> インターネットの利用状況/性別、性・年齢別

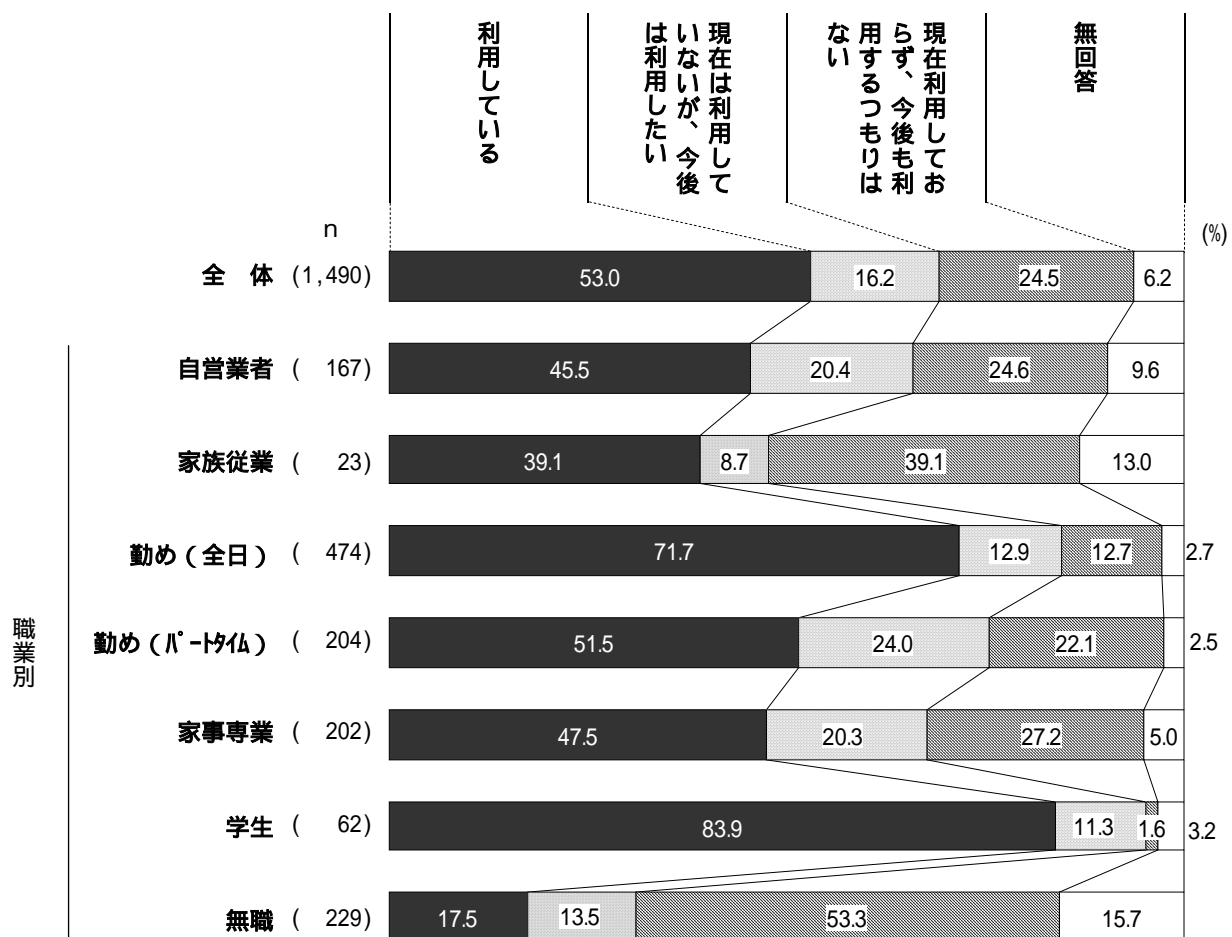


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「利用している」人の比率は“学生”と“勤め(全日)”で目立って高く、特に“学生”では83.9%を占めている。(図表 11 - 4)

<図表 11 - 4> インターネットの利用状況 / 職業別



“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

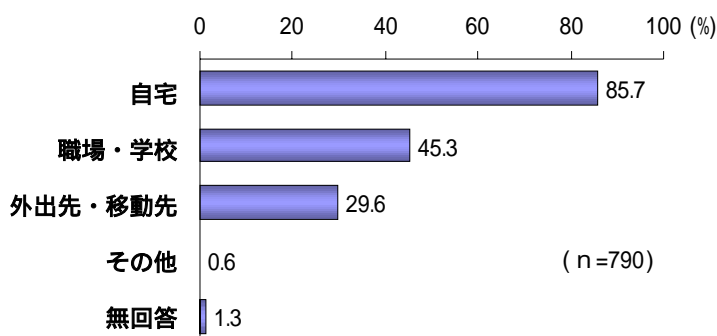
## ( 1 - 1 ) 利用している場所と機器

場所は「自宅」が85.7%、機器は「パソコン」が83.7%、「携帯電話・PHS」が68.4%

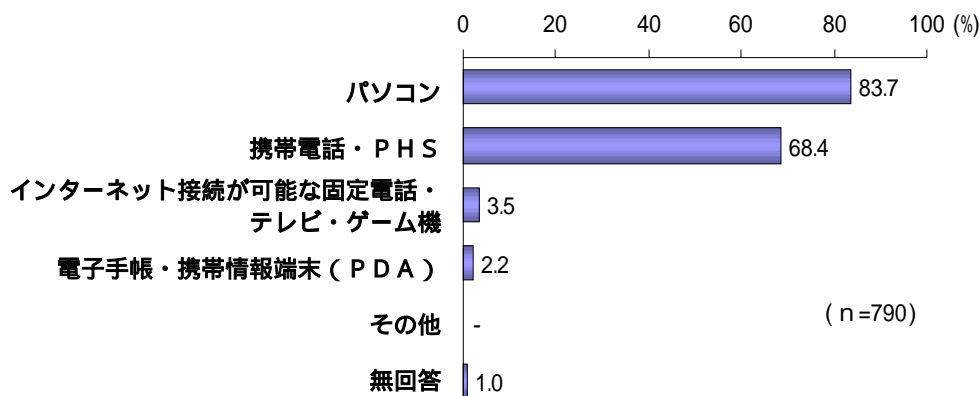
問32 - 1 あなたは、インターネット（携帯電話・PHSによるEメールも含む）を主にどこで利用していますか。また、どのような機器を利用していますか。

< 図表11 - 5 > 利用している場所と機器（複数回答）

### 【利用している場所】（複数回答）



### 【利用している機器】（複数回答）



問 32 で、インターネットを利用していると答えた人に、利用している場所について尋ねたところ、圧倒的に「自宅」の比率が高く、85.7%の人が回答している。次いで、「職場・学校」が45.3%、「外出先・移動先」が29.6%となっている。また、利用している機器については、「パソコン」が83.7%と最も高く、次いで「携帯電話・PHS」が68.4%となっている。（図表 11 - 5）

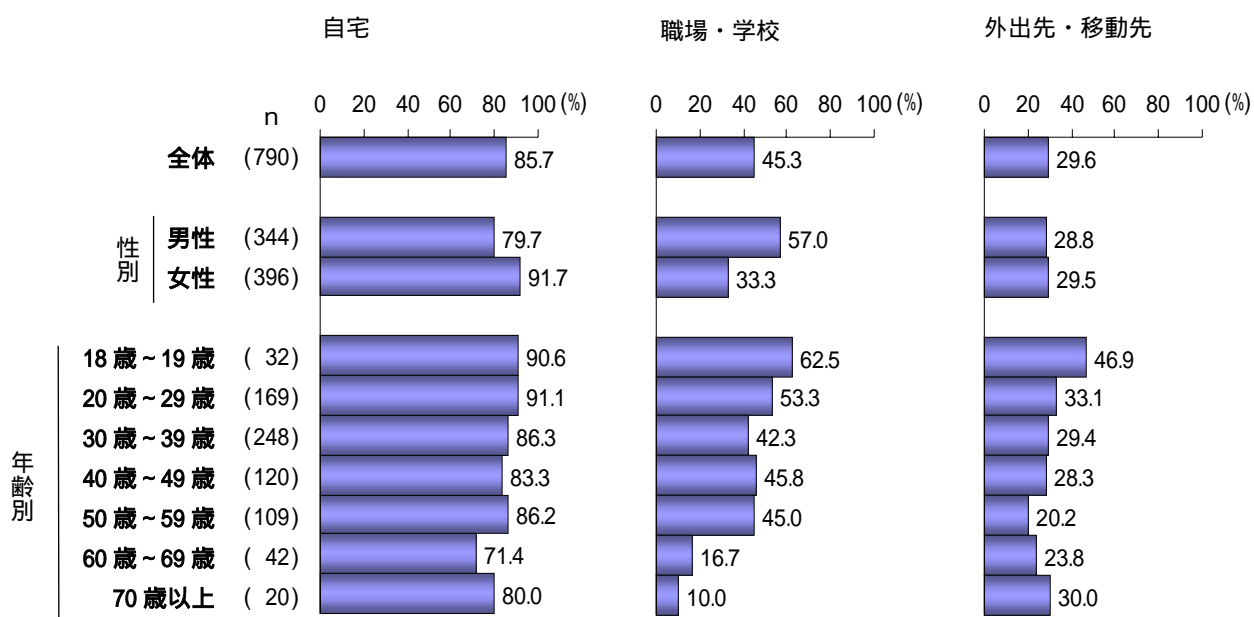
【利用している場所 / 性別】

性別でみると、「自宅」の比率は女性の方が男性よりも高く、「職場・学校」では男性の方が顕著に高くなっている。(図表 11 - 6 )

【利用している場所 / 年齢別】

年齢別でみると、「自宅」は若年層で比較的高くなっている。また、「職場・学校」でも“18歳～19歳”と20歳代で高く、特に“18歳～19歳”では6割の人が回答している。(図表 11 - 6 )

<図表11 - 6> 利用している場所 / 性別、年齢別 (上位3項目)

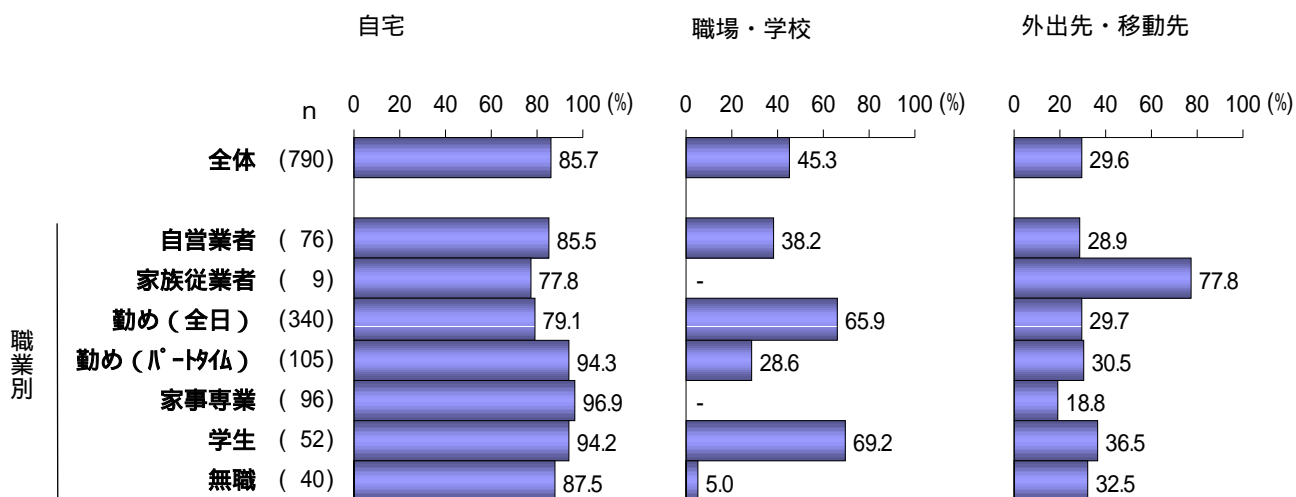


“70歳以上”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【利用している場所／職業別】

職業別でみると、「自宅」は“家事専業”や“勤め（パートタイム）”、“学生”で高い比率を示している。また、「職場・学校」では“学生”と“勤め（全日）”が目立って高くなっている。（図表11 - 7）

<図表11 - 7> 利用している場所／職業別（上位3項目）



“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

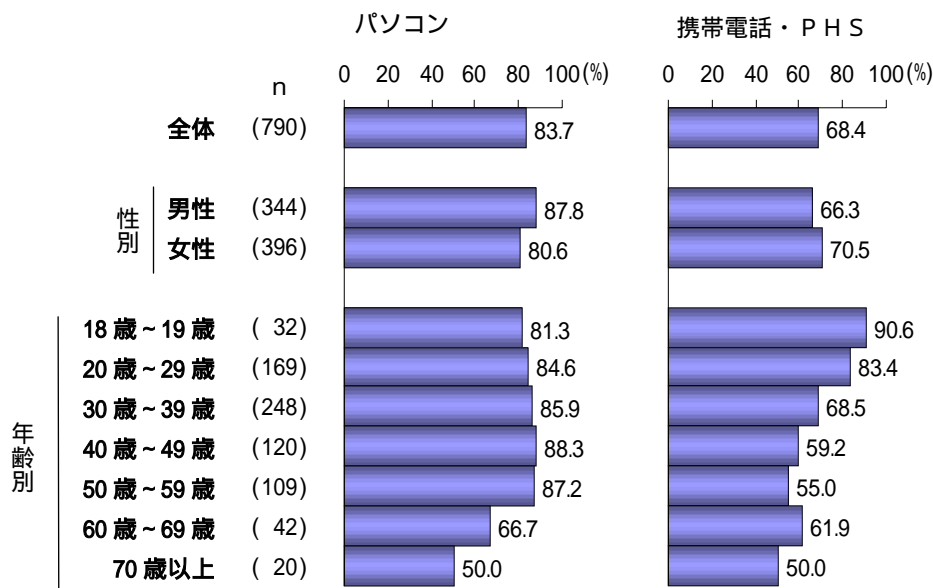
【利用している機器／性別】

性別でみると、「パソコン」を利用している人の比率は、男性の方が女性よりも高くなっている。（図表11 - 8）

【利用している機器／年齢別】

年齢別でみると、「携帯電話・PHS」は若年層で高く、年齢が上がるにしたがって低下する傾向が見られる。（図表11 - 8）

<図表11 - 8> 利用している機器 / 性別、年齢別 (上位2項目)

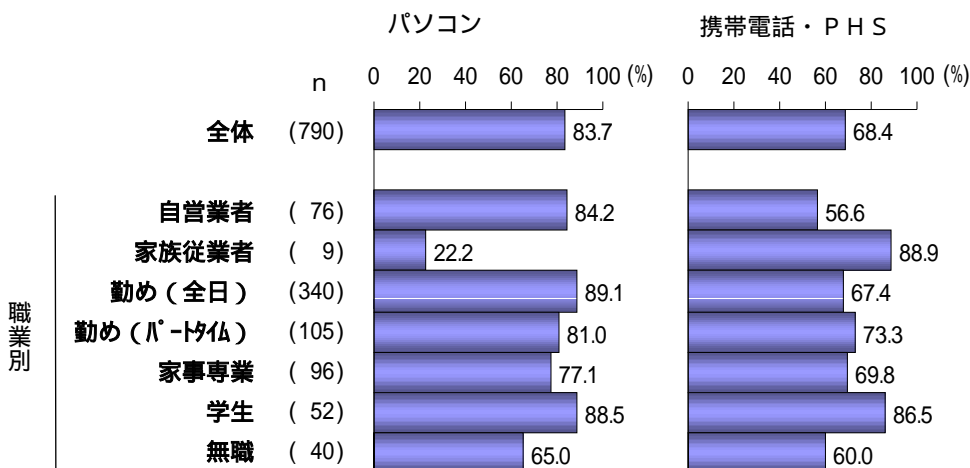


“70歳以上”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【利用している機器 / 職業別】

職業別でみると、「パソコン」を利用している人の比率は、“勤め(全日)”と“学生”で比較的高く、ともにほぼ9割の人が答えている。また、“学生”では「携帯電話・PHS」でも高率となっている。(図表11 - 9)

<図表11 - 9> 利用している機器 / 職業別 (上位2項目)



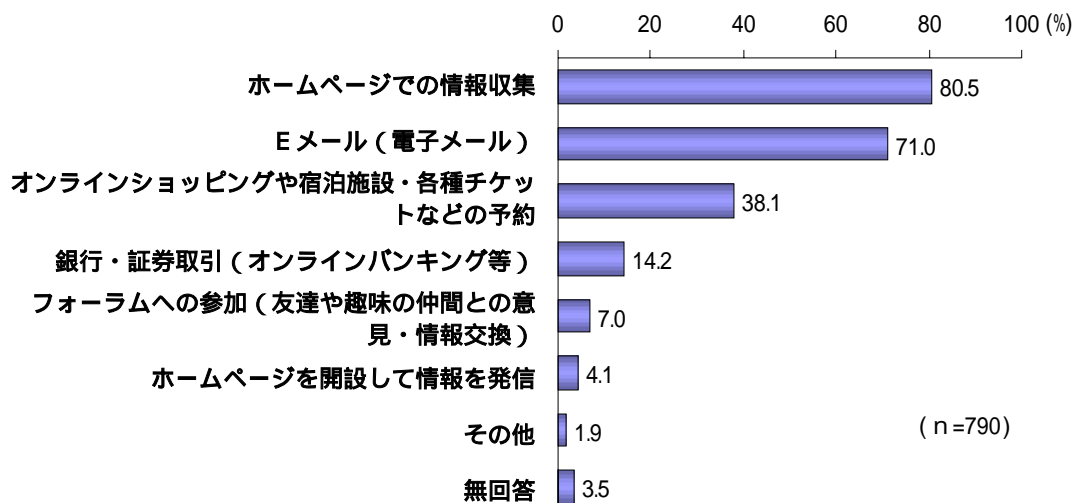
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## ( 1 - 2 ) インターネットの利用目的

8割が「ホームページでの情報収集」、7割が「Eメール(電子メール)」

問32 - 2 インターネットをどのような目的で利用していますか。( はいくつでも )

< 図表11 - 10 > インターネットの利用目的(複数回答)



問 32 で、インターネットを利用していると答えた人にその目的を尋ねたところ、「ホームページでの情報収集」( 80.5% ) の割合が最も高く、8割の人が回答している。次に高いのが「Eメール(電子メール)」で、71.0%となっている。以下、「オンラインショッピングや宿泊施設・各種チケットなどの予約」( 38.1% )、「銀行・証券取引(オンラインバンキング等)」( 14.2% )の順に続く。( 図表 11 - 10 )

### 【性別】

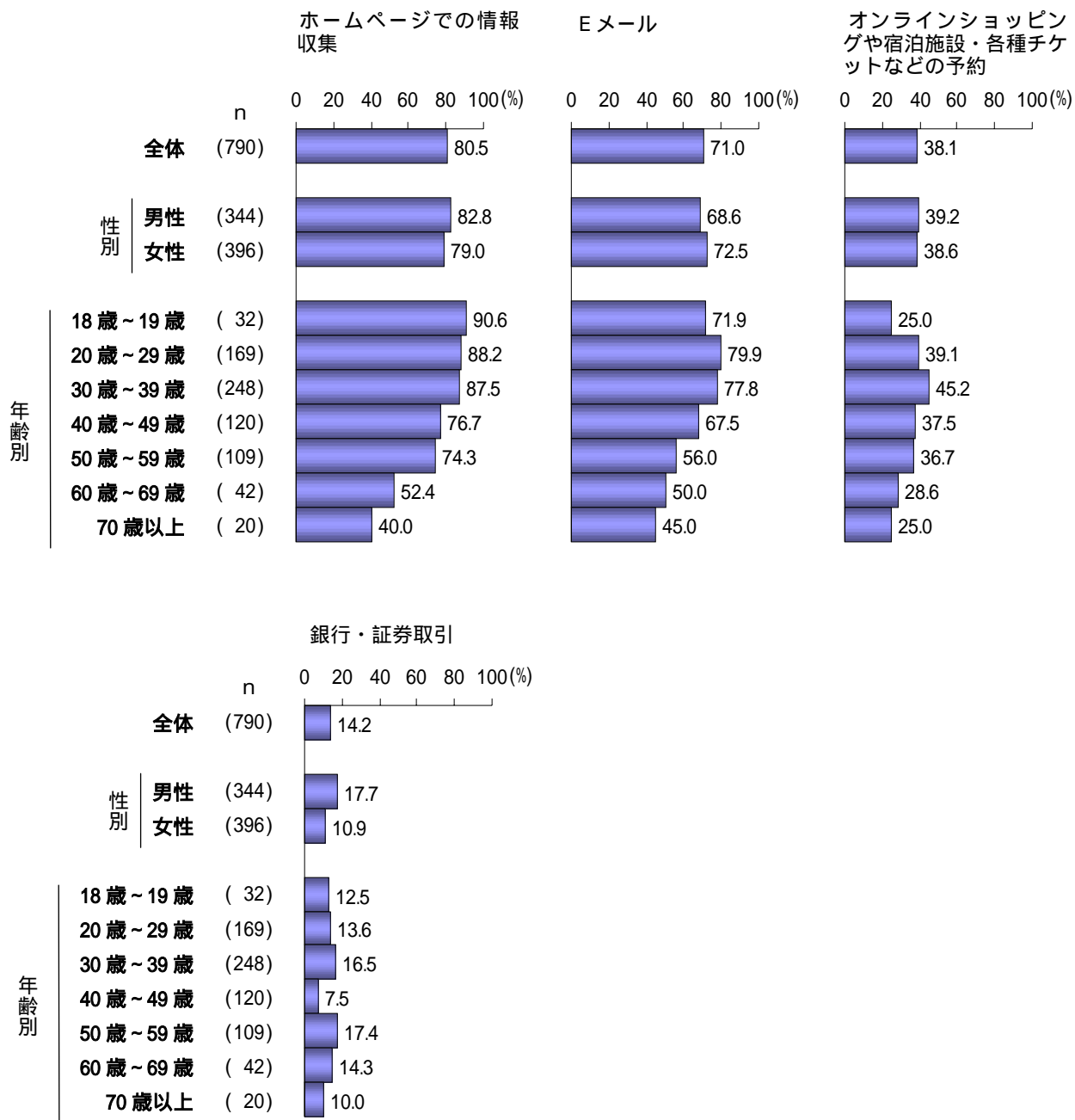
性別でみると、「ホームページでの情報収集」や「銀行・証券取引」では、男性の方が女性より比率が高くなっている。( 図表 11 - 11 )

### 【年齢別】

年齢別でみると、「ホームページでの情報収集」と「Eメール」は若年層で高く、年齢が上がるにしたがって低下する傾向が見られる。( 図表 11 - 11 )



<図表11 - 11> インターネットの利用目的ノ性別、年齢別（上位4項目）

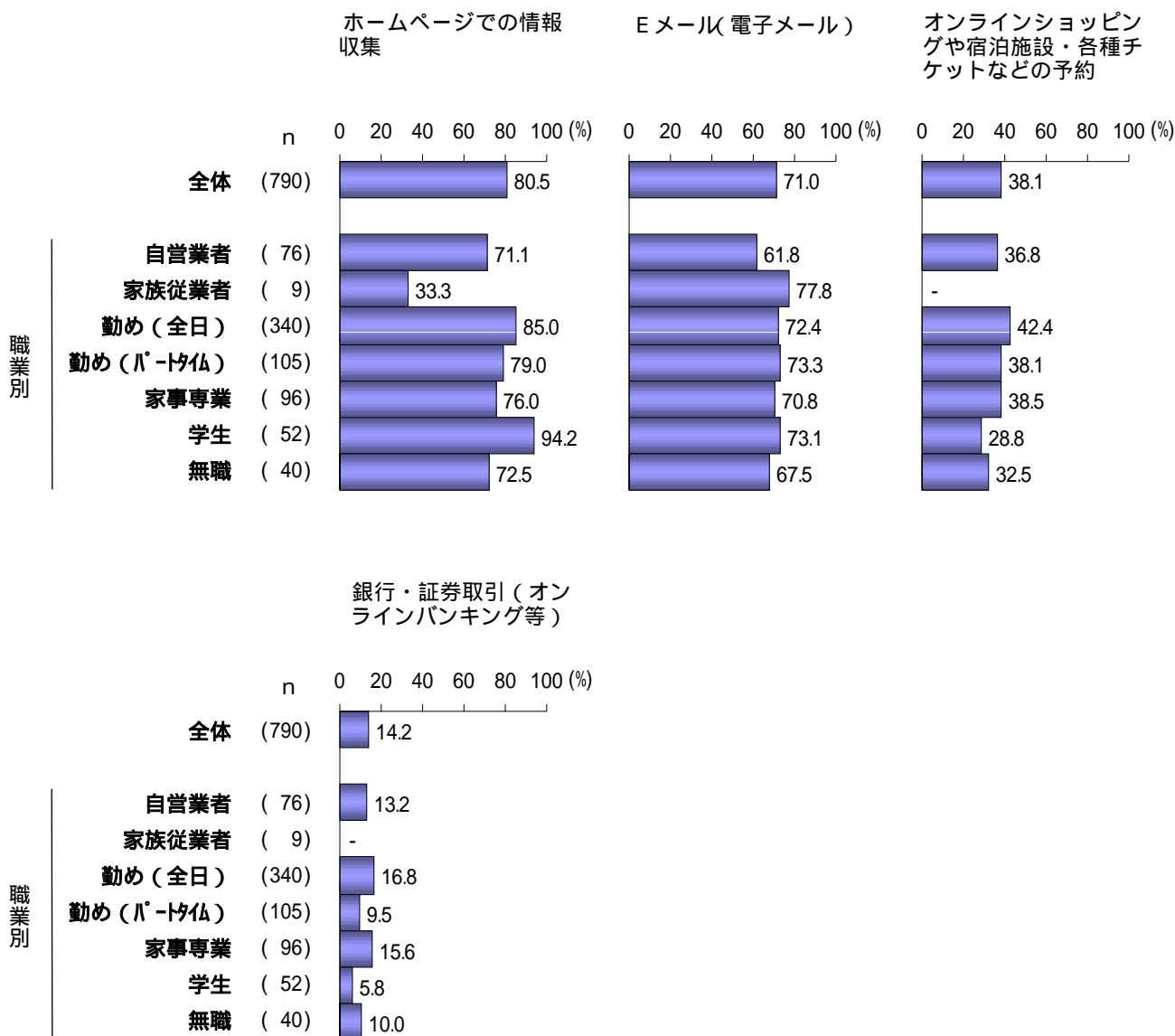


“70歳以上”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「ホームページでの情報収集」は“学生”で比率が高く、94.2%の人が回答している。また、「オンラインショッピングや宿泊施設・各種チケットなどの予約」では“勤め（全日）”で比較的高く、全体より約4ポイント上回っている。（図表11 - 12）

<図表11 - 12> インターネットの利用目的／職業別（上位4項目）



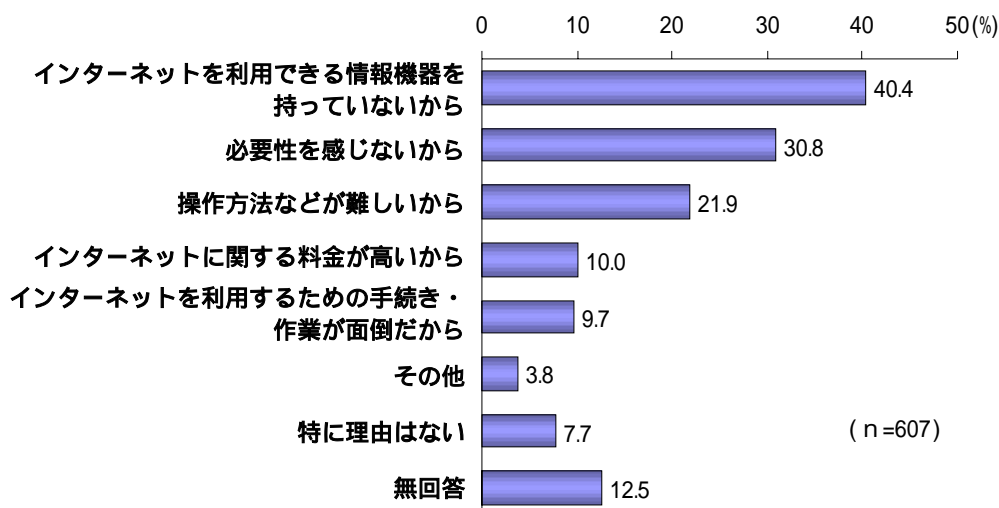
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

### ( 1 - 3 ) 利用していない理由

「インターネットを利用できる情報機器を持っていないから」が最も高い

問32 - 3 利用していない主な理由は何ですか。( は2つまで)

< 図表11 - 13 > 利用していない理由 ( 複数回答 )



問 32 で、インターネットを利用していないと答えた人にその理由を尋ねたところ、「インターネットを利用できる情報機器を持っていないから」( 40.4% )が最も高く、4 割の人が回答している。次いで「必要性を感じないから」が 30.8%、「操作方法などが難しいから」が 21.9%である。( 図表 11 - 13 )

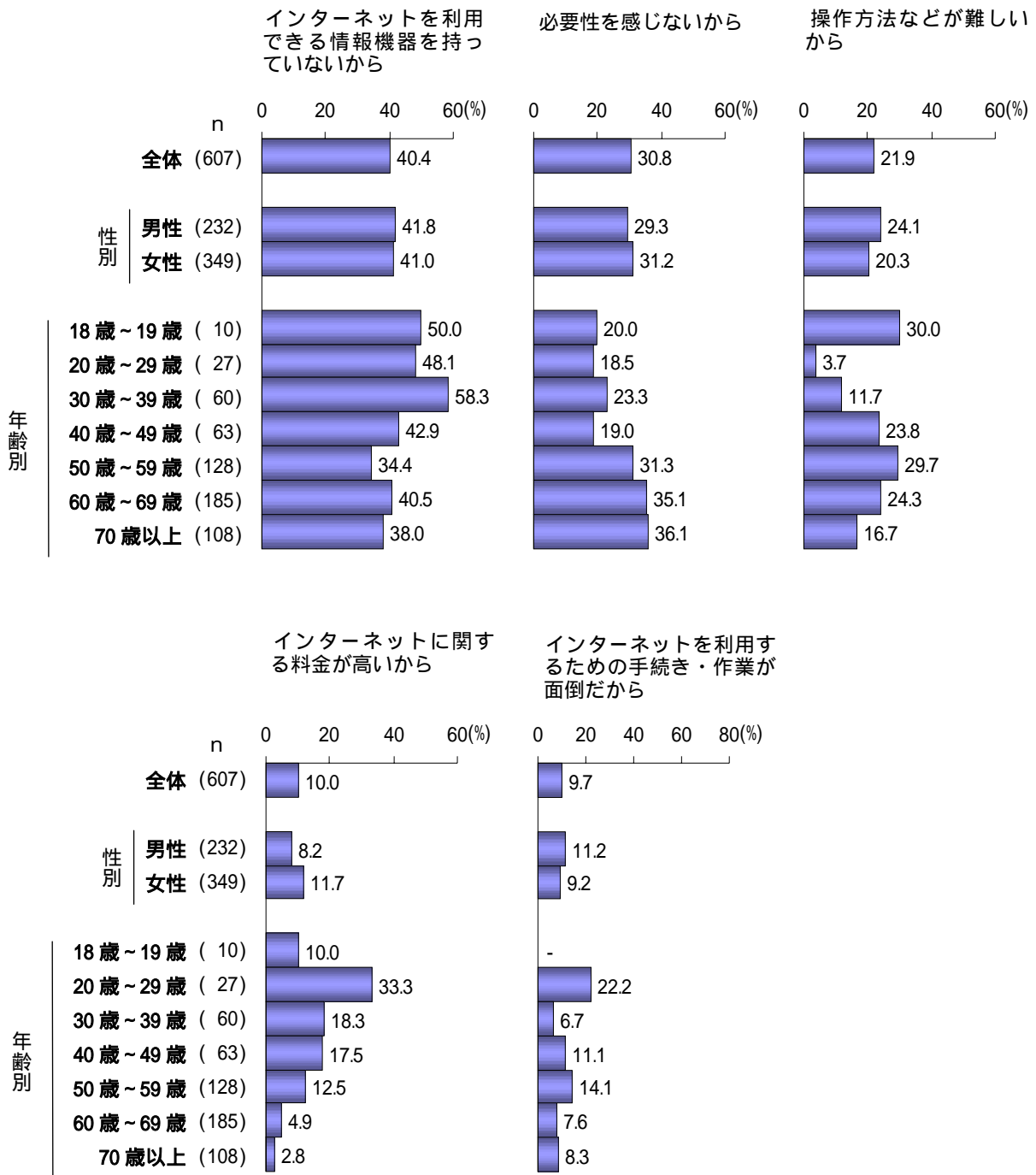
#### 【性別】

性別でみると、「操作方法などが難しいから」は男性の方が女性よりも若干高くなっている。( 図表 11 - 14 )

#### 【年齢別】

年齢別でみると、「インターネットを利用できる情報機器を持っていないから」は 30 歳代で比率が高く、全体より約 18 ポイント上回っている。また、「必要性を感じないから」では年配層で比較的高くなっている。( 図表 11 - 14 )

<図表11 - 14> 利用していない理由 / 性別、年齢別（上位5項目）



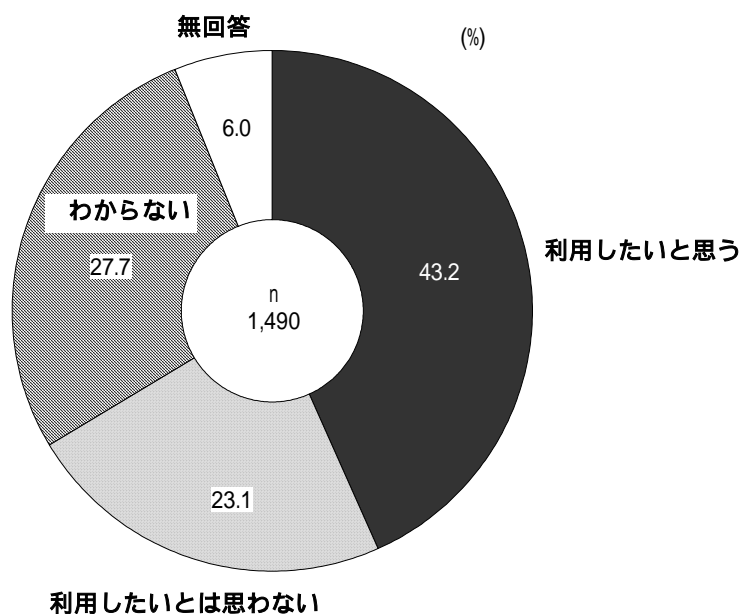
“18歳~19歳”と“20歳~29歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## (2) 電子申請の利用意向

「利用したいと思う」人が43.2%

問33 区では、様々な申請や届出の手続きを自宅や職場からインターネットを通じて行うことができる「電子申請システム」を導入し、段階的に対象手続きを広げていく予定です。  
あなたは電子申請の利用が可能になった場合、利用したいと思いますか。( は1つだけ)

< 図表11 - 15 > 電子申請の利用意向



電子申請の利用意向については、「利用したいと思う」人の比率が43.2%、「利用したいとは思わない」人が23.1%となっており、利用意向のある人の方が多い。(図表11-15)

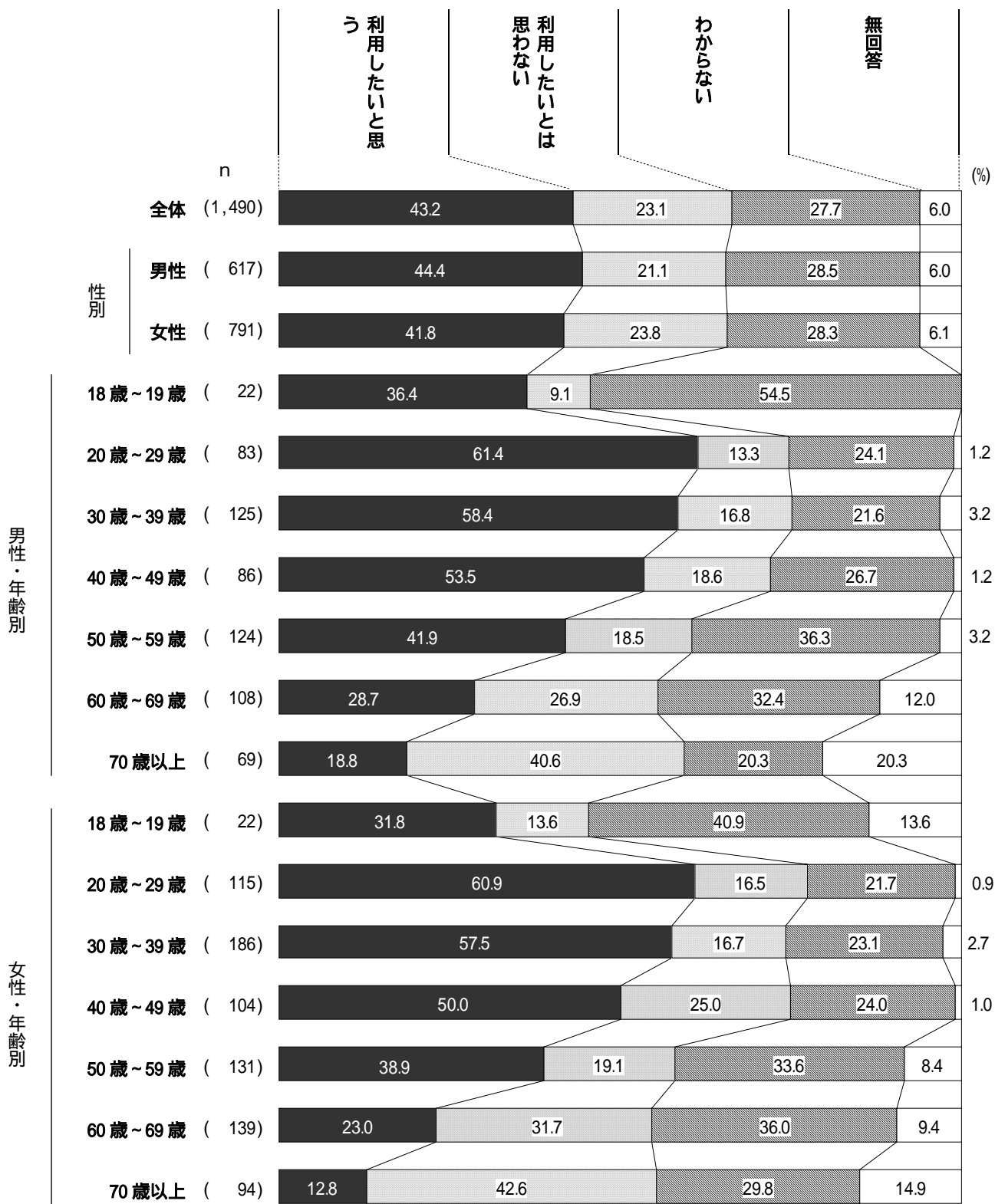
### 【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。(図表11-16)

### 【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「利用したいと思う」人の比率は若年層で高く、年齢が上がるにつれて低下している。一方、「利用したいとは思わない」人では、加齢とともに漸増する傾向が見られる。(図表11-16)

<図表 11 - 16> 電子申請の利用意向 / 性別、性・年齢別

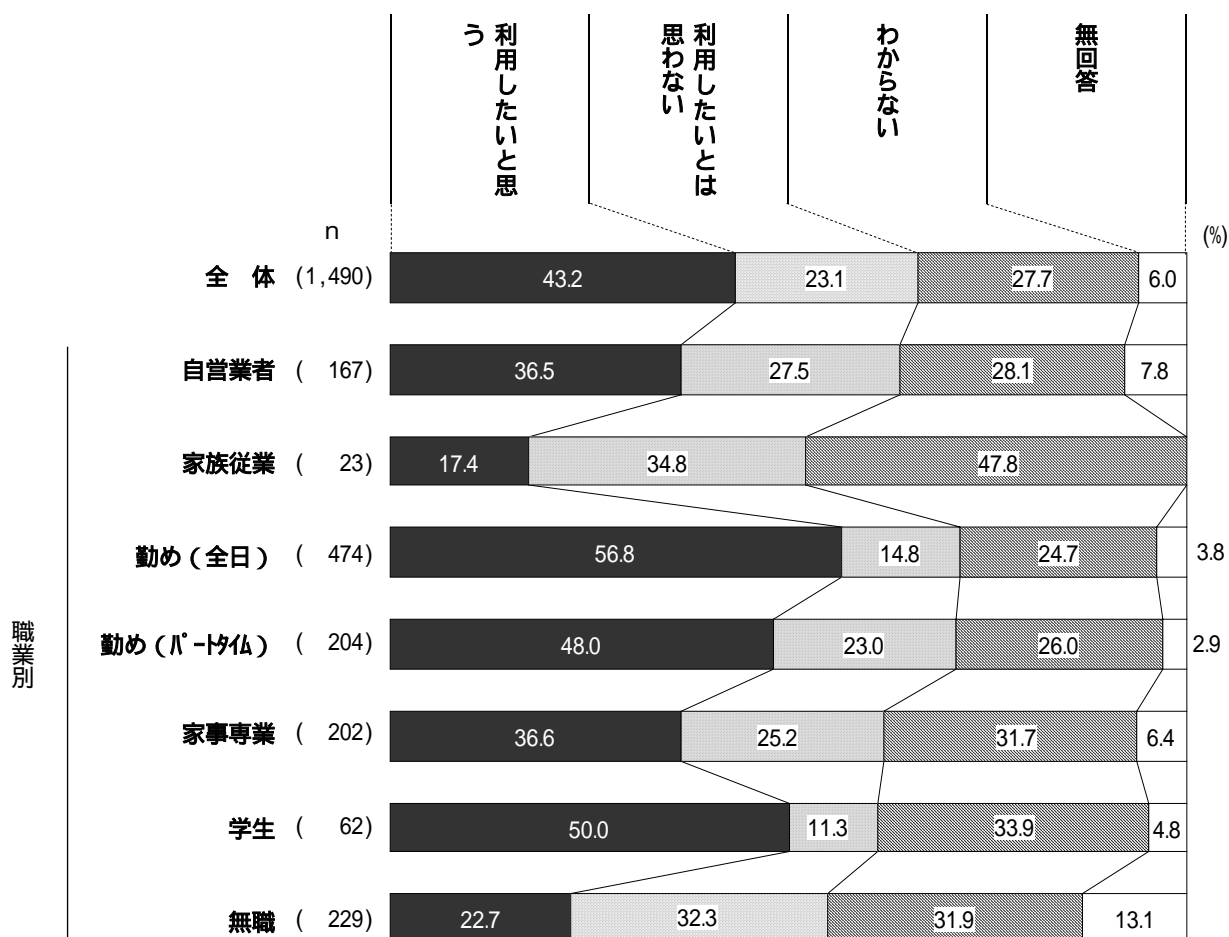


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「利用したいと思う」人の比率は“勤め（全日）”で高く、過半数の人が答えている。一方、「利用したいとは思わない」人では“無職”で比較的高く、全体より約9ポイント上回っている。（図表 11 - 17）

<図表 11 - 17> 電子申請の利用意向 / 職業別



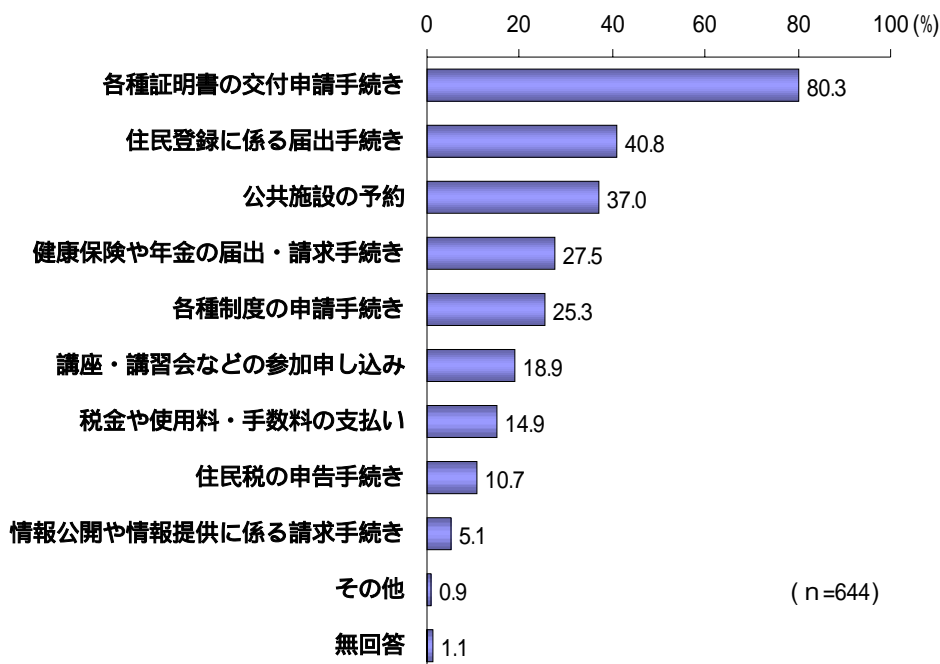
“家族従業”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## ( 2 - 1 ) 電子申請で望む手続き

8 割の人が「各種証明書の交付申請手続き」を望んでいる

問33 - 1 電子申請による行政サービスとして、あなたはどのような手続きを望みますか。  
( は3つまで)

< 図表11 - 18 > 電子申請で望む手続き ( 複数回答 )



問 33 で、電子申請を利用したいと答えた人に、希望する手続きについて尋ねたところ、「各種証明書の交付申請手続き」( 80.3% ) の比率が圧倒的に高く、8 割の人が回答している。次いで、「住民登録に係る届出手続き」が 40.8%、「公共施設の予約」が 37.0% となっている。以下、「健康保険や年金の届出・請求手続き」( 27.5% )、「各種制度の申請手続き」( 25.3% )、「講座・講習会などの参加申し込み」( 18.9% ) の順に続く。( 図表 11 - 18 )

### 【性別】

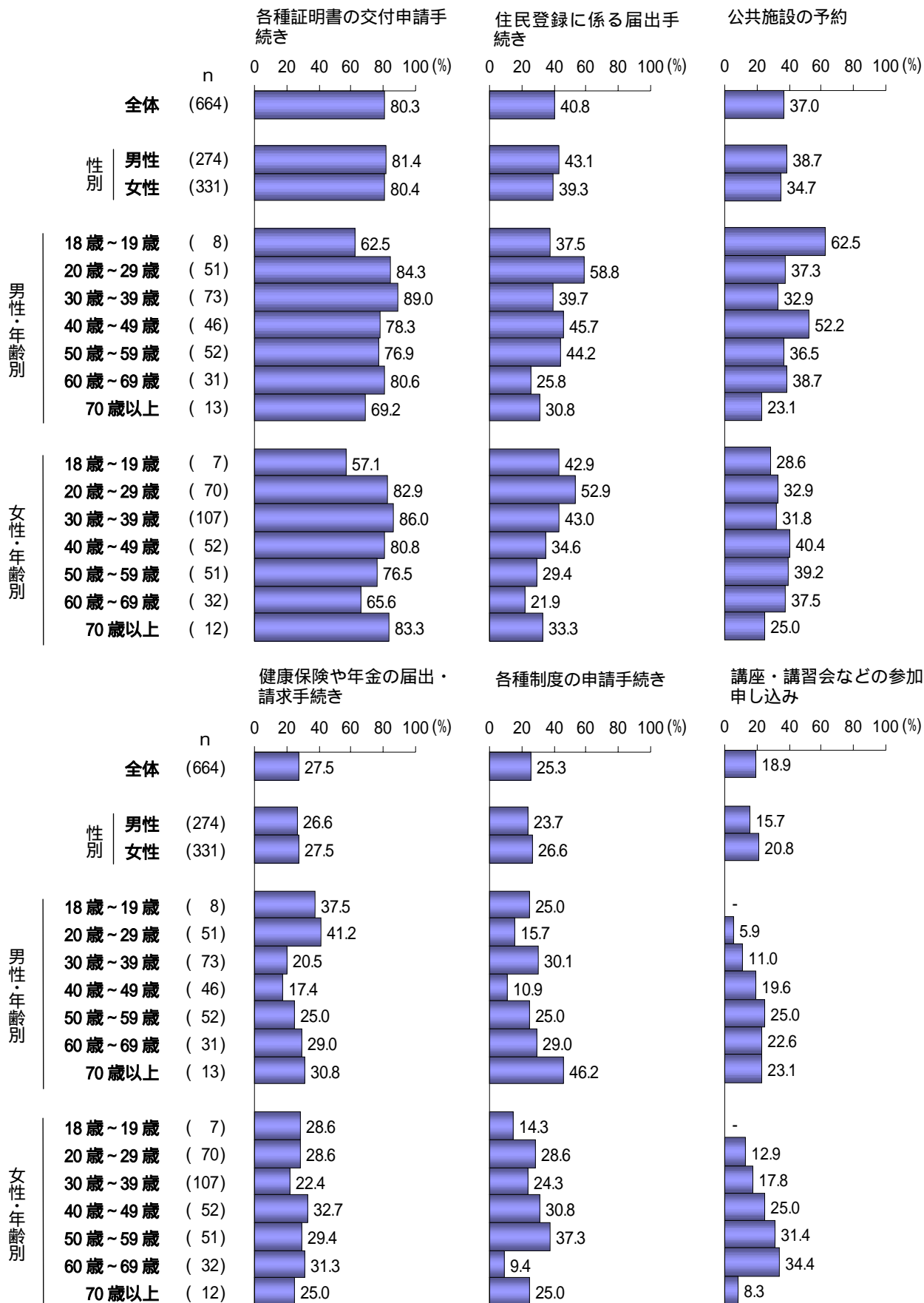
性別で見ると、「住民登録に係る届出手続き」や「公共施設の予約」では、男性の方が女性よりも若干高くなっている。( 図表 11 - 19 )

### 【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、「各種証明書の交付申請手続き」は男女ともに 30 歳代で比較的高くなっている。また、「住民登録に係る届出手続き」では男女ともに 20 歳代で高く、いずれも半数を超える人が答えている。( 図表 11 - 19 )



<図表11 - 19> 電子申請で望む手続き / 性別、性・年齢別 (上位6項目)

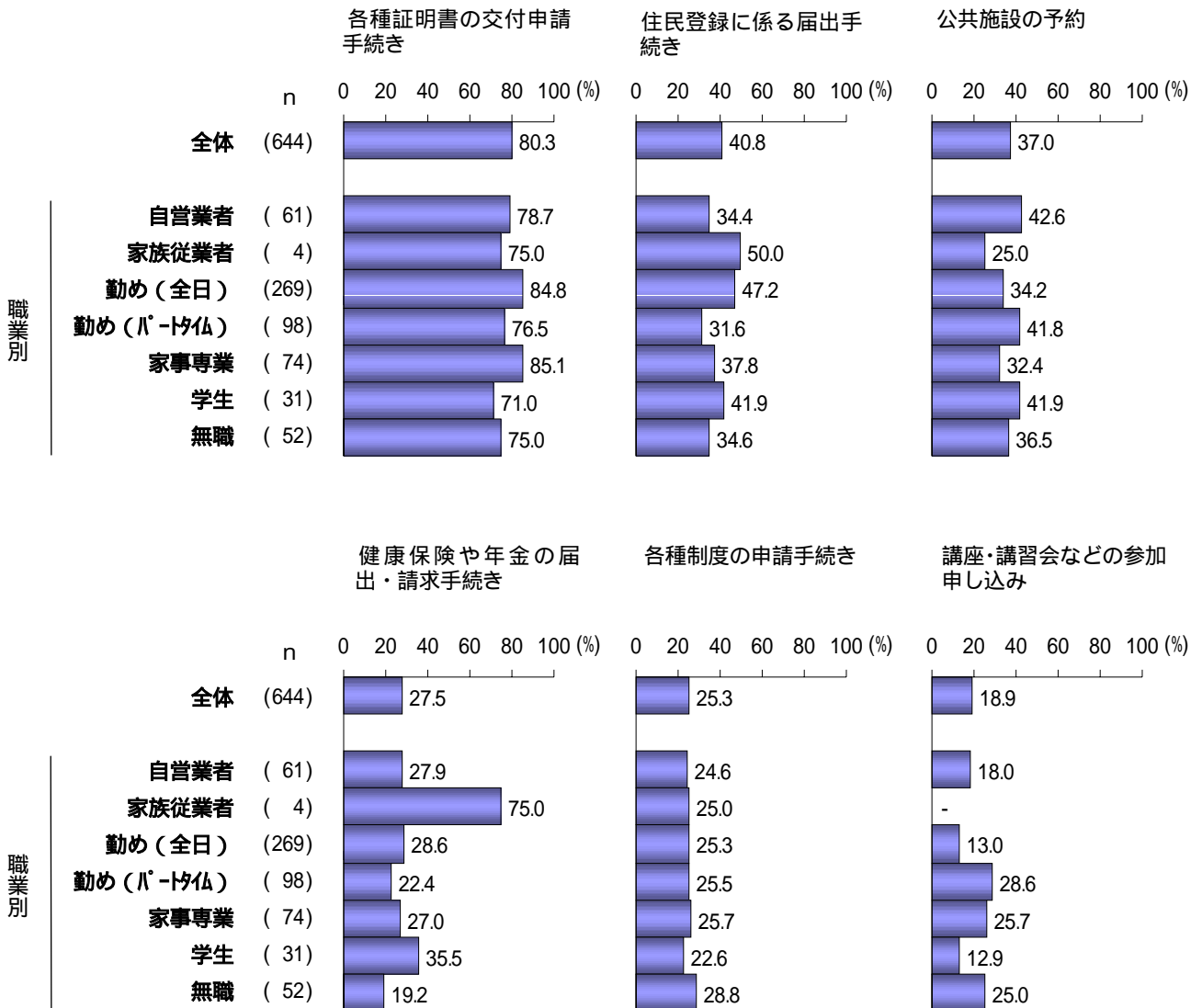


男性及び女性の“18歳~19歳”と“70歳以上”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「各種証明書の交付申請手続き」は“家事専業”と“勤め（全日）”で比較的高くなっている。また、「住民登録に係る届出手続き」では“勤め（全日）”で高く、全体より約6ポイント上回る。（図表11-20）

<図表11-20> 電子申請で望む手続き / 職業別（上位6項目）



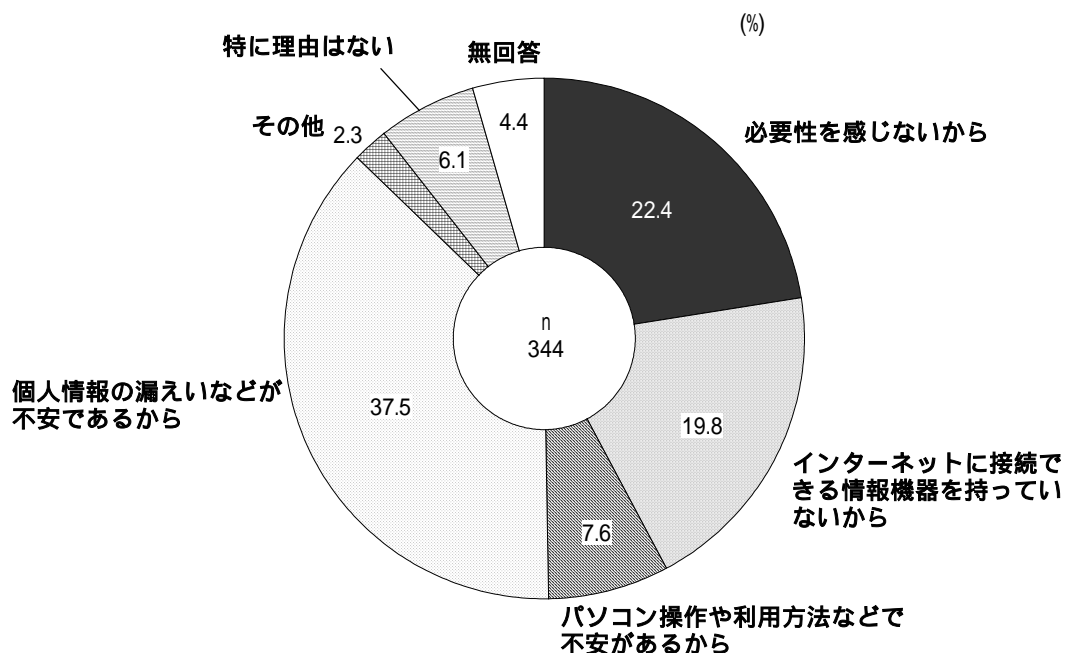
“家庭従業者”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

## ( 2 - 2 ) 利用したいとは思わない理由

「個人情報の漏えいなどが不安であるから」が37.5%

問33 - 2 利用したいとは思わない主な理由は何ですか。( は1つだけ)

< 図表11 - 21 > 利用したいとは思わない理由



問33で、「利用したいとは思わない」と答えた人にその理由を尋ねたところ、「個人情報の漏えいなどが不安であるから」が最も多く、その比率は37.5%である。次いで、「必要を感じないから」が22.4%、「インターネットに接続できる情報機器を持っていないから」が19.8%となっている。(図表11 - 21)

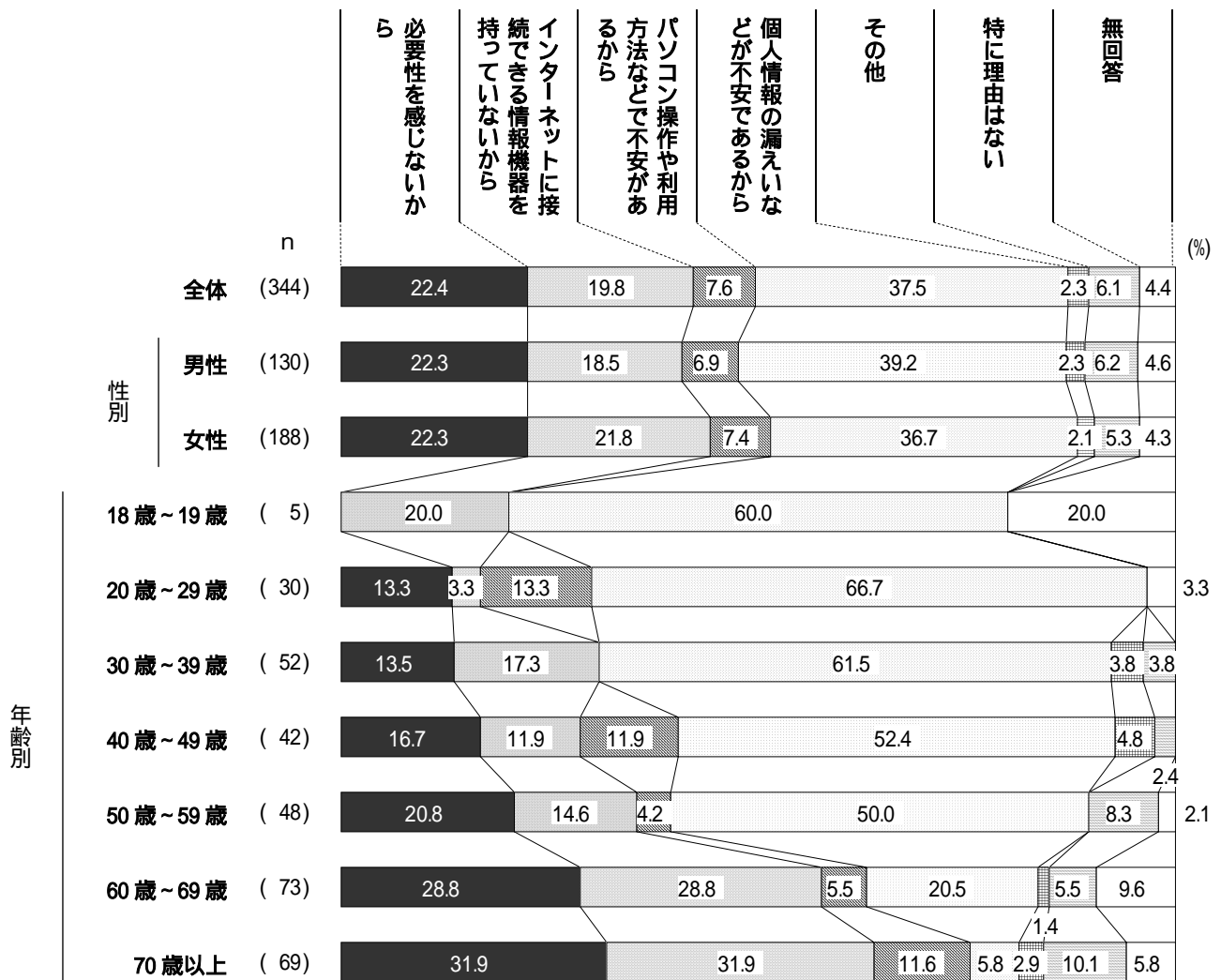
### 【性別】

性別では、特に大きな違いは見られない。(図表11 - 22)

### 【年齢別】

年齢別で見ると、「個人情報の漏えいなどが不安であるから」は若年層で比率が高く、年齢が上がるにしたがって低下している。一方、「必要を感じないから」と「インターネットに接続できる情報機器を持っていないから」では、加齢とともに漸増する傾向が見られる。(図表11 - 22)

<図表11 - 22> 利用したいとは思わない理由 / 性別、年齢別

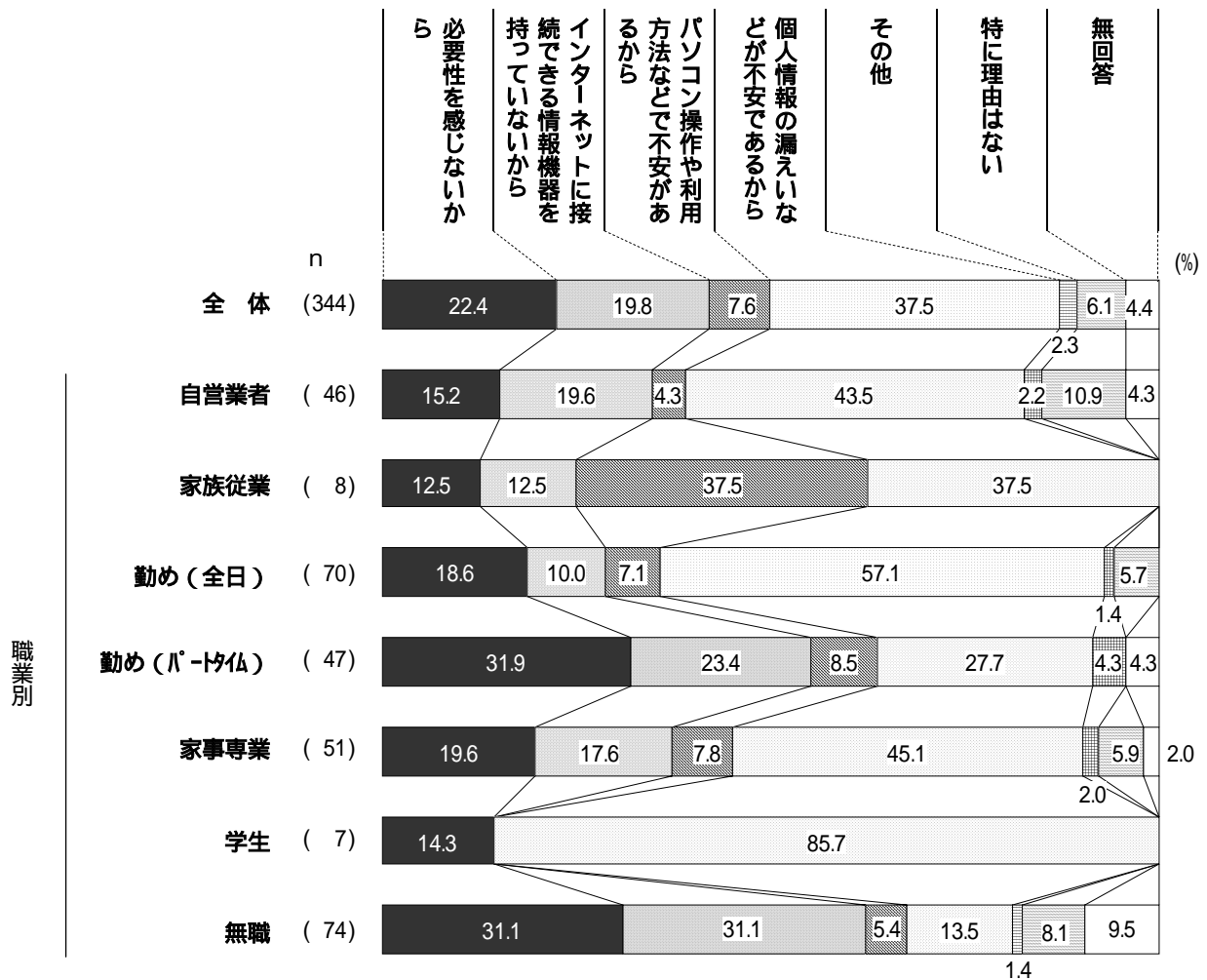


“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「個人情報の漏えいなどが不安であるから」は“勤め(全日)”で比率が高く、過半数の人が答えている。また、「必要性を感じないから」では“勤め(パートタイム)”と“無職”で高くなっている。“無職”では「インターネットに接続できる情報機器を持っていないから」の比率も高く、全体より約11ポイント上回る。(図表11-23)

<図表11-23> 利用したいとは思わない理由/職業別



“家族従業”と“学生”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

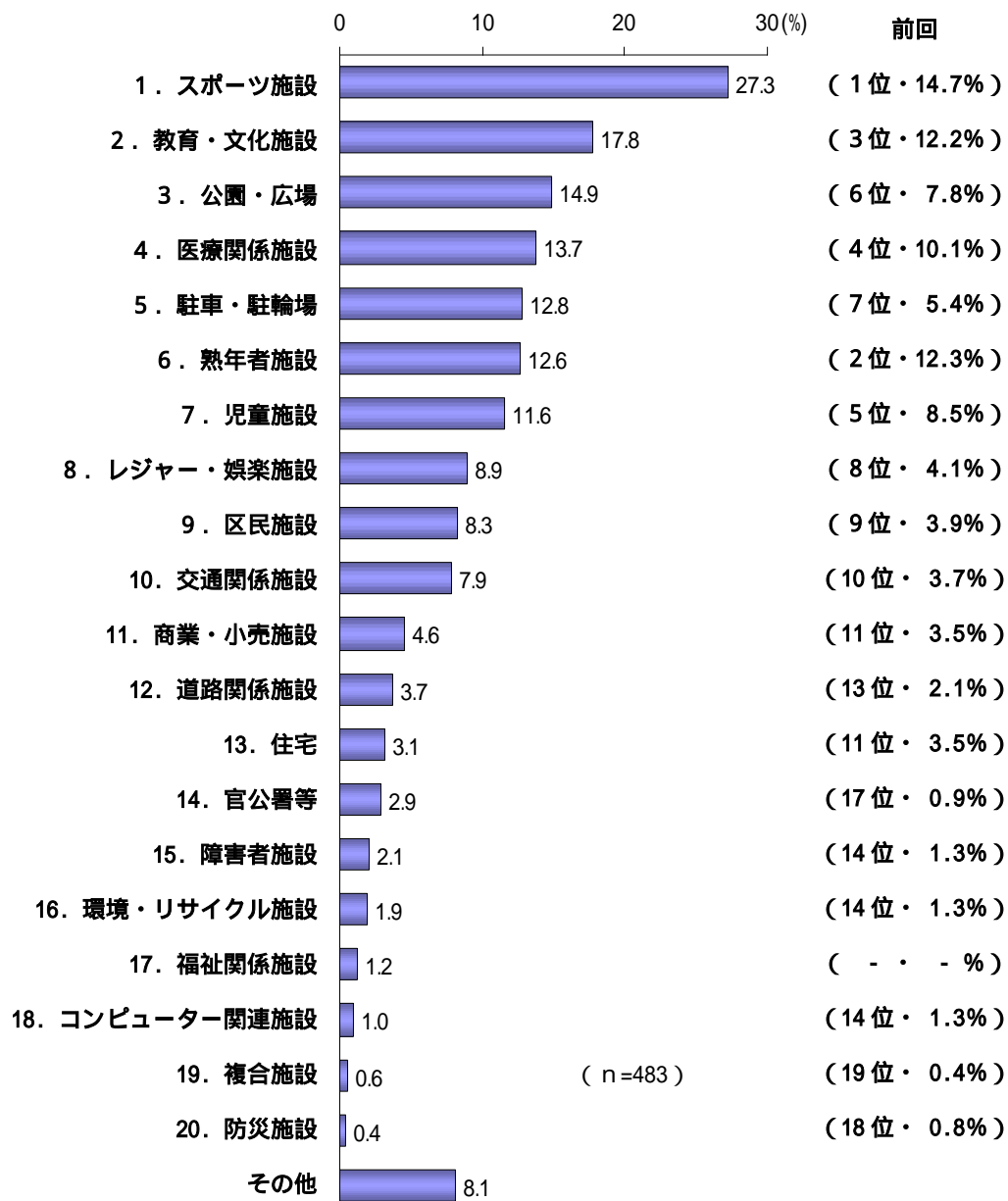
## 12. 区政への要望について

### (1) 施設への要望

「スポーツ施設」が最も多い

問34 あなたは、今後、区内にどのような施設を充実すれば良いと思いますか。ご自由に3つまでご記入ください。

<図表12-1> 施設への要望（複数回答）



施設への要望について、自由回答形式で求めた。

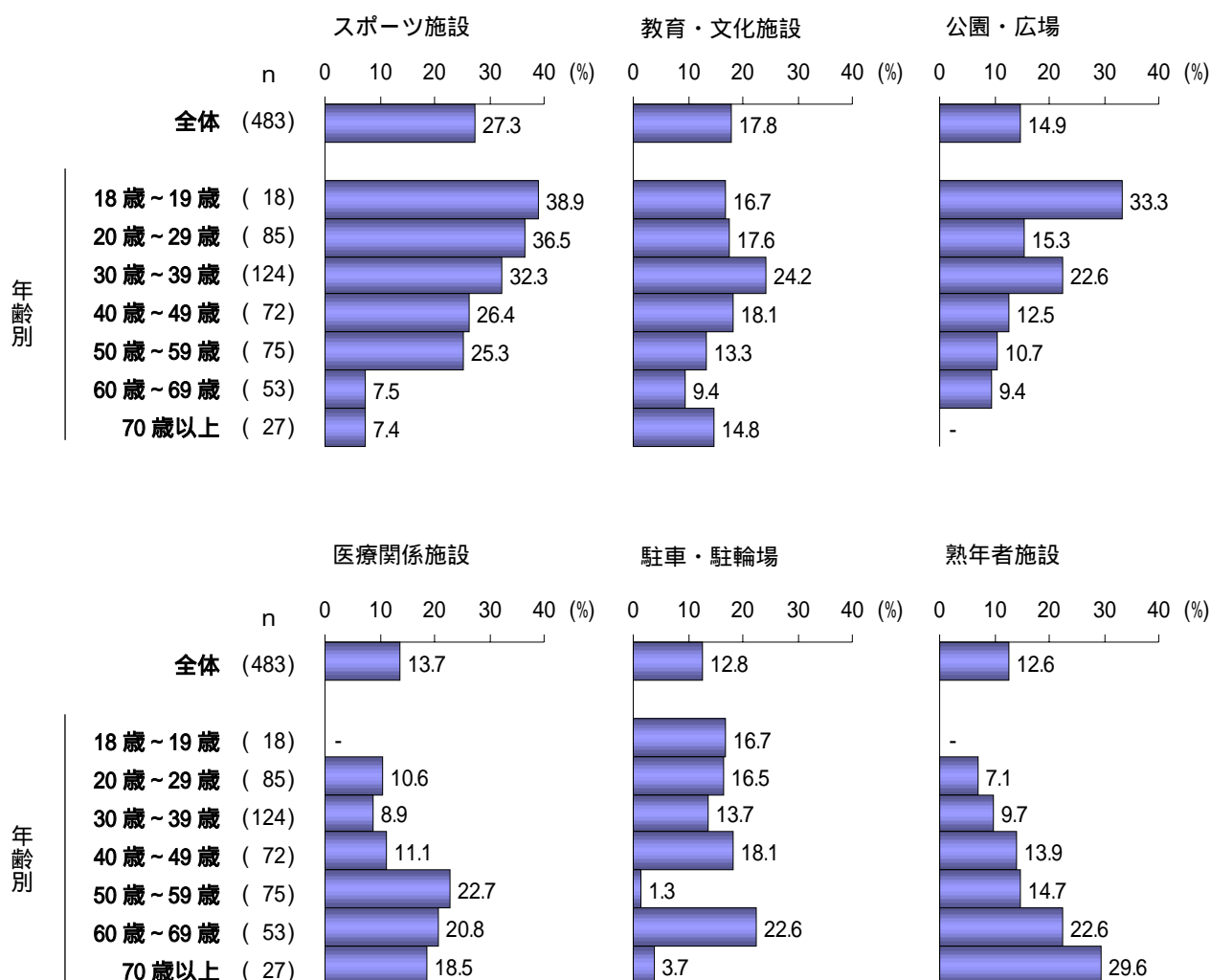
最も要望が多かったのが「スポーツ施設」で、その比率は27.3%である。次いで、「教育・文化施設」が17.8%、「公園・広場」が14.9%となっている。以下、「医療関係施設」(13.7%)、「駐車・駐輪場」(12.8%)、「熟年者施設」(12.6%)、「児童施設」(11.6%)の順に続く。(図表12-1)

前回の調査結果と比較すると、「スポーツ施設」は前回同様1位となっており、「教育・文化施設」は前回3位だったのが今回は2位となっている。また、今回3位の「公園・広場」は、前回の6位から順位を大きく伸ばしている。「駐車・駐輪場」は、前々回が9位、前回は7位、今回は5位と少しずつ順位を上げている。(図表12-1)

【年齢別】

年齢別でみると、「スポーツ施設」は若年層で比率が高く、年齢が上がるにしたがって低下する傾向にある。一方、「熟年者施設」では加齢とともに漸増する傾向が見られる。また、「医療関係施設」は50歳以上で高くなっている。(図表12-2)

<図表12-2> 施設への要望/年齢別(上位6項目)

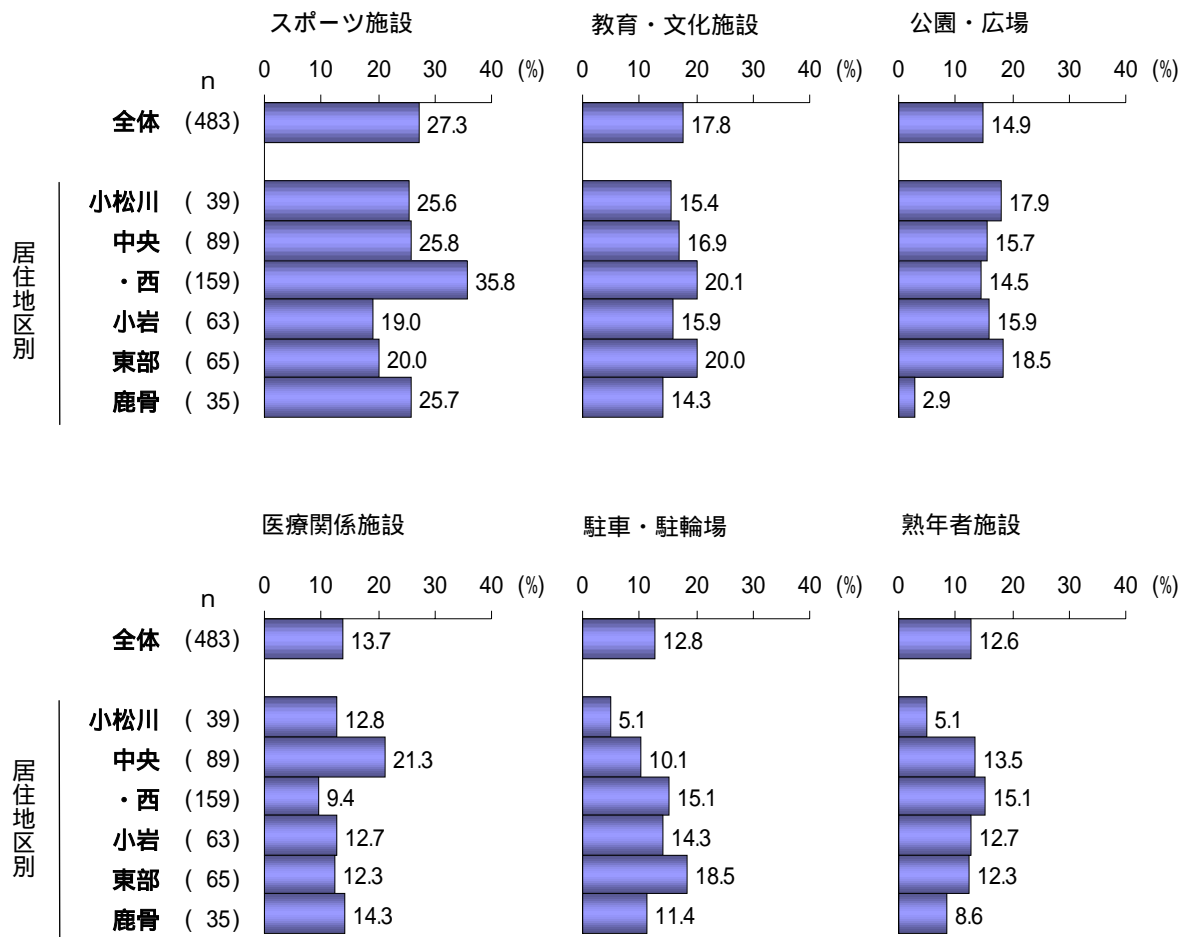


“18歳~19歳”と“70歳以上”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別でみると、「スポーツ施設」は“・西地区”で35.8%と他の地区に比べて高くなっている。また、「医療関係施設」では“中央地区”で高く、全体より約8ポイント上回る（図表12-3）

<図表12-3> 施設への要望/居住地区別（上位6項目）





小分類別でみると、「図書館・移動図書館」(45件)、「駐輪場」(43件)、「スポーツ施設」(40件)の3つが特に多くあげられている。(図表12-4)

<図表12-4> 施設への要望/小分類別

| 第1位               | 第2位 | 第3位               | 件数 |                     |    |
|-------------------|-----|-------------------|----|---------------------|----|
| スポーツ施設            | 132 | 教育・文化施設           | 86 |                     |    |
| 公園・広場             |     |                   | 72 |                     |    |
| スポーツ施設            | 40  | 図書館・移動図書館         | 45 | 公園・広場               | 15 |
| プール(温水・室内プール)     | 19  | カルチャースクール・講座・イベント | 8  | 子どもが安心して遊べる公園・広場    | 14 |
| 体育館               | 14  | 美術館               | 6  | 屋根(室内)のある公園・広場      | 7  |
| テニスコート            | 13  | 学校                | 5  | ペットと遊べる公園・広場(ドックラン) | 7  |
| スポーツセンター          | 12  | 学習室のある図書館         | 4  | 自然・植物のある公園・広場       | 6  |
| スポーツクラブ(トレーニングジム) | 12  | パソコンのある図書館        | 4  | スポーツ・球技等ができる公園・広場   | 5  |
| サッカー場             | 5   | 大学                | 3  | 子どもと家族が遊べる公園・広場     | 4  |
| 運動場(スポーツ場・グラウンド)  | 4   | 博物館(歴史博物館等)       | 2  | 緑・自然                | 4  |
| バスケット場            | 2   | 展示場               | 2  | 遊具のある公園             | 3  |
| サイクリングロード         | 2   | 国際交流施設            | 2  | 動物のいる公園             | 2  |
| ウォーキング・ジョギングロード   | 2   | 小中高一貫教育施設         | 1  | ピオトープ行船公園           | 1  |
| スケート場             | 2   | 学習施設              | 1  | バリアフリーな公園           | 1  |
| 野球場               | 2   | 青少年(子ども)相談施設      | 1  | 広い公園                | 1  |
| フットサル場            | 1   | 青少年育成センター         | 1  | 子育て広場               | 1  |
| スポーツランド           | 1   | 教師活性化センター         | 1  | 河川敷                 | 1  |
| 親子でスポーツできる施設      | 1   |                   |    |                     |    |

| 第4位             | 第5位 | 第6位    | 件数 |                 |    |
|-----------------|-----|--------|----|-----------------|----|
| 医療機関関係施設        | 66  | 駐車・駐輪場 | 62 | 熟年者施設           | 61 |
| 総合病院            | 22  | 駐輪場    | 43 | 老人ホーム(特養ホーム)    | 25 |
| 病院(医療機関)        | 20  | 駐車場    | 19 | 高齢者施設           | 14 |
| 救急病院(夜間診療所)     | 8   |        |    | 介護施設            | 7  |
| 専門病院(小児科、産婦人科等) | 5   |        |    | 熟年者娯楽施設(憩いの場)   | 4  |
| 大型病院(大病院)       | 5   |        |    | 熟年者の職業訓練施設      | 2  |
| 介護・高齢者向け医療施設    | 2   |        |    | ショートステイ施設       | 2  |
| 内部障害の為の送迎バス     | 1   |        |    | 老人保健施設          | 1  |
| 病院内に病棟保育士を導入    | 1   |        |    | 熟年者の働く場         | 1  |
| 医療検査センター(検査施設)  | 1   |        |    | 熟年者のハローワーク      | 1  |
| 公立病院(都、区立病院)    | 1   |        |    | 熟年者のスポーツ施設      | 1  |
|                 |     |        |    | 老人福祉施設          | 1  |
|                 |     |        |    | デイサービス          | 1  |
|                 |     |        |    | 高齢者がリハビリ運動できる施設 | 1  |

| 第7位            | 第8位 | 第9位              |    |
|----------------|-----|------------------|----|
| 児童施設           | 56  | レジャー・娯楽施設        | 43 |
| 児童館            | 14  | 映画館              | 7  |
| 保育園(保育所・保育施設)  | 13  | キャンプ・バーベキュー場     | 6  |
| 幼稚園            | 6   | 銭湯・温泉            | 4  |
| 託児所(託児施設)      | 5   | 健康ランド・センター       | 4  |
| 一時保育、一時的保育     | 4   | 劇場               | 3  |
| 子育てサークル        | 3   | 娯楽施設             | 3  |
| 0歳児保育(園)       | 2   | テーマパーク(総合テーマパーク) | 3  |
| 学童クラブ・学童施設     | 2   | レクリエーション施設       | 2  |
| 子育て支援施設        | 2   | カジノ              | 2  |
| 子育て相談          | 2   | 音楽施設(スタジオ)       | 2  |
| 幼児を見てくれる施設     | 1   | レジャー施設           | 2  |
| 育児教育           | 1   | 水生動物と触れ合える施設     | 1  |
| 土・休日に預かってくれる施設 | 1   | 競馬場              | 1  |
|                |     | ダンスができる場所        | 1  |
|                |     | カラオケ             | 1  |
|                |     | コンサート場           | 1  |
|                |     | 区民施設             | 40 |
|                |     | 休日・夜間開庁の区の事務所    | 9  |
|                |     | コミュニティ会館(センター)   | 6  |
|                |     | 保養所・保養施設         | 6  |
|                |     | 多目的施設・ホール        | 5  |
|                |     | 区役所・区の事務所        | 4  |
|                |     | 区民農園・農園          | 3  |
|                |     | 区民館・集会場          | 2  |
|                |     | ボランティアセンター       | 1  |
|                |     | 住民票などのオンライン機     | 1  |
|                |     | 区民施設             | 1  |
|                |     | 女性センター           | 1  |
|                |     | 保健所              | 1  |

| 第10位               | 第11位 | 第12位            | 件数 |
|--------------------|------|-----------------|----|
| 交通関係施設             | 38   | 商業・小売施設         | 22 |
| バス(循環・シャトル・ノンステップ) | 15   | ショッピングセンター(モール) | 5  |
| 交通機関               | 5    | デパート(駅ビル等)      | 5  |
| 地下鉄                | 4    | スーパー(大型スーパー)    | 4  |
| 南北交通・鉄道・メトロセブン     | 4    | コンビニ            | 2  |
| 水上バス               | 2    | 飲食店             | 2  |
| バス停留所              | 2    | 商店街             | 2  |
| 駅                  | 2    | インターネットカフェ      | 1  |
| 鉄道・電車              | 1    | フリーマーケット        | 1  |
| バス停留所のベンチの設置       | 1    |                 |    |
| バス停留所の電子化          | 1    |                 |    |
| バス停留所の屋根の設置        | 1    |                 |    |
|                    |      | 道路関係施設          | 16 |
|                    |      | 街灯              | 4  |
|                    |      | 道路              | 3  |
|                    |      | 歩道              | 3  |
|                    |      | 緑道              | 2  |
|                    |      | 盲人用聴導信号         | 2  |
|                    |      | 信号機             | 1  |
|                    |      | 障害者にやさしい道路      | 1  |

| 第13位   | 第14位 | 第15位         |    |
|--------|------|--------------|----|
| 住宅     | 15   | 官公署等         | 14 |
| 公営住宅   | 8    | 警察・交番        | 7  |
| 高齢者住宅  | 4    | 職業安定所・ハローワーク | 4  |
| 住みよい住宅 | 2    | 職業訓練所        | 1  |
| 安い住宅   | 1    | パスポート申請所     | 1  |
|        |      | 法務局          | 1  |
|        |      | 障害者施設        | 10 |
|        |      | 障害者施設        | 4  |
|        |      | リハビリセンター(施設) | 3  |
|        |      | 心身障害者施設      | 1  |
|        |      | 内部障害の保養施設    | 1  |
|        |      | 身体障害者の職業訓練学校 | 1  |

| 第16位              |   | 第17位       |   | 第18位        |   |
|-------------------|---|------------|---|-------------|---|
| 環境・リサイクル施設        | 9 | 福祉関係施設     | 6 | コンピューター関連施設 | 5 |
| リサイクル施設(センター・バンク) | 5 | 福祉施設(センター) | 4 | パソコン教室      | 4 |
| ごみ収集場所            | 1 | 勤労福祉会館     | 1 | 高齢者利用パソコン教室 | 1 |
| 資源回収の施設           | 1 | ホームレス一時宿泊所 | 1 |             |   |
| 無料大型ゴミ収集施設        | 1 |            |   |             |   |
| 粗大ゴミ施設            | 1 |            |   |             |   |

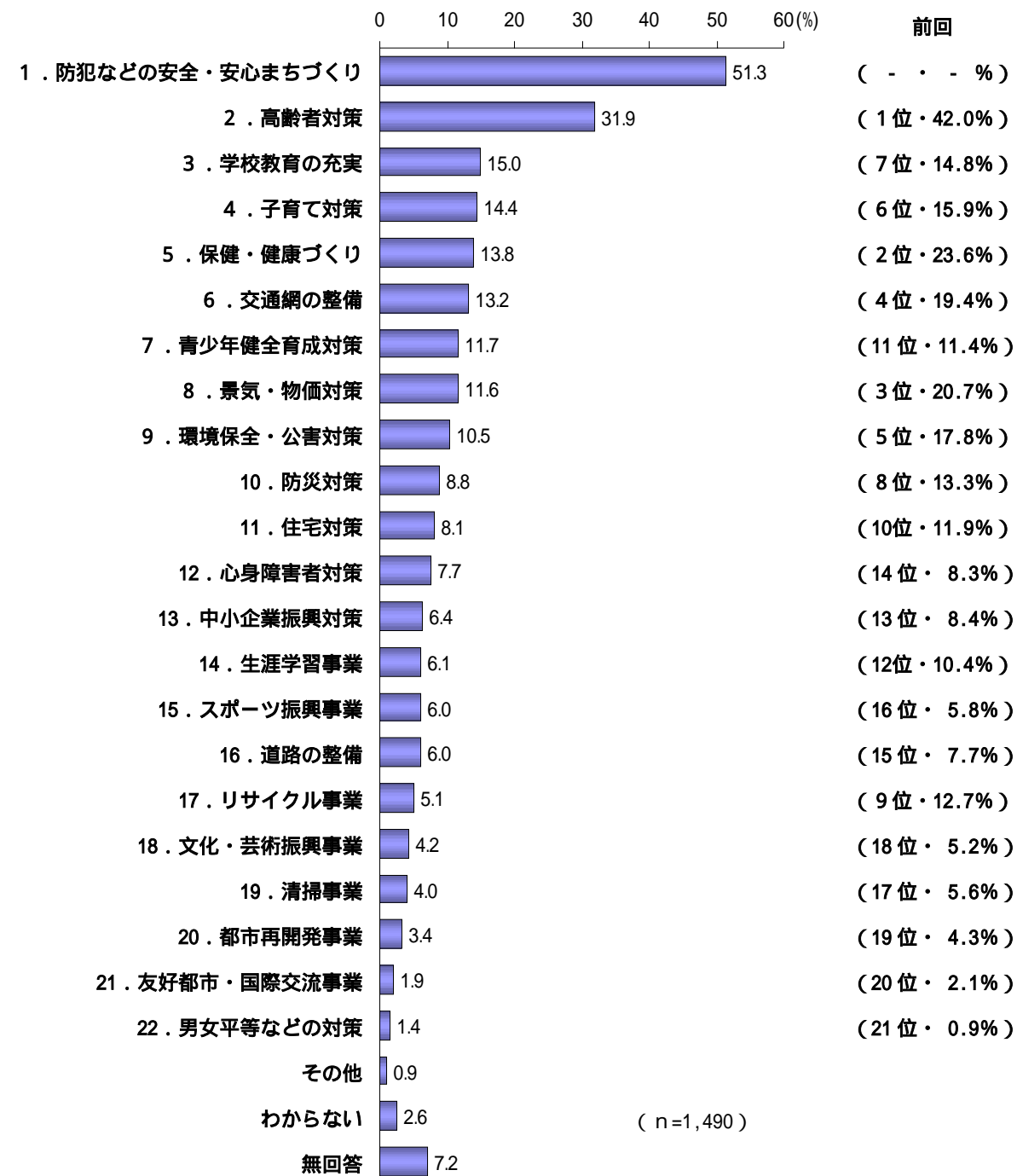
| 第19位         |   | 第20位              |   | 第21位             |    |
|--------------|---|-------------------|---|------------------|----|
| 防犯施設         | 4 | 複合施設              | 3 | その他              | 39 |
| 防犯のための施設     | 2 | 障害者と健常者が同じ所で遊べる場所 | 1 | 施設は必要ない(十分揃っている) | 9  |
| 防犯カメラ・通報システム | 2 | 子どもと高齢者がふれあえる施設   | 1 | 相談施設・カウンセリング施設   | 7  |
|              |   | 若者と老人の交流出来る場所     | 1 | 水田・田畑            | 2  |
|              |   |                   |   | イス・ベンチ           | 2  |
|              |   |                   |   | 地域強化のための施設       | 2  |
|              |   |                   |   | 葬祭場・セレモニーホール     | 2  |
|              |   |                   |   | 都市ガス             | 1  |
|              |   |                   |   | 電話ボックス           | 1  |
|              |   |                   |   | 河川敷のゴミ箱・水道       | 1  |
|              |   |                   |   | 目安箱              | 1  |
|              |   |                   |   | 洋式トイレ            | 1  |
|              |   |                   |   | 霊園               | 1  |
|              |   |                   |   | バイクの練習場          | 1  |
|              |   |                   |   | 他地域の人達が興味をもてる場所  | 1  |
|              |   |                   |   | 無料で楽しめる場所        | 1  |
|              |   |                   |   | 無料でペットを預けられる施設   | 1  |
|              |   |                   |   | 若い人やサリマンも利用できる施設 | 1  |
|              |   |                   |   | オムツ替えシートのあるトイレ   | 1  |
|              |   |                   |   | 河川敷にトイレ          | 1  |
|              |   |                   |   | 低殺菌処理した「中水」道のトイレ | 1  |
|              |   |                   |   | 犬の訓練施設           | 1  |

## (2) 今後推進してほしい施策

過半数の人が「防犯などの安全・安心まちづくり」を希望している

問35 江戸川区は、今後どのような施策を推進していけば良いと思いますか。( は3つまで)

< 図表12 - 5 > 今後推進してほしい施策 (複数回答)



今後推進してほしい施策については、「防犯などの安全・安心まちづくり」(51.3%)の比率が最も高く、過半数の人があげている。次いで「高齢者対策」が31.9%となっており、以下「学校教育の充実」(15.0%)、「子育て対策」(14.4%)、「保健・健康づくり」(13.8%)、「交通網の整備」(13.2%)の順に続く。(図表12-5)

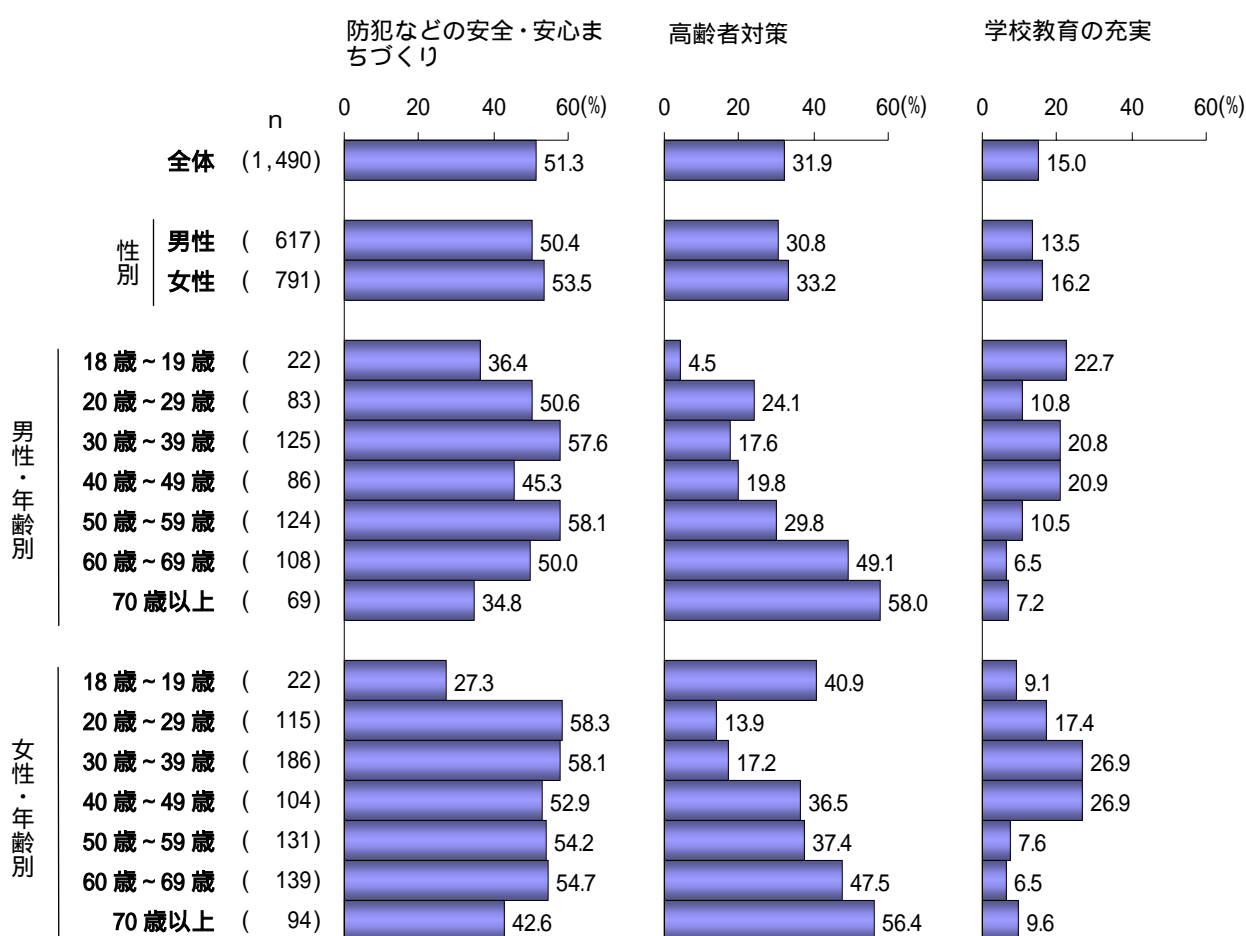
【性別】

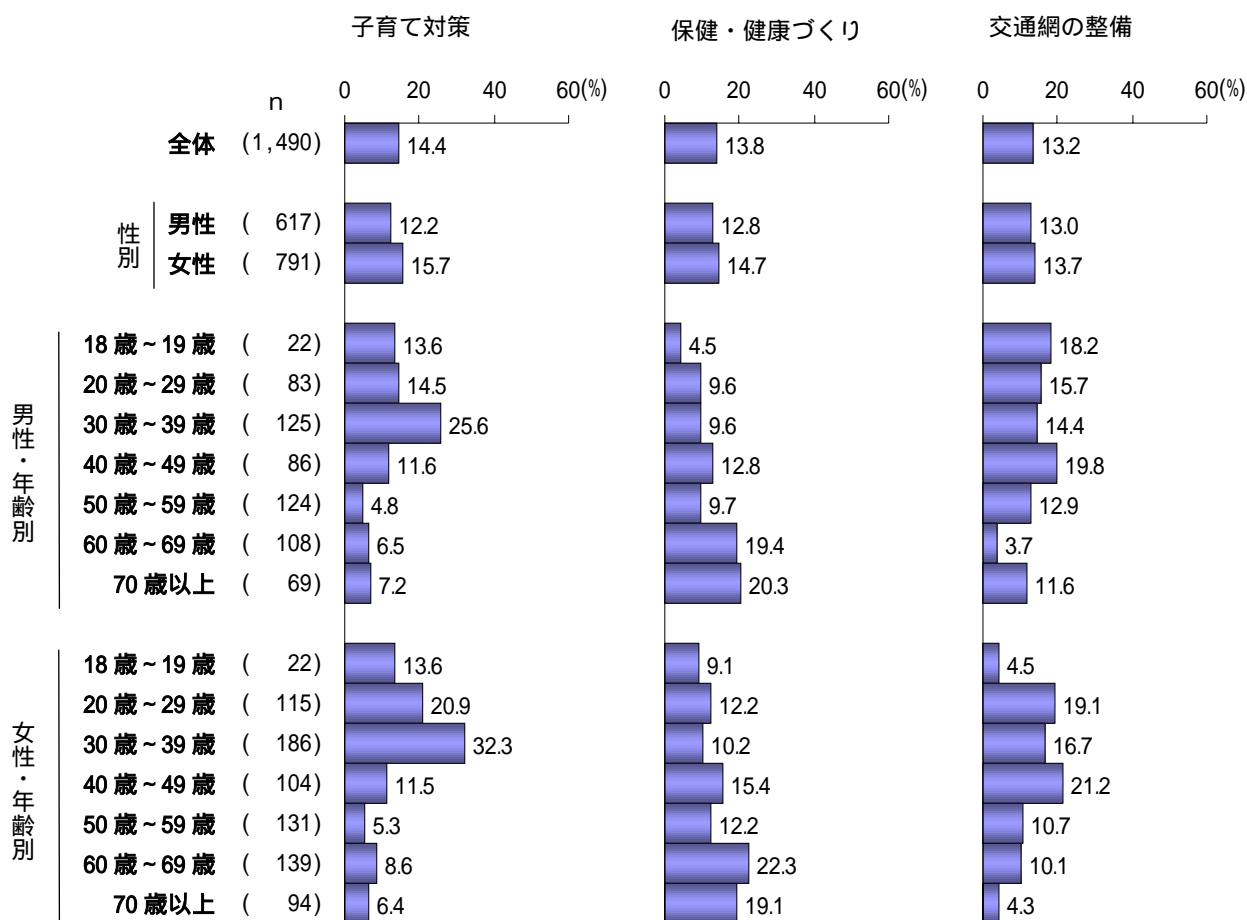
性別でみると、特に大きな違いはみられないものの、上位6項目に関してはいずれも女性の方が高くなっている。(図表 12 - 6 )

【性・年齢別】

性・年齢別でみると、「防犯などの安全・安心まちづくり」は男性では30歳代と50歳代で、女性では20歳代と30歳代で他の年代に比べ高くなっている。「高齢者対策」は年配層で高い割合を示し、男女ともに70歳以上で5割を超える。また、「子育て対策」では、男女ともに30歳代で最も比率が高くなっている。(図表 12 - 6 )

<図表 12 - 6 > 今後推進してほしい施策 / 性別、性・年齢別 (上位6項目)



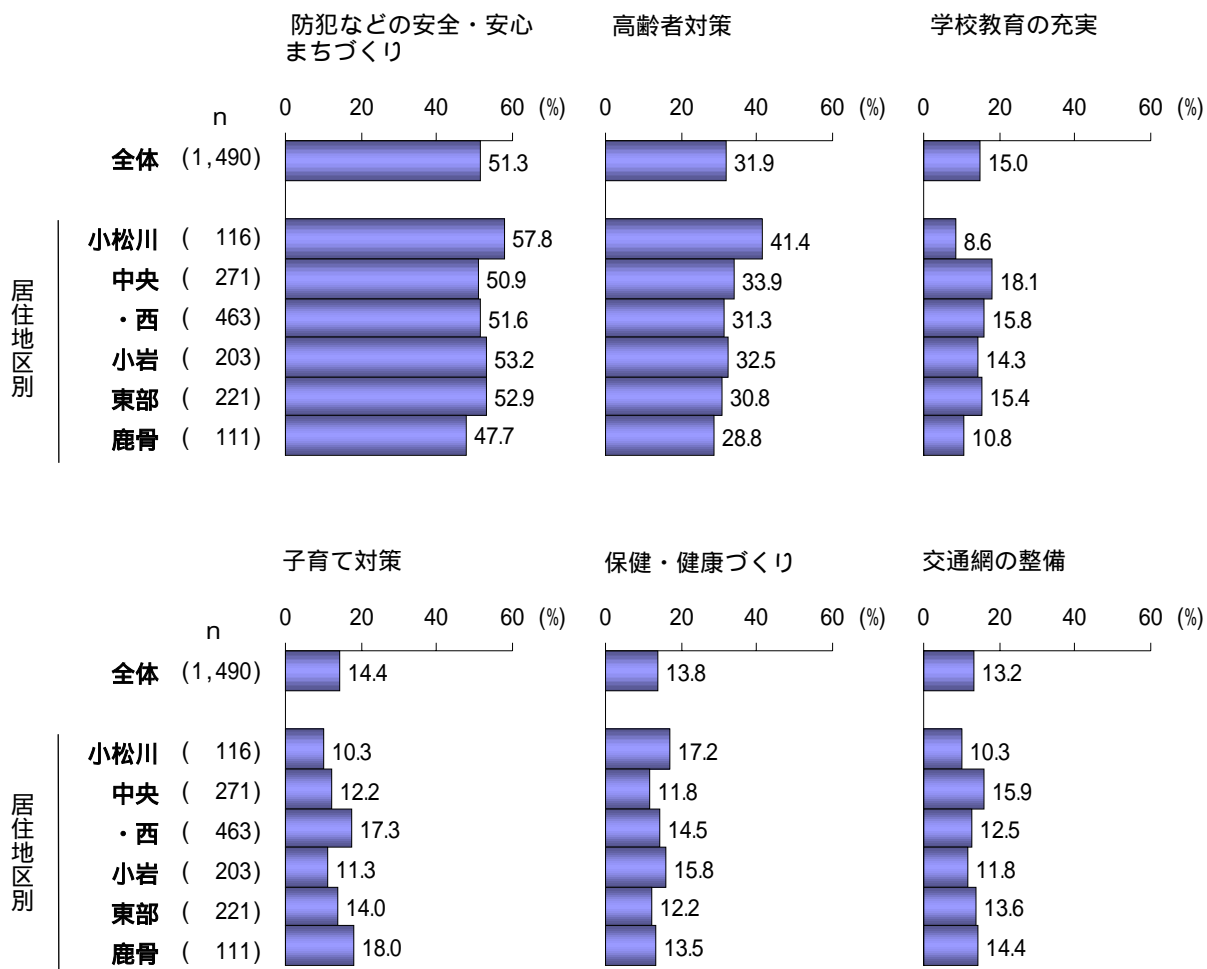


男性及び女性の“18歳~19歳”については基数が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住地区別】

居住地区別でみると、「防犯などの安全・安心まちづくり」は各地区で1位にあげられ、特に“小松川地区”が他の地区に比べて高くなっている。同様に「高齢者対策」でも“小松川地区”が最も高く、その割合は4割を超える。(図表12-7)

<図表12-7> 今後推進してほしい施策/居住地区別(上位6項目)



今回を含めた過去4回の上位5項目をみると、今回初めて項目に入った「防犯などの安全・安心まちづくり」がダントツのトップとなった。2位の「高齢者対策」とは約20ポイントの差があり、区民の関心の高さがうかがえる。これまで不動の1位であった「高齢者対策」は、前回よりも約10ポイント減の2位に下がったが、依然として高い順位となっている。前回2位だった「保健・健康づくり」は、約10ポイント下がり第5位となった。また、これまで上位5以内に入っていた「景気・物価対策」は、今回8位にまで下がっている。(図表12-8)

<図表12-8> 過去4回の上位5項目の推移

|         | 1 位                      | 2 位               | 3 位                | 4 位              | 5 位                |
|---------|--------------------------|-------------------|--------------------|------------------|--------------------|
| 平成 16 年 | 防犯などの安全・安心まちづくり<br>51.3% | 高齢者対策<br>31.9%    | 学校教育の充実<br>15.0%   | 子育て対策<br>14.4%   | 保健・健康づくり<br>13.8%  |
| 平成 14 年 | 高齢者対策<br>42.0%           | 保健・健康づくり<br>23.6% | 景気・物価対策<br>20.7%   | 交通網の整備<br>19.4%  | 環境保全・公害対策<br>17.8% |
| 平成 12 年 | 高齢者対策<br>47.6%           | 子育て対策<br>20.2%    | 環境保全・公害対策<br>19.3% | 景気・物価対策<br>18.5% | 交通網の整備<br>18.4%    |
| 平成 10 年 | 高齢者対策<br>46.5%           | 環境・公害対策<br>30.0%  | 交通網の整備<br>24.4%    | 景気・物価対策<br>22.3% | 住宅対策<br>22.2%      |

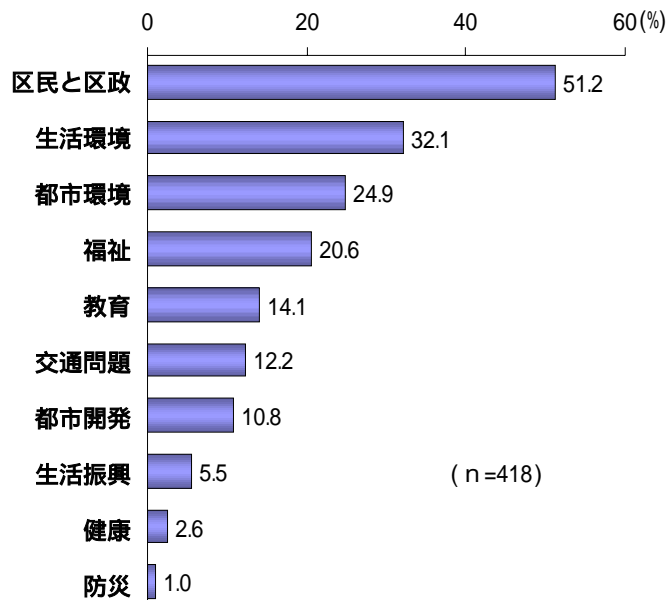


### (3) 区政に望むこと(自由意見)

問36 現在、あなたが区政に対して望むことがありましたら、ご自由にお書きください。

<図表12-9> 区政に望むこと(自由意見)

回答率 ..... 28.1%(418人)  
件数 ..... 731件



区政全般について自由意見を聞いたところ、回答率は28.1%(1,490人中418人)、件数では731件となっている。

内容は次ページの個別広聴分類一覧表の項目ごとに分類している。

区政に望むことでは、「区民と区政」が最も多く、過半数の人があげている、次いで「生活環境」が32.1%、「都市環境」が24.9%、「福祉」が20.6%となっている。(図表12-9)

## 個 別 広 聴 分 類 一 覧 表

| 内 容 分 類       | 件 数        | 内 容 分 類         | 件 数        |
|---------------|------------|-----------------|------------|
| <b>1 生活環境</b> | <b>134</b> | <b>6 福祉</b>     | <b>86</b>  |
| 1 環境浄化        | 19         | 1 熟年福祉          | 25         |
| 2 公害          | 8          | 2 障害者福祉         | 6          |
| 3 緑化          | 9          | 3 児童福祉          | 32         |
| 4 公園・子どもの遊び場  | 25         | 4 ボランティア        | 0          |
| 5 リサイクル・ゴミ    | 25         | 5 生活援助          | 2          |
| 6 生活環境一般      | 48         | 6 年金            | 6          |
|               |            | 7 福祉一般          | 15         |
| <b>2 都市環境</b> | <b>104</b> | <b>7 生活振興</b>   | <b>23</b>  |
| 1 上下水道        | 0          | 1 コミュニティ        | 2          |
| 2 道路整備        | 29         | 2 住宅            | 7          |
| 3 都市ガス        | 0          | 3 産業経済          | 10         |
| 4 電話          | 0          | 4 生活振興一般        | 4          |
| 5 郵便局         | 1          |                 |            |
| 6 警察          | 30         | <b>8 健康</b>     | <b>11</b>  |
| 7 消防署         | 0          | 1 施設            | 3          |
| 8 街路灯         | 6          | 2 助成            | 4          |
| 9 公衆手洗所       | 0          | 3 健康診断          | 1          |
| 10 駐車・駐輪      | 37         | 4 医療保険          | 0          |
| 11 都市環境一般     | 1          | 5 健康一般          | 3          |
| <b>3 交通問題</b> | <b>51</b>  | <b>9 教育</b>     | <b>59</b>  |
| 1 鉄道          | 14         | 1 学校教育          | 25         |
| 2 バス          | 14         | 2 施設            | 4          |
| 3 交通安全        | 9          | 3 社会教育・体育       | 18         |
| 4 交通問題一般      | 14         | 4 教育一般          | 12         |
| <b>4 都市開発</b> | <b>45</b>  | <b>10 区民と区政</b> | <b>214</b> |
| 1 街づくり        | 24         | 1 区政一般          | 116        |
| 2 道路          | 6          | 2 職員            | 22         |
| 3 河川          | 5          | 3 広報・広聴         | 27         |
| 4 建築規制        | 3          | 4 区民施設          | 13         |
| 5 都市開発一般      | 7          | 5 議会            | 4          |
| <b>5 防災</b>   | <b>4</b>   | 6 選挙            | 2          |
| 1 防災対策        | 2          | 7 税金            | 30         |
| 2 災害対策        | 2          |                 |            |
| 3 防災一般        | 0          |                 |            |
|               |            | <b>総 件 数</b>    | <b>731</b> |

| 分類  | 具体的内容   | 件数        |
|---|---|-----------|
| 1<br>生<br>活<br>環<br>境   | <b>1 環境浄化</b>   | <b>19</b> |
|   | ・ 小岩に住んでいる者ですが、とにかく町が汚いと思います。                                   | 1         |
|   | ・ 路上禁煙実施の条例を作る。   | 1         |
|   | ・ 市川市のように駅周辺のポイ捨てを罰金制とする。                                       | 1         |
|   | ・ 町のゴミをなくして、美しい街並を取り戻してほしい。                                     | 1         |
|   | ・ 駅前の「タバコポイ捨て禁止」を推進してほしいです。                                     | 1         |
|   | ・ 旧江戸川の掃除、上流の水門を開けた時はいろんなゴミまたは小枝等が東京湾に流れ込んでいます。                 | 1         |
|   | ・ 落書を徹底的に消して、きれいな町にしてほしい。                                       | 1         |
|   | ・ 舞浜の方はすごくきれいできもちがいい。ゴミポイ捨て、唾吐きは取り締るべき。                         | 1         |
|   | ・ 小岩駅の北口周辺の呼び込みとか、汚いのとか、何とかしてほしい。                               | 1         |
|   | ・ 小岩は汚くて臭くて本当に不潔な嫌な町!!  | 1         |
|   | ・ 南篠崎町付近は、道路、路地に犬の糞が沢山放置されています。罰則、罰金も必要では。                      | 1         |
|   | ・ タバコの投げ捨てを取り締る。  | 1         |
|   | ・ 路上禁煙対策を実施してほしい。   | 1         |
|   | ・ 走行中喫煙の禁止をしてほしい。   | 1         |
|   | ・ 歩行喫煙対策を実施してほしい。   | 1         |
|   | ・ 平井地区はとてもきたない。マナーが悪い!!千代田区のように歩行喫煙は禁止してもらいたい。                  | 1         |
|   | ・ たばこのポイ捨て禁止や、夜の街に集まる青少年への声掛けや夜間の公園パトロールなどを充実させ、もっと品のある・西を望みます。 | 1         |
|   | ・ 歩きタバコ禁止なども条例でできないものではないでしょうか？                                 | 1         |
| ・ 走行禁煙、ポイ捨て禁止。江戸川区は他の区に遅れている。                                       | 1   |           |
| 134<br>件  | <b>2 公害</b>   | <b>8</b>  |
|   | ・ 環境保全や公害対策の実施。   | 1         |
|   | ・ マンションもあるのに、パチンコ屋が夜遅くまで音楽をならして非常にうるさい。                         | 1         |
|   | ・ 暴走族の音を厳しく取り締ってほしい。  | 1         |
|   | ・ 暴走族などの取締りなど区も協力するべき。  | 1         |
|   | ・ 6価クロムを埋めた公園等の情報が、まるで開示されていない。                                 | 1         |
|   | ・ 暴走族の取締の強化をして下さい。  | 1         |
|   | ・ 駅前の環境、朝の演説うるさい。   | 1         |
| ・ 自宅や自社内でゴミを燃やしているが、ダイオキシン等も出るので禁止にしてほしい。                           | 1   |           |
| <b>3 緑化</b>   | <b>9</b>  |           |
| ・ 親水緑道の整備は良いが、コンクリートで造るのは意味が無いです。コンクリートの上に泥を入れる等、生物が棲める川の再生が望ましいです。 | 1   |           |
| ・ 緑を増やして欲しい。  | 1   |           |
| ・ 街に緑がもっと増えるとよいと思います。静かな環境作りに専念して欲しいです。                             | 1   |           |
| ・ 緑や自然が多い町。   | 1   |           |
| ・ 街路樹などは古くさい。   | 1   |           |
| ・ 限られてくるとは思いますが、緑をもっと増やしてほしい。                                       | 1   |           |
| ・ 緑は多いのもういいと思います。夜暗い所が増えるのはイヤです。                                    | 1   |           |
| ・ もう少し緑が多くなるといいなと思いました。   | 1   |           |
| ・ 街並みを緑豊かなあか抜けたきれいな江戸川にしてほしい。                                       | 1   |           |

| 分類  | 具体的内容  | 件数 |
|---|--|----|
| 1<br>生<br>活<br>環<br>境<br><br>134<br>件   | <b>4 公園・子どもの遊び場</b>  | 25 |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小岩菖蒲園周辺の美化。一時に比べ、荒れているし、花も少ない。特に秋のコスモスは年々規模が小さくなり、江戸川へ行く楽しみがなくなっている。</li> </ul>                                       | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の砂場の衛生管理をきちんとして下さい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合レクリエーション公園に夜間、明かりをつけてください。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園を利用して朝ラジオ体操などをして下さい。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水辺が多いせいか、とてもやぶ蚊が多いと思います。公園や親水公園の樹木等に薬を散布できないでしょうか？</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供たちが遊ぶ公園で現在毛虫がすごい状態で危険なので公園や親水公園の樹木等に薬を散布できないでしょうか？</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっと公園などを多く作ってほしい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安心して犬を遊ばせられるスペースを何箇所か設置すれば、犬嫌いの人や小さな子どもやお年寄りに迷惑をかけずにすむ。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもを安心して遊ばせられない。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外にバスケットのコートが欲しい。フットサルのコートより簡単に作れるはず。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区球場や公園のクレゾール臭、少しやりすぎだと思います。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 犬のためにドッグランを作ってください</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南・西にあるポニー公園、富士公園などにはシャトルバスが通っていますが、平日、乗っている人がほとんどいない現状です。無駄に走らせるよりは片道 50 円位だったら子育て中のお母さん達も利用するのではないのでしょうか？</li> </ul> | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親水公園の水が汚い。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全な子どもの遊び場を増やす。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瑞江地区には多数、大きくきれいな充実した公園が所々にあるが、篠崎地区にはきれいな公園も、遊具の整った公園もない。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広い公園</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園や緑道など、外見の環境は整備されてすばらしいと思いますが、中身がまだそれに追いついていないのが現状だと思います。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊具のある公園ばかりでなく、日除けやイス・テーブルのある憩いの場があったらいいなと思います。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の電気が暗い所は子ども達のたまり場になっている。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇喜田公園など無駄なスペースが多いが、空き地をテニスコートにして利用できるようにしてほしい。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園で、暗い場所もあります。小学生の子がいるので心配です。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区内は小さな公園が多いが、ボール、自転車遊びなどできない。篠崎公園の中に子どもが遊べる小遊園地等あればと思う。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園に安心した環境をつくってもらいたい。</li> </ul>   | 1  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画で公園などを整備するのではなく、多目的広場（サッカーや野球が出来る）を整備していただくと地域の子どもたちが屋外で遊ぶ事が増えると思う。</li> </ul> | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園や緑道など、外見の環境は整備されてすばらしいと思いますが、中身がまだそれに追いついていないのが現状だと思います。</li> </ul>              | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊具のある公園ばかりでなく、日除けやイス・テーブルのある憩いの場があったらいいなと思います。</li> </ul>                          | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の電気が暗い所は子ども達のたまり場になっている。</li> </ul>  | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇喜田公園など無駄なスペースが多いが、空き地をテニスコートにして利用できるようにしてほしい。</li> </ul>                          | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園で、暗い場所もあります。小学生の子がいるので心配です。</li> </ul>   | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区内は小さな公園が多いが、ボール、自転車遊びなどできない。篠崎公園の中に子どもが遊べる小遊園地等あればと思う。</li> </ul>              | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園に安心した環境をつくってもらいたい。</li> </ul>  | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画で公園などを整備するのではなく、多目的広場（サッカーや野球が出来る）を整備していただくと地域の子どもたちが屋外で遊ぶ事が増えると思う。</li> </ul> | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人のリサイクルの問題ですが、ゴミ捨てのマナーが大変悪くとても迷惑してます。</li> </ul>                                  | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミの分別を分かりやすくしたパンフレットを配布するなどゴミ、リサイクルへの対策。</li> </ul>                                | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資源リサイクル回収に協力していますが、他の業者が区が回収前に集めていく。</li> </ul>                                    | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっとリサイクル事業を充実して、ペットボトルもお店だけではなく、区でも回収してほしい。</li> </ul>                             | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衣類などももっと気軽にさせる方法を考えて欲しい。</li> </ul>  | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人のリサイクルの問題ですが、ゴミ捨てのマナーが大変悪くとても迷惑してます。</li> </ul>                                  | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミの分別を分かりやすくしたパンフレットを配布するなどゴミ、リサイクルへの対策。</li> </ul>                                | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資源リサイクル回収に協力していますが、他の業者が区が回収前に集めていく。</li> </ul>                                    | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっとリサイクル事業を充実して、ペットボトルもお店だけではなく、区でも回収してほしい。</li> </ul>                             | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衣類などももっと気軽にさせる方法を考えて欲しい。</li> </ul>  | 1  |    |

| 分類                    | 具体的内容   | 件数 |
|-----------------------|---|----|
| 1<br>生<br>活<br>環<br>境 | ・ 衣料品の回収をしてほしい。   | 1  |
|                       | ・ ペットボトルを現在は不燃ゴミとして出しています。出来ればリサイクル事業として別に収集日を作ったら良いと思います。  | 1  |
|                       | ・ ペットボトルや資源回収場所をわかりやすくしてほしい。  | 1  |
|                       | ・ 資源ごみを持っていく人をなんとかしてほしい。  | 1  |
|                       | ・ 粗大ゴミをその辺に捨てていく人をなんとかしてほしい。  | 1  |
|                       | ・ 転入の際に、ゴミの収集の詳しいお知らせが徹底出来たら良いと思います。  | 1  |
|                       | ・ あきかん、あきびんなど、ゴミ置き場に出しているのに、業者がどんどん持ち去っていくのがとても腹立たしい。   | 1  |
|                       | ・ ゴミ回収は週3日にしてほしい。   | 1  |
|                       | ・ ペットボトルの回収をゴミを集める時と一緒に集めてほしい。  | 1  |
|                       | ・ ゴミのポイ捨ても目立つので、きれいな地域になるように望みます。   | 1  |
|                       | ・ 週一回のリサイクルゴミに新聞紙を出すのが、区からの回収前に無断で新聞紙を持っていくことを禁止してほしい。  | 1  |
|                       | ・ マンションなどのゴミが歩道に出ているところは、粗大ゴミがしばらく置きっぱなしになっていたり、散らかっていたりとした目に美しくない。   | 1  |
|                       | ・ ゴミの回収時間が明確に出来たら、カラスなどに荒らされる事は無いと思う。   | 1  |
|                       | ・ 区内の美化。ゴミが散乱しているので、どうかしてほしい。   | 1  |
|                       | ・ 町の中が汚れている。ゴミを捨てないような町づくりをしてほしい。   | 1  |
|                       | ・ ゴミの捨て方で「普通」と「分別」では言葉も内容もわからない。もっときめ細かくしてほしい。  | 1  |
|                       | ・ ごみ収集で蛍光灯、電池なども扱って欲しい。   | 1  |
|                       | ・ プラスチック類でもやしてもダイオキシン等の有害物質がでないと表示してあるが、区では燃やすのか埋めるのか不明。  | 1  |
|                       | ・ ペットボトルの回収。  | 1  |
|                       | ・ ごみ収集をもっと改善してほしい。  | 1  |
| 134<br>件              | <p><b>6 生活環境一般</b></p> <p>・ 私の住んでいる・西地区は、比較的環境が良く、住みやすいと思っていますが、区全体としては、犯罪が多いというイメージがあります。防犯、防災等、安心・安全に暮らせるまちづくりをお願いしたいです。</p> <p>・ ひたたくり現場の近くには住みたくないの、治安をよくしてほしい。悪い人が住めない区にしてほしい。生活水準を高くすることが大切です。</p> <p>・ 江戸川区は犯罪が多い。ピッキングや夜帰ってくる時、ひたたくりなどすごく怖いです。</p> <p>・ 最近はお年寄りを狙ったひたたくりの犯罪も多いと聞きます。地域のパトロールなどをして住みやすいまちづくりにしてほしいです。</p> <p>・ 私にとっては住むまちであり働くまちというわけではないのです。安心して住めることを最優先していただきたい。</p> <p>・ 治安がかなり悪いと思う。</p> <p>・ 駅前の放置自転車や路上駐車、ビラ配り等の整備。</p> <p>・ 防犯対策には常に美しい街並を作ることが大切だと思います。</p> <p>・ 学校、保育園、幼稚園の防犯システムの強化等、子どもが安全に過ごせる環境作り。</p> <p>・ 私は駅のそばに住んでいるので色々な施設があり、とても便利に使用しているので助かっています。</p> <p>・ 治安維持。</p> | 48 |

| 分類   | 具体的内容   | 件数 |
|--|---|----|
| 1<br>生<br>活<br>環<br>境<br><br>134<br>件  | ・ 子育てや高齢者に対する支援は定着していると思う反面、防犯面においては、不審者などの情報を耳にすることが多い。人が、安心して暮らして行ける町を望みたいです。         | 1  |
|  | ・ 住む町が、心あたたく暮らせるようにしてほしい。   | 1  |
|  | ・ 防犯対策など、安心して住める街づくりをしていただきたい。  | 1  |
|  | ・ 生活には便利な立地ではあるものの、どうしても治安の悪いイメージがぬぐえません。区外より「ぜひ住んでみたい」という声が増えるよう品のある街づくりを望みます。         | 1  |
|  | ・ 防犯パトロールなどの強化で、安全・安心の街づくりを願う。  | 1  |
|  | ・ 平等で住みやすい環境を作ってください。   | 1  |
|  | ・ 治安改善。   | 1  |
|  | ・ 小岩地区は治安があまり良くないのと、風俗店などが多く、子育てに不安があります。安心して子育てができるまちづくりを望みます。                         | 1  |
|  | ・ 施設などが整っていても、まち全体が安心できなければ意味がないと思います。  | 1  |
|  | ・ 安心して生活出来る江戸川区を期待しています。  | 1  |
|  | ・ 子育てしやすい江戸川区でありますよう希望します。  | 1  |
|  | ・ 区長は夜に小岩駅周辺を歩いたことがありますか？お願いします、文化的な良い町の小岩駅周辺にしてください。ぜひ安心して歩ける町にしてください。                 | 1  |
|  | ・ 防犯対策、イメージアップ等。  | 1  |
|  | ・ 今住んでいる所は夜になるとあまり人通りもなく、ちょっとした買物にも出れません。不審者もいます。もっと防犯に力を入れ、安全に子どもたちを遊ばせられるようにして頂きたいです。 | 1  |
|  | ・ 江戸川区の治安にもっと力入れてほしい。   | 1  |
|  | ・ 江戸川区は広いので、治安が悪い所もあります。  | 1  |
|  | ・ 子どもを安心して育てられる区政を希望します。次世代を育てて欲しいと思います。  | 1  |
|  | ・ 蚊、毛虫が多い。  | 1  |
|  | ・ 江戸川区は、治安が悪い。そこを改善できるような町づくりをして安心して暮らしたい。  | 1  |
|  | ・ 駅前の鳩の対策を考えてほしい。   | 1  |
|  | ・ 治安が悪いと思うので、なんとかしてほしい。   | 1  |
|  | ・ 住むにはよい街だと思う。  | 1  |
|  | ・ もっと気持ち良く、住みやすい区にして欲しい。  | 1  |
|  | ・ 犯罪が増えているので、安心して暮らせる安全な街づくりをお願いしたいです。  | 1  |
|  | ・ 夜の治安。   | 1  |
|  | ・ このご時世、ますます防犯などの安心なまちづくりを期待しております。   | 1  |
| ・ 最近は無くなってきましたが、駅周辺での若い人達、こわもての人達がたむろってたりするのが嫌だ。   | 1   |    |
| ・ タクシーを利用しますが、毎回運転手に「小岩は怖いから、客はひろわない」と言われます。「日本一ひったくりの多い街」「犯罪の多い街」のイメージを消すような、対策をお願いします。 | 1   |    |
| ・ ここ数年、西・西駅など、悪い評判をよく聞く。   | 1   |    |
| ・ 子育ての支援が大変充実しており、ありがたいと思っておりますが、西周辺の治安の悪さを聞き、不安でなりません。安心して住める街づくりをお願いします。               | 1   |    |
| ・ 安心して暮らせる様な防犯的な環境づくり。区で取り締まる事ができる行為には、もっと厳しく積極的に取り締まってもらいたい。                            | 1   |    |
| ・ 治安強化に力を入れてほしい。   | 1   |    |

| 分類                    | 具体的内容   | 件数  |
|-----------------------|---|---|
| 1<br>生活環境<br>134<br>件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区は、今若い人を中心に人口がどんどん増えているようです。犯罪が増えたりすることを考え、安心して住める区にしてほしいと思います。</li> <li>・ 私の近所でネズミが多発しています。これに対して区としては何か対策は行わないのでしょうか？</li> <li>・ 街灯の設置や警備パトロールなどの「ここでは悪いことが出来ない…」と思わせるようなまちづくりをしてほしい。</li> <li>・ 駅前の治安が良くない。</li> <li>・ 江戸川区に生まれて育って良かった。これからもずっと江戸川区に住んでいたい。</li> </ul>  | 1<br>1<br>1<br>1<br>1   |
| 2<br>都市環境<br>104<br>件 | <p><b>2 道路整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小岩駅の下に道路が貫通すれば、北小岩と南小岩、ひいては蔵前通りと千葉街道とのバイパスになり、道路交通の利便性を通じて小岩駅周辺の活性につながると思います。</li> <li>・ 蔵前通りから小岩駅北口に向かう一方通行の連絡を拡張して、往復できる2車線道路にして下さい。</li> <li>・ 自転車で通行できる舗道の整備。</li> <li>・ 北小岩7丁目の郵便局から上小岩小学校の前の京成小岩駅までの区間の道が悪いので道路を補修工事してもらいたい。</li> <li>・ 新中川の堤防等散歩している人のすぐ脇を自転車がかなりのスピードで通り過ぎて行きます。自転車等を通行禁止にするか、歩行者と別々にした方が良いのではないのでしょうか。</li> <li>・ 船堀橋に登る階段が非常に老朽化しているように見られます。坂がもう少しなだらかにならないのでしょうか。</li> <li>・ 駅周辺の道路がななめになって、大きな砂利のような歩道が歩きづらい。</li> <li>・ 新小岩駅を利用していますが、歩道橋の撤去を望む。</li> <li>・ 宇喜田橋の歩道をもっと広げてほしいです。</li> <li>・ 道が狭いのは仕方がないが、整備次第で住みやすい環境は作れると思う。</li> <li>・ 横断歩道の段差をなるべくなくしてほしい。</li> <li>・ 歩道がせまいので、もう少し広くして欲しいです。</li> <li>・ 歩道を広くするなどの道路整備を考えてほしい。</li> <li>・ 歩道がせまい地域があり（小岩、大杉ほか）自転車ですれちがうのが大変。</li> <li>・ 西・西の駅周辺の歩道の整備をして頂きたい。自転車がなくて歩きづらいです。</li> <li>・ 自転車通行と歩行者道路との区別をしてほしい。</li> <li>・ 道路の植込みは（サツキ・ツツジ等）は道幅を狭くしているので取り外したほうが良いと思います。</li> <li>・ 道がせまく、段差はある。駅（地下鉄）は階段が多くて、目や足の不自由な人が気の毒です。</li> <li>・ 道路工事が多すぎる。つぎはぎ、でこぼこの道路あり。</li> <li>・ 狭い道に木がせりだしたりして、車が通りにくい。</li> <li>・ 近所の道は狭いし、ななめになっているのでベビーカーは使用しにくいので舗道の整備をしてほしい。</li> <li>・ 歩道が無い道路、見通しの悪い道路、狭く車がすれ違ってしまう道路がたくさんあり、危険です。小さい子供や自転車の小学生等も安心して通行できる道路に整備していただきたいと思います。</li> <li>・ この辺りは区画整理がされていない斜めの道が多く、駅や学校までちょっと複雑かつ子供にはかなり危険です。</li> <li>・ 新しい公園や歩道に入るときの自転車で入る柵がとっても入りにくい。</li> <li>・ 歩道がせまい所があり、危険を感じる時がある。</li> </ul> | 29<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1<br>1 |

| 分類   | 具体的内容   | 件数        |
|--|---|-----------|
| 2<br>都<br>市<br>環<br>境<br><br>104<br>件  | ・ 歩道の道幅を広くするのもいいが、車道を狭くするのは止めてほしい。  | 1         |
|  | ・ 新田の森公園の横の道が大雨が降ると歩けなくなるほどの水溜りができるので直してほしい。                              | 1         |
|  | ・ 道の段差をなくす工事をしてほしい。   | 1         |
|  | ・ 船堀橋の歩行者及び自転車用通路部分の幅拡大及び階段部分の改装。   | 1         |
|  | <b>5 郵便局</b>  | <b>1</b>  |
|  | ・ ポストがどこにあるかわからない。  | 1         |
|  | <b>6 警察</b>   | <b>30</b> |
|  | ・ 犯罪発生が他区と比較して多い。   | 1         |
|  | ・ ひったくり等犯罪が増加傾向にあるので、パトロール、防犯カメラの設置等、あるいは、盗難防止のための家屋の推進、経済的支援。            | 1         |
|  | ・ 夜間の小中学校の不法者の進入防止の強化をしてほしい。  | 1         |
|  | ・ 防犯対策をしてほしい。   | 1         |
|  | ・ 防犯、日中無人住宅が多いので空巣、又非常時の対策。   | 1         |
|  | ・ 非常時の対策、老人家庭などの緊急ベルが近所外部に響く統一した信号があれば良いと思う。                              | 1         |
|  | ・ 被害に遭われる方は、必ずといってよいほど、体力的に弱者なので、防犯対策の強化。                                 | 1         |
|  | ・ 人口増に区の対応が追いついていない。結果、治安、防犯に不安を覚える。                                      | 1         |
|  | ・ 犯罪防止のため、パトロールの強化を徹底的に行ってほしい。  | 1         |
|  | ・ 警察官のパトロール強化。  | 1         |
|  | ・ 警察官が信号機が黄色から赤に変わりそうな時にサイレンを鳴らして交差点を渡ってからサイレンを切るのはやめろ。                   | 1         |
|  | ・ 交番を増設してほしい。   | 1         |
|  | ・ 防犯対策をしてほしい。   | 1         |
|  | ・ 知人がひったくりされた事、良く聞きます。安心して外出したいものです。                                      | 1         |
|  | ・ 昼間からタバコを吸いながら歩いてる子どもたちや、けんか早い人が多いのにはおどろいた。パトロール等を強化してほしい。               | 1         |
|  | ・ おまわりさんががどの辺りをパトロールしてくれてるのか全然わからない。                                      | 1         |
|  | ・ 治安の悪いイメージがあるので、江戸川区が治安の良い地域になるようにもっと力を入れてもらいたい。                         | 1         |
|  | ・ ピッキング、盗難等の軽犯罪が多く、数ヶ月後には江戸川区を出る予定です。警察へ要望する事かもしれませんが、安全なまちづくりをご検討お願いします。 | 1         |
|  | ・ 江戸川区は犯罪が多いと聞くので、その予防に努めてほしい。  | 1         |
|  | ・ 防犯対策を進めてほしい(引ったくり、放火)   | 1         |
|  | ・ 江戸川区は犯罪が多く、警察力の貧弱さと、不法外国人滞在に対する甘さが主原因のようだ。防犯対策を真剣に取り組んでほしい。             | 1         |
|  | ・ 警察官の増員によるパトロール強化。   | 1         |
|  | ・ 親水公園や公園など中心に不審者の情報をもっと広まるようにするとともに、防犯をしっかりとっていただきたい。子を持つ親としては心配なことが多い。  | 1         |
| ・ 警察官が少なすぎる。もっと増やすこと。  | 1   |           |
| ・ 江戸川区は犯罪等が多く、安心して暮らせる街とはいえないので、防犯対策等をしっかり行ってほしい。                              | 1   |           |
| ・ 空き巣などが多く、治安が心配です。防犯対策の充実を望みます。   | 1   |           |
| ・ 犯罪が多発している町(特に・西地区)というイメージが定着してしまっているが、この状態を放置すると一層あぶない町になってしまう。具体的な対策を講じるべき。 | 1   |           |



| 分類  | 具体的内容  | 件数        |
|---|--|-----------|
| 2<br>都<br>市<br>環<br>境<br><br>104<br>件   | ・ 変質者の対策をまじめに考えてもらいたいものです。   | 1         |
|   | ・ 昔に比べたら区画整理で道が整備されたり、公園が増えたり利便性も大変良くなりましたが、犯罪も増えている様な気がします。区民みんなが安心して住める様にして頂きたいと思います。                  | 1         |
|   | ・ 犯罪都市江戸川と言われているが安全に暮らしていける区にしてほしい。  | 1         |
|   | <b>8 街路灯</b>   | <b>6</b>  |
|   | ・ パトロールや街灯を増やす。防犯カメラ設置など考えてほしいです。  | 1         |
|   | ・ 路地裏の街灯が暗い場所が多いので、もっと明るくしてほしい   | 1         |
|   | ・ 街灯が少ない。夜になると消える。夜道を歩きづらい。  | 1         |
|   | ・ 街の街灯がこんなに少ない区はめずらしいと思います。もっとイメージを明るく、東京らしい区にするべきだと思います。  | 1         |
|   | ・ 街灯もたまに古いのがある。  | 1         |
|   | ・ 街灯設備の充実。   | 1         |
|   | <b>10 駐車・駐輪</b>  | <b>37</b> |
|   | ・ 1回50円～100円とか払っても良いので、地下鉄駅の周辺は自由における自転車置き場を作ってもらいたい。  | 1         |
|   | ・ 駅前自転車置き場の充実を図ってほしい。  | 1         |
|   | ・ 駅周辺にある放置自転車への対策。   | 1         |
|   | ・ ・西臨海公園駅の自転車置き場の場所を指定して頂きたい。せっかく年間の駐輪代を払っているのに、置き場がいつも高速道路側や駐輪場所以外に止めています。                              | 1         |
|   | ・ 駐輪場を増やしてください。  | 1         |
|   | ・ 迷惑駐車、駐輪対策をしてほしい。   | 1         |
|   | ・ 放置自転車をなくしてほしい。主に船堀駅と一之江駅を利用していますが、車道に停めてあったりして、車の通行の妨げになったり、歩道に停めてあるため、車道を歩かざるを得なかったりするので、危険を感じることが多い。 | 1         |
|   | ・ 係りの案内が不十分。駅・周辺の駐輪場に置いて良い時間帯が不明確。   | 1         |
|   | ・ 西・西の駐輪場を無料にしてほしい。  | 1         |
| ・ 駐輪場の職員の方は、もっと使用者の身になってサービスしてほしい   | 1  |           |
| ・ ・西駅周辺の自転車の駐輪は、以前と比べてだいぶよくなってきていると思いますので、このまま一層きびしく取り締まっていただきたいと思います。        | 1  |           |
| ・ 駐輪場の管理をもっとちゃんとして欲しい。  | 1  |           |
| ・ 西・西駅ガード下の無料駐輪場4,000台を閉鎖して地下駐輪場を設置したが、ガード下の無料駐輪場を使用させよ。恐竜公園、清新町陸橋の下を駐輪場にせよ！  | 1  |           |
| ・ 出張の時のみ・西臨海公園駅を使用するが、一時自転車置場がぎゅうぎゅうで、入れるのが大変だ。隣が空地なのになぜ増設しないのだ。              | 1  |           |
| ・ 植木のため一部狭くなり、そこへ自転車が置きっぱなしでとても歩きにくい。   | 1  |           |
| ・ 路上駐車が多すぎて、タクシーやバスがなかなか進まず、時間と料金がかかりすぎる。運転手さんたちも困っているのに、警察は野放し状態で全然仕事をしていない。 | 1  |           |
| ・ 駅前周辺の駐輪、駐車を厳しく取り締まってほしい。  | 1  |           |
| ・ 駅からせっかく広い歩道が出来たのに、自転車に乗ったままだと大変狭いと感じる。                                      | 1  |           |
| ・ 駐輪場が不足しているように思います。駅を利用する時、歩道にびっしりとめてあるのは歩きにくくもあり、美観もよくないです。                 | 1  |           |
| ・ 駐輪対策を実施してほしい。   | 1  |           |
| ・ 悪いところは、西・西駅前の違法駐車です。なんとか隊があるんですから、もっと徹底してください。駅前のおまわりさんをもっと働かせて取り締まる様に。     | 1  |           |

| 分類                                    | 具体的内容   | 件数        |
|---------------------------------------|---|-----------|
| 2<br>都<br>市<br>環<br>境<br><br>104<br>件 | ・ 駅周辺など特に迷惑駐車が目につきます。改善されれば交通渋滞も少々なくなるでしょうし、人や自転車との接触も、ある程度防げると思います。          | 1         |
|                                       | ・ 船堀駅まで徒歩 10 分。駐輪所の登録が出来ません。無登録の人も利用しやすいようになればと思います。                          | 1         |
|                                       | ・ 駅に自動二輪の有料駐輪場をつくってほしい。   | 1         |
|                                       | ・ どこを歩いても、自転車、自転車、自転車の放置だらけです。  | 1         |
|                                       | ・ 駅前、駅の周りに自転車を置き、通勤通学にでかけている。迷惑を考えないマナー違反は、私は公害と思っています。                       | 1         |
|                                       | ・ 放置自転車対策をしてほしい。  | 1         |
|                                       | ・ 路上駐輪・駐車の対策をしてほしい。   | 1         |
|                                       | ・ 西・西の駅前など、放置自転車が多すぎる。駅がきれいに建て直されても、自転車だらけで見ているだけで不愉快になる。                     | 1         |
|                                       | ・ 駅前の放置自転車を何とかして下さい。  | 1         |
|                                       | ・ 駅の無料自転車置き場を多く。  | 1         |
|                                       | ・ 平井駅前の自転車を何とかしてほしい。  | 1         |
|                                       | ・ 迷惑駐輪をなんとかしてほしい。   | 1         |
|                                       | ・ 私は西・西の駅の近くに住んでいますが、道路のごみや放置自転車には閉口しています。罰金を上げるなど区の条例でできないのでしょうか？            | 1         |
|                                       | ・ 駅周辺の安全性と駐輪場の増設。   | 1         |
|                                       | ・ 私は足が悪いのですが、どの区よりも駅にエレベーターやエスカレーターがあるのは良い事ですが、放置自転車が多く歩きにくいのです。              | 1         |
|                                       | ・ 江戸川区の不法駐車の取り締まり。  | 1         |
|                                       | <b>11 都市環境一般</b>  |           |
| ・ 防犯などの安全、安心な町づくり。                    |   | 1         |
| 3<br>交<br>通<br>問<br>題<br><br>51<br>件  | <b>1 鉄道</b>   | <b>14</b> |
|                                       | ・ 縦の交通網（電車）がない。あればもっと住民が増えて、住民税が入ると思う。  | 1         |
|                                       | ・ 電車が都営新宿線のみなので、とても不便。  | 1         |
|                                       | ・ 地下鉄の快速が停車するように希望します。西・西駅の混雑はひどいものです。  | 1         |
|                                       | ・ 区の南北をつなぐ鉄道がほしい。   | 1         |
|                                       | ・ もっと地下鉄の値段を安くしてほしい。  | 1         |
|                                       | ・ 電車を通すなど、交通の便をよくしてほしい。   | 1         |
|                                       | ・ 都営、東西線、総武線とあるが、その連絡線がないので作ってほしい。  | 1         |
|                                       | ・ 縦断鉄道（地下鉄・都電）を 10 年以内に検討してほしい。   | 1         |
|                                       | ・ 西・西の駅を利用する人数から考えて、快速を止めてほしい。  | 1         |
|                                       | ・ 平井の交通手段が JR 線のみなので、地下鉄があれば大変便利になると思います。それにともない、町にお店などが増え、明るい町づくりにつながると思います。 | 1         |
|                                       | ・ 臨海町からの小岩などに行くバス路線があるのですが、電車などの線があれば良いと思う。                                   | 1         |
|                                       | ・ 地下鉄、東西線の西・西駅に快速が停車する様にしてほしい。  | 1         |
|                                       | ・ 環七を通る地下鉄の整備（メトロセブン）をして、南北を行きやすくしてほしい。                                       | 1         |
|                                       | ・ 京葉線の快速がとまらなくて通勤・通学が不便なので、各駅停車を増やすとかしてください。                                  | 1         |
|                                       | <b>2 バス</b>   | <b>14</b> |
|                                       | ・ バスの行先を増加して下さい。  | 1         |
| ・ バス路線を増やす。                           | 1   |           |

| 分類      | 具体的内容  | 件数                |          |
|---------|--|-------------------|----------|
|         | ・ バスの乗り継ぎ割引の制度などがあつたらうれしいです。   | 1                 |          |
|         | ・ 南篠崎5丁目に住んでいますが、篠崎街道を通るバスと、臨海病院へ行くバスを走らせて下さい。                                     | 1                 |          |
|         | ・ 駅からのバスももっと遅くまでお願いしたい。  | 1                 |          |
|         | ・ 西・西駅から臨海公園駅までのバスの本数が少ない。また終バスが早い。  | 1                 |          |
|         | ・ 区営循環バスの充実。大型バスではなく、小型バスを充実させるべきと思います。  | 1                 |          |
|         | ・ 縦の電車・バスの整備。  | 1                 |          |
|         | ・ 小岩～・西まではとても交通の便が悪い。区内を巡回するバスなど、身近な交通がほしい。  | 1                 |          |
|         | ・ 区内を都バスで移動する場合、1回乗換をする事が多い。   | 1                 |          |
|         | ・ 臨海病院ができたのに、そこまでの交通が不便で、篠崎、瑞江駅からもバスがほしいです。  | 1                 |          |
|         | ・ 平井駅～東大島行きのバスの時刻表が少ないのです。せめて日曜も7時30分ぐらいまであるようお願いしたいのです。                           | 1                 |          |
|         | ・ スポーツ施設、図書館等、場所が遠く利用しづらいので、無料バス等があるといいです。   | 1                 |          |
|         | ・ 小岩の方の京成バスが都バスにならないでしょうか。   | 1                 |          |
|         | <b>3 交通安全</b>  |                   | <b>9</b> |
|         | 3<br>交<br>通<br>問<br>題  | ・ 交通事故も少ないとはいえない。 | 1        |
|         | ・ 無灯火による自転車の走行が多く、これによる事故防止のための意識の改善。  | 1                 |          |
|         | ・ 歩道上の自転車通行禁止条例を作る。  | 1                 |          |
|         | ・ 小松川に住んでいますが、京葉道路の交通量が激しいのに徒歩の横断歩道が設置されていない。                                      | 1                 |          |
|         | ・ 江戸川ポニーランド近くに住んでいますが、歩道橋や信号を増やすなどしないといつか大きな事故が起こります。                              | 1                 |          |
|         | ・ 歩道の曲り角の内側にポールが立っていて、事故にならなければ良いがと思っています。   | 1                 |          |
|         | ・ 環状7号線と区道補286号線(大杉橋通り)を左折する際、危ない思いをしています。子どもの安全を確保できるように学童擁護の補充を早急をお願いしたいと切に望みます。 | 1                 |          |
|         | ・ 一之江、船堀の朝の自転車ラッシュのスピード。   | 1                 |          |
|         | ・ ライフ(スーパー)のところの交差点の事故対策をしてほしい。  | 1                 |          |
| 51<br>件 | <b>4 交通問題一般</b>  | <b>14</b>         |          |
|         | ・ 通勤など移動の混雑、渋滞に対しても無策。   | 1                 |          |
|         | ・ 東西線に行きやすい乗り物(駅)がほしい。   | 1                 |          |
|         | ・ 江戸川区は広いわりに、乗り物が不便だと思う。交通がもっと便利になってほしい。   | 1                 |          |
|         | ・ 子連れの主婦たちが自転車で平気で歩道を走っていく。  | 1                 |          |
|         | ・ 乗り継ぎが悪いので、交通機関の利便化。  | 1                 |          |
|         | ・ 歩道に自転車が走っていますが、歩行者は安心して歩いていられない。なんとか対処していただけたらと思います。                             | 1                 |          |
|         | ・ 交通対策(違法駐車取締り)  | 1                 |          |
|         | ・ ・西方面と小岩方面を結ぶ交通網をもう少し整備してもらいたい。同じ区内でありながら、公共の交通手段で行くにはあまりにも不便である。                 | 1                 |          |
|         | ・ 自転車乗りのマナーの悪さには本当に困っています。もっと厳しく取締ってほしいです。   | 1                 |          |

| 分類                       | 具体的内容  | 件数 |
|--------------------------|--|----|
| 3<br>交通<br>問題<br>51<br>件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区を縦に走る交通網をもっと整備してほしい 1</li> <li>・ 小岩や平井等は、交通・施設等において忘れられていると思う。区の施設を利用したくても交通が不便でできない。区内の不平等さをとても感じます。 1</li> <li>・ 江戸川区に住んで3年たちましたが、住みやすく素敵な区だと思います。しかし、都心に出かける際の交通の便が悪いことに少し残念さを感じます。 1</li> <li>・ 南北移動のスムーズ化。東西は電車移動が可能ですが、南北の移動はバスか車に限られています。早期に南北移動の改善に努めてほしい。 1</li> <li>・ 縦の交通の便をもっとよくしてほしい。 1</li> </ul>   |    |
| 4<br>都市<br>開発<br>45<br>件 | <p><b>1 街づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瑞江の駅をもう少し活性化してください。 1</li> <li>・ 西・西駅ビルの建設。 1</li> <li>・ 駅周辺に高層ビル（商店街など）を建て、広場を増やす。 1</li> <li>・ 船堀駅を利用しているが、駅ビルなどが無いので、とても不便。 1</li> <li>・ 行政全体をトータルに見直すことが必要。一部を見直ただけでは、区政力全体をアップさせることにはならない。生き生きとした町づくりをしていきたい。 1</li> <li>・ 瑞江駅は、下りのエスカレーターもエレベーターもなく使いづらい。車椅子はいいだろうけど、ベビーカーを使うお母さん達は困っています。 1</li> <li>・ 私は小松川2丁目ですが、今は見違える町になりましたが、スーパーかコンビニがあったらと思うこのごろです。 1</li> <li>・ 区画整理の事ですが、各家庭が負担になるのでは困ります。 1</li> <li>・ 詳しい事や難しい事はよく理解できませんが、上の立場にいる人達だからこそ、区民の立場を理解し、試行錯誤してよりよい町づくりを進めて欲しいと思います。 1</li> <li>・ 安全で暮らしやすい街づくり。 1</li> <li>・ 健康で環境の良いまちづくり。 1</li> <li>・ 区全体のバランスが、南部に偏っている。JR沿線の北部に区の投資が感じられない。 1</li> <li>・ いろいろ大変と思いますが、江戸川区の特色を生かした町づくり、住みやすい町を作ってください。いまでも十分ですが期待しています！ 1</li> <li>・ 発展している地域との格差が大きい。 1</li> <li>・ 江戸川区が大好きなので、このまま一生この町に住むと思います。これからも良い町づくりを頑張りましょう。 1</li> <li>・ 江戸川区に住んで50年、緑も多く交通機関も発達して大変住み良い町になった。美しい町であり、これからも住み続けたく思っております。 1</li> <li>・ 区民人口が多い割りに、所得人口が少なすぎる。あまり子育てしやすい福祉の進んだなどアピールしなくても良い。もっと働き盛りの人が住みやすい街づくりをしてほしい。高所得者年収700万以上の人にもやさしすぎる。 1</li> <li>・ 小松川地区は防災のために団地ばかりを建てており、人口はどんどん増えていますが、住みよい街にはなっていません。 1</li> <li>・ 地震に強いまちづくりをしてほしい。 1</li> <li>・ 私の住んでいる所と新しく出来た町（・西など）との環境、施設などの差が大きすぎると思います。昔からのところは何かと後回しされているようです。だんだんと住みにくくなっているようです。 1</li> <li>・ 北小岩には施設があまりなく・西方面に集中しているので、その辺を見直して欲しい。 1</li> <li>・ 西・西地区では30代の子育て世代の増加が爆発的で、将来この層がまとまって高齢化すれば、町がゴースト化するのではと不安です。町づくりのビジョンを明確にしてほしい。 1</li> </ul> | 24 |

| 分類   | 具体的内容   | 件数       |
|--|---|----------|
| 4<br>都<br>市<br>開<br>発<br><br>45<br>件                     | ・ 安全なまちづくり。   | 1        |
|  | ・ 子どもが安心して遊べるまちづくりを期待します。   | 1        |
|  | <b>2 道路</b>   | <b>6</b> |
|  | ・ バリアフリーの道を!!   | 1        |
|  | ・ 谷河内二丁目、南篠崎町四丁目の路上駐車が多く、信号のない横断歩道を渡るのが命がけです。   | 1        |
|  | ・ 自転車通行が多いので、安心して親子、ベビーカーが道を歩けるように自転車専用道路を設置して頂けたらと思います。  | 1        |
|  | ・ 一之江駅は環七をはさんで左右に分かれており、買物等すごく不便なので、自由に行き来できる大きな歩道橋を作って欲しい。   | 1        |
|  | ・ 車幅を直した後に鉄柱を立てないでほしい。  | 1        |
|  | ・ やたら親水道を作っていますが、道が狭くて歩きづらいので、広々とした道にしてください。  | 1        |
|  | <b>3 河川</b>   | <b>5</b> |
|  | ・ 荒川河川敷のホームレス対策。  | 1        |
|  | ・ 荒川沿い、及び臨海球技場周辺の浮浪者の対策。  | 1        |
|  | ・ 荒川河川敷で行っている花畑は園芸業者への税金無駄遣いと感じる。   | 1        |
|  | ・ 川の水が汚い。   | 1        |
|  | ・ 荒川の河川敷で犬のフンを多々見る。飼い主のモラル、自覚がなさすぎる。環境の保護より、使用する人間のマナーを考えてほしい。  | 1        |
|  | <b>4 建築規制</b>   | <b>3</b> |
|  | ・ 中高層建築の建設禁止。   | 1        |
|  | ・ 無秩序な高層マンションの乱立を感じます。もう少し事前に、地域環境を考慮することを、形だけのスローガンにせず、条例を制定して、第三者を含めた積極的に問題解決のルール作りを推進するプロジェクトの設立を強く願います。 | 1        |
|  | ・ 高層的な建物の建設はしてほしくないし、許可もあまり出して欲しくないのです。   | 1        |
|  | <b>5 都市開発一般</b>   | <b>7</b> |
| ・ 一之江駅付近の区画整理は不動産・建設業者の利益を追っているようで、住民無視と思える。             | 1   |          |
| ・ 上一色中橋は、歩いて渡ると危険を感じる。区内の全ての橋をよく調査して、きちんと修理するか掛け直してほしい。  | 1   |          |
| ・ 夜間、道路や水門や電気の工事がある場合、音がでる作業は昼間にしてください。                  | 1   |          |
| ・ 平井駅方向は汚く、さびれた感じだし、区の施設がなく役所出張所や図書館が遠い。                 | 1   |          |
| ・ 小岩に60年ほど住んでいましたが、残念な事は小岩周辺の開発の遅れです。                    | 1   |          |
| ・ 今の建物は、必要以上に金をかけすぎるので、税金をもっと考えて作って欲しい。                  | 1   |          |
| ・ 施設について、南部優先をやめて、北部地区の充実を少し増すように。                       | 1   |          |
| 5<br>防<br>災<br><br>4<br>件                                | <b>1 防災対策</b>   | <b>2</b> |
|  | ・ 防災対策の具体化。   | 1        |
|  | ・ 防災対策のマップと避難場所マップを各戸に配布してほしい。  | 1        |
|  | <b>2 災害対策</b>   | <b>2</b> |
| ・ 木造家屋の密集地です。災害に強い町づくりを!!                                | 1   |          |
| ・ 関東大震災などの災害が起こった場合、どんな行動をとればいいのか避難場所の充実や備えについての情報提供を望む。 | 1   |          |

| 分類  | 具体的内容   | 件数 |
|---|---|----|
| 6<br>福<br>祉<br><br>86<br>件  | <b>1 熟年福祉</b>   | 25 |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 23 区のうち、江戸川区は女性の超老年者が特に多いのではないかと思います、今後は心配です。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他区から比べて、老人福祉がとても貧しく思えます。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者が多いです。子育ても大事ですが、ご老人にも目を向けてあげてほしい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人介護に対する充実した情報提供や経済的支援。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅で 95 歳を中心に暮らしています。老人問題、外で働く人中心のシステム化で、取り残されている感じ。お金も掛かり、ケアをする者にも疎外感。</li> </ul>                                | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区は他区に比べて福祉の方が充実しているとよく聞きます。高齢者が増加する一方で、区の方も大変だとは思いますが、今後ともよろしく願い申し上げます。</li> </ul>                            | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者への支援。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護施設の充実など高齢者対策。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、江戸川区では高齢者の一人暮らしが増えていますが、もっと民生委員の方を増やして、もっと接見して、町全体、町ぐるみで高齢者を見守って行ければいいなと思います。</li> </ul>                      | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢社会に向けて、高齢者や障害者にやさしいまちづくり、施設を増やしてほしい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者や障害者でも生きがいを持てるようなコミュニケーションの場を設けて、広く区民に知らせてほしい。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カルチャースクールなど高齢者が参加できるものを増やしてほしいです。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の為に施設を増やす。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最近、千代田区(だったと思います)が高齢者(一人暮らしの)への 24 時間サービスを導入したことを知りました。詳しいシステムはわかりませんが、江戸川区でもこのようなサービスをぜひお願いしたいと思います。</li> </ul> | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者対策。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ くすの木カルチャーセンターの受講が 1 回だけではなく、ちがう講座も受けられるようになるとうれしい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の生きがい健康対策。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外出が出来にくい高齢者宅へのアドバイザー的な人の派遣訪問。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私の 76 歳の母は、3 年も前に入居を申し込んでいるホームにもなかなか入れず、一人暮らしをしています。もう少し、特別養護老人ホームが出来ればと希望しています。</li> </ul>                      | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人ホーム、老人医療施設等、安く入居できて、順番待ちをしなくて済むような施設をたくさん建ててほしいです。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の住みよい環境。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来の人口減少、高齢化対策。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の自立助成による、介護費用の縮小・効率使用。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人向けの住宅が他の区に比べて少ないです(都営住宅)。ずっと住みつづけて、税金もきちんと払ってきたのに、この区では老人の面倒は見れないのでしょうか？</li> </ul>                            | 1  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービスや訪問看護サービスが増えてきてよく、高齢化への対策など、さかんになっていると思います。もう少し、広がったらいいなと思いました。</li> </ul> | 1   |    |
| <b>2 障害者福祉</b>  | 6   |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者のサービスが悪いと思う。</li> </ul>   | 1   |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者対策。</li> </ul>  | 1   |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者(知的・身体・精神)が働ける場所がもっとあると良い。</li> </ul>   | 1   |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心身障害者の方々に何らかの仕事を考え働ける場を早く作ってあげてください。</li> </ul>                                  | 1   |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区内のバスに無料乗車の普及を(障害者の場合)</li> </ul>   | 1   |    |

| 分類                         | 具体的内容  | 件数 |
|----------------------------|--|----|
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>心身障害者施設や作業場などをもっと増やして欲しいです。障害をもっている人は、周りの人の助けや理解がとっても必要な事なので、もっとイベントなどを増やしたり何か色んな働きをかけてほしいです。</li> </ul>  | 1  |
| 6<br>福<br>祉<br><br>86<br>件 | <p><b>3 児童福祉</b></p>   | 32 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>区立での0歳児保育を実施してください。 1</li> <li>学童保育は、きちんと特別施策で。 1</li> <li>保育園に入れなくて困っています。年金や税金を払うのもむずかしい状態で、働きたくても働けない。 1</li> <li>子どものいない世帯の方が同じ様に費用を負担する様な制度で子育て世帯を応援出来るように望みます。 1</li> <li>公立保育園による0歳児保育の導入をしてほしい。 1</li> <li>区では、二世帯・三世帯の同居や中小企業の推進、自営業の活性化とうたいながらも、保育園の優先順位ではいつも外勤にくらべ劣っています。時間の面にしても、自営なんだから早く迎えに来なさいという意識がみられ、いつも嫌な思いをしています。 1</li> <li>幼稚園入園枠の少なさ。入園申込みの苦勞を知った上で放置しているのか？ 1</li> <li>保育所が足りていないので、保育所を増やすか、入所待ちをしている子を保育所が決まるまで預かってくれる場所を作ってください。 1</li> <li>「すくすくスクール」等の定員の増加。 1</li> <li>これまで住んできた世田谷区、目黒区、品川区と比べると、子どもは多い反面預ける施設が少なく、働きたい母親も働けず、幼稚園に入るのにも大変な競争率と聞いています。子供に対しての手当てばかりに重点を置かない方が良いと思います。 1</li> <li>子どもを生んで、社会に復帰するのに保育園に入れないと困る。0歳から入れてないと入りにくいと言われ、子どもを持つ働く女性はパートじゃないと難しいと思いました。 1</li> <li>少子化対策の為に、子育て家庭をもう少し支援してもらえ様な対策をしてほしい。 1</li> <li>子育てをしながら働きたい女性が多くなっているが、子どもを安心して育てられる施設が少ない。保育園への入園を希望しても自宅から遠く離れた園への入園しか許可が出ない。 1</li> <li>児童手当が受けられなかったことが、今でもくやしくてくやしくて腹が立ってあきらめきれない。運がよければ、受けられる制度なのですか？子どもがいれば、全員にその権利があるはずではありませんか？ 1</li> <li>0歳児（乳児）園を作してほしい。 1</li> <li>働くお母さんが安心して子どもを預ける施設（保育所） 1</li> <li>いつでも気軽に預けられる（短時間でも）託児所。 1</li> <li>公園や子供が利用する公共施設は充実していると思うのですが、保育園、幼稚園の数が子供の数に比べて少ないと思います。 1</li> <li>保育園の数を増やしてほしい。仕事を探したくても、保育園に預けられなくては探せない。仕事が決まっていなければ保育園の入園の許可がもらえない。 1</li> <li>子育てについては他の区よりいいと思います。これからも良い江戸川区であることを望みます。 1</li> <li>「乳」医療証を使用できる期間の延長（出来れば小学校卒業位まで）をお願いしたいと思います。 1</li> <li>学童クラブ（すくすくスクール）が、学校が休みの時に育成時間が9時～17時になっているのは非常に困る。学校が休みでも、会社は休みではないのだから。通常の育成時間も延長してほしい。 1</li> <li>子どもの助成金の所得制限の見直し。 1</li> </ul> |    |

| 分類   | 具体的内容  | 件数       |
|--|--|----------|
| 6<br>福<br>祉<br><br>86<br>件   | ・ 区では子どものアレルギーについてあまり関心がないように思う。以前住んでいた所では、保健所で食物アレルギーの子どもの親の集まりや、それにくわしい栄養士さんなどを招いての相談などもありました。 | 1        |
|  | ・ 子育てへの支援を望む。  | 1        |
|  | ・ 今はどんどん職員を減らす傾向にあるようだが、いかがと思う。ただ、遊ばされているだけの保育で、子ども達の健やかな成長が守れるのか。                               | 1        |
|  | ・ 江戸川区は子育てのしやすい充実した区と以前から聞いておりました。今現在以上の子育て支援の充実を望んでおります。  | 1        |
|  | ・ 区の主催で子ども（乳児、幼児）サークルの実施を増やしてほしいです。  | 1        |
|  | ・ 子どもを4人育て、生活が苦しくならないために働いているが、収入が多くなれば色々な手当が打ち切られてしまう。せめて3人以上子供がいる家庭の手当をもう少し充実してほしい。            | 1        |
|  | ・ 一人親の方の制度はどのようになっているのですか。自分たちの税金が使われているわけですから、どのくらいの支給額なのか知りたいです。                               | 1        |
|  | ・ 託児所の場所や空き状況、料金など知りたい。  | 1        |
|  | ・ もっと簡単に共働きが出来るように保育園を充実してほしい。   | 1        |
|  | <b>5 生活援助</b>  | <b>2</b> |
|  | ・ 生活保護を受けている人の見直し。生活保護の人が良い生活をしていますね。  | 1        |
|  | ・ 一人暮らしの人への家賃等の補助とかの制度があるととても助かると思う。   | 1        |
|  | <b>6 年金</b>  | <b>6</b> |
|  | ・ 年金支給額の不足分を区の補助金でまかなって頂ければ！   | 1        |
|  | ・ 今現在、年金がどの位もらえるのか教えてほしい。  | 1        |
| ・ 年金問題が色々取り上げられているが、そもそもどういう仕組みなのかをしっかりと教えてもらう場所がほしかった。  | 1  |          |
| ・ 年金、保険は制度をわかりやすくしてほしい。  | 1  |          |
| ・ 昨年私は20才になり、年金を支払わなければならなくなったのですが、問い合わせセンターの人が分からないとはどういうことなのか、とても不信感を抱きました。学生は年金や保険、税金などについては知識が乏しいので、しっかり自治体でサポートして頂きたいと思います。 | 1  |          |
| ・ 年金を払うくらいなら、年金生活に苦しむ両親に直接あげたい。  | 1  |          |
| <b>7 福祉一般</b>  | <b>15</b>  |          |
| ・ 私自身がヘルパーとして働いていて思う事は、民生委員があまり活動していないという事です。私たちがその分、働いている部分があります。もう少し、目を配っていただきたいです。  | 1  |          |
| ・ 介護者に対する情報、その他援助。   | 1  |          |
| ・ ホームレスの方々に何らかの仕事を考え働ける場を早く作ってあげてください。   | 1  |          |
| ・ 江戸川区は23区の中で最も福祉が充実していると耳にしますが、器を作って満足することのないように中身も健全に営まれているか常に関心を向け、チェックしてほしいと思います。  | 1  |          |
| ・ 福祉が手厚すぎて、本当は病気でなくても更新の時期になると杖をついて歩いたりする人を見かける。江戸川区に住みたいとよく言われるが、本当に長く住みたいと思える町になってもらいたいと思う。                                    | 1  |          |
| ・ 福祉が充実した街づくり。   | 1  |          |
| ・ 今以上に「福祉の街」として、住みよい街として、立派になってほしいです。  | 1  |          |
| ・ 利用価値の少ない公共施設（地下駐車場）などは無駄だと思うので、その分を福祉などに使ってほしい。  | 1  |          |



| 分類   | 具体的内容  | 件数        |
|--|--|-----------|
| 6<br>福祉  | ・ 福祉、子育てに対する積極財政。  | 1         |
|  | ・ 高齢者や障害者が楽しく暮らしていける福祉をお願い致します。  | 1         |
|  | ・ 介護用品が全体的に高価すぎて、購入できない家庭があること。福祉の隙間に目を向けて、向上を図って下さい。  | 1         |
|  | ・ 福祉の充実した区になってほしいです。   | 1         |
| 86<br>件  | ・ 江戸川区は、他区にくらべて福祉など充実していると思うが、区の職員の方が、各方面の現場に出向き、内容の確認、体験をし、より質の良いサービスをしてもらいたいと思います。民間団体、NPO などとの、それぞれの活動の管理だけでなく、連携も必要だと思えます。 | 1         |
|  | ・ 子ども、お年寄りに対するの優遇政策を評価して、最近区内に来ました。従って、他区よりも優れている子育て支援、福祉、緑地化、親水公園等は、従来通りの路線を踏襲し、さらに良くしていただきたいです。                              | 1         |
|  | ・ 福祉面において、江戸川区は23区内でも上位にあると、他区の人より言われる事がありますので、この面において、今後も力を入れてください。   | 1         |
| 7<br>生活<br>振<br>興  | <b>1 コミュニティ</b>  | <b>2</b>  |
|  | ・ もっと何が人の感性を刺激するようなコミュニティのあり方を考えてはどうでしょう。・西地区は福祉や語学、アートなど多種多様な専門性を持つ学校が多いので、地域の様々な方に協力してもらおうことも重要だと思います。                       | 1         |
|  | ・ フリーマーケットとかしたい。   | 1         |
|  | <b>2 住宅</b>  | <b>7</b>  |
|  | ・ 同じお金を支払うなら、都営住宅の静かなアパートに住みたいです。  | 1         |
|  | ・ 区政とは限りませんが、本当に困っている世帯への都営住宅への均等なあっせん。  | 1         |
|  | ・ 住宅(賃貸アパートの家賃補助を!)。バリアフリー化になっていないアパートに障害者が住める環境になっていない代償として、家賃補助を!!   | 1         |
|  | ・ 住宅は2DKばかり。長く住めるような広い区営住宅や住宅紹介があればよい。   | 1         |
|  | ・ 都営住宅の取り組み方は考えて下さい(母子、父子)家庭の事。  | 1         |
|  | ・ 収入の少ない人の為の住まいをもっと充実してほしい!  | 1         |
|  | ・ 共同住宅などの家賃・更新料の調査・見直しを切に望みます。   | 1         |
|  | <b>3 産業経済</b>  | <b>10</b> |
|  | ・ フラワーロード(小岩)の商店街がさびれています。昔は縁日などもあってにぎやかでした。何かよい方法を区としても考えてください。   | 1         |
|  | ・ 商店街を活気付けてほしい。  | 1         |
|  | ・ 街、小商店のバックアップ。事業所、商店主の勉強などを行い、消費者の希望、時代の流れを知り、個人商店を育てるのが街の活性化につながると思います。ただ、物を売っていた時代は終わりました。                                  | 1         |
|  | ・ 区の財源である工場準工業地に住宅を建てさせない様になにか考えてください。   | 1         |
|  | ・ 工場を大切にしてください(特に鉄鋼関係)   | 1         |
| ・ 商店街の充実。  | 1  |           |
| ・ 商店のアーケードの改善。   | 1  |           |
| ・ 廃業に追い込まれる事業所が後をたたないなか、区での融資も大変助かることではあるが、少なくとも区で表彰した事業所の製品のうち区政で有効に利用できるものは積極的に購入し、成果を確認した上で他区や他事業所へのアピールをするなど、事業の成長に力を貸してほしい。 | 1  |           |
| ・ 小松川3丁目にスーパー大型でも中型でもよいので、ぜひお願いしたいのです。   | 1  |           |

| 分類                           | 具体的内容   | 件数   |
|------------------------------|---|--|
| 7<br>生活<br>振興<br><br>23<br>件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不況のため、失業や転職できない人への援助をしてほしい。</li> </ul> <p><b>4 生活振興一般</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事をしている人の為に、電子申請を確立してほしい。</li> <li>・ 電子システムによる個人情報の流出は、一度起こってしまうと取り返しがつかないのだから、横浜や杉並のように独自の判断で、廃止するものと実践するものを決定してほしい。</li> <li>・ デジタル社会の到達に伴う、住民サービスの向上とプライバシーの保護等を共に望みます。</li> <li>・ 住基ネットが導入されたとき、一斉に発送されたはずの住民票コード通知のはがきが我が家に届きませんでした。届かなかったはがきはどこに行ったのでしょうか。</li> </ul>   | <p>1</p> <p><b>4</b></p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>   |
| 8<br>健康<br><br>11<br>件       | <p><b>1 施設</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引越してきたばかりで、実際にどこの病院に行ったらいいかわからない。</li> <li>・ 近くに内科医が無くて、今後年をとってから心配。地域に平均に医者をおいて欲しい。</li> <li>・ 個人病院（開業医）が多く、病気をした時、二、三ヶ所紹介でいやな思いをする。総合病院がほしい。</li> </ul> <p><b>2 助成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 払いは毎月2万以上の医療費がかかります。もっと医療費を安くしてほしいと思っています。</li> <li>・ 江戸川区では私立幼稚園に通う際の保育料、入学金の区からの負担がかなりありますが、それをもう少し減らし、その分を小学生以上の子どもたちの医療費の負担にまわす等範囲を広くして頂きたい。</li> <li>・ 小学生、中学生の医療費の負担を減らしてほしいです。</li> <li>・ 乳児医療については、アレルギーがあり、常に病院と薬の必要な家庭にとってとても助かります。</li> </ul> <p><b>3 健康診断</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団検診は個別に切り替えるべき。今時、集団検診をしているなんて23区でもわらずか。</li> </ul> <p><b>5 健康一般</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区政に対して望むことは、健康に関する事です。</li> <li>・ 健康面のアドバイス。</li> <li>・ 住民の健康。</li> </ul> | <p><b>3</b></p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p><b>4</b></p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p><b>1</b></p> <p>1</p> <p><b>3</b></p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> |
| 9<br>教育<br><br>59<br>件       | <p><b>1 学校教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30人学級を1日も早く実現して下さい。</li> <li>・ 現在の教育現場においての不登校、少年犯罪、いじめ等々これらの問題を全国規模で進めて行く事を望むと共に、親の教育も必要だと思われる。親自身の姿勢が変わらない限り問題は解決しないのでは。</li> <li>・ 学力の向上。</li> </ul>   | <p><b>25</b></p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>  |

| 分類   | 具体的内容   | 件数 |
|--|---|----|
| 9<br>教<br>育<br><br>59<br>件   | ・ 小学校の1クラスの人数の高人数化について。区全体としてみるのではなく、局地的におこっていることを把握して、対応してほしい。   | 1  |
|  | ・ ある中学校ではタバコを吸っている子や自転車通学をしている子がいる。教師は何を見ているのか？ どういう考えなのか？ 気が知れない。手を出して（あげて）でも止めるべきでは。  | 1  |
|  | ・ 中学校の先生は、子どもしか相手にしていないため、一般社会人と比べると対人、社会性が欠如している人もいます。   | 1  |
|  | ・ 小学校、中学校の活性化。  | 1  |
|  | ・ 教育環境の充実。  | 1  |
|  | ・ 先生方を批判するつもりはないのですが、学校と保護者の温度差のようなものを感じました。  | 1  |
|  | ・ 各小学校に心理カウンセラーを常置して、長崎の小学校のような事件が発生しないことを望みます。   | 1  |
|  | ・ 学校教育の改善を望む。学習レベルが地方より低い。  | 1  |
|  | ・ 小学校1クラスの人数の定員を40名から35名にして頂きたい。1クラス40名だとなかなか先生の手が届きません。  | 1  |
|  | ・ 小学校（江戸川区）の学力の向上になるような事。   | 1  |
|  | ・ 江戸川区は子育てや老人にはとてもいい区であるとおもいますが、反面、犯罪が多く、他区に比べて教育レベルが低いのが気になります。学校教育のレベルアップ、教員のレベルアップがとても必要だと感じております。                                 | 1  |
|  | ・ 学校教育においても、個性や才能の伸長に力を入れ、職業体験学習を充実させるなどして、活力ある若者を育成していく必要があります。  | 1  |
|  | ・ 昔は聖職といわれたように、大切な将来ある子どもを預かっている責任を感じてほしいものです。今の時代のニーズに合わせた人員配置も必要だと思いますので、教師が少なく、多種多様な生徒をよく見られないなら、もっと人数を増やし、子どもと一緒に動ける若い教師を増やすべきです。 | 1  |
|  | ・ 学校教育の為、優秀な教師を増やしてほしい。   | 1  |
|  | ・ 区政に対して望むことがあるとしましたら、学校教育に（フリースクールを設置して）必ず子どもたちが相談しやすい先生（相談員）または窓口を設置していただき、心のケアを実施してほしいと思います。                                       | 1  |
|  | ・ 学校でも自転車の乗り方や、ゴミのマナーなど教育の中に取り入れてほしいと思います。  | 1  |
|  | ・ 小中学校教育の充実。学力向上を目指すのは当然ながら、情操及び社会規範の教育にも特に力を入れていただきたいと思います。  | 1  |
|  | ・ 子どもの部活動の充実。   | 1  |
|  | ・ 小学校の先生の質の悪さにおどろいています。学校への指導をお願いしたい。   | 1  |
|  | ・ 学力の向上。  | 1  |
|  | ・ 教員への質の向上に努めてほしい。社会的にも問題が多いのではないか。   | 1  |
|  | ・ 医療費の補助等をとっても子育てし易い町という感想ですが、子どもが小学校に入り、小学校での対策や対応が幼児や乳児に比べると遅れているように感じます。まず「20人学級の実現」に向けて、ぜひ23区初の全小学校20人学級にしてほしいと思います。              | 1  |
|  | <b>2 施設</b>   | 4  |
| ・ 将来の事として、少子化に伴う空き教室の有効利用。防犯の面の対応も必要と思いますが、学ぶ内容、使用目的は異なっても、自然に子どもと年輩の方が触れ合えるのは良いと思います。 | 1   |    |
| ・ 安心して通えるような中学校。   | 1   |    |

| 分類                         | 具体的内容  | 件数 |
|----------------------------|--|----|
| 9<br>教<br>育<br><br>59<br>件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの通学している小学校には、扉にカギがかけられていません。誰でも入れてしまうのが現状です。杉並区の小学校は、IDカードがないと学校には入れないと聞きました。</li> </ul>                       | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どの家庭にも冷房があり、学校教育の場だけ夏は「がまん大会」のようです。それに、この時代冷水機等の飲み水の設置もすすめてほしいです。</li> </ul>                                      | 1  |
|                            | <p><b>3 社会教育・体育</b></p>  | 14 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際交流でホームステイに行ったり、反対にホームステイを受け入れたり、子どもたちに日本以外を見せてあげたいです。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マナーに関する教育の徹底。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館で勉強した時ホームレスの人達が何人かいて、とても嫌な臭いがして、勉強できる環境ではありませんでした。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区政レベルでは難しいかもしれませんが、青少年の性的モラル・意識の向上のために何かキャンペーンをしてほしい。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小松川地区は新築マンションが多く、少子化問題が深刻化する中子どもが増えていくと思う。この子どもたちが中学生・高校生になる頃までに防犯対策、青少年非行防止対策を充実させないと、すさんだ街になっていくと思う。</li> </ul> | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの夜遊びが多い。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもへ道徳教育の徹底、その親にも常識、マナーを教育させる。</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習事業の充実。老人大学的なもの</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最近仕事で夜遅くに帰宅する場合、中高生の年代の子どもたちがうろうろしている姿を良く見かけます。こんな時間に子どもを放っておく親の姿勢を問いたいです。親に対する自分の子の責任を呼びかけてほしいです。</li> </ul>     | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私は、江戸川区少年少女合唱団やJrリーダーに入団していました。今思うととても良い経験を出来たなと思います。自信にもなりました。今の子どもたちにも積極的に参加できるようにしてあげるべきだと思います。</li> </ul>     | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学生への見守り！公園とかでタバコを吸ってたり、酒を飲んでいる。警察の見守りがないので、増やすべき。</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学の前の公園で中学生がさぼってタバコを吸っている。中学生が自転車を置いている。腹が立つ!!</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年の健全育成。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学で覚せい剤所持等のうわさを聞きました。また江戸川区は日本一治安の悪い所だとの話も聞きます。もっと心の教育を熱心にして頂きたい。</li> </ul>                                      | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館で音楽資料を借りることが多いのですが、検索システムや曲情報などを充実してほしいと思います。</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 50歳位からの講習サークル活動があれば良いと思います。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若年向け政策（スポーツ振興や音楽等の文化振興）を改良していけば、より良い区になると思います。</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習の場。</li> </ul>  | 1  |
|                            | <p><b>4 教育一般</b></p>   | 12 |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師の方が、戦前の師範学校出身のような方もいないので、教師の水準を上げるセンターのようなものが必要と思われます。</li> </ul>   | 1  |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全額ということは考えておりませんが、公立に通う一人の子どもに使われている同額の補助金が私学に通う子にも使われてもいいのではないのでしょうか。</li> </ul>                                 | 1  |

| 分類                          | 具体的内容   | 件数  |
|-----------------------------|---|---|
| 9<br>教育<br>59<br>件          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就学児前の子や高齢者がいる家庭にばかり補助がかたよっていると思います。私たちのような小・中学生のいる家庭にはあまり補助がないです。他の区に比べるとずっと良いかもしれませんが、今が一番お金がかかるので、もっと補助をしてほしいです。</li> <li>・ 子どもの為と思うのでしたら、つめこみ学習とかしないで、心に豊かを感じる時間を与えてほしい。笑顔がない。昔のような笑顔がね！自分達も心を大きく持つ。子どもを見ている。</li> <li>・ 学校給食の充実。</li> <li>・ 江戸川区の幼稚園教育を見ていると、幼児・母親の社会性とかを教育する前に、音楽会やら演劇やらに異常に熱心で、なんだか大事なものを見落としている気がする。</li> <li>・ 教員の言葉遣いなど、子ども達の手本となってほしい。</li> <li>・ 親が教育を受けねばならない時代。善悪や思いやる心を教える場が必要だと思う。</li> <li>・ 「江戸川区総合人生大学」計画はもっと分かりやすく説明をしてほしい。抽象的な解説よりも具体的なご解説を望みたくお願いしたいです。</li> <li>・ 江戸川区は教育のレベルが低いと聞いた。子どもを預けるのに不安だ。</li> <li>・ マンション建設が多く、児童数が増えていると思われませんが、幼稚園、小学校の安全性を確保して欲しいと思います。</li> <li>・ 学校内の安全。</li> </ul>   | <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>                     |
| 10<br>区民と<br>区政<br>214<br>件 | <p><b>1 区政一般</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江戸川区は他の区在住の方の話の聞くと、厚生面は充実していると感じますが、現在色々問題になっている。高齢化対策のベンチマーク区政としてリーダーシップを発揮していただきたいと思います。</li> <li>・ 親水公園の開発に関しても、多々苦情はあったと思いますが、他、区、県のベンチマークになっているのは事実です。それだけの力量がある行政と江戸川区を私は評価しています。</li> <li>・ 教育・福祉以外については、徹底した予算削減・支出削減を目指してほしい。乳幼児から高齢者まで教育は充実させ、自立できる区民を育ててほしい。高齢者も基礎学力を高める学習を続けていけば、目標意識が高まり、介護を必要とする時期を遅らせることができ、自分の力で生活できる可能性が高まる。</li> <li>・ 安心して毎日がおくれる区にして下さい。</li> <li>・ ほぼ区政に満足しています。今の政策をさらに充実させてください。</li> <li>・ 各施設も充実し、文化活動にも利用させて頂き、大変有り難いと思っています。ただ、申し込み方法等、もう少し便宜を図って頂けないか感じております。</li> <li>・ 江戸川区はほぼ充実していると思います。すばらしい区だと思っています。わが家の周りにも若い方、ご夫婦が多くなってきました。</li> <li>・ 江戸川区の文化と芸術を江戸川区以外の区にも広めたら良いと思います。</li> <li>・ 土曜日など半日だけでも、区役所・事務所を開けてもらえると、住民票・戸籍謄本等の取入れが容易になる</li> <li>・ 実際に行動しなければ意味がない。</li> <li>・ 今では子どもたちも社会に役に立つ人間として生き、江戸川区に住んでよかったと思う。</li> </ul> | <p>116</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> |

| 分類   | 具体的内容  | 件数 |
|--|--|----|
| 10<br>区<br>民<br>と<br>区<br>政<br><br>214<br>件  | <ul style="list-style-type: none"> <li>電子申請のシステムは、必ずプロのコンサルタントから指示を受けて、セキュリティを万全にしてほしい。また、システムの取り扱い方法に関する、しっかりとしたルールを作って欲しい。<br/>区 = サービス提供者、区民 = 顧客（出資者）という意識をもって区政にあたってほしい。</li> </ul> | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>区民が何を望んでいるか？<br/>区民にとって何が有益か？<br/>住民は区のためではなく、区民のために税金を納めているということ。<br/>区政にあたる者は、私を捨てて、公のみを考えること。<br/>上記のことなどを心にとめてほしいです。</li> </ul>               | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人に対する対応。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>区政の力で、生真面目に働いている人々に生きる楽しみを与えてください。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>野良猫についても、むやみにえさを与えている人を見かけるが、どんどん野良猫の子供がふえるだけ。野良猫の避妊手術など、医者に積極的にボランティアさせるべき。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動への参加をポイント化して、そのポイントで講座に無料参加できる等、好意を循環させるシステムがあるとよいと思います。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の本をコンビニで返却できるようになれば嬉しいです。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の日曜日の閉館時間を少し遅くしてほしい。月曜日が休館なので、前日もう少し開いていればと思う。</li> </ul>  | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>親方日の丸の精神は捨て、区民の為に努力すること。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>電子申請は必須です。しかし、個人情報が出漏れないよう。しっかりチェックする。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスの充実。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>もっと大人と子どもが参加できる様なイベント（スポーツ等）が欲しい。</li> </ul>  | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットで窓口業務が行えるようになるまで、土、日、休日に窓口を開け、各種申請などを受け付けて欲しい。住民主体の区政を行うのであれば、休日に窓口を開けるべきである。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>転入届を出しに行く際に、西事務所がわからなくて迷子になりました。最寄り駅から、わかりやすい看板や道標が欲しいです。</li> </ul>  | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区では犬や猫も捨てている事も目につく。住んでいる人達の動物に対するレベルが低いのか、捨てる場合や中途半端な飼育が多く、保護する人間も少ない。もっと小動物に対しても思いやりをもってほしい。</li> </ul>                                       | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシーの厳守。特に税務署の確定申告時に、外部の人が入っていないようにしてほしい。</li> </ul>  | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>くすのきカルチャーセンターの施設、教師陣、職員の方の貢献度等大変感謝しており、有難い。現在受講料無料であるが、ある程度利用者負担をすべきではないか？</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>区役所、医師会センターなど、日曜日、祭日も利用できれば良いと思います。</li> </ul>  | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区から出たくありません。いろんな方が助け合う町会が沢山あるからです。子どもが移植手術を受けたとき、募金を沢山頂いています。私の大好きな町で、安全に暮らせ、そして「江戸川区ってすばらしいわ」といつまでも言える区であることを望んでいます。</li> </ul>               | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ある建設業との癒着。</li> </ul>   | 1  |
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報の漏えい。</li> </ul>  | 1  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの親は、小学生、中学生になるにつれ、悩みも深刻になっています。しかし、子どもも大きくなると同時に、外に悩みを相談しにくい状況になっていると思います。もっともっと親がオープンに話せる場所があれば子育ても楽しくなるのではと思います。</li> </ul> | 1  |    |

| 分類                              | 具体的内容   | 件数 |
|---------------------------------|---|----|
| 10<br>区民と<br>区政<br><br>214<br>件 | ・ 私は江戸川区が大好きです。地区の方からもうらやましいと言われます。どうか子育て中の人に優しい区であり続けてください。  | 1  |
|                                 | ・ 数年前まで「江戸川区」というと、マイナーで自虐的なイメージがあったのですが、東京在住の友人や同僚に「江戸川区は区政がしっかりしている。住環境、生活環境にめぐまれている」と言われて驚いた経験があります。もっと、自分の住む街について知るべきと反省しています。 | 1  |
|                                 | ・ 少子化対策が国、区の将来にかかわります。働く女性を応援 = 保育施設の充実。そして働いてもらい、税金の増加、収入が増えるとお金が世の中に廻り、景気回復、町の活性化、すべてが子どもの成長を見守ることにより解決できることがあります。              | 1  |
|                                 | ・ 生きてるだけでいっぱい。ほっと安心出来るようなセラピー等、作ってみては如何でしょうか？   | 1  |
|                                 | ・ 年金、税金等、コンビニでも払えるようになれば、滞納もかなり減ると思います。   | 1  |
|                                 | ・ 講座が開かれていることは良いことなのですが、参加できる時間帯がありません。私も就職を希望しているのですが、役立ちそうな資格を得るための講座がもっと充実していればと思います。  | 1  |
|                                 | ・ スポーツ施設では団体も利用できるのですが、そのために個人スペースがなくなるのはどうかと思ったことがありました。もっと個人に配慮することは出来ませんか？   | 1  |
|                                 | ・ まずもっと進んだ発想が必要です。江戸川区はかなり遅れてますよ!!制服を廃止すべきです。他区を見て下さい。そんな区ありませんよ! だいたい暗いイメージで良いものではありません。税金のムダ使いでもあります。                           | 1  |
|                                 | ・ 江戸川区は良い方と思いますが、一般に政治に対して不信が生じています。原点を見つめて区の在り方を考えて下さい。  | 1  |
|                                 | ・ 手続きを簡単にしてほしい。わざわざ行かなくても郵便やメールでやりとりできるように。   | 1  |
|                                 | ・ 国勢調査の配布を近所の方が配られ、また集めに来られるが、個人のプライバシーを守る為にも封書で直接区役所に送付するようにしてほしい。   | 1  |
|                                 | ・ 男女平等といわれていますが、実際は男の人の考えが変わっていない為、職場で不愉快な思いをしている女性が沢山いると思うので、女性も男性と同じ扱いをしてもらえるように、考え方を男性が見直す対策をしてください。                           | 1  |
|                                 | ・ パスポートの発行を区役所で行えるようにしてください。  | 1  |
|                                 | ・ 私の様に単身で働いていると区政の対象が常に子供や障害者、お年寄りに向いているような疎外感を感じる時もあります。もう少し、社会人のための講座や土日のスクールなどが充実してくれればと思います。                                  | 1  |
|                                 | ・ 昭和 50 年ごろにできた住宅は 30 ~ 40 年が限界です。リフォームや建て替えなどで引越していく人もいます。人の入れ替わりが激しくなるということですが、そのようになった時に隣の住人が誰かも分からなくなるというのではとてもさびしいことだと思います。  | 1  |
|                                 | ・ 国際交流。   | 1  |
|                                 | ・ 自営業に対する優遇が多く存在するように感じられるが、平等に思える環境を提示してほしい。   | 1  |
|                                 | ・ 平日、区役所へいけない人への対応窓口の設置を。   | 1  |
|                                 | ・ 区からの補助、援助金などについての情報が少ない。支払い時は必ず区のほうから連絡があり、こちらから申請しなければ一切支払いはなくなるという、お金の支払い方、頂き方の違いがありすぎる。                                      | 1  |
|                                 | ・ 風通しのよい、見通しのよい区政にしてください。   | 1  |
| ・ わかりやすく、便利な、明確な、充実した江戸川区。      | 1   |    |

| 分類  | 具体的内容  | 件数 |
|---|--|----|
| 10<br>区民と<br>区政<br><br>214<br>件   | <ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区は住みやすい良いところです。色々と。先日も日曜日の田原さんの番組でサンデープロジェクトで江戸川区を長野県知事がほめていました。他の県の見本となるよう、マンネリでなく抜本的に取り組んで欲しい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、日本は金持と貧乏人の2極構造になりつつあります。中間層を削除する(アメリカ社会化)国政の経済対策は、誤った方向に行っています。江戸川区は、国のモデル地区を目指し、中小企業への優遇処置やベンチャー企業への場所 or 賃金提供などが必要と思われます。</li> </ul>               | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>流行に流されることなく、明治、大正、昭和など過去の良いシステムは復活させるなど、柔軟な発想が必要です。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区が日本一安全で、経済力が有り、赤ちゃんから老人まで毎日笑顔で暮らせる地方自治体になることを希望します。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが多いせいか、子どものいない夫婦にとっては面白くなく、居心地がよくない街である。夫婦や友達同士で楽しめるような場所や施設等が全くない。里親制度等はあるのかな？</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>高いビルが少なく、ごみごみしていない所、公園や海もあるので気に入っている。こういう所を伸ばしてほしい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>早く引越したくて仕方ない。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー化を望む。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>他区、市川市などの連携(いろいろな)</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>頑張ってください。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>他区からも羨ましいと評価されるほどです。充分だと感謝しています。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>1人暮らしの人が大勢いると思います。平井にも遠くまで行かなくても良いふれあいセンターみたいな所があれば良いと思います。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>土、日曜日にも区役所が利用出来るようにする事。税金を払っている人がなぜ会社、学校等を休んでいかなければならないのかが理解できません。区民の為の区役所ではないのですか？</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>人と人が争ったりすることのないような、心にゆとりをもてる社会に、地域としても何か出来ることがあるように思う。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>区民との対話と大事に顔の見える区政に。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>区役所や各出張所の窓口も、様々な申請書や証明書の受け渡しなど、ほかの人に聞こえないように配慮すべきではないでしょうか。人に知られては困る内容(離婚届、死亡届、養子縁組、諸相談などなど)である場合でも、ロビーにいる大勢の人の前で大きな声でやり取りしなければならず、気の重いことです。</li> </ul> | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>不法外国人の取締強化。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>区民のマナーを向上させる。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化社会の到来に向けて、お年寄り子どもなど世代の違う人たちが交流できるような場があればいいと思う。</li> </ul>   | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>区役所などの時間帯にすごく不満を感じる。もう少し長くやってほしい。</li> </ul>  | 1  |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>いつもおつかれさまです。これからもよろしくお願いします。少しでも、いい区になっていくように、1人1人が気をつけてやっていけるような、そんな街になればいいと思います。</li> </ul>   | 1  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>ほぼ充実感を持ち、満足致しています。また、他区の人達からもその様な意見を聞くことがあります。</li> </ul>  | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>若い人の保険料が高い。子どもを生んだら生活出来なくなる恐れがある。</li> </ul>   | 1  |    |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>情報機器(インターネット)等がますます発展し導入されることでしょう。。しかし、年寄りには置いていかれる不安と情報の差が広がるのではとの思いがあります。年寄りにも出来るようなシンプルな機器を区として考えて下されば有難いと夢見ております。</li> </ul> | 1  |    |



| 分類   | 具体的内容  | 件数 |
|--|--|----|
| 10<br>区民と<br>区政<br><br>214<br>件  | ・ 区の施設（事務所等）を月に一度でよいので、土曜・日曜日にも利用出来るようにしてください。   | 1  |
|  | ・ 文化都市はやめてください。  | 1  |
|  | ・ 人間（あえて人間と書きます）生活があつて、政治があるわけですが、その人間生活の有様を見るに、全く困ったものというより表しようがない程、不安要素の多い社会になってしまいました。人間としてどうあるべきかという事の教育、どのような方策を考えるにせよ、根底にそのことが入っている区政を望みます。      | 1  |
|  | ・ ジェンダーフリーをなくしてほしい。男女共に思いやる心が育てば、平等などと言わずとも正しい人間が育つと思う。  | 1  |
|  | ・ 江戸川区は他の区より住みよい区だと思う。   | 1  |
|  | ・ 区民に開放されている施設（小・中学校のグラウンド、体育館等）の予約がしにくい。区の考え方と、学校の考え方がちがう。  | 1  |
|  | ・ 元気な高齢者が働ける場所。ゴミのリサイクルとか年寄りができて働ける所。  | 1  |
|  | ・ 他の22区の現場を職員が見て歩き、その長所と短所を上手く江戸川区に活用してもらいたい。  | 1  |
|  | ・ 私は長く江戸川区に住んでいて、自然環境もよく福祉対策も積極的に行われていると思いますが、これからは高齢者対策や防災対策にも今以上に力をいれて取り組んで頂けるとありがたいです。「より良い、住みやすい江戸川区」を目指して区政を行って頂けたらと思います。（今でも住みやすい江戸川区だとは思っていますが） | 1  |
|  | ・ 役所は仕事をしている人の為にも土日や時間の延長のサービスをして良いと思います。  | 1  |
|  | ・ 期待していないので。   | 1  |
|  | ・ 工事の入札などに関し調査をして、不正のない区にして下さい。  | 1  |
|  | ・ 常に将来の展望を見られるような政策をたててほしい。  | 1  |
|  | ・ 区役所の受付時間が短い。早くインターネットで申請の手続きをとれるようにしてほしい。  | 1  |
|  | ・ 各種制度の説明が不十分のような気がする。育児手当など、どういう人が対象なのか窓口にお問い合わせをいちいちしなくても、詳しくわかるようにしてほしい。  | 1  |
|  | ・ 江戸川区には高年齢の方や子どもに関しては良すぎる位の対策を色々ありますが、中年層に対しての対策は無いような気がします。高年者、子どもにでなく、区民全体が平等であるべきだと思います。   | 1  |
|  | ・ 安心して働ける場を。困っている人には援助を。   | 1  |
|  | ・ 江戸川区には色々な方面で他の区より優れていると思います。青少年の環境も割合整っているし、野球等の運動も盛んでとても良いと思います。  | 1  |
|  | ・ 誠実さ  | 1  |
|  | ・ 施設がもう少し遅くまでやっているとうれしい。中身よりも時間を充実してほしい。   | 1  |
|  | ・ コンビニでも、各証明書の交付をしてほしい。  | 1  |
|  | ・ 23区内での“犯罪ワーストワン”を早急に返上するために、区長自らが先頭に立って考えられるすべての対策をとっていただきたいと思います。   | 1  |
|  | ・ すぐやる課のような、すばやい対応。  | 1  |
| ・ 区政のスリム化。   | 1  |    |
| ・ ボランティア等による区政サービスの役割分担。   | 1  |    |
| ・ 学童擁護の新規採用補充がなくなり、子育てしやすい街ではなくなりました。  | 1  |    |
| ・ 母子家庭のいろいろな書類や医療費の請求など、直接江戸川区役所に足を運ばないと出来ないことが大変不便です。仕事を休んでまで行かれない為、そのままの事が多い。あまり意味がない。一考をお願いします。 | 1  |    |

| 分類  | 具体的内容   | 件数                                |           |
|---|---|-----------------------------------|-----------|
| 10<br>区民と区政   | ・ 犬の所有者のマナーがあまりにも悪すぎる。全国でも最高レベルのきびしい条例を作ってほしい。  | 1                                 |           |
|   | ・ 江戸川区は子育てに対して、良い環境にあると思います。こういう特性をもっと生かして、出生率の低下という国の問題に対する見本としての地方自治体であってほしいです。                                       | 1                                 |           |
|   | ・ 高齢者対策、子育て対策等、他の区より充実したものだと思っていますが、そればかり強調されてそれを支える中間世代には何も無いような・・・。   | 1                                 |           |
|   | ・ 妊婦へ母子手帳を配布する際、まわりに気遣ってもらうため、目印なるもの（キーホルダー、バッチなど）を一緒に渡してほしい。   | 1                                 |           |
|   | ・ 数年前は江戸川区と言えば千葉県と見られていた時代です。でも江戸川区は少し努力さえすれば都内で最高の区になると思います。   | 1                                 |           |
|   | ・ 積極的に取り組むことにより区全体の活性化など、これからの行政の行動力を望みます。  | 1                                 |           |
|   | ・ 区の公共施設を江戸川区民が無料で利用できるようなになればいいと思う。  | 1                                 |           |
|   | ・ 電子申請はセキュリティが保てないのであれば絶対に反対です。何かあってからでは遅い。   | 1                                 |           |
|   | ・ 子どもの登下校時にボランティアの方のサポートがあるという区がかなりあると聞き、江戸川区にも是非お願いしたい。出生率が減っている昨今、子どもの被害だけが増えている。皆で守ると言う意識がほしい。そういうボランティア活動があれば良いと思う。 | 1                                 |           |
|   | ・ これから子どもが生まれるので、ミルクやオムツなど所得に関係なく配ってほしい。  | 1                                 |           |
|   | ・ 自分達のことよりも、まず高齢者（両親）が高齢でありながら働き、やっと生活しなきゃならないことが気になる。そういった事も知ってほしい。  | 1                                 |           |
|   | ・ バリアフリーをもっと!!  | 1                                 |           |
|   | 214<br>件  | <b>2 職員</b>                       | <b>22</b> |
|   |   | ・ 江戸川区長や江戸川区議会議員の年金納付情報の公開を希望します。 | 1         |
|   |   | ・ 区の職員のレベルをあげてほしい。                | 1         |
| ・ コミュニティセンターの職員の方々、いつみても暇そうです。必要以上の人員配置と思う。   |   | 1                                 |           |
| ・ 区役所の職員さんはとても親切ですが、区から依頼された仕事をする方々のやり方が、ちょっとやだなと思うことがあります。   |   | 1                                 |           |
| ・ 公務員は区民の為と言いながら、決まりきった言葉での説明や対応で、全く心の無い感じだ。区政に対して望むことよりも、まずあなた方公務員の姿勢を正す方が先ではないでしょうか？その方が先に望むことです。 |   | 1                                 |           |
| ・ 職員のなかに態度や服装がひどい人がいます。まともに仕事ができるとは思えません。もうすこしきちんとした人事をすべきです。                                       |   | 1                                 |           |
| ・ 区の方針で学童擁護の新規採用補充がなくなりました。   |   | 1                                 |           |
| ・ 各種それぞれの書類を手続きに行ったときに事務的動作はやめてほしい。   |   | 1                                 |           |
| ・ 区役所に時折書類等を取りに行きますが、たいていの職員の方はいつも面倒そうで嫌です。   |   | 1                                 |           |
| ・ 区の職員に（特に区役所）例えば銀行やデパートのような折り目正しい接客を望みます。  |   | 1                                 |           |
| ・ 住民票をとる窓口の人間の対応が悪い。こちらはどうしたらいいのか分からないのに、事務的な対応はどうかと思います。   |   | 1                                 |           |

| 分類                              | 具体的内容   | 件数 |
|---------------------------------|---|----|
| 10<br>区民と<br>区政<br><br>214<br>件 | ・ 掃除は、ほとんどの会社が従業員が朝早めに来てやっていると思う。区役所だっ<br>て、自分たちでできることではないか？  | 1  |
|                                 | ・ 公務員はもっとちゃんと働いてほしい。だらだら仕事しないでほしい。  | 1  |
|                                 | ・ ある図書館で図書を借りて行った人のことを職員の方たちが話題にし、パソコン<br>でその人の情報を検索しながら年齢について話しているのを聞いて、とても嫌な<br>気持ちになったことがあります。   | 1  |
|                                 | ・ 役所に3時30分頃行ったところ、事務員がせんべいを食べ、ボトルのお茶を飲ん<br>でました。我々の税金で生活しているのを忘れていないのでしょうか。も<br>っと良い江戸川を作ってください。  | 1  |
|                                 | ・ ソフトな感じのお役所で、何でも気軽にたずねられるような所になってほしいも<br>のです。  | 1  |
|                                 | ・ 職員や課に色々と問題があります。区役所にお願ひに行っても区役所内より役所<br>外部に出たがらない事が多いです。  | 1  |
|                                 | ・ 撤去自転車管理している人の態度・言葉遣いなど目に余るものがある。管理の<br>人は区の管轄ではないのか？  | 1  |
|                                 | ・ 区役所に行って、毎回、ちょっと嫌な気分になります。どうにかして頂きたいと<br>思いますし、人員ももう少し減らしても良いのでは。何もしていない方や、ずっ<br>としゃべっている方もいらっしゃる。   | 1  |
|                                 | ・ 以前、母親が区役所の窓口を尋ねたところ、どの係りの相談にいくべきかわかり<br>づらく、一日でおわらず、何日か足をはこんだあげく、一般的な話ばかりで具体<br>的な内容説明がなかったとの事。私も電話で相談した事があるが、むずかしい話<br>を一方的にされたあげく、よくわからないまま電話をきられました。 | 1  |
|                                 | 3 広報・広聴   | 27 |
|                                 | ・ 年齢のため、この調査に十分にお答え出来ません。学校問題とかインターネット<br>関係等はなかなかついて行かれません。  | 1  |
|                                 | ・ 利用者の意見を平等に聞いてほしい。   | 1  |
|                                 | ・ このアンケートはマルがいくつまでとか、意見を押しさえつけている感じがする。<br>回答の中に江戸川区的に書かれたくない事をはぶいて書いている感じがする。  | 1  |
|                                 | ・ このアンケートも偏っている。一人暮らしの人も夫婦二人の人もいるのに、内容<br>は子どものいる家庭向けの内容である。  | 1  |
|                                 | ・ 陳情後、なるべく早く行う事。  | 1  |
|                                 | ・ 新聞をとったり、パソコンをもっていない人にとって、区の情報は正直なにも入<br>ってこない。  | 1  |
|                                 | ・ 町内会への要望など、班長を通すのではなく“区民の声”と同じ様なシステムが<br>あれば良い。  | 1  |
|                                 | ・ 広・区報にあまりカタカナ語を使用しないでほしい。  | 1  |
|                                 | ・ 区の紹介する就職情報や相談など、もっとあればいい。   | 1  |
|                                 | ・ ホームページにボランティアコーナーを作ってほしい。   | 1  |
|                                 | ・ 区の広報誌を新聞を取っていない家庭にも配布してほしい。   | 1  |
|                                 | ・ 「広報えどがわ」新聞を取っていないので読めません。何かの用事でインターネ<br>ットで役所検索をしますが、それをしないと情報が入ってきません。スーパーや<br>駅で情報が入手できると気軽です。  | 1  |
|                                 | ・ この調査票は無記名だが、回収員の方が自宅に来られたら、誰が書いたか分かる<br>のでは？町名と番地、年齢と性別を書いたら誰が記入したか分かるのでは？はじ<br>めから記名式にしては？   | 1  |
|                                 | ・ 多忙につき、このようなアンケートは大変迷惑です。二度としないで下さい。強<br>く希望します。   | 1  |

| 分類                          | 具体的内容   | 件数  |
|-----------------------------|---|---|
| 10<br>区民と区政<br><br>214<br>件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月 10 日発行の広報に、前月分の人口、世帯数、出生、死亡、転入、転出、前月比を掲載してほしい。この情報により、江戸川区発展状況が一目瞭然。区民の生き甲斐とやる気に貢献すると思う。</li> <li>・ 問題数がありすぎ。</li> <li>・ 調査票の字が小さく見づらい。</li> <li>・ P 8 の学校教育について、先に P 16 の質問を聞いた上で記入させるべきではないでしょうか。子供が小中学校の時を参考に記入しましたが、5 年～10 年位前に成りますので、現在にはそぐわないと思います。</li> <li>・ 区の情報を新聞を取っていない人にも配布してほしい。</li> <li>・ マンションに住んでいて町会に入っていないため「くらしの便利帳」をもらった事はありません。税金を払っているのに不公平。他にもいろいろ情報があると思うので教えて欲しい。</li> <li>・ この調査票がきっちりと反映されることを願います。</li> <li>・ 返信用の封筒に両面テープをつけておいてほしい。送る気をなくします。</li> <li>・ この調査に、本人の年齢、性別、家族構成、町名などの質問を用意する必要があるのか理解に苦しむ。個人が特定できてしまう。</li> <li>・ マンションが建ち並んでいくと、空巣なども多発していくと思うので、パトロール、どのようにしたら被害に遭わずにすむかなどを広報日よりなどに情報として知らせてほしいと思います。</li> <li>・ 高齢者同士の人達ともっと多く友達が出来、楽しいハイキングにも出て行きたいと思うので、半年に 1 回は歩けるような事を広報に乗せてほしい。</li> <li>・ 「広報えどがわ」は新聞を取っていない我が家には情報として届いていない。</li> <li>・ 新小岩駅に江戸川区のコーナーみたいなものがあったらいいと思う。</li> </ul> | <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> |
|                             | <b>4 区民施設</b>   | <b>13</b>   |
|                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ・西地区の人口増加に伴い、・西区民館の改築・増築を希望。そして、・西地区で講演会、演劇等のイベントが行われるように。</li> <li>・ 自由に使える施設が少ない。大人も子どもも入りづらい。</li> <li>・ もうホールやコミュニティ会館はいりません。江戸川区に立派なホールがたくさんあるが、宝のもちぐされ。まったく必要なし。</li> <li>・ 施設を新しく作らなくてもよいので、今ある施設をきれいにしてほしい。</li> <li>・ 区役所は冬、暖房が強すぎる。職員はセーターやカーディガンをもう一枚着て、温度差を少なくしてほしい。</li> <li>・ 南・西エリアには児童館がありませんのでよろしくお願いします。</li> <li>・ 南・西エリアにスポーツ施設がほしいと考えています。</li> <li>・ 公共施設が偏っているように思われる（立地場所が）。</li> <li>・ 図書館が少ない。小岩地区に（あるのかな？）。</li> <li>・ 区の公共施設（宿泊施設）を無料で提供してほしい。</li> <li>・ スポーツセンターは、体育館で遊んでいてもダメダメばかりで自由にのびのびと遊ぶことができない。ルールは必要ですが、ある程度は子どもたちにまかせてみては？</li> <li>・ 大洗にあるような、子ども児童館があるといいと思います（宿泊もできる）。</li> <li>・ 子どもに優しい江戸川区として有名だが、子どもがいなくても楽しめる施設がほしい。</li> </ul>   | <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>          |
|                             | <b>5 議会</b>   | <b>4</b>  |
|                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区議会の状況をビデオ広報で知らせてほしい。</li> <li>・ 決定事項でも考え直す勇気と努力をもって行ってください。</li> </ul>  | <p>1</p> <p>1</p>   |

| 分類   | 具体的内容   | 件数        |
|--|---|-----------|
| 10<br>区民と<br>区政<br><br>214<br>件                      | ・ 区議会議員の一般的な活動についてほとんど情報がない。審議の内容、区議としての問題意識を住民に訴え知らせる努力が必要であると思う。                  | 1         |
|  | ・ 区議会議員の削減を要求します。この財政難に議員の数が多すぎると思います、是非ご検討を！                                       | 1         |
|  | <b>6 選挙</b>   | <b>2</b>  |
|  | ・ 選挙運動の音量をもっと小さくして下さい。  | 1         |
|  | ・ 選挙の投票をインターネットからもできるようにしてほしい。(不在者投票をするのも大変！！)                                      | 1         |
|  | <b>7 税金</b>   | <b>30</b> |
|  | ・ 区民税が他区と比べ高い気がします。   | 1         |
|  | ・ あまりにも税金の種類が多い。  | 1         |
|  | ・ 国政の年金のような無駄遣いや、いいかげんな施策による税金の使用を控えて欲しい。   | 1         |
|  | ・ 税金は「打ち出の小槌」では無いので、民間のような気持ちで考えて欲しいものです。   | 1         |
|  | ・ 分かりやすく、無駄遣いのない様に大事な大事な税金を使って欲しい。生活レベルが下がってまで納めている大事なお金だから。                        | 1         |
|  | ・ 不必要な施設建設や事業が多いのではないのでしょうか？無駄に税金を使っている、もしくは使おうとしている。それほど施設に興味を持っている人ばかりではないと思う。    | 1         |
|  | ・ 区の税金がどのように使われているかわかりやすいように教えて頂けないでしょうか。年金もよく分かりません。安心して私たちの税金を納められる江戸川区であってほしいです。 | 1         |
|  | ・ 同じ公園・道路を何度も工事していることがある。無駄に経費をかけず有意義に税金を使ってほしい。                                    | 1         |
|  | ・ サラリーマンは源泉で自動的に税金を徴収されているが、自営業者等の税金も徴収漏れがないように。                                    | 1         |
|  | ・ 住民税を少なくして下さい！   | 1         |
|  | ・ 税金を無駄遣いしないようにしてほしい。   | 1         |
|  | ・ 私たちの税金を有効に使ってほしい。   | 1         |
|  | ・ 税金のムダ遣い。完全に消費している様ですが、もう一度見直しが必要に思います。  | 1         |
|  | ・ 税金の有意義な利用法を。  | 1         |
|  | ・ 住民税が高く、生活費がきつい。もう少し安くしてほしい。   | 1         |
| ・ もっと税金を安くしてほしい。                                     | 2   |           |
| ・ 税金の用途について、具体的に分かりやすく公表して欲しい。区役所の中にも無駄な部分が多々あるようです。 | 1   |           |
| ・ 資源のない日本、先を見通した国勢を考えた税の使い方を真剣に考えていって欲しいです。          | 1   |           |
| ・ 区としての独立行政事業を活発に行い、区税の軽減と雇用対策を!!                    | 1   |           |
| ・ 使用されている税金の、詳細な情報開示を。                               | 1   |           |
| ・ 税金が高いので安くしてほしい。                                    | 1   |           |
| ・ 区民税を安くしてほしい。                                       | 1   |           |
| ・ 区のお金の使い道などの公開を。税金等をどういう事にどういう風に使っているか分かれば区民も納得する。  | 1   |           |
| ・ 税金を大事に使ってほしい。                                      | 1   |           |

| 分類  | 具体的内容  | 件数 |
|---|--|----|
| 10<br>区<br>民<br>と<br>区<br>政<br><br>214<br>件 | ・ いたれりつくせりでは、これからの子ども達にはよくない。税金をもう少し有効に使ってほしい。     | 1  |
|   | ・ 区民の所得向上による税源確保策を。                                | 1  |
|   | ・ 区内において清新町だけがあらゆる面（特に環境）に優遇されているのはなぜ？税金は平等に使ってほしい | 1  |
|   | ・ 住民税が高いと思う。それをすべての区の充実のために使ってほしい。                 | 1  |
|   | ・ 区民税が高い。  | 1  |

# 調查票

# 調査票

## 第26回 江戸川区民世論調査

### < 定住性について >

問1 あなたは、江戸川区に住んで何年になりますか。( は1つだけ)

|          |           |
|----------|-----------|
| 1 1年未満   | 4 11年～20年 |
| 2 1年～5年  | 5 21年～30年 |
| 3 6年～10年 | 6 31年以上   |

問2 あなたは、ア～クの項目について江戸川区の状況をどのように思いますか。

(それぞれ は1つずつ)

| 項目                                    | 評価   |                      |               |                      |      |
|---------------------------------------|------|----------------------|---------------|----------------------|------|
|                                       | そう思う | どちらか<br>といえば<br>そう思う | どちらとも<br>いえない | どちらか<br>といえば<br>思わない | 思わない |
| ア 子育て支援の施策が充実した、子育てしやすいまち             | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| イ 高齢者や障害者が暮らしやすい、福祉のすすんだまち            | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| ウ 町会・子ども会など、地域のコミュニティ活動がさかんなまち        | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| エ 親水公園や緑道などが整備され、水と緑に親しめるまち           | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| オ レクリエーション施設・スポーツ施設などが整った、いきいき活動できるまち | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| カ 職場が身近にあり、職住近接している活力のあるまち            | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| キ 交通機関や商店街などが利用しやすい、生活に便利なまち          | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| ク ウォーキングの場などが整備された、健康に暮らせるまち          | A    | B                    | C             | D                    | E    |

問3 あなたは、今後も江戸川区に住み続けたいと思いますか。( は1つだけ)

|              |           |
|--------------|-----------|
| 1 住み続けたい     | 4 転出するつもり |
| 2 できれば住み続けたい | 5 わからない   |
| 3 できれば転出したい  |           |



## <健康管理について>

問4 あなたは、健康のために運動やスポーツをどのくらいの頻度で行っていますか。

( は1つだけ)

- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| 1 毎日       | 4 月に1～2回程度                   |
| 2 週に2～3回程度 | 5 ほとんどしていない -----> (問4 - 1へ) |
| 3 週に1回程度   | 6 わからない                      |

(問4で「5 ほとんどしていない」とお答えの方に)

問4 - 1 あなたが、スポーツをしていない理由は何ですか。( は2つまで)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 仕事(家事・育児)が忙しくて時間がないから |
| 2 必要と思わないから             |
| 3 機会がないから               |
| 4 体力に自信がないから            |
| 5 仲間がないから               |
| 6 スポーツ施設が近くにないから        |
| 7 お金がかかるから              |
| 8 その他( )                |
| 9 特に理由はない               |

問5 あなたは、どのような時に「かかりつけ歯科医院」に行きますか。( はいくつでも)

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1 むし歯や歯周病の治療       | 5 歯の矯正         |
| 2 入れ歯を作る           | 6 歯の定期健診       |
| 3 歯のクリーニング(歯石をとる等) | 7 その他( )       |
| 4 歯のみがき方指導         | 8 かかりつけ歯科医院はない |

問6 あなたが「かかりつけ歯科医院」に期待することは何ですか。( はいくつでも)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 自分の歯・口および身体のことを理解してくれている |
| 2 気軽に相談できる                 |
| 3 わかりやすく時間をかけて説明してくれる      |
| 4 保険診療を優先してくれる             |
| 5 最新の情報を正しく提供してくれる         |
| 6 その他( )                   |
| 7 特にない                     |

## <介護保険について>

問7 平成12年から介護保険制度が始まり、今年で5年目になりました。あなたは、この制度をどの程度知っていますか。( は1つだけ)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 制度の内容について、よく知っている                  |
| 2 制度の内容について、一部または大まかには知っている          |
| 3 介護保険があることは知っているが、制度の内容についてはあまり知らない |
| 4 全く知らない                             |

問8 介護保険は、急速に進む高齢社会の中で高齢者の介護を社会全体で支えようとする制度です。介護保険が始まってから、今後のあなたやご家族の介護のことで、安心感は増えましたか。( は1つだけ)

- |         |               |
|---------|---------------|
| 1 増えた   | 4 減った(不安が増えた) |
| 2 少し増えた | 5 わからない       |
| 3 変わらない |               |

## <環境づくりについて>

問9 あなたは、江戸川や荒川などの水辺やその周辺(河川敷など)をどのように利用していますか。( はいくつでも)

- |                    |          |
|--------------------|----------|
| 1 カヌー、ボートなどの水上利用   | 6 魚釣り    |
| 2 野球、サッカーなどのスポーツ利用 | 7 サイクリング |
| 3 ジョギングやウォーキング     | 8 その他( ) |
| 4 散歩               | 9 利用しない  |
| 5 植物や鳥、水生生物などの観察   |          |

問10 あなたは、水辺やその周辺をより多くの人に利用してもらうために、どのようなことが必要だと考えますか。( はいくつでも)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 スポーツ広場としての整備                |
| 2 豊かな自然環境の保護                  |
| 3 水上利用ができるボート置場の整備            |
| 4 レンタサイクルなどのサイクリング施設の整備       |
| 5 河川敷へ容易に入れるバリアフリーの歩道やスロープの整備 |
| 6 水辺までのバスなどの便利な公共交通の整備        |
| 7 河川敷の駐車場の整備                  |
| 8 水飲み場や手洗所、日陰、ベンチなどの休憩施設の整備   |
| 9 その他( )                      |
| 10 特にない                       |

問11 あなたのお宅では、資源（古紙・びん・缶・ペットボトルなど）とごみ（燃えるごみ・燃えないごみ）を分別して出していますか。（ は1つだけ）

- 1 きちんと分けて出している
- 2 できるだけ分けるようにしている
- 3 必要性はわかるが、分けていないことがある
- 4 よくわからないので、分けていない
- 5 面倒なので分けていない
- 6 必要性を感じないので、分けていない
- 7 その他（ ）

問12 区では資源・エネルギーの節約のために、平成15年5月からごみの10%減量を目標数値に設定してごみ減量を進めています。あなたはこのことを知っていますか。（ は1つだけ）

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問13 あなたはごみの減量やリサイクルの推進のために、何か行っていることはありますか。（ はいくつでも）

- 1 生ごみは水切りをして出している
- 2 物を大切に長く使うようにしている
- 3 買い物袋を持参している
- 4 不要なレジ袋や過剰な包装は断っている
- 5 使い捨て商品は使わないようにしている
- 6 詰め替え製品や量り売りを利用している
- 7 ビール瓶などは販売店へ戻している
- 8 資源は地域の集団回収に出している
- 9 店頭回収ボックスを利用している
- 10 再生品を積極的に購入している
- 11 バザーやフリーマーケットを利用している
- 12 リサイクルショップを利用している
- 13 区の消費者センターの不用品情報交換コーナー(リサイクルバンク)を利用している
- 14 その他（ ）
- 15 特に何もしていない

<安心して暮らせるまちづくり>

問14 区は、地域の方々と力を合わせて安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。あなたは、自分や家族を犯罪から守るため何か行っていることがありますか。(はいいくつでも)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 夜道は明るく人通りの多い道を通るようにしている</li> <li>2 不審者を見かけたときは警察などへ通報する</li> <li>3 近所とのコミュニケーションを深める</li> <li>4 警察などが行う防犯講習会に参加している</li> <li>5 地域の夜間パトロール活動に参加している</li> <li>6 防犯ブザーやひったくり防止ネットを使用している</li> <li>7 住宅のドアや窓ガラスなどに防犯対策を行っている</li> <li>8 防犯カメラや防犯ライトを設置している</li> <li>9 警備会社と契約している</li> <li>10 放火されないように新聞などの燃えやすいものは門外に置かないようにしている</li> <li>11 その他( )</li> <li>12 特に何もしていない</li> </ol> |
|---|

問15 あなたは、犯罪を未然に防止するためには、地域でどのような取り組みが有効だと思いますか。(は2つまで)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 住民による地域ぐるみの防犯活動</li> <li>2 犯罪発生情報の提供</li> <li>3 防犯講習会の実施</li> <li>4 学校・幼稚園・保育園での生活安全教育の実施</li> <li>5 住民・区・警察などによる防犯パトロールの強化</li> <li>6 その他( )</li> <li>7 特にない</li> </ol> |
|---|

問16 区は、歩道の段差を解消したり、区の施設に車いす対応のトイレやベビーチェア付きトイレを設置するなどの整備を積極的に進めています。あなたは、次のア～エの項目について、どの程度整備されていると感じますか。(それぞれは1つずつ)

| 項目 \ 整備状況           | 整備されている | だいたい整備されている | どちらともいえない | あまり整備されていない | 整備されていない |
|---------------------|---------|-------------|-----------|-------------|----------|
| ア 歩道の段差解消           | A       | B           | C         | D           | E        |
| イ 最寄り駅のトイレやエレベーター設置 | A       | B           | C         | D           | E        |
| ウ 区施設のトイレやエレベーター設置  | A       | B           | C         | D           | E        |
| エ 最寄りバス停の屋根やベンチ設置   | A       | B           | C         | D           | E        |

## < 区内の産業について >

問17 あなたのご近所の商店街を活性化するために、こうしたら良いと思っていることはありますか。( はいくつでも )

- |    |                           |
|----|---------------------------|
| 1  | 空き店舗の活用(具体例: _____)       |
| 2  | 商品券・ポイントカードなどを活用したサービスの向上 |
| 3  | 商店街を中心としたイベント             |
| 4  | 商店の接客対応の向上                |
| 5  | 魅力ある店舗づくり                 |
| 6  | 駐輪場・駐車場対策                 |
| 7  | 装飾街路灯・アーケード・案内板などの環境整備    |
| 8  | その他(具体例: _____)           |
| 9  | 特にない                      |
| 10 | わからない                     |

## < 子育てについて >

問18 区は、子どもたちの健やかな成長を願い、子育てをしている全ての家庭を応援しています。今年4月に子育て相談センターを拡充し、子育てや家庭に関する相談・支援の総合窓口として、『子ども家庭支援センター』をオープンしました。  
あなたは、この施設をご存知ですか。( は1つだけ )

- |   |             |   |             |
|---|-------------|---|-------------|
| 1 | 知っている       | 3 | 知らないし、関心もない |
| 2 | 知らないが、関心はある | 4 | わからない       |

問19 今後、この『子ども家庭支援センター』に、特にどのような事業の充実を期待しますか。( は3つまで )

- |    |   |
|----|---|
| 1  | 子どもと家庭に関する相談への総合的なアドバイス<br>(保育、心理、健康、栄養、教育、家庭問題、福祉ほか) |
| 2  | 遊び場・栄養・健康など、日々の子育てに役立つ、身近な情報を提供する広報誌の発行やホームページの充実     |
| 3  | 親子で楽しく参加できる子育て講座やイベントの開催                              |
| 4  | 児童館や保育園などの場を活用した、身近なところで参加できる子育て支援事業                  |
| 5  | 親子が気軽に遊べる子育てひろば「こどものへや」の充実(おもちゃ・本など)                  |
| 6  | 子育ての助けが必要な人と助けたい人を結びつけるファミリー・サポート事業                   |
| 7  | 気軽に参加できる子育てボランティアの機会や場の提供                             |
| 8  | 子育てサークルやNPOがスムーズに活動できるようにするための支援                      |
| 9  | 児童虐待防止に対する取組み   |
| 10 | その他( _____ )  |

問20 区では、子どもたちが健やかに育つために、親子で気軽に遊べる『子育てひろば』や、地域・家庭・学校が連携して放課後などの子どもの健全育成に取り組む『すくすくスクール』事業を地域の方々の協力のもとに進めています。

あなたは、この事業をご存知ですか。( はいくつでも )

- |            |              |            |
|------------|--------------|------------|
| 1 『子育てひろば』 | 2 『すくすくスクール』 | 3 両方とも知らない |
|------------|--------------|------------|

問21 次の子育て支援事業で、あなたが協力できることはありますか。( はいくつでも )

- |  |
|--|
| 1 子育てをしている親への手助けや声かけをする<br>(子育てひろば等で子どもの世話をする。親の話し相手になるなど) |
| 2 子育てひろば等でイベントの手伝いをする<br>(本の読み聞かせ、リズム体操、歌など)               |
| 3 子どもたちに知識や技能を教える<br>(読み・書き・計算、語学、パソコンなど)                  |
| 4 子どもたちに生活の知恵や社会のルールを教える<br>(料理、動植物の育て方、マナー、あいさつ、交通安全など)   |
| 5 子どもたちに昔遊びを教える<br>(お手玉、竹とんぼ、けん玉、囲碁・将棋など)                  |
| 6 子どもたちに地域の歴史や伝統文化を伝える<br>(民話、祭りやまちの由来、お茶・お花の作法など)         |
| 7 子どもたちに楽器の演奏や絵画などを教える                                     |
| 8 子どもとともにスポーツを楽しむ<br>(サッカー、ドッチボールなど)                       |
| 9 親子の地域での集まりやグループ活動を手伝う<br>(子ども会、お祭り、サークル活動など)             |
| 10 子どもたちが楽しく遊べるよう見守りをする                                    |
| 11 その他( )  |
| 12 特にない  |

## < 学校教育について >

問22 あなたは、学校教育に関する次のア～オの項目についてどう思いますか。

(それぞれ は1つずつ)

| 項目                            | 評価   |                      |               |                      |      |
|-------------------------------|------|----------------------|---------------|----------------------|------|
|                               | そう思う | どちらか<br>といえば<br>そう思う | どちらとも<br>いえない | どちらか<br>といえば<br>思わない | 思わない |
| ア 教員に熱心さを感じる                  | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| イ 教員は児童・生徒をよく理解している           | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| ウ 教員の指導力がある<br>(授業が上手である)     | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| エ 学校の教育活動全体が充実している            | A    | B                    | C             | D                    | E    |
| オ 学校に保護者の思いや願いを受け止めようとする姿勢がある | A    | B                    | C             | D                    | E    |

問23 学校教育で、特に重要と思うものはどれですか。( は3つまで)

|  |
|--|
| 1 学力の定着<br>2 健康の保持・増進や体力の向上<br>3 他者への思いやりや自制心などの心の教育の充実<br>4 社会生活のルール等を守る規範意識の向上<br>5 個性や才能の伸長<br>6 その他( )<br>7 特にない |
|--|

問24 学校教育で、身に付けるべき学力をどう考えますか。( は2つまで)

|  |
|--|
| 1 教科書に書かれている知識<br>2 学ぼうとする意欲やものごとを考えたり判断したりする力、思っていることを表現する力<br>3 自分で課題を見つけて、解決する力<br>4 その他( )<br>5 特にない |
|--|

## < 地域活動・ボランティアについて >

問25 社会に貢献する地域活動・ボランティア活動はいろいろありますが、あなたがこれから参加したいと思う活動は何ですか。( は2つまで)

|  |
|--|
| 1 お年寄りとふれあったりサポートする活動<br>2 障害のある方と交流したりサポートする活動<br>3 子どもたちの健やかな成長をサポートする活動<br>4 子育てを支援する活動<br>5 環境・自然・緑などを守り育てる活動<br>6 道路・公園の清掃や迷惑駐輪などをなくすなど、住みよいまちづくりに役立つ活動<br>7 防犯パトロールなど、安心なまちづくりに役立つ活動<br>8 文化・スポーツへの指導・協力活動<br>9 災害に関する活動<br>10 国際交流・国際貢献に関する活動<br>11 特定分野に限らず、自分の知識や技術、経験を活用できる活動<br>(具体的に： )<br>12 特にない |
|--|

## < 区の行政サービスについて >

問26 江戸川区の施設(区役所、事務所、保健所、保育園、児童館、学校等)での窓口の職員の対応について、この1年くらいでのあなたの印象はいかがでしたか。次のア～カの項目について、5段階で評価してください。(それぞれ は1つずつ)

| 項目           | 評価   |      |    |      |      |
|--------------|------|------|----|------|------|
|              | 大変良い | まあ良い | 普通 | やや悪い | 大変悪い |
| ア 明るい対応      | A    | B    | C  | D    | E    |
| イ 相手の立場で聞く姿勢 | A    | B    | C  | D    | E    |
| ウ わかりやすい説明   | A    | B    | C  | D    | E    |
| エ 言葉づかい      | A    | B    | C  | D    | E    |
| オ 身だしなみ      | A    | B    | C  | D    | E    |
| カ 迅速な対応      | A    | B    | C  | D    | E    |



問27 あなたが、区役所の窓口サービスの改善について、特に力を入れてほしいことは何ですか。  
( は2つまで)

- 1 説明をわかりやすくする
- 2 職員の態度や言葉づかいをよくする
- 3 待ち時間を短くする(事務処理を早くする)
- 4 申請書の記入をわかりやすくする
- 5 個人のプライバシーに配慮する
- 6 窓口などの案内表示をわかりやすくする
- 7 高齢者や障害者の方にも使いやすい窓口にする
- 8 用件を1ヶ所の窓口ですべて済ますことができるようにする
- 9 インターネットを利用し、自宅で申請・交付ができるようにする
- 10 その他( )
- 11 特にない

問28 あなたは現在、区からの情報をどのような手段で入手していますか。( は3つまで)

- 1 区の広報紙(広報えどがわ)
- 2 暮らしの便利帳
- 3 区のホームページ
- 4 ビデオ広報(えどがわ区民ニュース)
- 5 江戸川ケーブルテレビ・ケーブルビジョン葛西(CATV)
- 6 東京MXテレビ(UHF)
- 7 FMえどがわ
- 8 区の広報板(ポスター)
- 9 町内・自治会回覧などの資料
- 10 チラシ・パンフレット
- 11 新聞・雑誌
- 12 電話やファックスでの区への問い合わせ
- 13 友人・知人に聞く
- 14 その他( )

問29 あなたは今後、区からの情報を入手する手段として、どれを充実させればよいと思いますか。  
( は3つまで)

- 1 区の広報紙(広報えどがわ)
- 2 暮らしの便利帳
- 3 区のホームページ
- 4 ビデオ広報(えどがわ区民ニュース)
- 5 江戸川ケーブルテレビ・ケーブルビジョン葛西(CATV)
- 6 東京MXテレビ(UHF)
- 7 FMえどがわ
- 8 区の広報板(ポスター)
- 9 町内・自治会回覧などの資料
- 10 チラシ・パンフレット
- 11 新聞・雑誌
- 12 電話やファックスでの区への問い合わせ
- 13 その他( )
- 14 特にない

問30 区では、区の広報紙「広報えどがわ」を毎月3回新聞折り込みなどで家庭に配布しています。  
あなたは、どの程度読んでいますか。( は1つだけ)

- 1 大体全部読んでいる
  - 2 興味ある記事だけ読んでいる
  - 3 おおまかに目を通す程度に読んでいる
  - 4 読んでいない
- (問30 - 1へ)

(問30で「1」か「2」か「3」とお答えの方に)

問30 - 1 広報紙の記事(文章)はわかりやすいですか。( は1つだけ)

- 1 とてもわかりやすい
- 2 まあわかりやすい
- 3 普通
- 4 少し難しい
- 5 非常に難しい

問31 あなたは、区のホームページにどのような内容の情報を望みますか。( は5つまで)

- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 各種施策・計画に関すること        | 11 育児・子育てに関すること      |
| 2 行政統計情報に関すること         | 12 ボランティアに関すること      |
| 3 まちの話題に関すること          | 13 産業に関すること          |
| 4 各種申請など、手続きの案内に関すること  | 14 環境・清掃・リサイクルに関すること |
| 5 講座・講習・サークル活動などに関すること | 15 防災・災害に関すること       |
| 6 税金に関すること             | 16 道路・交通に関すること       |
| 7 区内行事・イベントに関すること      | 17 学校教育・生涯学習に関すること   |
| 8 公共施設に関すること           | 18 図書館に関すること         |
| 9 医療・保健に関すること          | 19 区の歴史・文化財などに関すること  |
| 10 福祉に関すること            | 20 その他( )            |

### <情報化について>

問32 あなたは現在、ご自宅や職場、学校などでインターネット(携帯電話・PHSによるEメールを含む)を利用していますか。( は1つだけ)

- |  |
|--|
| 1 利用している -----> (問32 - 1、問32 - 2へ)       |
| 2 現在は利用していないが、今後は利用したい -----> (問32 - 3へ) |
| 3 現在利用しておらず、今後も利用するつもりはない -----          |

(問32で「1 利用している」とお答えの方に)

問32 - 1 あなたは、インターネット(携帯電話・PHSによるEメールも含む)を主にどこで利用していますか。また、どのような機器を利用していますか。

【利用している場所】( はいくつでも)

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1 自宅    | 3 外出先・移動先 |
| 2 職場・学校 | 4 その他( )  |

【利用している機器】( はいくつでも)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 パソコン                       |
| 2 携帯電話・PHS                   |
| 3 インターネット接続が可能な固定電話・テレビ・ゲーム機 |
| 4 電子手帳・携帯情報端末(PDA)           |
| 5 その他( )                     |

(問32で「1 利用している」とお答えの方に)

問32 - 2 インターネットをどのような目的で利用していますか。( はいくつでも )

- 1 ホームページでの情報収集
- 2 Eメール(電子メール)
- 3 オンラインショッピングや宿泊施設・各種チケットなどの予約
- 4 銀行・証券取引(オンラインバンキング等)
- 5 フォーラムへの参加(友達や趣味の仲間との意見・情報交換)
- 6 ホームページを開設して情報を発信
- 7 その他( )

(問32で「2」か「3」とお答えの方に)

問32 - 3 利用していない主な理由は何ですか。( は2つまで )

- 1 インターネットを利用できる情報機器(パソコンなど)を持っていないから
- 2 インターネットに関する料金(電話料金、インターネットへの接続料金)が高いから
- 3 インターネットを利用するための手続き・作業が面倒だから
- 4 操作方法などが難しいから
- 5 必要性を感じないから
- 6 その他( )
- 7 特に理由はない

問33 区では、様々な申請や届出の手続きを自宅や職場からインターネットを通じて行うことができる「電子申請システム」を導入し、段階的に対象手続きを広げていく予定です。

あなたは電子申請の利用が可能になった場合、利用したいと思いますか。( は1つだけ )

- 1 利用したいと思います -----> (問33 - 1)へ
- 2 利用したいとは思わない -----> (問33 - 2)へ
- 3 わからない

(問33で「1 利用したいと思う」とお答えの方に)

問33 - 1 電子申請による行政サービスとして、あなたはどのような手続きを望みますか。

( は3つまで)

- 1 公共施設の予約
- 2 講座・講習会などの参加申し込み
- 3 各種証明書の交付申請手続き(住民票の写し、戸籍の証明、課税・納税証明書など)
- 4 住民登録に係る届出手続き(転出・転入、婚姻、出生、転籍など)
- 5 健康保険や年金の届出・請求手続き
- 6 住民税の申告手続き
- 7 各種制度の申請手続き(子育てや熟年者介護、医療助成、資金融資、駐輪登録など)
- 8 税金や使用料・手数料の支払い
- 9 情報公開や情報提供に係る請求手続き
- 10 その他( )

(問33で「2 利用したいとは思わない」とお答えの方に)

問33 - 2 利用したいとは思わない主な理由は何ですか。( は1つだけ)

- 1 必要性を感じないから
- 2 インターネットに接続できる情報機器を持っていない(持つ予定がない)から
- 3 パソコン操作や利用方法などで不安があるから
- 4 個人情報の漏えいなどが不安であるから
- 5 その他( )
- 6 特に理由はない

< 区政への要望について >

問34 あなたは、今後、区内にどのような施設を充実すれば良いと思いますか。ご自由に3つまでご記入ください。

( )

( )

( )

問35 江戸川区は、今後どのような施策を推進していけば良いと思いますか。( は3つまで)

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1 保健・健康づくり    | 13 男女平等などの対策       |
| 2 青少年健全育成対策   | 14 防犯などの安全・安心まちづくり |
| 3 学校教育の充実     | 15 環境保全・公害対策       |
| 4 生涯学習事業      | 16 リサイクル事業         |
| 5 景気・物価対策     | 17 清掃事業            |
| 6 中小企業振興対策    | 18 都市再開発事業         |
| 7 文化・芸術振興事業   | 19 防災対策            |
| 8 スポーツ振興事業    | 20 住宅対策            |
| 9 友好都市・国際交流事業 | 21 交通網の整備          |
| 10 高齢者対策      | 22 道路の整備           |
| 11 心身障害者対策    | 23 その他( )          |
| 12 子育て対策      | 24 わからない           |

問36 現在、あなたが区政に対して望むことがありましたら、ご自由にお書きください。

## <あなたご自身について>

最後に、お答えいただいたことを統計的に分析するため、あなたご自身やご家族についてお答えください。

F 1 あなたの性別は。( は1つだけ)

|      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢は。( は1つだけ)

|          |          |
|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 5 50～59歳 |
| 2 20～29歳 | 6 60～69歳 |
| 3 30～39歳 | 7 70歳以上  |
| 4 40～49歳 |          |

F 3 同居者に次の方がいますか。( はいいくつでも)

|               |         |           |
|---------------|---------|-----------|
| 1 小学校入学前のお子さん | 2 小・中学生 | 3 65歳以上の方 |
|---------------|---------|-----------|

F 4 あなたのご職業は。( は1つだけ)

|               |              |          |
|---------------|--------------|----------|
| 1 自営業者        | 4 勤め(パートタイム) | 7 無職     |
| 2 家族従業(家事手伝い) | 5 家事専業       | 8 その他( ) |
| 3 勤め(全日)      | 6 学生         |          |

F 5 一緒に暮らしているご家族は、自分を含めて何人いますか。( は1つだけ)

|      |      |      |        |
|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 3 3人 | 5 5人 | 7 7人以上 |
| 2 2人 | 4 4人 | 6 6人 |        |

F 6 あなたのお住まいの場所は。

町 名

|                      |                      |    |
|----------------------|----------------------|----|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | 丁目 |
|----------------------|----------------------|----|

( 例   丁目 )

ご協力いただき、ありがとうございました。

調査票の回収は、回収員(国民健康保険徴収員)が、調査期間中から6月25日頃までの間にお宅にお伺いしますので、この調査票をお渡しください。

なお、不在がちな方は、同封の返信用封筒(切手不要)に、この調査票を入れて、直接郵送くださいますようお願いいたします。